
PeopleSoft Enterprise ヒューマン リソース管理 9.1 PeopleBook: プ ロファイル管理

2010 年 12月

商標と登録商標について

OracleはOracle Corporationおよびその関連企業の登録商標です。その他の名称は、それぞれの所有者の商標または登録商標です。

ライセンス制約の保証と結果的に生じる損害の免責

このソフトウェアおよび関連ドキュメントの使用と開示は、ライセンス契約の制約条件に従うものとし、知的財産に関する法律により保護されています。ライセンス契約で明示的に許諾されている場合もしくは法律によって認められている場合を除き、形式、手段に関係なく、いかなる部分も使用、複製、複製、翻訳、放送、修正、ライセンス供与、送信、配布、発表、実行、公開または表示することはできません。このソフトウェアのリバース・エンジニアリング、逆アセンブル、逆コンパイルは互換性のために法律によって規定されている場合を除き、禁止されています。

保証免責

ここに記載された情報は予告なしに変更される場合があります。また、誤りが無いことの保証はいたしかねます。誤りを見つけた場合は、オラクル社までご連絡ください。

制限付権利

このソフトウェアまたは関連ドキュメントが、米国政府機関もしくは米国政府機関に代わってこのソフトウェアまたは関連ドキュメントをライセンスされた者に提供される場合は、次のNoticeが適用されます。

U.S. GOVERNMENT RIGHTS

Programs, software, databases, and related documentation and technical data delivered to U.S. Government customers are "commercial computer software" or "commercial technical data" pursuant to the applicable Federal Acquisition Regulation and agency-specific supplemental regulations. As such, the use, duplication, disclosure, modification, and adaptation shall be subject to the restrictions and license terms set forth in the applicable Government contract, and, to the extent applicable by the terms of the Government contract, the additional rights set forth in FAR 52.227-19, Commercial Computer Software License (December 2007). Oracle USA, Inc., 500 Oracle Parkway, Redwood City, CA 94065.

危険な用途への使用について

このソフトウェアは様々な情報管理アプリケーションでの一般的な使用のために開発されたものです。このソフトウェアは、危険が伴うアプリケーション（人的傷害を発生させる可能性があるアプリケーションを含む）への用途を目的として開発されていません。このソフトウェアを危険が伴うアプリケーションで使用する際、このソフトウェアを安全に使用するために、適切な安全装置、バックアップ、冗長性

（redundancy）、その他の対策を講じることは使用者の責任となります。このソフトウェアを危険が伴うアプリケーションで使用了ことに起因して損害が発生しても、オラクル社およびその関連会社は一切の責任を負いかねます。

第三者のコンテンツ、製品、サービスに対する免責

このソフトウェアおよびドキュメントは、第三者のコンテンツ、製品、サービスへのアクセス、あるいはそれらに関する情報を提供することがあります。オラクル社およびその関連会社は、第三者のコンテンツ、製品、サービスに関して一切の責任を負わず、いかなる保証もいたしません。オラクル社およびその関連会社は、第三者のコンテンツ、製品、サービスへのアクセスまたは使用によって損失、費用、あるいは損害が発生しても、一切の責任を負いかねます。

目次

まえがき

| | |
|---|-------------|
| PeopleSoft Enterprise ヒューマン リソース管理 PeopleBook: プロファイル管理 - まえがき | xiii |
| 対象の PeopleSoft 製品 | xiii |
| PeopleSoft Enterprise HRMS アプリケーションの基礎 | xiii |
| PeopleBook と PeopleSoft オンライン ライブラリ | xiii |

第 1 章

| | |
|------------------------|----------|
| プロファイル管理 - はじめに | 1 |
| プロファイル管理の概要 | 1 |
| プロファイル管理ビジネス プロセス | 5 |
| プロファイル管理の統合 | 6 |
| プロファイル管理の導入 | 7 |

第 2 章

| | |
|----------------------------|----------|
| コンテンツ カタログの設定 | 9 |
| コンテンツ カタログについて | 9 |
| コンテンツ カタログの設定について | 12 |
| コンテンツ タイプとプロパティの設定 | 16 |
| コンテンツ タイプのプロパティについて | 16 |
| カスタム リスト値について | 17 |
| 自由形式コンテンツ タイプについて | 18 |
| コンテンツ タイプとプロパティの設定に使用するページ | 20 |
| カスタム リスト値の定義 | 20 |
| コンテンツ タイプのプロパティの定義 | 22 |
| コンテンツ タイプの関係ルールの定義 | 25 |

| | |
|------------------------------------|----|
| コンテンツ アイテムの定義 | 27 |
| コンテンツ アイテムの定義に使用するページ | 27 |
| コンテンツ アイテム詳細の定義 | 28 |
| 評価レベル説明の定義 | 30 |
| コンテンツ アイテム関係の設定と照会 | 31 |
| グループへのコンテンツ アイテムの追加 | 33 |
| コンテンツ グループの定義 | 33 |
| コンテンツ グループおよびメンバーの定義に使用するページ | 34 |
| コンテンツ グループ タイプの定義 | 34 |
| コンテンツ グループ メンバーの定義 | 36 |
| 評価モデルの定義 | 37 |
| 評価モデルについて | 37 |
| 評価モデルの定義に使用するページ | 38 |
| 評価モデルの設定 | 38 |
| 評価説明の確認の追加 | 42 |

第 3 章

| | |
|----------------------------|-----------|
| プロフィール管理の設定 | 45 |
| プロフィール管理について | 45 |
| プロフィール管理の設定 | 51 |
| この章で使用する共通フィールド | 52 |
| プロフィール管理の設定 | 53 |
| プロフィール管理の設定に使用するページ | 53 |
| プロフィール管理のインストール設定 | 53 |
| 学歴関連の情報の定義 | 55 |
| 学歴関連の情報について | 56 |
| 学歴情報の定義に使用するページ | 57 |
| 学校の管理 | 57 |
| (JPN) 日本の学部情報の定義 | 58 |
| インスタンス識別子の定義 | 59 |
| インスタンス識別子について | 60 |
| インスタンス識別子の統合について | 64 |
| インスタンス識別子の定義に使用するページ | 64 |

| | |
|--|-----|
| インスタンス識別子の設定 | 64 |
| プロファイル識別タイプとプロファイル関連先の設定 | 67 |
| このセクションで使用する共通フィールド | 68 |
| プロファイル識別タイプとプロファイル関連先の定義に使用するページ | 69 |
| プロファイル識別タイプの定義 | 70 |
| プロファイル関連先の有効化 | 71 |
| プロファイル タイプの設定 | 72 |
| プロファイル タイプの設定に使用するページ | 73 |
| プロファイル タイプの属性の設定 | 76 |
| プロファイル タイプの識別タイプの定義 | 78 |
| プロファイル タイプのコンテンツの定義 | 80 |
| コンテンツ タイプの定義 | 83 |
| コンテンツ セクションの定義 | 84 |
| プロファイル タイプの関連先の設定 | 89 |
| プロファイル タイプのコピー | 90 |
| デフォルト プロファイル タイプの割り当て | 91 |
| プロファイル グループ タイプとプロファイル グループの作成 | 92 |
| プロファイル グループとプロファイル グループ タイプについて | 93 |
| 事前設定 | 95 |
| プロファイル グループ タイプとプロファイル グループの作成に使用するページ | 95 |
| プロファイル グループ タイプの作成 | 96 |
| プロファイル グループ定義の作成 | 97 |
| プロファイル グループ メンバーの管理 | 100 |
| プロファイル グループの作成 | 101 |
| XML Publisher のレポートおよびプロファイルを使用するための設定 | 102 |
| XML Publisher のレポートとテンプレートについて | 102 |
| 事前設定 | 104 |
| XML Publisher のレポートとテンプレートの表示および修正に使用するページ | 105 |
| 標準のレポート テンプレートの表示 | 105 |
| 既存テンプレートの修正 | 107 |

第 4 章

| | |
|-----------------------|-----|
| プロファイルの検索/比較の設定 | 109 |
|-----------------------|-----|

| | |
|-------------------------------|-----|
| プロファイルの検索/比較について | 109 |
| 検索の設定 | 115 |
| 検索タイプの設定に使用するページ | 116 |
| プロファイル検索タイプの設定 | 116 |
| 検索インデックスの作成 | 119 |
| 検索インデックスについて | 119 |
| Verity インデックスの管理について | 124 |
| 事前設定 | 127 |
| 検索インデックスの作成に使用するページ | 128 |
| 管理者リストの作成プロセスの実行 | 128 |
| プロファイル インデックスの管理プロセスの実行 | 130 |

第 5 章

| | |
|-----------------------------------|------------|
| プロファイル管理 | 133 |
| プロファイル管理について | 133 |
| 事前設定 | 134 |
| プロファイルの管理 | 135 |
| プロファイルとプロファイル タイプについて | 136 |
| プロファイルのコピー、インポート、シンジケートについて | 139 |
| 事前設定 | 141 |
| このセクションで使用する共通フィールド | 142 |
| プロファイルの管理に使用するページ | 144 |
| 個人プロファイルの作成と更新 | 150 |
| 非個人プロファイルの作成と更新 | 156 |
| プロファイルのプロファイル グループの追加と更新 | 163 |
| 追加プロファイル情報の入力 | 164 |
| プロファイル アイテム詳細の追加、更新、表示 | 165 |
| 関連プロファイル アイテムの追加 | 167 |
| プロファイル アイテム行の表示 | 169 |
| シンジケート ソース/ターゲットの表示 | 170 |
| インポートまたはシンジケートするプロファイルの選択 | 171 |
| プロファイル識別タイプの追加と更新 | 174 |
| プロファイル関連先の追加と更新 | 175 |

| | |
|----------------------------|-----|
| 個人プロフィール変更の送信 | 176 |
| 非個人プロフィール変更の送信 | 177 |
| シンジケート例外の確認 | 178 |
| シンジケート例外の詳細の確認 | 179 |
| プロフィール変更の承認 | 181 |
| プロフィール承認処理について | 181 |
| プロフィールの承認に使用するページ | 182 |
| プロフィール承認トランザクションの表示 | 183 |
| プロフィール変更の表示、承認、却下 | 185 |
| プロフィールの検索と比較 | 187 |
| プロフィールの検索/比較について | 188 |
| プロフィールの検索/比較のスコアについて | 193 |
| プロフィールの検索/比較に使用するページ | 205 |
| ソース プロファイルの選択 | 208 |
| 検索条件の設定 | 209 |
| 検索結果の表示 | 214 |
| 比較するプロフィールの選択 | 216 |
| 比較結果の表示 | 218 |
| 希望任務リストの管理 | 219 |
| 希望任務リストについて | 219 |
| このセクションで使用する共通フィールド | 220 |
| 希望任務リストの管理に使用するページ | 220 |
| 従業員の希望任務リストの管理 | 221 |
| プロフィール別の希望任務リストの表示 | 221 |
| 研修の追跡管理 | 222 |
| 従業員研修を追跡する方法について | 222 |
| 従業員研修の追跡に使用するページ | 223 |
| 従業員研修の記録 | 223 |

第 6 章

| | |
|----------------------------|------------|
| コンピテンシーと任務の適合 | 225 |
| プロフィールの比較について | 225 |
| 任務適合について | 227 |

| | |
|------------------------------------|-----|
| 点数の割り当てと重要度 | 227 |
| 複数評価 | 231 |
| 適合性評価タイプの設定 | 232 |
| 適合性評価タイプの設定に使用するページ | 233 |
| 適合性評価タイプの定義 | 233 |
| 任務に対する従業員の適合性の分析 | 234 |
| 事前設定 | 234 |
| 任務に対する従業員の適合性の分析に使用するページ | 235 |
| 任務の指定とクラスタの適合性の分析 | 236 |
| コンピテンシーの適合性の分析 | 239 |
| コンピテンシーの適合性詳細の表示 | 240 |
| 資格の適合性の分析 | 241 |
| 従業員と任務との適合性差異分析の表示 | 243 |
| 従業員に対する任務の適合性の分析 | 244 |
| 事前設定 | 244 |
| 人材に対する任務の適合性の分析に使用するページ | 245 |
| 従業員の指定とクラスタの適合性の分析 | 246 |
| コンピテンシーの適合性の分析 | 247 |
| コンピテンシーの適合性詳細の表示 | 248 |
| 資格の分析 | 248 |
| 任務と従業員との適合性差異分析の表示 | 249 |
| プロジェクトに対するチームの適合性の分析 | 250 |
| 事前設定 | 250 |
| プロジェクトに対するチームの適合性の分析に使用するページ | 251 |
| 従業員チームの設定 | 252 |
| チーム コンピテンシーの適合性の分析 | 253 |
| チーム資格の適合性の分析 | 254 |

第 7 章

| | |
|---|------------|
| コンテンツ カタログ レポートとプロフィール レポートの実行 | 257 |
| コンテンツ カタログ アイテムのレポート | 257 |
| コンテンツ カタログ レポートの実行に使用するページ | 258 |
| コンテンツ カタログ リスト レポートの実行 | 258 |

| | |
|------------------------------|-----|
| コンピテンシー カテゴリの確認 | 259 |
| プロファイル レポートの実行 | 260 |
| プロファイル レポートの実行に使用するページ | 261 |
| 個人プロファイル レポートの実行 | 263 |
| 非個人プロファイル レポートの実行 | 265 |

第 8 章

| | |
|---------------------------------------|------------|
| (GBR) 国家職業検定資格 (NVQ) の管理 | 267 |
| 国家職業検定資格 (NVQ) について | 267 |
| NVQ 情報の設定 | 269 |
| NVQ の設定について | 269 |
| NVQ 報奨団体の設定に使用するページ | 271 |
| NVQ の報奨団体の指定 | 271 |
| 従業員の NVQ の処理 | 272 |
| 従業員の NVQ の処理に使用するページ | 272 |
| NVQ プログラムへの従業員の登録 | 273 |
| NVQ 評価の入力 | 274 |
| NVQ ユニット ステータスの管理 | 275 |
| NVQ ユニット詳細の入力 | 277 |
| NVQ ユニット エlement詳細の入力 | 278 |
| 個人プロファイルの NVQ 情報の表示 | 279 |
| NVQ サマリの確認 | 281 |
| NVQ 情報の確認に使用するページ | 281 |
| 従業員の NVQ の確認 | 281 |
| NVQ に関連付けられた従業員の確認 | 282 |
| NVQ レポートの実行 | 283 |
| NVQ レポートの実行に使用するページ | 283 |
| プランの初期化プロセスの実行 | 285 |

付録 A

| | |
|---|------------|
| コンテンツ タイプとプロファイル タイプのプロパティ | 287 |
|---|------------|

| | |
|------------------------|------------|
| プロパティについて | 287 |
| コンテンツ タイプのプロパティ | 288 |
| プロファイル タイプのプロパティ | 292 |
| プロパティの初期化と検証 | 300 |
| | |
| 索引 | 303 |

PeopleSoft Enterprise ヒューマン リソース管理 PeopleBook: プロファイル管理 - まえがき

この章では、以下の内容について説明します。

- 対象の PeopleSoft 製品
- PeopleSoft Enterprise HRMS アプリケーションの基礎

注意: この PeopleBook では、基本的に PeopleBook のセクション、章、PeopleBook 全体、または製品ラインに共通して使われるフィールドについては、共通フィールドとして 1 か所でまとめて説明しています。それ以外に追加の説明が必要だと思われる場合のみ、処理や業務を行うための具体的なページに、そのフィールドの説明を記載しています。

対象の PeopleSoft 製品

この PeopleBook では、PeopleSoft Enterprise ヒューマン リソース管理のプロファイル管理について説明します。

PeopleSoft Enterprise HRMS アプリケーションの基礎

システムの設定や設計に必要な基本情報は、この PeopleBook の姉妹編とも言える『PeopleSoft Enterprise HRMS アプリケーションの基礎 PeopleBook』に記載されています。

PeopleBook と PeopleSoft オンライン ライブラリ

姉妹編の PeopleBook (PeopleBook と PeopleSoft オンライン ライブラリと呼ばれる) に以下のような一般情報が含まれています。

- PeopleSoft オンライン ライブラリと関連ドキュメンテーションについて

- PeopleSoft ドキュメンテーションへのご意見やご要望を Oracle に送信する方法
- ホストされている PeopleBook 、ダウンロード可能な HTML 形式の PeopleBook や PDF 形式の PeopleBook および更新版ドキュメンテーションにアクセスする方法
- PeopleBook の構成について
- PeopleBook で使用する表記規則
- ISO 標準の国コードおよび通貨コード
- 複数のアプリケーション間で共通の PeopleBook
- PeopleBook で使用する共通フィールド
- PeopleBook インターフェイスのナビゲートと PeopleSoft オンライン ライブラリの検索
- PeopleBook 内のスクリーン ショットおよびグラフィックの表示と印刷
- ローカルにインストールされた PeopleSoft オンライン ライブラリの管理方法 (Web サイトフォルダなど)
- ドキュメンテーション統合について、およびカスタマイズされたドキュメンテーションのライブラリへの統合方法
- アプリケーション フィールドで検出されるアプリケーション省略名

ご使用のPeopleTools リリースに対して、オンライン PeopleBook ライブラリ内で PeopleBook と PeopleSoft オンライン ライブラリを入手できます。

第 1 章

プロフィール管理 - はじめに

この章では、以下の内容について説明します。

- プロファイル管理の概要
- プロファイル管理ビジネス プロセス
- プロファイル管理の統合
- プロファイル管理の導入

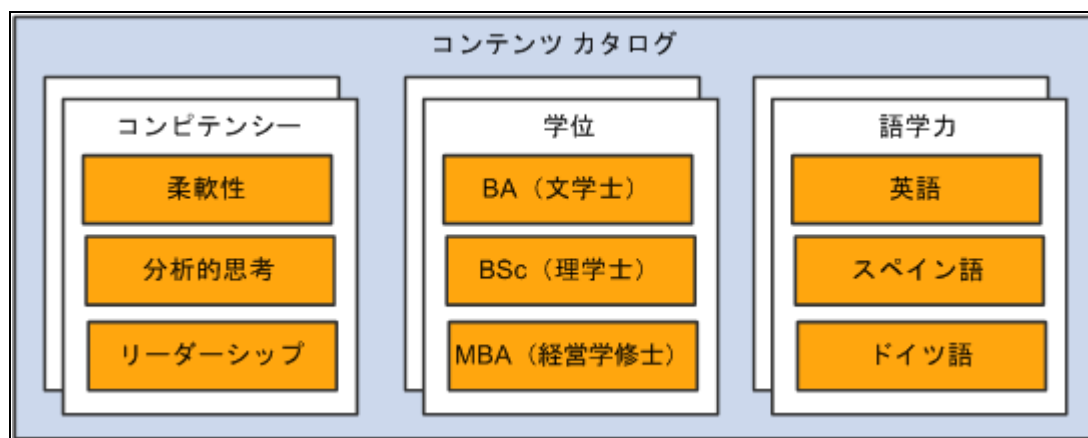
プロフィール管理の概要

プロフィールは、職務または個人の属性を記述するために組織で広く使用されます。プロフィールには、職務または個人のコンピテンシー、資格および技能がまとめられるのが一般的です。プロフィールの使用は、従業員の技能、コンピテンシー、および資格の管理に役立ちます。また、キャリア プランでは必要な研修の特定やパフォーマンスの管理、採用プロセスでは職務要件と適格応募者の検索にも役立ちます。プロフィール管理ビジネス プロセスは、業種や組織の要件を満たすプロフィールの作成と管理に必要なフレームワークを提供します。プロフィールの検索/比較機能を使用すると、ユーザー定義の条件に一致するプロフィールを検索し、プロフィールを簡単に比較できます。

コンテンツ カタログ

コンテンツ カタログには、コンピテンシーや資格およびその他のデータが登録されています。プロフィール管理責任者、管理者および従業員は、それらのデータをプロフィールに追加します。

次の図は、コンピテンシー、学位および語学力のリストを含むコンテンツ カタログを示しています。



コンピテンシー、学位および語学力を含むコンテンツ カタログの例

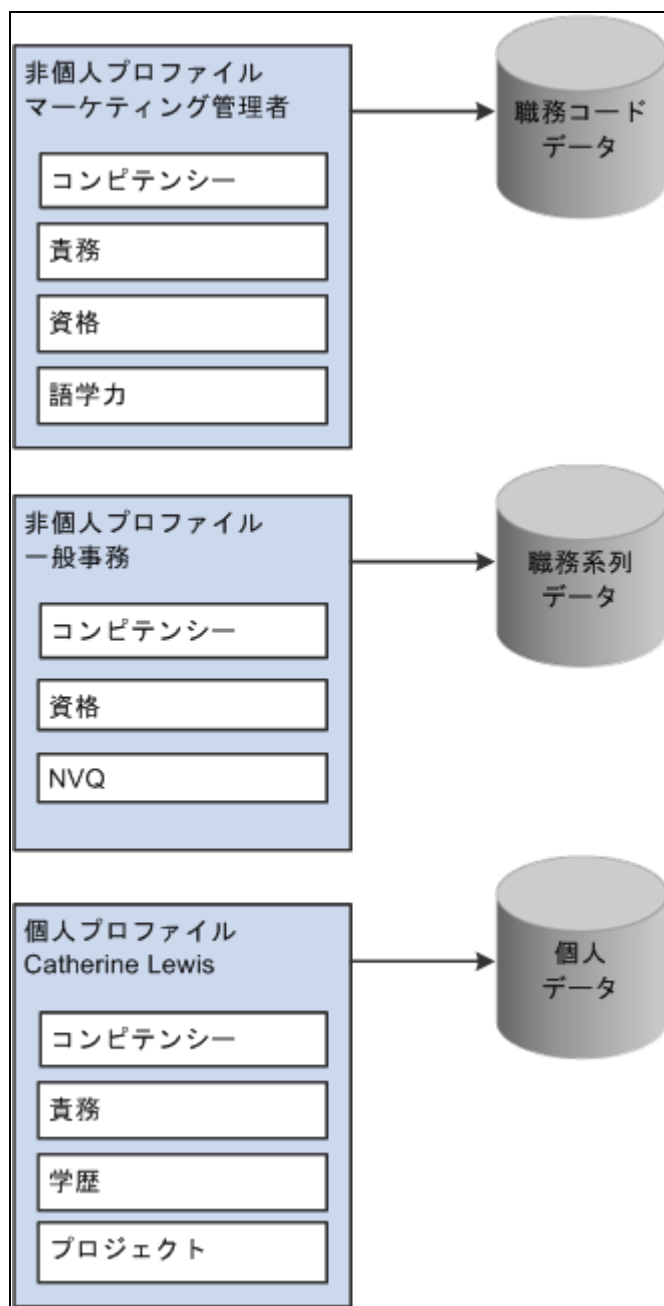
コンテンツ カタログに含まれる情報は、コンテンツ タイプ別に編成されています。コンピテンシー、語学力、学位、免許および資格などの一般的なコンテンツ タイプには、標準のコンテンツ タイプ セットが提供されています。プロフィール管理責任者は、標準のコンテンツ タイプにアイテムを追加します。

もちろん、標準のコンテンツ タイプしか使用できないわけではありません。追加のコンテンツ タイプを定義し、新しいコンテンツ タイプにアイテムをロードすることで、コンテンツ カタログを拡張できます。これにより、組織独自の要件に応じてコンテンツ カタログを設定し、その情報をプロフィールで活用することが可能です。

個人プロフィールと非個人プロフィール

追跡したい属性を追加するためにコンテンツ カタログを設定すると同様に、組織の要件に適したプロフィールを定義します。

次の図は、プロフィール管理でプロフィール コンテンツを設定し、プロフィールをシステムの任意のオブジェクトにリンクする方法を示しています。職務コードは、マーケティング管理者のコンピテンシー、責務、資格および語学力を記述するプロフィールにリンクされます。職務系列は、一般事務職のコンピテンシー、資格および国家職業検定資格 (NVQ) を記述するプロフィールにリンクされます。個人レコードは、個人のコンピテンシー、責務、学歴およびプロジェクトを記述するプロフィールにリンクされます。



職務コード、職務系列および個人のプロフィールの例

コンテンツ カタログ内のコンテンツ タイプを利用して、プロフィールの構造を定義するプロフィール タイプを作成します。プロフィール タイプでは、プロフィールに使用されるコンテンツ タイプとプロパティ、およびそのコンテンツに関連付けられた承認処理を定義します。また、そのプロフィールを個人 ID にリンクして個人プロフィールを作成するか、職務コードやポジションなどのビジネス エンティティにリンクして非個人プロフィールを作成するかも、プロフィール タイプで定義します。

業務上の必要に応じて、必要な数のプロファイル タイプを定義できます。システム データとして 4 つのプロファイル タイプが提供されています。CLUSTER、ROLE および JOB の各プロファイル タイプは、非個人プロファイルを作成する際に使用し、PERSON プロファイル タイプは従業員を記述するプロファイルを作成する際に使用します。

プロファイル管理には、プロファイル コンテンツの管理負荷を軽減するシンジケートとインポートの機能があります。プロファイル管理責任者は、共通のプロファイル コンテンツを一度設定しておく、関連するプロファイルでそのコンテンツを再利用できます。シンジケートには、ソースプロファイルを変更すればシンジケートされたコンテンツを含むターゲット プロファイルも自動的に更新されるという追加の利点もあります。

プロファイル管理ではオプションとして承認処理を行うことができます。必要な場合は、HRMS 標準の承認フレームワークを使用して承認処理を設定し、それを利用して個人プロファイルおよび非個人プロファイルの特定のセクションに対する変更を管理します。このような場面を想定した承認処理が標準で提供されていますが、必要に応じて定義を修正、あるいは新しく作成することもできます。

- 従業員による個人プロファイルの変更 (PeopleSoft Enterprise eDevelopment-人材開発を使用) は、承認を行う管理者に送信されます。
- 管理者による非個人プロファイルの変更 (PeopleSoft Enterprise eDevelopment-人材開発を使用) は、承認を行うプロファイル管理責任者に送信されます。

プロファイルの検索/比較

プロファイル管理の "プロファイルの検索/比較" 機能を使用すると、コンテンツ カタログおよびプロファイルを対象とした検索を行えます。検索タイプの例を以下に示します。

- 従業員のプロファイルに一致する任務プロファイルを検索する。
- 人材募集のプロファイルに一致する従業員を検索する。
- 任務プロファイルを選択し、類似の任務プロファイルを検索する。

検索はロールにリンクされているため、従業員、管理者、プロファイル管理責任者のそれぞれのロールに応じた検索のセットを作成できます。

プロファイルの検索/比較では、Verity 検索エンジンを使用し、検索条件に基づいてプロファイルデータの検索を実行します。一致するプロファイルのリストが、条件との一致精度に応じてランク付けされて返されます。

比較機能を使用すると、ある 1 つのソース プロファイルと 1 つ以上のターゲット プロファイルとをオンラインで比較できます。ソース プロファイルとターゲット プロファイルのコンテンツが、隣接する列に表示されるので、プロフィール管理責任者はプロフィール間の相違を確認することができます。

プロフィール管理ビジネス プロセス

PeopleSoft Enterprise ヒューマン リソース管理のプロファイル管理で提供されるビジネス プロセスは次のとおりです。

- 個人プロフィールと非個人プロフィールの管理。

プロフィール管理責任者は、使用可能なプロフィール タイプに基づいてプロフィールを作成し、コンテンツ カタログからアイテムを選択します。また、従業員用の個人プロフィールと、職務コードやポジション、任務などのエンティティ用の非個人プロフィールを作成および管理します。

- 希望任務リストの管理。

希望任務リストとは、従業員に関連付けられている非個人プロフィールの集まりです。従業員はこれを利用して、希望するプロフィールを特定することができます。プロフィール管理責任者は、従業員の希望任務リストに対してプロフィールの追加と削除を行うことができます。

- プロファイル承認の管理。

承認管理を使用すると、プロフィール管理責任者は承認ワークフロー エンジンによって送信されたプロフィール変更を表示し、その変更を承認または却下できます。以前に承認または却下した変更について、承認情報を表示することもできます。

- プロファイルの検索/比較

プロフィール管理責任者は、自分のロールに設定されている一連の検索を使用できます。プロフィール管理責任者は検索タイプに応じた検索を使用して、ソース プロファイルに一致する、または手動で入力した検索条件に一致するターゲット プロファイルを特定します。検索結果では、検索エンジンが算出したプロフィール スコアに基づいて、最も一致したものが検出されます。プロフィール管理責任者は、検索結果に一覧表示されたプロフィールを比較するか、プロフィールの比較を使用して、選択したプロフィールを比較できます。

- 任務に対するコンピテンシーおよび資格の適合。

任務適合のオプションを使用すると、プロフィール管理責任者は個人のコンピテンシーと資格、あるいはチームのコンピテンシーと資格を、任務ごとに必要なコンピテンシーおよび資格と比較することができます。

- (GBR) 国家職業検定資格 (NVQ) の管理。

プロフィール管理には、NVQ に登録されている従業員の追跡とレポート作成を行うためのコンテンツ タイプとプロフィール タイプが用意されています。

この PeopleBook のビジネス プロセスの章では、これらのビジネス プロセスについて説明します。

プロフィール管理の統合

プロフィール管理は、次のような PeopleSoft Enterprise ヒューマン リソース管理の他のビジネス プロセスと統合されます。

- キャリア プランと後任計画
- 教育・研修管理
- 人事・労務管理

これには、米国連邦政府の職員と軍の階級処理のために従業員情報を追加するプロセスも含まれています。

- フランス公的機関機能

また、次のような他の PeopleSoft Enterprise HRMS アプリケーションとも統合されます。

- eDevelopment-人材開発

eDevelopment-人材開発には、プロフィール管理の管理責任者機能を補完する、従業員と管理者のセルフサービス オプションがあります。

- ePerformance-パフォーマンス管理
- タレント獲得管理
- 応募者ゲートウェイ
- Campus Self Service

プロフィール管理は次のものとも統合されます。

- PeopleSoft Enterprise ラーニング マネジメント、Financials、CRM および Enterprise パフォーマンス マネジメント

- サードパーティのアプリケーション

プロファイル管理をサードパーティのコンテンツ プロバイダと統合して、コンピテンシー コンテンツをコンテンツ カタログにロードすることができます。

統合における留意事項については、この PeopleBook の導入に関する章で説明します。

プロファイル管理の導入

PeopleSoft セットアップ マネージャを使用すると、導入する機能に基づいて、実行する必要のある設定タスクのリストを生成できます。この設定タスクには、設定する必要のあるコンポーネントが、テーブルにデータを入力すべき順番でリストされます。また、関連する PeopleBook ドキュメンテーションへのリンクも含まれます。

プロファイル管理には、既存システムからプロファイル管理のテーブルへデータをロードするコンポーネント インターフェイスも用意されています。テーブルにデータをロードするには、Excel to Component Interface ユーティリティを使用します。

以下は、コンポーネント インターフェイスを持つコンポーネントの一覧です。

| コンポーネント | コンポーネント インターフェイス | 参照先 |
|---------------|---------------------------|--|
| JPM_CAT_ITEMS | CI_JPM_CAT_ITEMS_COMP | 参照: 第 2 章、「 コンテンツ カタログの設定 」、9 ページ。 |
| JPM_CAT_ITEMS | CI_JPM_CAT_ITEMS_CRITERIA | 参照: 第 2 章、「 コンテンツ カタログの設定 」、9 ページ。 |
| JPM_CAT_ITEMS | CI_JPM_CAT_ITEMS_ELEMENT | 参照: 第 2 章、「 コンテンツ カタログの設定 」、9 ページ。 |
| JPM_CAT_ITEMS | CI_JPM_CAT_ITEMS_GOAL | 参照: 第 2 章、「 コンテンツ カタログの設定 」、9 ページ。 |
| JPM_CAT_ITEMS | CI_JPM_CAT_ITEMS_HON | 参照: 第 2 章、「 コンテンツ カタログの設定 」、9 ページ。 |
| JPM_CAT_ITEMS | CI_JPM_CAT_ITEMS_LIC | 参照: 第 2 章、「 コンテンツ カタログの設定 」、9 ページ。 |
| JPM_CAT_ITEMS | CI_JPM_CAT_ITEMS_RESP | 参照: 第 2 章、「 コンテンツ カタログの設定 」、9 ページ。 |

| コンポーネント | コンポーネント インターフェイス | 参照先 |
|---------------|------------------------------|--|
| JPM_CAT_ITEMS | CI_JPM_CAT_ITEMS_SUBCOM P | 参照: 第 2 章、「 <u>コンテンツ カ タログの設定</u> 」、9 ページ。 |

その他の情報ソース

導入プランの作成段階では、導入のドキュメンテーション、データ モデル、ビジネス プロセス マップなど、PeopleSoft 内にある全ての情報を活用するようにしてください。

関連項目:

Enterprise PeopleTools PeopleBook: PeopleSoft Component Interfaces

Enterprise PeopleTools PeopleBook: PeopleSoft Setup Manager

第 2 章

コンテンツ カタログの設定

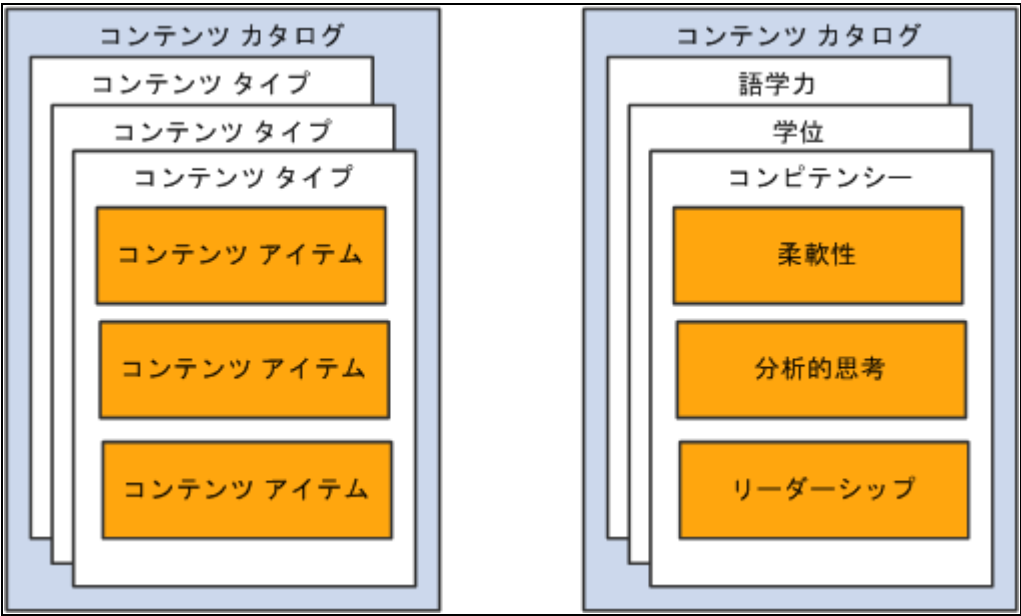
この章では、コンテンツ カタログの概要と、以下の方法について説明します。

- コンテンツ タイプとプロパティの設定
- コンテンツ アイテムの定義
- コンテンツ グループの定義
- 評価モデルの定義

コンテンツ カタログについて

コンテンツ カタログとは、個人プロフィールまたは非個人プロフィールに関連付けることのできるデータのリポジトリです。PeopleSoft Enterprise ePerformance-パフォーマンス管理、タレント獲得管理、応募者ゲートウェイ、ラーニング マネジメントなど他のアプリケーションによって使用されます。

PeopleSoft Enterprise HRMS のコンテンツ カタログでは、タイプの異なる情報を設定できる汎用的な構造を用意しています。次の図は、複数のコンテンツ タイプを含むコンテンツ カタログとコンテンツ アイテムを含むコンテンツ タイプの汎用的な構造を示しています。また、語学力、学位およびコンピテンシーのコンテンツ タイプを含むコンテンツ カタログの例も示しています。



PeopleSoft HRMS コンテンツ カタログの汎用的な構造

コンテンツ カタログでは、タイプの異なる情報 (コンピテンシー、学位、語学力など) を**コンテンツ タイプ**として定義し、各コンテンツ タイプのデータを**コンテンツ アイテム**として設定します。たとえば、DEG (学位) というコンテンツ タイプには、文学士 (BA) というコンテンツ アイテムがあります。

コンテンツ カタログの構造を利用すると、組織のプロファイルに追加できるコンテンツ タイプを簡単に拡張することができます。

コンテンツ カタログのシステム データ

PeopleSoft アプリケーションでは、一連のコンテンツ タイプがあらかじめ設定されたコンテンツ カタログを用意しています。組織の要件に適するように、このコンテンツ カタログにコンテンツ タイプとコンテンツ アイテムを追加できます。

注意: PeopleSoft が提供するコンテンツ アイテムは、あくまでもサンプル データです。

システム データとして、次のコンテンツ タイプが提供されます。

| コンテンツ タイプ | 名称 |
|------------|---------|
| AREA STUDY | 専攻分野 |
| COMPETENCY | コンピテンシー |
| DEG | 学位 |

| コンテンツ タイプ | 名称 |
|-------------|-----------------|
| EDLVLACHV | 学歴 |
| ELEMENT | コンピテンシー エlement |
| GEOG_PREF | 希望勤務地域 |
| GOAL | 目標 |
| HON | 表彰/報奨 |
| INITIATIVE | イニシアチブ |
| INTL_PREF | 希望海外勤務地 |
| LIC | 免許/資格 |
| LNG | 語学力 |
| LOCATION | 現在の勤務地 |
| LOCATN_PREF | 希望勤務地 |
| MEM | 会員資格 |
| MISSION | ミッション |
| NVQ | NVQ |
| NVQ UNIT | NVQ ユニット |
| NVQ ELEMENT | NVQ エlement |
| RANK | 軍の階級 |
| RESP | 責務 |
| SPECL PROJ | 特別プロジェクト |
| SUB COMP | サブ コンピテンシー |
| SUCCESS | 成功条件 |

| コンテンツ タイプ | 名称 |
|-----------|--------|
| TRAVEL | 希望出張地 |
| TST | テスト/検査 |

注意: RANK は、軍関係の顧客がプロフィールに階級を記録するためのコンテンツ タイプです。イベント マネージャを使用してプロフィール管理と職務データを統合することができるため、職務データで個人の階級が更新された場合にはプロフィールも自動的に更新されます。

参照: PeopleSoft Enterprise ヒューマン リソース管理 9.1 PeopleBook: 人事・労務管理、「雇用データの追加」、給与プラン情報の入力。

コンテンツ カタログの設定について

コンテンツ カタログを設定するには、次の項目を定義します。

- コンテンツ タイプ
- コンテンツ アイテム
- (省略可) コンテンツ グループ タイプとコンテンツ グループ

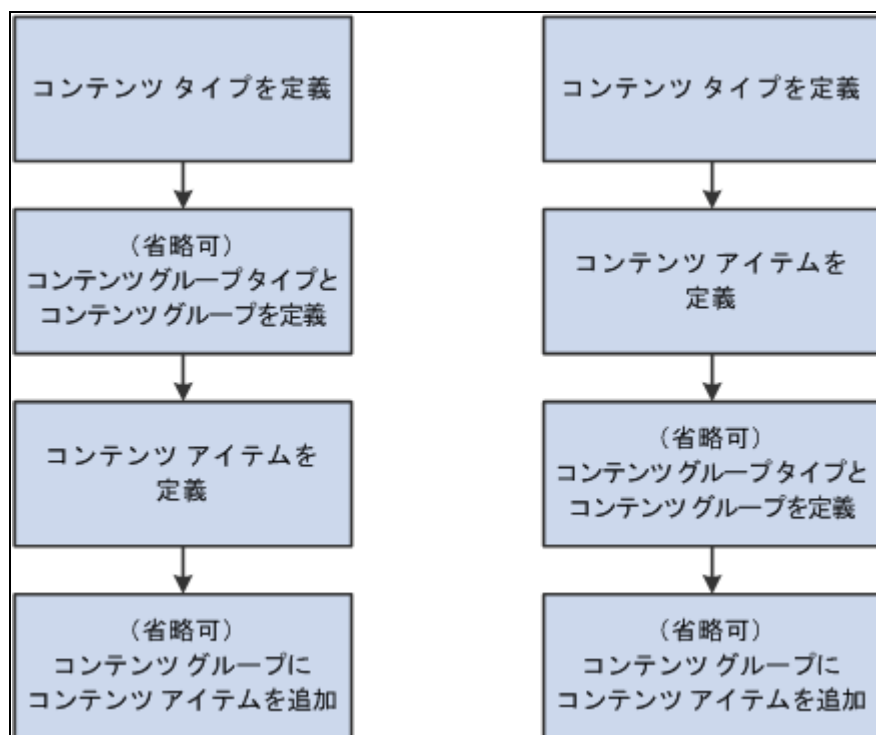
コンテンツ グループを使用すると、コンテンツ タイプ内のコンテンツ アイテムをカテゴリに分類することができます。

注意: コンテンツ カタログで評価モデルを使用する場合は、コンテンツ アイテムに評価モデルを関連付けるために、あらかじめ評価モデル ページで定義しておく必要があります。

参照: 第 2 章、「コンテンツ カタログの設定」、評価モデルの定義、 37 ページ。

コンテンツ カタログを設定する最初の手順は、コンテンツ タイプの設定です。その次に、コンテンツ グループとコンテンツ アイテムを設定する順序は任意です。コンテンツ アイテムの分類方法がわかっている場合は、先にコンテンツ グループを作成してからコンテンツ アイテムを設定します。逆に、追加するコンテンツ アイテムは決定していてアイテムの分類が未定の場合は、先にコンテンツ アイテムを設定してからグループを作成し、グループにアイテムを追加します。

次の図は、コンテンツ カタログを設定する 2 つの方法 (コンテンツ グループを設定してからアイテムを設定する方法と、アイテムを設定してからコンテンツ グループを設定する方法) を示しています。



コンテンツ グループを設定してからコンテンツ アイテムを設定するか、またはコンテンツ アイテムを先に設定

コンテンツ タイプとコンテンツ アイテム

コンテンツ タイプ コンポーネント (JPM_CAT_TYPES) には次の 2 つのページがあります。

- コンテンツ タイプ ページには、各コンテンツ タイプのプロパティ (フィールド) が一覧されます。

各プロパティに対して、アイテム詳細ページに表示されるフィールドの属性を定義します。

- 関係ルール ページでは、このコンテンツ タイプがカタログ内の他のコンテンツ タイプとどのように関連付けられるかを定義します。

コンテンツ アイテムを設定するコンポーネントは全てのコンテンツ タイプで同じですが、表示されるページとフィールドは、コンテンツ タイプの定義によって異なります。コンテンツ アイテム コンポーネント (JPM_CAT_ITEMS) には次の 3 つのページがあります。

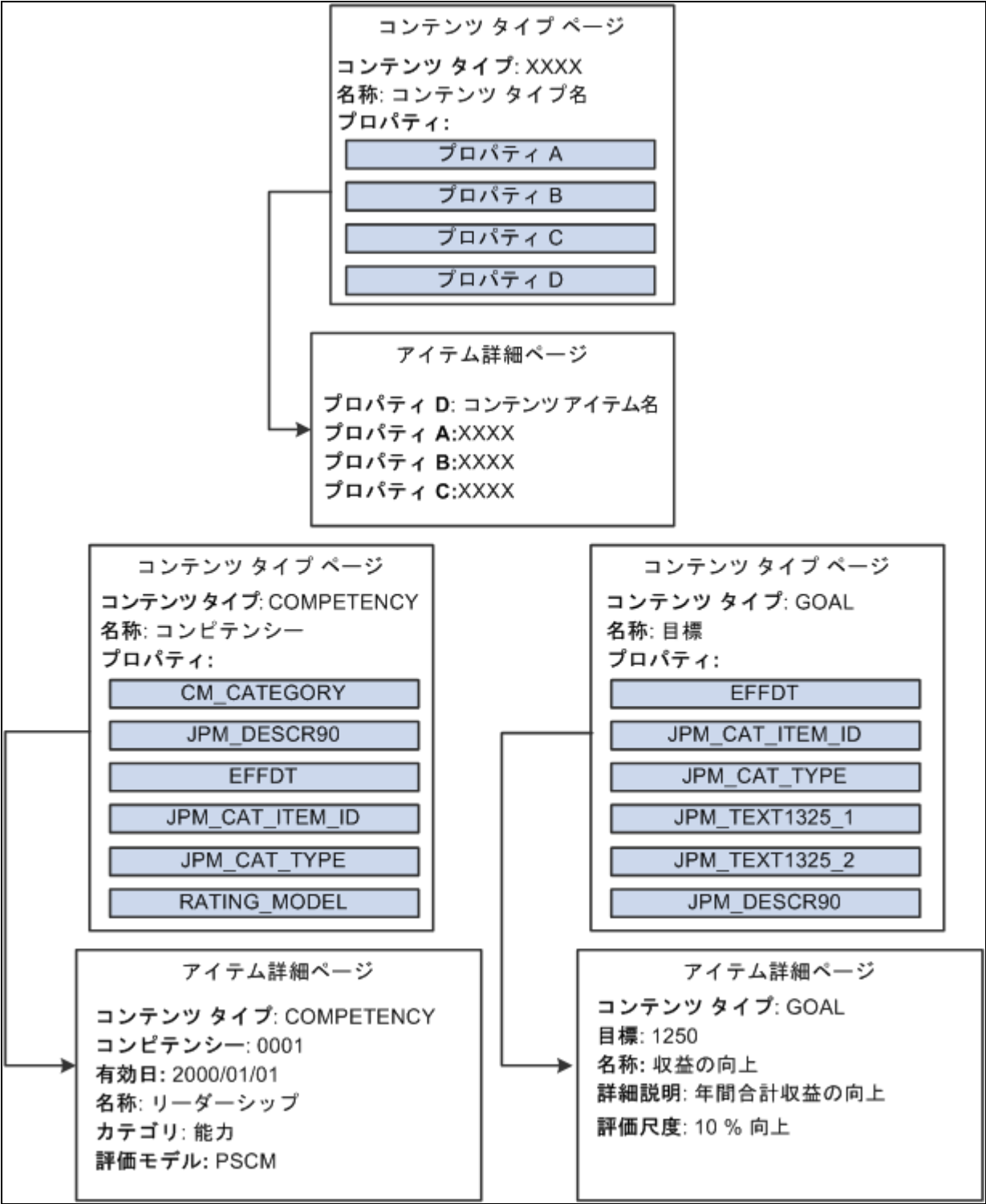
- アイテム詳細ページでは、コンテンツ アイテムの主な詳細を設定します。
- 関連アイテム ページでは、コンテンツ アイテム間の関連を定義します。

コンテンツ タイプに関係ルールが定義されていない場合、このページは表示されません。

- グループ メンバー ページでは、このコンテンツ アイテムが属するグループを定義します。

コンテンツ タイプにグループがない場合、このページは表示されません。

アイテム詳細ページのフィールドは、コンテンツ タイプ ページで選択したプロパティによって大きく異なります。次の図は、コンテンツ タイプ ページで選択したプロパティによって、アイテム詳細ページのフィールドがどのように変わるかを示したものです。この図には、汎用のコンテンツ タイプと 2 つのコンテンツ タイプの例 (コンピテンシーと目標) を示しています。



コンテンツ タイプのプロパティによって、コンテンツ アイテムを定義するフィールドが変わります。

注意: プロファイル タイプの一部のプロパティでは、プロファイルの検索/比較機能に使用する Verity インデックスにコードベースのデータしか保存されません。これらのインデックスでは、英数字、下線 ("_")、ハイフン ("-")、またはピリオド (".") の記号を含むデータでの検索単語のマッチングのみがサポートされます。これらの下線、ハイフン、ピリオドの記号は、単語の先頭または末尾に付けないようにする必要があります。プロファイル アイテム プロパティのプロンプト リストに関連付ける新しいコンテンツ アイテムまたは任意のデータを定義する際は、これらの要件に準拠した識別子を割り当ててください。

コンテンツ タイプとプロパティの設定

コンテンツ タイプとプロパティを設定するには、カスタム リスト値コンポーネント (JPM_C_LIST_VALUES) とコンテンツ タイプ コンポーネント (JPM_CAT_TYPES) を使用します。

このセクションでは、コンテンツ タイプのプロパティ、カスタム リスト値および自由形式コンテンツ タイプの概要と、以下の方法について説明します。

- カスタム リスト値の定義
- コンテンツ タイプのプロパティの定義
- コンテンツ タイプの関係ルールの定義

コンテンツ タイプのプロパティについて

コンテンツ タイプは、コンテンツ カタログに追加できる広い意味でのアイテム グループです。コンテンツ タイプ内で、このタイプのアイテム全てが持つ任意または必須のプロパティを指定します。コンテンツ タイプに対して定義したプロパティは、アイテム詳細ページでフィールドとして表示されます。デフォルト ラベル テキストの変更や、デフォルト値の選択が可能なほか、アイテム詳細ページでこのフィールドを入力可能、入力不可、または非表示のいずれにするかを指定できます。

関連項目:

[付録 A、「コンテンツ タイプとプロファイル タイプのプロパティ」、コンテンツ タイプのプロパティ、288 ページ](#)

カスタム リスト値について

コンテンツ アイテム - アイテム詳細ページに表示されるフィールドは、コンテンツ タイプ ページでプロパティとして設定されます。これらのフィールドの多くは、トランスレート テーブルに定義された値のリストに関連付けられていますが、PeopleSoft アプリケーションではプロファイル管理責任者が EP_SUB_LEVEL フィールドと EP_ITEM_STATUS フィールド用の値のカスタム リストを定義できます。つまり、[レベル] フィールドなどの同じフィールドでも、コンテンツ タイプごとにコンテンツ アイテムに異なるプロンプト値を定義できます。たとえば、あるコンテンツ アイテムでは難易度として、"高度"、"普通"、"中間" の選択肢を定義し、別のコンテンツ アイテムでは "最低"、"普通"、"最高レベル" の選択肢を定義できます。組織は、カスタム リスト値 ページを使用して、これらのフィールドのプロンプト値を変更または追加できます。コンテンツ タイプ ページの [プロパティ属性] タブでは、EP_SUB_LEVEL コンテンツ アイテム プロパティに使用するカスタム リストを選択します。

注意: プロファイル管理では、EP_SUB_LEVEL フィールドのみを使用します。ePerformance-パフォーマンス管理では、EP_SUB_LEVEL フィールドと EP_ITEM_STATUS フィールドを使用します。

ePerformance-パフォーマンス管理ビジネス プロセスでは、コンテンツ アイテムの取得にコンテンツ カタログも使用します。この統合により、プロファイル管理責任者は ePerformance-パフォーマンス管理のテンプレートと記入票で EP_ITEM_STATUS フィールドと [難易度] (EP_SUB_LEVEL) フィールドのカスタム リストを作成できます。

次の表は、システム データとして提供されるカスタム リストを示しています。

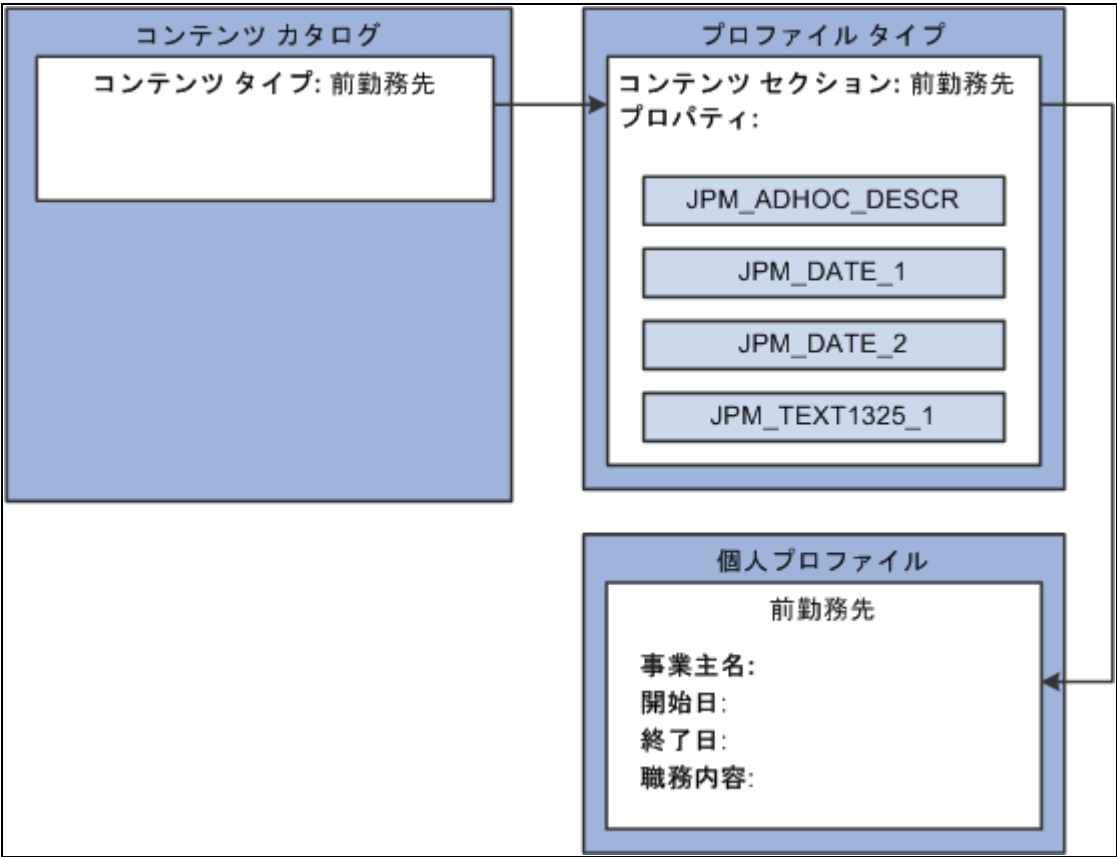
| フィールド名 | プロンプト リスト名 | 名称 | リスト値 |
|----------------|----------------|----------------------|---|
| EP_SUB_LEVEL | EP_SUB_LEVEL | 難易度 | <ul style="list-style-type: none"> • A - 高度 • B - 普通 • I - 中間 |
| EP_ITEM_STATUS | EP_ITEM_STATUS | ePerformance 項目ステータス | <ul style="list-style-type: none"> • A - 該当なし • C - 完了 • I - 進行中 |

注意: EP_SUB_LEVEL フィールドは、SUB_COMP (サブ コンピテンシー) コンテンツ タイプのコンテンツ カタログにのみ提供されます。必要に応じて、他のコンテンツ タイプを作成または更新し、このプロパティ (フィールド) を含めることができます。

自由形式コンテンツ タイプについて

組織の要件によっては、データの量やメンテナンス性のために、プロファイル コンテンツの特定のタイプがコンテンツ カタログでの格納に不適切な場合があります。たとえば、個人プロファイルに、従業員の前勤務先を記録するセクションを追加したいとします。しかし、勤務先はデータベースに格納されておらず、この情報は個人プロファイルにしか適用できません。このようなタイプの情報については、基本的に空のプレースホルダである自由形式のコンテンツ タイプを定義することができます。自由形式のコンテンツ タイプにはフィールドが含まれず、コンテンツ アイテムを作成することができません。

プロファイル タイプに自由形式コンテンツ タイプを追加する場合は、その特定のプロファイル タイプについて入力される情報を定義するプロパティ (フィールド) を追加します。次の図は、自由形式コンテンツ タイプを使用して、前勤務先とその雇用日や職務内容などの関連情報を記録する方法を示しています。



個人プロフィールに前勤務先情報を記録するための自由形式コンテンツ タイプの例

この例で、前勤務先を示すコンテンツ タイプ定義にはフィールドもコンテンツ アイテムもありません。プロフィール タイプにこのコンテンツ タイプを追加すると、勤務先名、勤務の開始日と終了日、および説明の各フィールドが職務内容に追加されます。個人プロフィール ページで、従業員はこれらのフィールドに前勤務先の情報を追加します。データベースにはレコードとして定義されていないため、勤務先を検証することはできません。

自由形式コンテンツ タイプを作成するには、コンテンツ タイプ ページで [自由形式タイプ] チェック ボックスをオンにします。

注意: プロファイルの検索/比較機能を使用している場合は、自由形式のコンテンツ セクションを追加できません。

コンテンツ タイプとプロパティの設定に使用するページ

| ページ名 | 定義名 | ナビゲーション | 用途 |
|------------|-------------------|--|---|
| コンテンツ リスト値 | JPM_C_LIST_VALUES | [HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[プロファイル管理]、[コンテンツ カタログ]、[カスタム リスト値]、[カスタム リスト値] | 難易度と ePerformance 項目ステータスに有効な値を定義するために使用するカスタム値リストを定義します。 |
| コンテンツ タイプ | JPM_CAT_TYPES | [HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[プロファイル管理]、[コンテンツ カタログ]、[コンテンツ タイプ]、[コンテンツ タイプ] | コンテンツ タイプのプロパティを定義します。コンテンツ タイプに対して選択するプロパティによって、アイテム詳細ページに表示されるフィールドと、各フィールドの属性が異なります。 |
| 関係ルール | JPM_CAT_TYPE_RLAT | [HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[プロファイル管理]、[コンテンツ カタログ]、[コンテンツ タイプ]、[関係ルール] | コンテンツ タイプ間の関係を設定および照会します。 |

カスタム リスト値の定義

カスタム リスト値ページにアクセスします ([HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[プロファイル管理]、[コンテンツ カタログ]、[カスタム リスト値]、[カスタム リスト値])。

カスタム リスト値

フィールド名: EP_SUB_LEVEL

プロンプト リスト名: EP_SUB_LEVEL

カスタム リスト値

検索 | 全件表示 | 最初 1/1 最後

有効日: 1900/01/01

ステータス: アクティブ

+

-

名称: 難易度

略称: レベル

☒ システム データ

リスト値

カスタム リスト | 全件表示 | 最初 1-3/3 最後

| リストの値 | 名称 | | |
|-------|----|---|---|
| A | 高度 | + | - |
| B | 普通 | + | - |
| I | 中間 | + | - |

カスタム リスト値ページ

フィールド名

コンテンツ タイプのフィールド プロパティとして機能するフィールドを選択します。ユーザーは、このページで定義する値のリストからフィールドの値を選択します。有効なフィールドは、EP_SUB_LEVEL と EP_ITEM_STATUS です。

プロンプト リスト名

このカスタム リストを識別するコードを入力します。このリストは、コンテンツ タイプ プロパティの [リスト] フィールドに関連付けられ、ユーザーが使用できる値のリストが設定されます。

名称

カスタム プロンプト リストの名称を入力します。この値は、コンテンツ タイプ ページの [プロパティ] タブの [リスト] フィールドに表示されます。

参照: 第 2 章、「[コンテンツ カタログの設定](#)」、[\[プロパティ属性\] タブ](#)、24 ページ。

システム データ

このチェック ボックスがオンになっているのは、システム標準のリスト値です。

リスト値

このセクションを使用して、カスタム リストに含める有効値を入力します。

リストの値

このフィールドに格納するコード値を入力します。

名称

表示される値の名称を入力します。このテキストは、[コンテンツ アイテム] フィールドの [レベル] フィールドのドロップダウン リストに表示されます。

注意: [レベル] フィールドのラベル名は、コンテンツ タイプ ページで EP_SUB_LEVEL の行の [ラベル テキスト] フィールドに表示されるデフォルト値に基づきます。

コンテンツ タイプのプロパティの定義

コンテンツ タイプ ページにアクセスします ([HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[プロファイル管理]、[コンテンツ カタログ]、[コンテンツ タイプ]、[コンテンツ タイプ])。

コンテンツ タイプ(T) 関係ルール(R)

コンテンツ タイプ: SUB_COMP ☒ システム データ

名称: サブ コンテンシー ☐ 自由形式タイプ

プロパティ カスタマイズ | 検索 | 最初 1-8/8 最後

プロパティ(P) プロパティ属性(A)

| フィールド名 | ラベル テキスト | システム データ | キー フィールド | 必須 | | |
|-----------------|--|-------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|----------------------------------|----------------------------------|
| EFFDT | <input type="text" value="有効日"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="button" value="+"/> | <input type="button" value="-"/> |
| EFF_STATUS | <input type="text" value="ステータス"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="button" value="+"/> | <input type="button" value="-"/> |
| JPM_CAT_ITEM_ID | <input type="text" value="サブ コンテンシー"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="button" value="+"/> | <input type="button" value="-"/> |
| JPM_CAT_TYPE | <input type="text" value="コンテンツ タイプ"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="button" value="+"/> | <input type="button" value="-"/> |
| JPM_DESCR90 | <input type="text" value="タイトル"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="button" value="+"/> | <input type="button" value="-"/> |
| EP_SUB_LEVEL | <input type="text" value="レベル"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="button" value="+"/> | <input type="button" value="-"/> |
| JPM_TEXT1325_1 | <input type="text" value="詳細説明"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="button" value="+"/> | <input type="button" value="-"/> |
| RATING_MODEL | <input type="text" value="評価モデル"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="button" value="+"/> | <input type="button" value="-"/> |

コンテンツ タイプ ページ - プロパティ タブ

システム データ

このチェック ボックスがオンになっているのは、システム標準のコンテンツ タイプです。

自由形式タイプ

自由形式コンテンツ タイプを作成する場合は、このチェック ボックスをオンにします。自由形式コンテンツ タイプには、プロパティまたはコンテンツ アイテムを定義できません。

参照: 第 2 章、「コンテンツ カタログの設定」、自由形式コンテンツ タイプについて、18 ページ。

[プロパティ] タブ

このスクロール領域で選択するプロパティは、アイテム詳細ページでフィールドとして表示されます。プロパティを使用して、このコンテンツ タイプのコンテンツ アイテムを定義します。

全てのコンテンツ タイプで、次の 5 つのプロパティが必須です。

- コンテンツ タイプ (JPM_CAT_TYPE)
- コンテンツ アイテム ID (JPM_CAT_ITEM_ID)
- 有効日 (EFFDT)
- 有効日現在のステータス] (EFF_STATUS)
- 説明 (JPM_DESCR90)

新しいコンテンツ タイプを作成するとき、これらのプロパティはグリッドに自動的にロードされます。編集できるのはラベル テキストと、[コンテンツ アイテム ID] および [説明] の最大長だけです。

このタイプのアイテムの追跡に必要な、その他のプロパティをコンテンツ タイプに追加します。たとえば、評価が必要なアイテム (コンピテンシーや語学力など) を持つタイプには評価モデル、期間で追跡されるアイテムを持つタイプには期間プロパティをそれぞれ追加できます。

プロパティ

有効値のリストから、このコンテンツ タイプに追加するプロパティを選択します。システム データとして提供されているコンテンツ タイプの場合、標準のプロパティを削除することはできませんが、他のプロパティを追加することは可能です。

参照: 付録 A、「コンテンツ タイプとプロファイル タイプのプロパティ」、コンテンツ タイプのプロパティ、288 ページ。

ラベル テキスト

選択したプロパティのデフォルトのラベル テキストが表示されますが、よりわかりやすいラベルに変更できます。ここで定義するラベル テキストが、アイテム詳細ページで表示されます。

注意: アイテム詳細ページでフィールドにどんな情報を入力すべきかユーザーが正しく理解できるように、プロファイルには意味のあるラベルを選ぶことをお勧めします。

システム データ

このフィールドは表示専用です。PeopleSoft は、一部のコンテンツタイプをシステム データとして提供します。プロパティがこのようなシステムデータの一部として提供されている場合、このチェックボックスが自動的にオンに設定されます。

キー フィールド

このフィールドは表示専用です。プロパティがレコードのキーフィールドである場合、このチェック ボックスがオンに設定されます。

必須

アイテム詳細ページでアイテムを定義する際このプロパティを必須にする場合にオンにします。

[プロパティ属性] タブ

コンテンツ タイプ ページの [プロパティ属性] タブにアクセスします。

| プロパティ | | | | | | | 加減サイズ 検索 | | 最初 | 1-8/8 | 最後 |
|-----------------|------|------------|-----|-----|-----|--------|------------|--|----|-------|-----|
| プロパティ(P) | | プロパティ属性(A) | | | | | | | | | |
| フィールド名 | 表示 | 最大長 | 最小値 | 最大値 | リスト | デフォルト値 | | | | | |
| EFFDT | 編集可能 | | | | | | | | | | + - |
| EFF_STATUS | 編集可能 | 1 | | | | | | | | | + - |
| JPM_CAT_ITEM_ID | 編集可能 | 12 | | | | | | | | | + - |
| JPM_CAT_TYPE | 編集可能 | | | | | | | | | | + - |
| JPM_DESCR90 | 編集可能 | 60 | | | | | | | | | + - |
| EP_SUB_LEVEL | 編集可能 | 1 | | | 難易度 | | | | | | + - |
| JPM_TEXT1325_1 | 編集可能 | 1325 | | | | | | | | | + - |
| RATING_MODEL | 編集可能 | 4 | | | | PSCM | | | | | + - |

コンテンツ タイプ ページ - プロパティ属性タブ

| | |
|------------------|---|
| 表示 | このプロパティをアイテム詳細ページで入力可能 ([編集可能])、入力不可 ([表示専用])、または非表示 ([非表示]) のいずれにするかを選択します。 |
| 最大長 | このプロパティのフィールド長を入力します。 |
| 最小値 、 最大値 | 数値属性の場合に、最小値と最大値を入力します。 |
| リスト | <p>カスタム リスト値テーブルに定義されたカスタム リストを選択します。このフィールドは、(EP_SUB_LEVEL のように) フィールドにカスタム リストが定義されている場合にのみ表示されます。リスト値を選択すると、指定されたカスタム リスト値に関連付けられたリスト値から、[デフォルト値] フィールドの値が動的に作成されます。</p> <p>参照: 第 2 章、「<u>コンテンツ カタログの設定</u>」、<u>カスタム リスト値の定義</u>、20 ページ。</p> |
| デフォルト値 | このプロパティのデフォルト値を入力します。アイテム詳細ページでは、この値がフィールドのデフォルトになります。プロパティを表示専用または非表示にした場合は、デフォルト値を選択する必要があります。[デフォルト値] フィールドを使用できるのは、あらかじめ定義された値を持つプロパティか、プロンプト テーブルに関連付けられているプロパティだけです。 |

コンテンツ タイプの関係ルールの定義

関係ルール ページにアクセスします ([HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[プロファイル管理]、[コンテンツ カタログ]、[コンテンツ タイプ]、[関係ルール])。

コンテンツ タイプ(T)

関係ルール(R)

コンテンツ タイプ:

SUB_COMP

☒ システム データ

名称:

サブ コンテンソー

| 関係 | 関連コンテンツ タイプ | 名称 | システム データ | | |
|---------|-------------|--------|-------------------------------------|---|----------------------------------|
| 関係 | | | | | |
| 関連タイプの子 | COMPETENCY | コンテンソー | <input checked="" type="checkbox"/> | <input style="border: 1px dashed gray;" type="button" value="+"/> | <input type="button" value="-"/> |

関係ルール ページ

コンテンツ タイプが他のコンテンツ タイプに関連付けられる場合は、このページで関係を定義します。コンテンツ タイプに関係ルールがない場合、ページは空白にしておきます。

関係

[関係タイプの親] または [関係タイプの子] のいずれかを選択します。子アイテムは、親アイテムの下でプロファイルに追加されます。これらの関係は階層構造になります。

(GBR) [サポート] または [関連タイプによりサポート] は、NVQ と NVQ ユニットのコンテンツ タイプに適用されます。これらのアイテムは、相互に階層関係にはならず (つまり、サポートするアイテムがサポートされるアイテムの下に追加されない)、このタイプのアイテムを同じプロファイルと一緒に適用し、一緒に確認することができます。

関連コンテンツ タイプ

このコンテンツ タイプが関連付けられるコンテンツ タイプを選択します。

システム データ

このフィールドは表示専用です。このコンテンツ タイプが PeopleSoft アプリケーションの標準のシステムデータである場合、このチェック ボックスが自動的にオンに設定されます。

ここで関係を作成してコンテンツ タイプを保存すると、関連コンテンツ タイプには逆の関係が自動的に設定されます。たとえば、コンテンツ タイプ "A" を設定し、次の関係を定義するとします。

コンテンツ タイプ "A" は、コンテンツ タイプ "B" に対して "関連タイプの親"

コンテンツ タイプ "B" の定義が自動的に更新され、次の関係が定義されます。

コンテンツ タイプ "B" は、コンテンツ タイプ "A" に対して "関連タイプの子"

2 つのコンテンツ タイプ間に 2 種類の関係を作成したり、コンテンツ タイプとそれ自身の間に関係を作成したりすることはできません。そのような定義を試行した場合、重複挿入のエラーになります。たとえば、コンテンツ タイプ "COMPETENCY" が、コンテンツ タイプ "SUB_COMP" に対して "関連タイプの親" と "関連タイプの子" の両方の関係を持つことはできません。

コンテンツ アイテムの定義

コンテンツ アイテムを設定するには、コンテンツ アイテム コンポーネント (JPM_CAT_ITEMS) を使用します。

このセクションでは、以下の方法について説明します。

- コンテンツ アイテム詳細の定義
- 評価レベル説明の定義
- コンテンツ アイテム関係の設定と照会
- グループへのコンテンツ アイテムの追加

コンテンツ アイテムの定義に使用するページ

| ページ名 | 定義名 | ナビゲーション | 用途 |
|--------|---------------|--|------------------------------------|
| アイテム詳細 | JPM_CAT_ITEMS | [HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[プロファイル管理]、[コンテンツ カタログ]、[コンテンツ アイテム]、[アイテム詳細] | 選択したコンテンツ タイプにコンテンツ アイテムの詳細を定義します。 |

| ページ名 | 定義名 | ナビゲーション | 用途 |
|-----------------------|--------------------|---|---|
| コンテンツ アイテム評価 レベル説明 | JPM_CAT_ITMRD_SEC | アイテム詳細ページで [評価レベル説明] リンク をクリック。 | コンテンツ アイテムの評 価の評価レベル説明を入 力します。 注意: [評価レベル説明] リンクが表示されるの は、コンテンツ タイプ定 義に RATING_MODEL プロパティが含まれ、評 価モデルが選択されてい る場合だけです。 |
| 関連アイテム | JPM_CAT_ITEM_RLAT | [HRMS 基本設定]、[製 品/業務別定義]、[プロ ファイル管理]、[コン テンツ カタログ]、[コン テンツ アイテム]、[リ レーションシップ] | コンテンツ アイテム間の 関係を設定および照会し ます。 |
| グループ メンバー | JPM_CAT_ITEM_GMEMB | [HRMS 基本設定]、[製 品/業務別定義]、[プロ ファイル管理]、[コン テンツ カタログ]、[コン テンツ アイテム]、[グ ループ メンバー] | 既存のコンテンツ グループにコンテンツ アイテム を追加します。このページから、選択したコン テンツ グループの全ての メンバーを表示すること もできます。 |

コンテンツ アイテム詳細の定義

アイテム詳細ページにアクセスします ([HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[プロフィール管理]、[コンテンツ カタログ]、[コンテンツ アイテム]、[アイテム詳細])。

| アイテム詳細(D) | | リレーションシップ(R) | | グループメンバー(G) | |
|---|--|--------------|--------|-------------|--|
| コンテンツ タイプ: | COMPETENCY | コンペテンシー | | | |
| コンペテンシー: | 0211 | | | | |
| <div> <div>コンテンツ アイテム詳細</div> <div>検索 全件表示 最初 1/1 最後</div> </div> | | | | | |
| *有効日: | 1900/01/01 | *ステータス: | アクティブ | | |
| *説明: | Motivate & lead people | | | | |
| 詳細説明: | Motivates those who work around him/her. Provides excitement | | | | |
| 略称: | Motivates | | | | |
| *カテゴリ: | 能力 | | | | |
| コンテンツ提供元: | 顧客定義 | | | | |
| *評価モデル: | PSCM コンペテンシー管理基準 評価レベル説明 | | | | |
| ePerformance 説明: | Motivates those who work around him/her. Provides excitement and purpose to accomplish stated goals. | | | | |
| 最終更新日時: | 06/01/24 13:15:52 | 更新者: | SYSTEM | | |

アイテム詳細ページ

注意: このページのフィールドは、コンテンツ タイプのプロパティによって異なります。コンテンツ タイプの各プロパティがアイテム詳細ページのフィールドになり、各フィールドにはコンテンツ タイプ ページの [ラベル テキスト] フィールドで入力したラベルを使用して自動的にラベルが付けられます。

評価レベル説明

このリンクが表示されるのは、コンテンツ タイプ定義に RATING_MODEL プロパティが含まれ、評価モデルが選択されている場合だけです。このリンクをクリックして、コンテンツ アイテム 評価レベル説明ページにアクセスすると、このコンテンツ アイテム の評価の説明を入力することができます。

評価レベル説明は省略可能です。これは、ePerformance-パフォーマンス管理でのみ使用されます。評価レベル説明を使用すると、特定のアイテムについて評価の説明を設定できます。ただし、従業員や管理者は、評価レベル説明がなくてもコンテンツ アイテムを評価できます。

注意: 評価レベル説明が関連付けられているアイテムに対する評価モデルを変更すると、既存の評価レベル説明が削除されたことを示す警告が表示されます。

評価モデルは、評価モデル ページで定義します。

参照: [第 2 章、「コンテンツ カタログの設定」、評価モデルの定義、 37 ページ。](#)

関連項目:

[付録 A、「コンテンツ タイプとプロファイル タイプのプロパティ」、コンテンツ タイプのプロパティ、 288 ページ](#)

[第 2 章、「コンテンツ カタログの設定」、コンテンツ カタログの設定について、 12 ページ](#)

評価レベル説明の定義

コンテンツ アイテム評価レベル説明ページにアクセスします (アイテム詳細ページで [評価レベル説明] リンクをクリック)。

コンテンツ アイテム 評価レベル説明

コンテンツ タイプ:

COMPETENCY

コンピテンシー

コンピテンシー:

0211

有効日:

1900/01/01

ステータス:

アクティブ

評価モデル:

PSCM

コンピテンシー管理基準

評価レベル説明

検索 | 全件表示 | 最初 | 1/1 | 最後

*評価レベル:

1 - 少

+

-

説明:

Little demonstrated experience in abstract thinking.

📎

📄

コンテンツ アイテム評価レベル説明ページ

評価レベル

評価レベルを選択します。アイテム詳細ページで割り当てた評価モデルに設定されているレベルが、ドロップダウン リストに表示されます。たとえば、対人管理のコンピテンシーでレベルが "5 - 専門" の場合と "4 - 優" の場合とではどこが違うかを定義することができます。これによって、組織内の全員が各評価について共通の理解を持つことができます。

コンテンツ アイテム関係の設定と照会

リレーションシップ ページにアクセスします ([HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[プロフィール管理]、[コンテンツ カタログ]、[コンテンツ アイテム]、[リレーションシップ])。

アイテム詳細(D)

リレーションシップ(R)

グループメンバー(G)

コンテンツ タイプ:

COMPETENCY

コンピテンシー

コンピテンシー:

LOM00001

関連アイテム

カスタイズ | 検索 | 最初 1/1 最後

| 関係 | 関連コンテンツ タイプ | コンテンツ アイテム ID | 説明 | ステータス | | |
|---------|-------------|----------------------|----|-------|---|---|
| 関連タイプの親 | ELEMENT | <input type="text"/> | | アクティブ | + | - |

関連アイテム

カスタイズ | 検索 | 最初 1/1 最後

| 関係 | 関連コンテンツ タイプ | コンテンツ アイテム ID | 説明 | ステータス | | |
|---------|-------------|---------------|------------------------------|-------|---|---|
| 関連タイプの親 | SUB_COMP | LOM00001 A | Immediately tackles problems | アクティブ | + | - |

関連アイテム ページ

リレーションシップ ページは、"コンテンツ タイプ" の関係ルール ページでコンテンツ タイプの関係ルールが定義されている場合にのみ表示されます。コンテンツ タイプに定義された関係ルールがない場合、このページは表示されません。

注意: コンテンツ アイテムのレベルで、関係の定義は必須ではありません。

関連アイテム

- 関係

コンテンツ タイプに定義されている関係ルールが表示されます。
コンテンツ アイテム間に、コンテンツ タイプの関係ルールと異なる関係を定義することはできません。たとえば、"COMPETENCY" タイプは、"SUB_COMP" タイプの親という関係にあります。したがって、コンピテンシー コンテンツ アイテムを定義する際に、コンピテンシーとサブ コンピテンシーの間に子関係を設定することはできません。
- 関連コンテンツ タイプ

関連アイテムのコンテンツ タイプが表示されます。
- コンテンツ アイテム ID

このアイテムと関連付けるアイテムを選択します。選択できるのは、[関連コンテンツ タイプ] フィールドで定義されているタイプのアイテムだけです。

グループへのコンテンツ アイテムの追加

グループ メンバー ページにアクセスします ([HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[プロフィール管理]、[コンテンツ カタログ]、[コンテンツ アイテム]、[グループ メンバー])。

アイテム詳細(D)

リレーションシップ(R)

グループメンバー(G)

コンテンツタイプ: COMPETENCY

コンテンシ: LOM00024

| グループメンバー | | | | | | |
|--------------|----------|--------|------------|---------------|---|---|
| コンテンツグループタイプ | 名称 | グループ | 名称 | コンテンツグループメンバー | | |
| COMP TYPE | コンテンシタイプ | LDRSHP | Leadership | 表示 | + | - |

グループ メンバー ページ

グループ メンバー ページは、コンテンツ タイプにコンテンツ グループが設定されている場合に使用できます。コンテンツ グループがない場合、このページは表示されません。コンテンツ グループは、コンテンツ グループ タイプ ページで定義します。

コンテンツ グループ タイプ コンテンツ グループ タイプを選択します。

グループ グループのリストからグループを選択します。

コンテンツ グループ メンバー、表示 [表示] リンクをクリックしてコンテンツ グループ メンバー ページにアクセスすると、選択したグループのコンテンツ アイテムがリストされます。

コンテンツ グループの定義

コンテンツ グループを設定するには、コンテンツ グループ コンポーネント (JPM_CAT_GROUPS) とコンテンツ グループ メンバー コンポーネント (JPM_CAT_GMEMB) を使用します。

このセクションでは、以下の作業手順について説明します。

- コンテンツ グループ タイプの定義

- コンテンツ グループ メンバーの定義

コンテンツ グループおよびメンバーの定義に使用するページ

| ページ名 | 定義名 | ナビゲーション | 用途 |
|-----------------|----------------|---|--|
| コンテンツ グループ タイプ | JPM_CAT_GROUPS | [HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[プロファイル管理]、[コンテンツ カタログ]、[コンテンツ グループ タイプ]、[コンテンツ グループ タイプ] | コンテンツ グループ タイプと、各コンテンツ グループ タイプ内のグループを定義します。 |
| コンテンツ グループ メンバー | JPM_CAT_GMEMB | <ul style="list-style-type: none"> • [HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[プロファイル管理]、[コンテンツ カタログ]、[コンテンツ グループ メンバー]、[コンテンツ グループ メンバー] • コンテンツ グループ タイプ ページで [追加/表示] リンクをクリック。 • コンテンツ アイテム - グループ メンバー ページで [表示] リンクをクリック。 | コンテンツ グループ メンバーの定義コンテンツ グループ タイプ ページで作成したコンテンツ グループにコンテンツ アイテムを追加したり、コンテンツ グループの既存のアイテム メンバーを表示したりします。 |

コンテンツ グループ タイプの定義

コンテンツ グループ タイプ ページにアクセスします ([HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[プロファイル管理]、[コンテンツ カタログ]、[コンテンツ グループ タイプ]、[コンテンツ グループ タイプ])。

コンテンツ グループ タイプ

コンテンツ タイプ: COMPETENCY コンテンシー
 グループ タイプ: COMP TYPE ☒ システム データ

名称: コンテンシー タイプ

| コンテンツ グループ タイプ | | | | | |
|--|--------------------|------------|-----------------------|-------------------|-------------------|
| カスタマイズ 検索 全件表示 1-10/39 最初 最後 | | | | | |
| コンテンツ グループ | 名称 | 略称 | コンテンツ グループ メンバー | | |
| ACCNT | Accountability | Acctablty | 追加/表示 | + | - |
| ADMIN | Administration | Admin | 追加/表示 | + | - |
| BANK | Banking Experience | Banking | 追加/表示 | + | - |
| BUSPLN | Business Planning | Bus Planng | 追加/表示 | + | - |
| COMM | Communication | Communictn | 追加/表示 | + | - |
| COOP | Cooperative | Cooperativ | 追加/表示 | + | - |
| CORP | Corporate | Corporate | 追加/表示 | + | - |
| DRV | Drive and Ambition | Drive | 追加/表示 | + | - |
| EDUC | Education | Education | 追加/表示 | + | - |
| ENTRPR | Entrepreunerial | Entrepren | 追加/表示 | + | - |

コンテンツ グループ タイプ ページ

コンテンツ グループ タイプ

このグループ ボックスに、選択したコンテンツ グループ タイプに定義されている全てのコンテンツ グループがリストされます。

コンテンツ グループ コンテンツ グループの名称を入力します。

コンテンツ グループ メンバー [追加/表示] リンクをクリックしてコンテンツ グループ メンバー ページにアクセスすると、グループに属するコンテンツ アイテムがリストされます。

コンテンツ グループ メンバーの定義

コンテンツ グループ メンバー ページにアクセスします ([HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[プロファイル管理]、[コンテンツ カタログ]、[コンテンツ グループ メンバー]、[コンテンツ グループ メンバー])。

コンテンツ グループ メンバー

コンテンツ タイプ:COMPETENCYコンペテンシー

コンテンツ グループ タイプ:COMP TYPEコンペテンシー タイプ

コンテンツ グループ:ACCNTAccountability

| コンテンツ グループ メンバー | | | カスタマイズ 1-8/8 | |
|-----------------|----|--------------------|----------------|---|
| *アイテム ID | 説明 | 表示 - | | |
| 0156 | | 表示 | + | - |
| 0201 | | 表示 | + | - |
| 0202 | | 表示 | + | - |
| 0203 | | 表示 | + | - |
| 0241 | | 表示 | + | - |
| 0802 | | 表示 | + | - |
| FJC010 | | 表示 | + | - |
| HXCMP1 | | 表示 | + | - |

コンテンツ グループ メンバー ページ

このページを使用して、コンテンツ グループのメンバーであるアイテムを表示、追加、または削除します。

表示

このリンクをクリックして、アイテム定義を表示します。リンクをクリックすると、コンテンツ アイテム - グループ メンバー ページが表示されます。

評価モデルの定義

評価モデルを設定するには、評価モデル コンポーネント (RATING_MDL_TBL) を使用します。

このセクションでは、評価モデルの概要と以下の作業手順について説明します。

- 評価モデルの設定
- 評価レベル説明の追加

評価モデルについて

評価モデルにより、従業員のパフォーマンス、つまり能力レベルの評価の際に使用する値が定義されます。評価モデルを使用して、従業員のパフォーマンスを評価する際に使用される A、B、C、D などの評価レベルを定義します。それぞれの評価レベルに対し、評価レベル値、点数、評価ランク (点数の範囲) を設定できます。

評価モデルは、次のような HRMS 内のアプリケーションで使用されます。

- プロファイル管理ビジネス プロセス

プロファイル管理では、個人プロファイル上のアイテムに関する従業員の能力レベルを評価する際に評価モデルを使用します。非個人プロファイルの場合には、プロファイルのアイテムに必要とされる能力レベルを指定できます。RATING_MODEL プロパティには、評価モデル テーブルが関連付けられています。評価モデルを使用して測定される組織のコンテンツ タイプとプロファイル タイプに、このプロパティを追加し、コンテンツ アイテムのレベルで使用する評価モデルを指定します。"COMPETENCY" コンテンツ タイプには、RATING_MODEL プロパティが含まれています。

- PeopleSoft Enterprise ePerformance-パフォーマンス管理

ePerformance-パフォーマンス管理では、記入票の評価セクションやパフォーマンスの総合評価の値を定義する際にも評価モデルを使うことができます。評価モデルに設定すべき値は、記入票の総合評価 (記入票の総合評価セクション) で使用する計算方法によって異なります。記入票テンプレートを定義する際に、記入票の各セクションおよび評価対象の各項目に適用する評価モデルを選択します。記入票全体で同じ評価モデルを使用することも、項目やセクションごとに違う評価モデルを使用することもできます。


- 記入票の管理ビジネス プロセス
- キャリア プランと後任計画のビジネス プロセス

- 基本報酬管理と予算計画のビジネス プロセス

関連項目:

PeopleSoft Enterprise ヒューマン リソース管理 9.1 PeopleBook: キャリア プランと後任計画
、「キャリア プラン」、従業員の得意分野と要育成分野の評価

評価モデルの定義に使用するページ

| ページ名 | 定義名 | ナビゲーション | 用途 |
|---------|-------------------|---|-----------------------------------|
| 評価モデル | RATING_MDL_TBL | [HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[プロフィール管理]、[コンテンツ カタログ]、[評価モデル]、[評価モデル] | 従業員の能力レベルの決定に使用する値を含む評価モデルを設定します。 |
| 評価説明の確認 | REVIEW_RATING_SEC | 評価モデル ページの  [評価説明] アイコンをクリック。 | 評価レベル説明の追加 |

評価モデルの設定

評価モデル ページにアクセスします ([HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[プロフィール管理]、[コンテンツ カタログ]、[評価モデル]、[評価モデル])。

評価モデル

評価モデル: PSCM

考課/評価モデルの名称

検索 | 全件表示 | 最初 | 1/1 | 最後

*有効日:

1980/01/01

31

ステータス:

アクティブ

+

-

*名称:

コンテナー管理基準

略称:

コンテナー

☐ 評価ランク

OPM パターン:

評価

カスタマイズ | 検索 | 1-6/6

一般(G)

点数の確認(R)

連邦政府(F)

| レベル | 名称 | 略称 | 評価レベル値 | 得意/要育成分野 | 評価説明 | | |
|-----|--------|----|--------|----------|------|---|---|
| 0 | 0 - なし | なし | 0.00 | 要育成 | | + | - |
| 1 | 1 - 少 | 少 | 1.00 | 要育成 | | + | - |
| 2 | 2 - 可 | 可 | 2.00 | 要育成 | | + | - |
| 3 | 3 - 良 | 良 | 3.00 | 得意 | | + | - |
| 4 | 4 - 優 | 優 | 4.00 | 得意 | | + | - |
| 5 | 5 - 専門 | 専門 | 5.00 | 得意 | | + | - |

評価モデル ページ - 一般タブ

考課/評価モデルの名称

評価ランク

この評価モデルを評価ランクの評価モデルとして定義する場合は、このチェック ボックスをオンにします。

注意: 日本機能の昇格候補者一覧や昇給プロセスを使用する場合は、ePerformance-パフォーマンス管理の記入票で、総合的な評価レベルに対して評価ランクの評価モデルを使用する必要があります。

[一般情報] タブ

この評価モデルを使用する際に従業員の評価に使用できる評価レベルを全て定義します。少なくとも 2 つの評価レベルを定義する必要があります。行は必要に応じていくつでも挿入できます。

レベル

評価を表す半角英数字のコードを入力します。これは、定性評価と呼ばれることもあります。

評価レベル値

このフィールドは、ePerformance-パフォーマンス管理でのみ使用されます。必要な場合は、評価を表す数値を入力します。入力値は次の 2 つの目的に使用されます。

- 平均計算方法を使う記入票のセクションに対してはこの値がセクションの平均または加重平均の計算に使われます。また、(サブ項目がある場合は) この値を使ってセクションの各項目の平均評価レベルが計算されます。
- テンプレート定義コンポーネントの構成ページ (EP_TMPL_DEFN3) の [評価レベル値] チェック ボックスをオンにすると、ここで入力する値が記入票上の評価の隣に表示されます。この機能は、評価レベルがアルファベットのときに便利です。

得意/要育成分野

プロフィール管理のページを使用してキャリア プラン ビジネス プロセスのコンピテンシーを定義する際に、この値が使用されます。以下を選択できます。

[要育成]: スキルの向上、育成または研修が必要な分野であることを評価レベルが示している場合。

[得意]: 得意分野であることを評価レベルが示している場合。

参照: PeopleSoft Enterprise ヒューマン リソース管理 9.1
PeopleBook: キャリア プランと後任計画、「キャリア プラン」、従業員の得意分野と要育成分野の評価。



([評価説明])

評価説明の確認ページを表示する場合にクリックします。

参照: 第 2 章、「コンテンツ カタログの設定」、評価説明の確認の追加、42 ページ。

[点数] タブ

評価モデル ページ - 点数タブにアクセスします。

| レベル | 点数 | 開始点数 | 終了点数 | 昇格ポイント | | |
|-----|----|------|------|--------|---|---|
| 0 | 0 | 0 | 1 | 0.0 | + | - |
| 1 | 1 | 2 | 4 | 0.0 | + | - |
| 2 | 2 | 5 | 7 | 0.0 | + | - |
| 3 | 3 | 8 | 10 | 0.0 | + | - |
| 4 | 4 | 11 | 13 | 0.0 | + | - |
| 5 | 5 | 14 | 15 | 0.0 | + | - |

評価モデル ページ - 点数タブ

[一般情報] タブで定義した評価レベルに点数や点数範囲を関連付ける場合は、このタブのフィールドに入力します。

レベル

[一般] タブで定義した評価レベルがここに表示されます。この値を変更すると、[一般] タブの [レベル] フィールドの値も自動的に変更されます。

点数

評価レベルに対して 0 から 999 までの数字を入力します。このフィールドは、ePerformance-パフォーマンス管理とプロファイル管理でのみ使用されます。

- ePerformance-パフォーマンス管理では、このフィールドを使ってセクションの計算に合計方法を使用します。計算のためにここに入力した点数が使用されます。

注意: ステップの自動昇給プロセスを使用する場合は、合計方法を使用する必要があります。

- プロファイル管理では、適合性分析機能を使って従業員が特定の任務のコンピテンシーにどれくらい適合するかを判断します。適合性分析機能では、ここに入力した点数が使われます。ただし、プロファイルの検索/比較機能では点数は使用されません。

参照: 第 6 章、「コンピテンシーと任務の適合」、225 ページ。

開始点数、終了点数

このレベルに関連付ける点数範囲を定義します。これらの点数は合計点数を評価ランクまたは定性評価のいずれかに変換するために使われます。

評価ランクは実際には定性評価と同じで、直接割り当てられる代わりに計算によって求められます。すなわち、点数が合計され、その合計点数が、このテーブルに入力された開始点数と終了点数のどの範囲に属するかが判断されます。

[評価ランク] チェック ボックスをオンにした場合、[終了点数] フィールドに値を入力する必要があります。計算方法が評価ランクの場合、これらのフィールドを使って記入票全体の合計点数が定性評価に変換されます。計算方法が合計の場合、これらのフィールドを使ってセクションの合計点数または記入票全体の合計点数が定性評価に変換されます。

昇格ポイント

必要な場合、給与プラン ビジネス プロセスの日本機能である昇格機能で使われるポイント数を入力します。このフィールドは、考課定義 (JPN) ページの [昇格に含む] チェック ボックスがオンの場合のみ使用されます。

関連項目:

[第 6 章、「コンピテンシーと任務の適合」、225 ページ](#)

[第 5 章、「プロフィール管理」、プロフィールの管理、135 ページ](#)

評価説明の確認の追加

評価説明の確認ページにアクセスします (評価モデル ページの [評価説明] アイコンをクリック)。

評価説明の確認

| | | |
|------|-------------|--------|
| レベル: | 3 | 3 - 高い |
| 説明: | <div></div> | |

評価説明の確認ページ

説明

評価の説明を入力します。半角 1,325 文字まで入力できます。この説明は、ePerformance-パフォーマンス管理で記入票に使用されます。

第 3 章

プロフィール管理の設定

この章では、プロフィール管理の概要、共通フィールド、および以下の方法について説明します。

- プロファイル管理の設定
- 学歴関連の情報の定義
- インスタンス識別子の定義
- プロファイル識別タイプとプロファイル関連先の設定
- プロファイル タイプの設定
- プロファイル グループ タイプとプロファイル グループの作成
- XML Publisher のレポートおよびプロファイルを使用するための設定

プロフィール管理について

組織では通常、以下の 2 つのタイプのプロファイルが使用されます。

- 非個人プロフィール

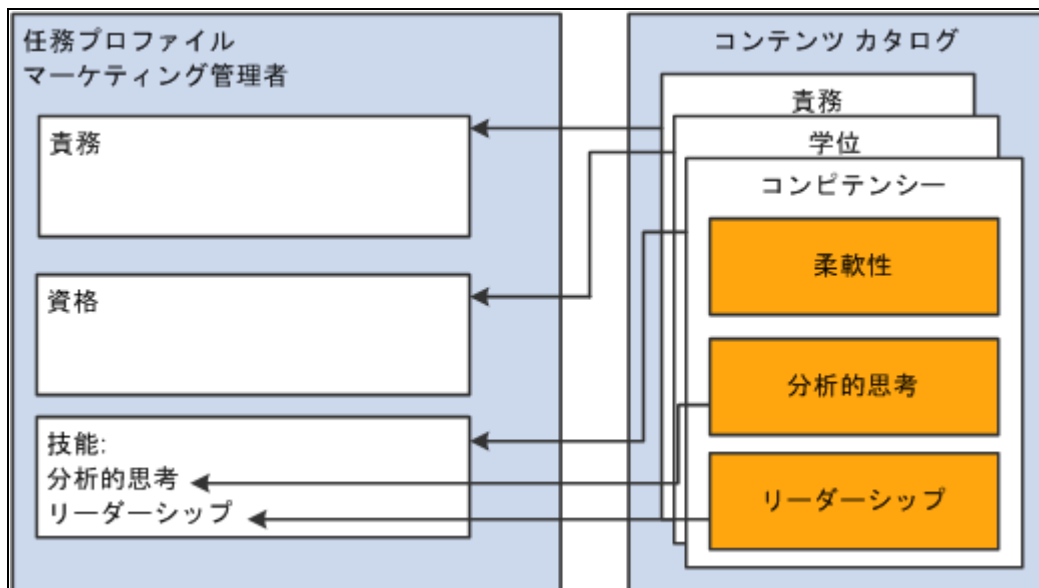
特定の職務コード、ポジション、職務系列、給与等級などのシステムのエンティティについてコンピテンシー、資格、および責務を記述します。

- 個人プロフィール

個人の技能、コンピテンシー、資格、業績を記述します。プロフィール管理では、従業員と非従業員のプロフィールを作成できます。

プロフィール管理ビジネス プロセスで、全てのプロフィールを作成する基盤となるのがコンテンツ カタログです。

次の図は、コンテンツ カタログで定義されているコンテンツ タイプとコンテンツ アイテムから選択してプロフィール (マーケティング管理者用の任務プロフィール) を構成する例を示しています。



コンテンツ カタログから選択したコンテンツ タイプとコンテンツ アイテムを使用したプロフィール

組織に適したコンテンツ カタログを設定するのと同様に、ユーザーの要件に即して設定されたプロフィールのセットを定義します。プロフィールを作成する際、従業員、管理者、およびプロフィール管理責任者は、使用するプロフィール タイプを選択します。

プロフィール タイプによって、新しいプロフィールの以下の要素が決定されます。

- ユーザーがプロフィールをリンクできるエンティティのタイプ。
- プロフィールのコンテンツ。
- プロファイルのセキュリティ (誰がプロフィールを更新できるか)。
- プロファイルの変更に承認が必要かどうか。

エンティティ タイプ

プロフィールは以下の 2 つのカテゴリに分類されます。

- 非個人プロフィール (任務プロフィールとも呼ばれます)。

ポジションや職務コードなどのビジネス エンティティに対して作成されるプロフィールです。

- 個人プロフィール

個人プロフィールは、特定の個人 ID に対して作成されます。

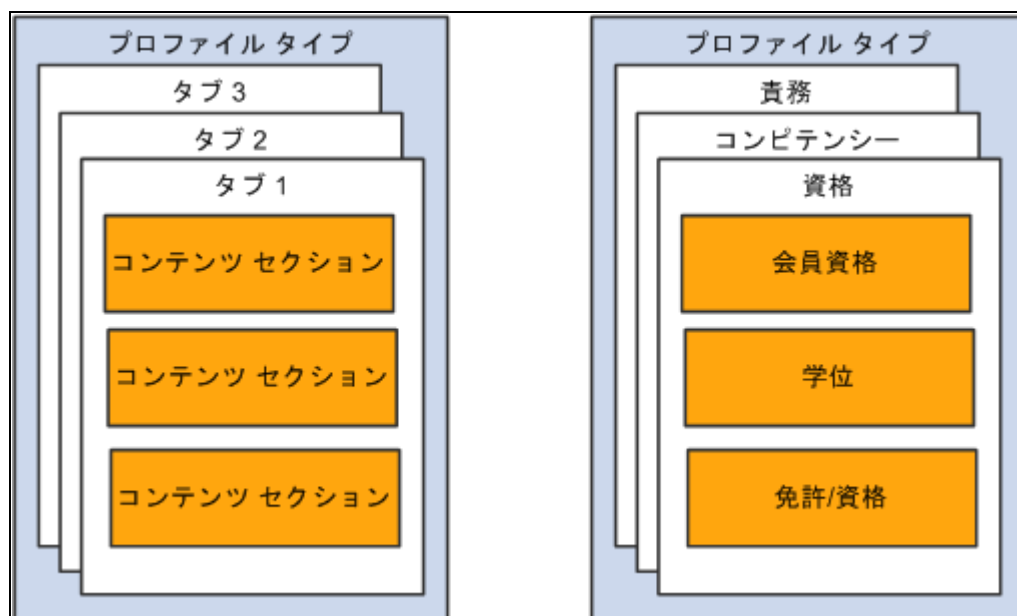
プロフィール タイプを定義する際、ユーザーがプロフィールの作成時に選択できるエンティティのタイプを指定します。たとえば、プロフィール タイプを作成し、それを職務コードおよび給与等級にリンクできるように指定すると仮定します。このプロフィール タイプに基づいてプロフィールを作成する場合、ユーザーが新しいプロフィールに選択できるのは、職務コード、給与等級、またはその両方だけになります。プロフィール タイプを、ビジネス エンティティと個人の両方にリンクすることはできません。

プロフィール タイプをリンクできるエンティティは、**プロフィール識別タイプ**と呼ばれます。使用可能なプロフィール識別タイプのリストは、プロフィール識別タイプ ページを使って更新します。

プロフィール識別タイプの他に、プロフィール管理ビジネス プロセス以外のエンティティにプロフィール タイプをリンクすることもできます。これらのエンティティは**プロフィール関連先**と呼ばれます。ePerformance-パフォーマンス管理のテンプレートは、この方法でプロフィール タイプにリンクされます。プロフィール タイプに関連付けることのできる全てのエンティティ タイプは、プロフィール関連先ページで定義されます。

プロフィールのコンテンツ

次の図は、プロフィール タイプ (およびそのプロフィール タイプから作成されるプロフィール) のコンテンツが、どのようにタブとコンテンツ セクションに分けられるかを示しています。この図は、汎用的なアーキテクチャーと共に、責務、コンピテンシーおよび資格のタブを持つ例を示しています。



プロフィール タイプのコンテンツは、タブとコンテンツ セクションに分けられます。

プロフィール タイプを設定する際、各タブの名称と、プロフィールでタブが表示される順序を定義します。各タブに 1 つ以上のコンテンツ タイプを追加して、**コンテンツ セクション**を作成します。たとえば、上の図では、"資格" というラベルのタブに、"会員資格"、"学位"、"免許/資格" という 3 つのコンテンツ タイプ (セクション) に対応した 3 つのコンテンツ セクションがあります。ユーザーがこのプロフィール タイプを使用してプロフィールを作成する場合、"学位" コンテンツ セクションには DEG (学位) タイプのコンテンツ アイテムしか追加できません。タブ内でコンテンツ セクションがリストされる順序も定義します。

各コンテンツ セクションは、サポート プロパティ (フィールド) で構成されます。コンテンツ セクションでは、フィールド、コンテンツ アイテム (特定の必須または取得済み学位など)、およびその他の関連データ (学校名や日付など) を指定できます。たとえば、従業員が 2007 年 6 月に理学士を取得したことを入力できます。

注意: プロフィール タイプ定義にコンテンツ アイテムは含まれません。プロフィール タイプの目的は、詳細なコンテンツではなく、新しいプロフィールの構造を提供することにあります。コンテンツ アイテムは、プロフィールを作成する際にユーザーが追加します。

各フィールド プロパティには、プロパティ カテゴリが関連付けられます。これにより、コンテンツ セクションに含めるフィールドを簡単に取得することができます。プロフィールのプロパティは、次のプロフィール カテゴリに分類されます。

| プロファイル カテゴリ | 用途 |
|-------------|--|
| キャリア プロパティ | 標準の "異動希望" コンテンツ タイプに関連付けられたプロパティ。"希望勤務地"、"希望勤務地域"、"希望海外勤務地"、"希望出張地" など (プロパティは、カスタム コンテンツでは使用できません)。 |
| 共通プロパティ | 複数のコンテンツ セクションで使用されるプロパティ。各プロパティには、特定のトランスレート値のセットまたはプロンプト テーブルが関連付けられます。 |
| 国別プロパティ | 標準の学歴コンテンツ セクションに関連付けられたプロパティ。"学歴"、"学位"、"専攻分野" など。 |
| 学歴プロパティ | 標準の学歴コンテンツ セクションに関連付けられたプロパティ。"学歴"、"学位"、"専攻分野" など。 |
| キー プロパティ | レコードのキー ストラクチャに含まれるプロパティと、特殊なプロセス インジケータのプロパティ。 |
| ユーザー定義プロパティ | <p>標準のコンテンツ セクションの拡張や新しいコンテンツ セクションの定義に使用できるプロパティ。以下のタイプが提供されています。</p> <p>整数</p> <p>小数部桁数</p> <p>パーセント</p> <p>チェック ボックス</p> <p>日付</p> <p>テキスト - 254 文字</p> <p>テキスト - 1325 文字</p> |

プロファイルのセキュリティ

コンテンツ セクションを設定する際、プロファイルのそのセクションを表示できるロールを指定します。これによって、ユーザーのタイプごとにセクションの表示/非表示を変えることができます。追加のチェック ボックスを使えば、どのロールでセクションのアイテムを更新できるかをコントロールできます。使用可能なロール は以下の 3 つです。

- 管理責任者

管理責任者は、人材開発の [プロフィール管理] メニューにアクセスできる任意のユーザーです。

- 責任者

責任者は、[管理者セルフサービス] メニューを使用してプロフィール管理のセルフサービス トランザクションにアクセスできるユーザーです。

- 従業員

従業員は、従業員セルフサービスを使ってプロフィール管理のセルフサービス トランザクションにアクセスします。

管理者および従業員のセルフサービス トランザクションは、PeopleSoft Enterprise eDevelopment-人材開発で提供されます。

プロフィール承認

プロフィール管理ではオプションとして承認処理を行うことができます。承認ワークフローを使ってプロフィールの変更を管理するには、次の手順に従います。

1. 標準の承認フレームワーク エンジンを使用して承認処理を設定します。
2. 承認の定義をプロフィール タイプに関連付けます。

プロフィール タイプ - 属性ページで、プロフィール タイプに対する承認ワークフロー トランザクションと承認定義を 1 つずつ定義します。

3. 識別タイプに承認が必要かどうかを指定します (非個人プロフィールのみ)。

ユーザーが非個人プロフィールに関連付けられたプロフィール識別タイプを追加または変更したときに承認ワークフローがトリガされるように指定できます。そのためには、プロフィール タイプ - 識別タイプ ページで [識別タイプ承認必須] チェック ボックスをオンにします。これは非個人プロフィールにのみ適用されます。個人プロフィールの場合、このチェック ボックスは使用できません。

4. どのコンテンツ セクション ロールで承認が必要かを指定します。

プロフィール タイプ内の各コンテンツ セクションには、セキュリティ ロールごとに [要承認] チェック ボックスがあり、指定された個人またはロールによってコンテンツ セクションの変更を承認する必要があるかどうかをこれでコントロールできます。ユーザーがプロフィールにアイテムを追加するか、既存のアイテムを削除または変更したときの承認処理をコンテンツ セクションに設定している場合は、これで承認処理が開始されます。

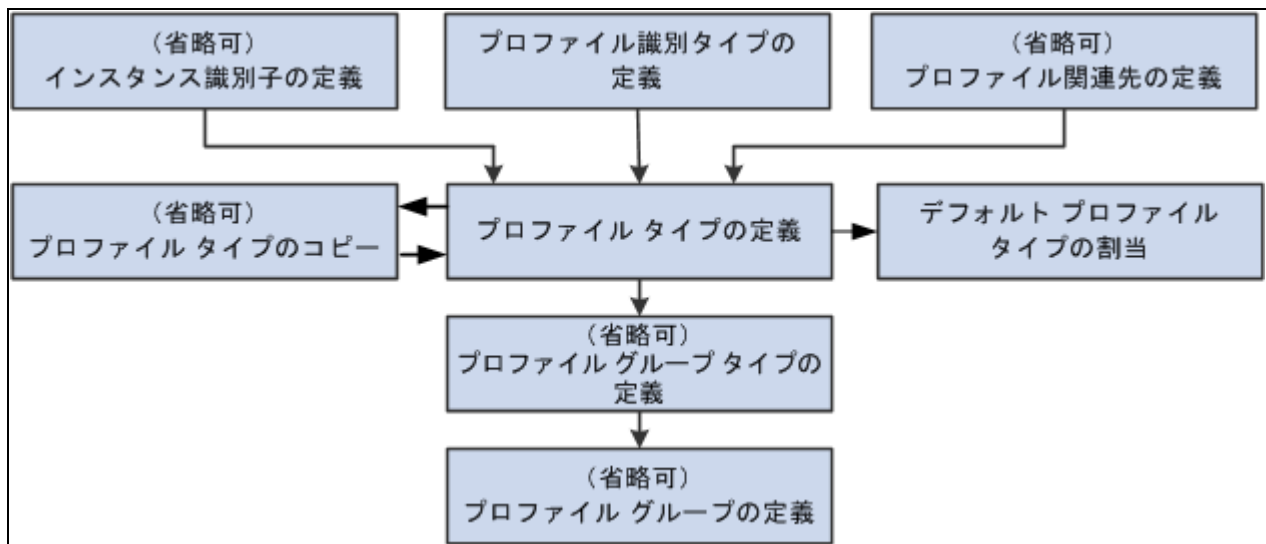
5. (省略可) コンテンツ セクションに、ワークフロー ステータスを追跡するプロパティを追加します。

承認が必要なコンテンツ セクションには、ワークフロー ステータス プロパティ (JPM_WF_STATUS) を追加してください。そうすると、プロファイル アイテムが承認ワークフローで処理されるときにそのステータスをユーザーが表示できるからです。その他、最終更新日時のプロパティ (LASTUPDDTTM) や、最新更新ユーザー ID のプロパティ (LASTUPDOPRID) も、承認追跡に役立ちます。

参照: 第 3 章、「プロファイル管理の設定」、コンテンツ セクションの定義、84 ページ。

プロファイル管理の設定

次の図は、プロファイル管理の設定手順 (省略可と必須) を示しています。



プロファイル管理の設定手順

プロファイル管理を設定するには、次の項目を定義します。

- (省略可) インスタンス識別子。

インスタンス識別子は、プロファイル アイテムの追加のキー フィールドとして使用されます。インスタンス識別子でテーブルのプロンプトを使用しないようにしたり、インスタンス識別子内に有効な値を定義したりできます。インスタンス識別子は、プロファイルまたは評価タイプの更新者を特定するために使用されます。また、インスタンス識別子を使って、セルフサービス トランザクションを使用する従業員や管理者に表示するプロファイル アイテム行を制限することもできます。

- プロファイル識別タイプ

- (省略可) プロファイル関連先。

注意: プロファイル管理ビジネス プロセスでは、プロファイル関連先を定義する必要はありません。しかし、ePerformance-パフォーマンス管理をインストールしており、パフォーマンス記入票またはキャリア開発記入票の作成にプロファイル コンテンツを使用したい場合は、ePerformance-パフォーマンス管理にプロファイル関連先を定義する必要があります。

- プロファイル タイプとプロファイル タイプのコピー。

プロファイル タイプを簡単に作成するため、プロファイル タイプのコピー アプリケーション エンジン プロセスを使用して既存のプロファイル タイプをコピーすることができます。その後、プロファイル タイプ コンポーネントを使用して新しいプロファイル タイプを修正します。

- デフォルト プロファイル タイプの割り当て。

プロファイル管理と連携して機能する製品では、主要個人プロファイル タイプと主要非個人プロファイル タイプが使用されます。

- (省略可) プロファイル グループ タイプとプロファイル グループ

プロファイル グループ タイプとプロファイル グループを使用すると、プロファイル タイプをカテゴリに分類することができます。プロファイル グループ タイプは、個人または非個人として定義されます。プロファイルの検索/比較機能で、検索条件としてプロファイル グループを使用し、検索結果を絞り込むことができます。

注意: プロファイル管理を使用するには、事前にプロファイル管理インストール設定ページでインストール設定を行う必要もあります。これについては、次のセクションで説明します。

関連項目:

第 5 章、「プロファイル管理」、プロファイルの検索と比較、187 ページ

この章で使用する共通フィールド

システム データシステム データ

インスタンス識別子、プロファイル識別タイプ、プロファイル関連先およびプロファイル タイプの設定ページで、このチェック ボックスが表示されます。これはシステムによって管理され、データがシステム データとして提供されているかどうかを示します。このチェック ボックスがオンになっているデータ行は、表示専用です。

プロフィール管理の設定

プロフィール管理を設定するには、プロフィール管理インストール設定コンポーネント (JPM_INSTALLATION) を使用します。

このセクションでは、プロフィール管理インストール設定について説明します。

プロフィール管理の設定に使用するページ

| ページ名 | 定義名 | ナビゲーション | 用途 |
|------------------|------------------|--|---|
| プロフィール管理インストール設定 | JPM_INSTALLATION | [HRMS 基本設定]、 [インストール]、[製品/国別設定]、[プロフィール管理インストール設定]、[プロフィール管理インストール設定] | プロフィール管理ビジネス プロセスのインストール設定を定義します。プロフィール ID 長や、最後に使用されたプロフィール ID および承認トランザクションの番号などの設定も含まれています。このページを実行するのは導入時の 1 回のみです。 |

プロフィール管理のインストール設定

プロフィール管理インストール設定ページにアクセスします ([HRMS 基本設定]、[インストール]、[製品/国別設定]、[プロフィール管理インストール設定]、[プロフィール管理インストール設定])。

プロファイル管理インストール設定

| | |
|---------------------|--|
| プロファイル ID 長: | <input type="text" value="6"/> |
| 最後に使用されたプロファイル ID: | <input type="text" value="210500"/> |
| 最後に使用されたアイテム キー ID: | <input type="text" value="12006"/> |
| 最後に使用された承認トランザクション: | <input type="text" value="1201"/> |
| *監督者リセプション メソッド: | <input type="text" value="5 - ホリゾン/監督者 ID"/> |
| 承認履歴日数: | <input type="text" value="185"/> |

プロファイル管理インストール設定ページ

プロファイル ID 長

プロファイル ID の文字数を入力します。プロファイル ID の最大長はアプリケーション デザイナで定義されており、この最大長を超える ID 長を入力した場合はエラー メッセージが表示されます。

最後に使用されたプロファイル ID

プロファイル ID に自動採番機能を利用するには、最後に使用された数字を入力します。新しいプロファイル ID を割り当てるたびに、このフィールドの数字が自動的に増分されます。

プロファイルを作成する際、非個人プロファイルには手動でプロファイル ID を割り当てることができます。

注意: 2 とおりの番号が設定されてしまわないように、プロファイル ID の割り当ては常に手動または自動のどちらかで行うよう統一してください。

最後に使用されたアイテム キー ID

プロファイル上のアイテムの識別に最後に使用された番号が表示されます。プロファイルに追加する各コンテンツ アイテムには、アイテム キー ID が自動的に割り当てられます。このフィールドはインストール時に 1 に設定され、プロファイルにコンテンツ アイテムを追加するたびに、このフィールドの数字が自動的に増分されます。

注意: プロファイルを設定または使用する際には、アイテム キー ID はユーザーに表示されません。

最後に使用された承認トランザクション

最後の承認トランザクション番号が表示されます。プロフィール管理で承認トランザクションが生成されるたびに、このフィールドの数字が自動的に増分されます。

監督者ナビゲーション メソッド

監督者リストの作成プロセスにより、監督者の関係を決定する際に使用されるメソッドを選択します。選択できるオプションは、[2 - 監督者 ID]、[3 - 部門管理者 ID]、[4 - 直属上司のポジション]、[5 - ポジション/監督者 ID]、[6 - ポジション/部門管理者] です。

参照: [第 4 章、「プロフィールの検索/比較の設定」、109 ページ](#)。

承認履歴日数

個人プロフィール ページまたは非個人プロフィール ページから利用できる承認履歴の日数を入力します。各プロフィール ページ上のリンクには、[承認履歴日数] フィールドで設定された期間に承認または却下されたプロフィール アイテムの数が示されます。ユーザーがプロフィールを表示すると、このフィールドに指定した日数をさかのぼった日付からシステム日付 (現在の日付) までの期間の承認履歴がチェックされます。

たとえば、このフィールドに 31 と入力し、システム日付が 8 月 2 日の場合、チェックされるのは 7 月 2 日から 8 月 2 日までの期間に承認または却下されたプロフィール アイテムです。

関連項目:

[第 5 章、「プロフィール管理」、133 ページ](#)

学歴関連の情報の定義

学歴と専攻分野に関する情報を設定するには、学校タイプ (SCHOOL_TYPE_TABLE)、学校 (SCHOOL_TABLE)、専攻 (MAJOR_TABLE)、学部テーブル JPN (FACULTY_TABLE_JPN) の各コンポーネントを使用します。

このセクションでは、学歴関連情報の概要と、以下の方法について説明します。

- 学校の管理
- (JPN) 日本の学部情報の定義

学歴関連の情報について

学校タイプ、学校、専攻、副専攻、日本の学部や学科のコードをプロフィールに含める場合は、プロフィール タイプのコンテンツ セクションに該当するプロパティを追加します。学歴の各テーブルには、以下のプロパティが関連付けられています。

- SCHOOL_TYPE
- SCHOOL_CODE
- SCHOOL_DESCR
- MAJOR_CODE
- MAJOR_DESCR
- JPM_MINOR_CD
- MINOR_DESCR
- FACULTY_CODE (日本)
- FACULTY_DESCR (日本)
- SUBFACULTY_CODE (日本)
- SUBFACULTY_DESCR (日本)

標準で提供されている "個人" プロファイル タイプは、従業員の学歴情報を記録できるように設定されています。このプロフィール タイプの "学歴" タブには、各学歴テーブルの情報を使用する "学歴"、"学位" および "専攻分野" のコンテンツ セクションがあります。

ページ上で学校、専攻、副専攻、学部、または学科のコードを入力すると、各学歴テーブルに入力した名称が表示専用として学歴関連のプロファイル ページに表示されます。

関連項目:

付録 A、「コンテンツ タイプとプロフィール タイプのプロパティ」、プロフィール タイプのプロパティ、292 ページ

学歴情報の定義に使用するページ

| ページ名 | 定義名 | ナビゲーション | 用途 |
|-----------|-------------------|--|--|
| 学校タイプ | SCHOOL_TYPE_TBL | [HRMS 基本設定]、[共通定義]、[学校関連]、[学校タイプ]、[学校タイプ] | 高校、大学、専門学校など、従業員が就学した学校のタイプのコードを設定します。 |
| 学校 | SCHOOL_TABLE | [HRMS 基本設定]、[共通定義]、[学校関連]、[学校]、[学校] | 特定の学校のコードを定義します。ここで入力した学校コードは、従業員データや研修関連のページで同様の情報を管理する際にも利用可能です。 |
| 専攻 | MAJOR_TABLE | [HRMS 基本設定]、[共通定義]、[学校関連]、[専攻]、[専攻] | 学位や資格に最も関連性のある専攻分野のコードを定義します。これらの値は、専攻または副専攻の学位に使用されます。 |
| 学部/学科 JPN | FACULTY_TABLE_JPN | [HRMS 基本設定]、[共通定義]、[学校関連]、[学部テーブル JPN]、[学部/学科 JPN] | (JPN) 学部を定義し、その学部に学科と文理区分を関連付けます。 |

学校の管理

学校ページにアクセスします ([HRMS 基本設定]、[共通定義]、[学校関連]、[学校]、[学校])。

学校

学校コード:

KCS010

*名称:

Humber College

☒ 国公立 ☐ 私立

略称:

Humber

国:


CAN

カナダ

州:

ON

オンタリオ

 オーストラリア

高等教育機関

教育機関タイプ:

学校ページ

- 名称

学校の名称を入力します。プロフィール ページで学校コードを入力すると、このテキストが表示専用として [名称] フィールドに自動的に入力されます。
- 国

学校の国コードを選択します。国コードは、国テーブルに保存されています。選択した国によっては、その国内で学校の所在地域を定義する関連フィールド (州、都道府県、コミュニティ、県、郡など) が表示されます。
- 国公立、私立

学校が国公立校か私立校かを選択します。
- (AUS) オーストラリア

教育機関タイプ

オーストラリアの学校の場合、教育機関タイプを選択します。

(JPN) 日本の学部情報の定義

学部/学科 JPN ページにアクセスします ([HRMS 基本設定]、[共通定義]、[学校関連]、[学部テーブル JPN]、[学部/学科 JPN])。

学部テーブル JPN

学部コード: KJ002

学部情報

*学部名: Faculty of Economics

*学部略称: Econ

文理区分: 文系

学科情報

カスタム | 検索 | 最初 1-2/2 最後

| | 学科コード | 学科名 | 学科略称 | | |
|---|-------|--------------------------|------|---|---|
| 1 | KJ01 | Department of Economics | Econ | + | - |
| 2 | KJ02 | Department of Management | Mgmt | + | - |

学部/学科 JPN ページ

- 学部名

学部の名称を入力します。プロフィール ページで学部または学科コードを入力すると、このテキストが表示専用として [名称] フィールドに自動的に入力されます。
- 文理区分

文理区分の値を選択します。
ここで選択する値は、プロフィールのどこでこの学部を選択してもデフォルトの文理区分になります。このデフォルト値は上書きできます。
- 学科コード

学科のコードを入力します。複数の学科を入力することができます。プロフィールで学部を選択するときは、ここで学部を設定した学科しか選択できません。

インスタンス識別子の定義

インスタンス識別子セットを定義するには、インスタンス識別子コンポーネント (JPM_JP_INST_QUAL) を使用します。

このセクションでは、インスタンス識別子とインスタンス識別子の統合の概要、およびインスタンス識別子の設定方法について説明します。

インスタンス識別子について

インスタンス識別子 (インスタンス識別子セット) は、プロファイル タイプのオプション要素で、プロファイル アイテムを一意に識別するために使用されます。インスタンス識別子を使用すると、プロファイル アイテムにキーを追加することができます (特定のタイプのコンテンツで必要とされる場合)。通常、プロファイル アイテムは、コンテンツ タイプとアイテム ID によって一意に識別されます。学位などの一部のコンテンツでは、アイテムを一意に記述するための追加のキー (専攻) が必要とされます。

インスタンス識別子の定義は、以下の 2 つの方法があります。

- データベースのレコードを選択する。

たとえば、PERSON_NAME レコードを指定した場合、個人 ID がインスタンス識別子になります。

- 各インスタンス識別子の値を入力する。

この方法でインスタンス識別子を定義する場合は、従業員や管理者がセルフサービスを使用して表示できるインスタンスも指定できます。これは、たとえば同僚による評価レベルを従業員には表示したくない場合、あるいは経営幹部による評価を従業員や管理者 (中間管理職) には表示させない場合に便利です。

インスタンス識別子セットを設定したら、それをプロファイル タイプのコンテンツ セクションにリンクします。セクション内の、インスタンス識別子を含むコンテンツ アイテムを追加またはアイテムを更新する際、ユーザーはその行に挿入されるインスタンス識別子を選択します。1 つのコンテンツ セクションには 2 つまでのインスタンス識別子セットをリンクできます。

注意: ユーザーがプロファイル アイテムを追加または更新する際にインスタンス識別子を選択できるようにするには、コンテンツ セクション定義にインスタンス識別子のプロパティを追加する必要があります。

インスタンス識別子のプロパティは、以下のとおりです。

- JPM_CAT_ITEM_QUAL (インスタンス識別子 1)。

インスタンス識別子 1 のフィールドは、ユーザーが各値を定義するインスタンス識別子セットにのみ関連付けることができます。

- JPM_CAT_ITEM_QUAL2 (インスタンス識別子 2)。

インスタンス識別子 2 のフィールドは、レコードによって定義されるインスタンス識別子セットにのみ関連付けることができます。

標準で提供されている "個人" プロファイル タイプには、"コンピテンシー"、"学位"、"NVQ" の 3 つのコンテンツ セクションがあり、これらはインスタンス識別子を使用するように設定されています。

次の表は、"コンピテンシー" セクションで使われるインスタンス識別子のフィールド、フィールド名、インスタンス識別子セットの一覧です。

| フィールド | フィールド ラベル | インスタンス識別子セット |
|--------------------|-----------|--------------|
| JPM_CAT_ITEM_QUAL | 評価タイプ | EVAL_TYPE |
| JPM_CAT_ITEM_QUAL2 | 評価者 ID | REVIEWER_ID |

次の表は、"学位" セクションで使われるインスタンス識別子のフィールド、フィールド名、インスタンス識別子セットの一覧です。

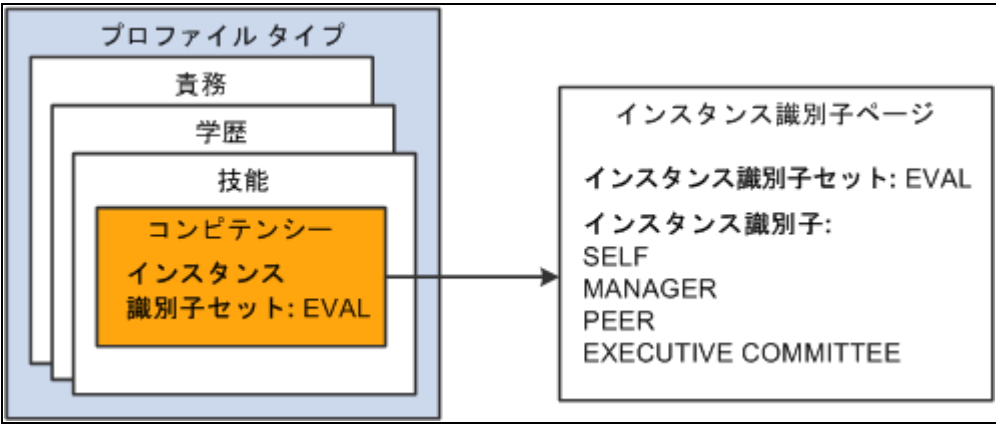
| フィールド | フィールド ラベル | インスタンス識別子セット |
|--------------------|-----------|--------------|
| JPM_CAT_ITEM_QUAL2 | 専攻コード | MAJOR |

次の表は、"NVQ" セクションで使われるインスタンス識別子のフィールド、フィールド名、インスタンス識別子セットの一覧です。

| フィールド | フィールド ラベル | インスタンス識別子セット |
|--------------------|-----------|--------------|
| JPM_CAT_ITEM_QUAL | 評価タイプ | REVIEW_TYPE |
| JPM_CAT_ITEM_QUAL2 | 評価者 ID | NVQ_REVIEWER |

例: インスタンス識別子の使用

次の図は、プロフィール内のセクションをインスタンス識別子のセットにリンクできることを示しています。この例では、"技能" というタブに、"コンピテンシー" コンテンツ タイプ用のコンテンツ セクションがあり、このセクションが、コンピテンシー評価レベルのソースを示す識別子を含む EVAL というインスタンス識別子セットにリンクされています。



評価タイプごとにコンピテンシー評価レベルを区別するインスタンス識別子の例

従業員がプロフィールを作成し、そのプロフィールに "Abstract Thinking" および "Analytical Thinking" というコンピテンシーを追加して評価レベルを入力するとします。この場合、以下の情報を持つ 2 つのプロファイル アイテムが自動的に作成されます。

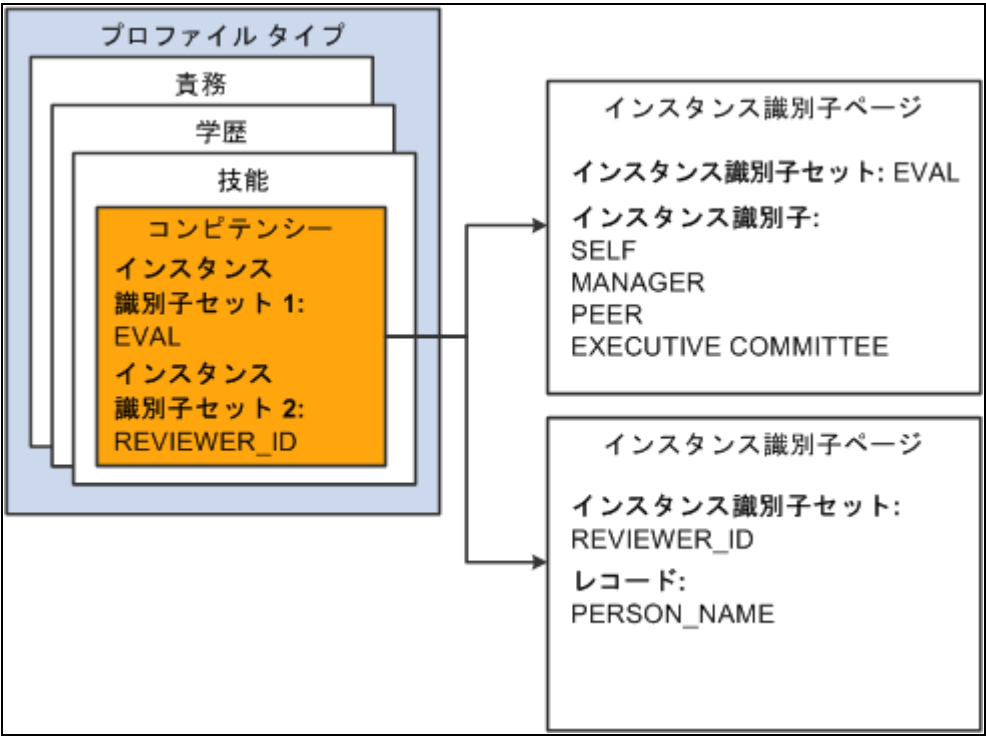
| プロフィール アイテム | 有効日 | 評価レベル | インスタンス識別子 |
|---------------------|-----------------|--------|-------------|
| Abstract Thinking | 2009 年 4 月 16 日 | 3 - 良 | Self (自己申告) |
| Analytical Thinking | 2009 年 4 月 16 日 | 5 - 専門 | Self (自己申告) |

管理者が従業員のプロフィールを確認し、コンピテンシーの評価レベルを追加すると、このプロフィールのプロファイル アイテム行は次のようになります。

| プロフィール アイテム | 有効日 | 評価レベル | インスタンス識別子 |
|---------------------|-----------------|--------|---------------|
| Abstract Thinking | 2009 年 4 月 16 日 | 3 - 良 | Self (自己申告) |
| Abstract Thinking | 2009 年 4 月 16 日 | 4 - 優 | Manager (管理者) |
| Analytical Thinking | 2009 年 4 月 16 日 | 5 - 専門 | Self (自己申告) |
| Analytical Thinking | 2009 年 4 月 16 日 | 4 - 優 | Manager (管理者) |

例: 2 つのインスタンス識別子セットの使用

1 つのコンテンツ セクションには 2 つまでのインスタンス識別子セットをリンクできます。上記の例を使用し、"コンピテンシー" セクションがインスタンス識別子セット EVAL にリンクされ、PERSON_NAME レコードにリンクされている 2 番目のインスタンス識別子セット (REVIEWER_ID) にもリンクされていると仮定します。次の図のとおりです。



同じコンテンツ セクションを区別する 2 つのインスタンス識別子セットの例

2 つの識別子セットを使用すると、同じインスタンス識別子 1 を持つ行を一意に区別できます。たとえば、経営幹部陣が個人を評価する場合、インスタンス識別子を使用して各幹部による評価レベルを記録できます。次の表は、同じプロフィール アイテムに対する各幹部の評価について作成された行の一覧です。

| プロフィール アイテム | 有効日 | 評価レベル | インスタンス識別子 1 | インスタンス識別子 2 |
|-------------------|-----------------|--------|----------------------------|-------------|
| Abstract Thinking | 2009 年 5 月 14 日 | 3 - 良 | Executive Committee (経営幹部) | KU0045 |
| Abstract Thinking | 2009 年 5 月 14 日 | 5 - 専門 | Executive Committee (経営幹部) | KU0016 |
| Abstract Thinking | 2009 年 5 月 14 日 | 4 - 優 | Executive Committee (経営幹部) | KU0119 |

インスタンス識別子の統合について

プロファイル管理にデータをパブリッシュするアプリケーションは、インスタンス識別子を使用できます。ePerformance-パフォーマンス管理では、記入票テンプレートを定義する際に、パフォーマンス記入票またはキャリア開発記入票を処理する各ロールに使用するインスタンス識別子を指定できます。ユーザーが記入票に入力するときには、指定されたインスタンス識別子を使ってプロファイル管理の個人プロファイル データが自動的に更新されます。

PeopleSoft Enterprise ラーニング マネジメントでは、PeopleSoft Enterprise HRMS にプロファイル データをパブリッシュする際にシステムが使用するインスタンス識別子も指定できます。学習者が HRMS による学習目標を達成すると、システムはその目標を "達成" に設定し、指定されたインスタンス識別子の値を使ってプロファイル データを HRMS にパブリッシュします。

関連項目:

PeopleSoft Enterprise Learning Management 9.1 PeopleBook

インスタンス識別子の定義に使用するページ

| ページ名 | 定義名 | ナビゲーション | 用途 |
|-----------|------------------|--|--|
| インスタンス識別子 | JPM_JP_INST_QUAL | [HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[プロファイル管理]、[プロファイル]、[インスタンス識別子]、[インスタンス識別子] | コンテンツ タイプに対してインスタンス識別子を定義し、従業員および管理者が表示できるインスタンス識別子を定義します。 |

インスタンス識別子の設定

インスタンス識別子ページにアクセスします ([HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[プロファイル管理]、[プロファイル]、[インスタンス識別子]、[インスタンス識別子])。

インスタンス識別子

コンテンツタイプ:COMPETENCY

インスタンス識別子セット:EVAL_TYPE

*名称:

評価タイプ

プロンプト定義

プロンプトレコードを使用

レコード名:

識別子セットを作成

インスタンス識別子

カスタマイズ | 検索 | 最初 1-9/9 最後

| 優先順位 | インスタンス識別子 | 名称 | 従業員表示 | 管理者表示 | 従業員デフォルト | 管理者デフォルト | 検索対象 | システムデータ | |
|------|-----------|---------|-------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|--|
| 10 | A | 承認済/公認 | <input checked="" type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | |
| 20 | R | 監督者/管理者 | <input checked="" type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | |
| 30 | S | 自己申告 | <input checked="" type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | |
| 40 | L | ラーニング | <input checked="" type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | |
| 50 | P | 同僚 | <input type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | |
| 60 | B | 部下 | <input type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | |
| 70 | M | マネージャー | <input type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | |
| 80 | E | 経営幹部 | <input type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | |
| 90 | C | 顧客 | <input type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | |

+

インスタンス識別子の追加

インスタンス識別子ページ

プロンプトレコードを使用 インスタンス識別子としてデータベースのレコードを使用する場合は、オンにします。たとえば、PERSON_NAMEレコードをインスタンス識別子として使用できます。[レコード名]フィールドが使用可能になり、[インスタンス識別子]グリッド領域が非表示になります。

プロフィールタイプでコンテンツセクションを定義する際、プロンプトレコードを使用するインスタンス識別子は、[インスタンス識別子 2]フィールドにのみ関連付けることができます。プロンプトレコードを使用するインスタンス識別子を、[インスタンス識別子 1]フィールドに指定することはできません。

レコード名 インスタンス識別子を含むレコードを選択します。このフィールドは、[プロンプトレコードを使用]をオンにした場合にのみ指定できます。

Copyright © 1988, 2010, Oracle and/or its affiliates. All Rights Reserved.

65

識別子セットを作成

[インスタンス識別子] グリッド領域で新しいインスタンス識別子セットを作成する場合は、オンにします。このオプション ボタンをオンにすると、[レコード名] フィールドが使用できなくなり、[インスタンス識別子] グリッド領域が表示されます。

このタイプのインスタンス識別子は、コンテンツ セクション ページで [インスタンス識別子 1] フィールドにのみ関連付けることができます。[インスタンス識別子 2] フィールドに指定することはできません。

インスタンス識別子

優先順位

インスタンス識別子の優先順位を示す番号を入力します。番号が小さいほど優先順位は高くなるので、この番号が最も小さいインスタンス識別子が最高の優先順位と判断されます。優先順位の値は、インスタンス識別子が表示される順序を決定します。プロファイルの検索/比較機能では、Verity インデックスを構築する "プロファイル インデックスの管理" プロセス (JPM_BLD_INDXX) でもこのフィールドが使用されます。このプロセスでは、優先順位の値を使用して、インデックスに追加するプロファイル アイテム行を決定します。優先順位が最高のインスタンス識別子を持つ行が追加されます。

参照: 第 4 章、「プロファイルの検索/比較の設定」、検索インデックスの作成、119 ページ。

インスタンス識別子

インスタンス識別子コードを入力し、[名称] フィールドに名称を入力します。

従業員表示

プロファイルで、選択したインスタンス識別子を割り当てられた行を従業員が表示できるようにする場合は、このチェック ボックスをオンにします。

管理者表示

プロファイルで、選択したインスタンス識別子を割り当てられた行を管理者が表示できるようにする場合は、このチェック ボックスをオンにします。

従業員デフォルト

従業員のセルフサービス トランザクションで自動的に使用されるインスタンス識別子を指定する場合は、このチェック ボックスをオンにします。この列のチェック ボックスをオンにした場合、従業員がセルフサービスで行を追加または更新すると、選択したインスタンス識別子が自動的に挿入され、従業員がインスタンス識別子を変更することはできません。

管理者デフォルト

管理者のセルフサービス トランザクションで自動的に使用されるインスタンス識別子を指定する場合は、このチェック ボックスをオンにします。この列のチェック ボックスをオンにした場合、管理者がセルフサービスで行を追加または更新すると、選択したインスタンス識別子が自動的に挿入され、管理者がインスタンス識別子を変更することはできません。

検索対象

選択したインスタンス識別子を持つプロファイル アイテムを Verity インデックスに含める場合は、このチェック ボックスをオンにします。"プロファイル インデックスの管理" プロセス (JPM_BLD_INDXX) では、プロファイルの検索/比較機能で使用される Verity インデックスに追加するプロファイル アイテム行が、このフィールドを使用して決定されます。

[検索対象] チェック ボックスをオフにした場合、選択したインスタンス識別子を割り当てられたプロファイル アイテム行は、常に Verity インデックスから除外されます。

プロファイル識別タイプとプロファイル関連先の設定

組織のプロファイル識別タイプとプロファイル関連先を設定するには、プロファイル識別タイプコンポーネント (JPM_RLAT_SETUP) とプロファイル関連先コンポーネント (JPM_RLAT_ASC_SETUP) を使用します。

このセクションでは、以下の方法について説明します。

- プロファイル識別タイプの定義
- プロファイル関連先の定義

このセクションで使用する共通フィールド

識別タイプ

プロファイルをリンクするエンティティの名称を入力します。標準の識別タイプおよび関連先の場合、このフィールドは表示専用です。

識別タイプとは、職務コードやポジションなどプロファイル管理ビジネス プロセス内のエンティティです。関連先とは、プロファイル管理ビジネス プロセス外のエンティティです。プロファイル タイプを ePerformance テンプレートに関連付けることのできる関連先が 1 つ標準で提供されています。

有効

[識別タイプ] フィールドで指定したエンティティにプロファイル タイプをリンクできるようにする場合は、このチェック ボックスをオンにします。

レコード名

[識別タイプ] フィールドで指定したエンティティを定義するレコードを選択します。システム データとして標準で提供されている識別タイプ ([システム データ] チェック ボックスがオン) の場合、このフィールドは表示専用です。

キー 1 フィールド名

[レコード名] フィールドで選択したレコードのキー フィールドが表示されます。

キー 2 フィールド名、キー 3 フィールド名、キー 4 フィールド名

レコードの追加キー フィールドが表示されます。レコードのキー フィールドが 1 つのみの場合、これらのフィールドは非表示です。

セットID

[セットID] が、選択したレコードのキー フィールドかどうかを示します。このチェック ボックスは、レコード定義に基づいて自動的にオンになり、表示専用です。

有効日

[有効日] フィールドが、選択したレコードのキー フィールドかどうかを示します。このチェック ボックスは、レコード定義に基づいて自動的にオンになり、表示専用です。

プロフィール識別タイプとプロフィール関連先の定義に使用するページ

| ページ名 | 定義名 | ナビゲーション | 用途 |
|-------------|----------------|--|---|
| プロフィール識別タイプ | JPM_RLAT_SETUP | [HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[プロフィール管理]、[プロフィール]、[プロフィール識別タイプ]、[プロフィール識別タイプ] | <p>プロフィール タイプをリンクできるプロフィール識別タイプを定義します。エンティティには、職務コード、職種、職務系列、個人、給与等級などがあります。このページで有効にしたエンティティによって、プロフィール タイプ コンポーネントの識別タイプ ページで使用するオプションが決定されます。たとえば、"職務コード"を有効にした場合、職務コードにリンクされるプロフィール タイプを設定できます。</p> <p>デフォルトのプロフィール識別タイプが提供されていますが、必要に応じてリストに追加することができます。</p> |
| プロフィール関連先 | JPM_RLAT_SETUP | [HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[プロフィール管理]、[プロフィール]、[プロフィール関連先]、[プロフィール関連先] | <p>プロフィール タイプをリンクできる、プロフィール管理ビジネス プロセス外部のエンティティを定義します。プロフィール タイプを ePerformance テンプレートにリンクすることのできる関連先が 1 つ標準で提供されています。必要に応じて関連先を追加できます。</p> |

プロファイル識別タイプの定義

プロファイル識別タイプ ページにアクセスします ([HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[プロファイル管理]、[プロファイル]、[プロファイル識別タイプ]、[プロファイル識別タイプ])。



プロファイル識別タイプ ページ - 識別タイプの有効化タブ

プロファイル識別タイプの追加 新しいプロファイル識別タイプを追加するには、このリンクをクリックします。

[オプションの有効化] タブ

有効 [識別タイプ] フィールドで指定したエンティティにプロファイルタイプをリンクできるようにする場合は、このチェック ボックスをオンにします。

このチェック ボックスをオフにした場合、このエンティティに対してプロファイル タイプは設定できません。たとえば、識別タイプ "JOB_SUB_FUNCTION" のチェック ボックスをオフにした場合、識別タイプ "JOB_SUB_FUNCTION" を使用してプロファイル タイプを定義することはできません。

[設定] タブ

プロファイル識別タイプ ページの [設定] タブにアクセスします。

プロファイル関連先

プロファイル識別タイプ定義

オプションの有効化(E) 設定(C)

| 識別タイプ | レポート名 | キー 1 フィールド名 | キー 2 フィールド名 | セットID | 有効日 | システム データ | |
|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|--------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|--|
| EPERF_TMPLT | EP_TMPL_DEFN | EP_REVIEW_TYPE | EP_TEMPLATE_ID | <input type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | |
| <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | |

[プロファイル関連先の追加](#)

プロファイル識別タイプ ページ - 設定タブ

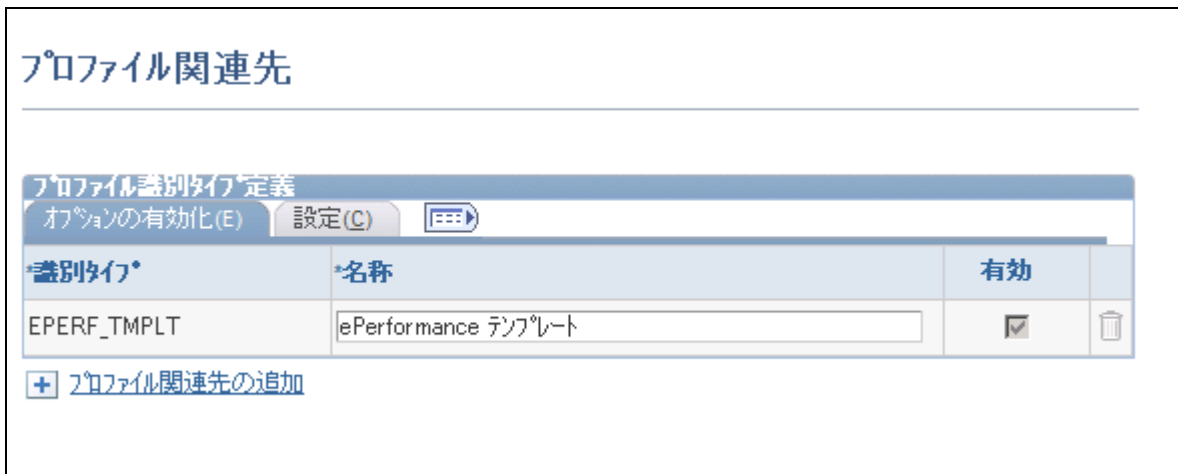
連番

- 個人の職務に関連する非個人プロファイルがリストされる順序を決定する番号を入力します。この連番値は、以下のように使用されます。
- 個人プロファイル ページでは、[プロファイル アクション] フィールドで [関連任務プロファイルの表示] を選択したときに 関連プロファイルがリストされる順序を、連番値によって決定します。最も小さい番号のプロファイルが最初に表示されます。
 - eDevelopment-人材開発では、従業員が [マイ任務プロファイル] を選択したときに 関連プロファイルがリストされる順序を、連番値によって決定します。最も小さい番号のプロファイルが最初に表示されます。
 - ePerformance-パフォーマンス管理では、従業員の記入票を作成する際に、従業員に一致する全ての任務プロファイルを検索して、優先順位の最も高い (連番値が最も小さい) プロファイルのコンテンツをコピーします。

参照: 第 3 章、「プロファイル管理の設定」、このセクションで使用する共通フィールド、 68 ページ。

プロファイル関連先の有効化

プロファイル関連先ページにアクセスします ([HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[プロファイル管理]、[プロファイル]、[プロファイル関連先]、[プロファイル関連先])。



プロファイル関連先ページ - 識別タイプの有効化タブ

このページでは、プロファイル タイプをリンクできる、プロファイル管理ビジネス プロセス外部のエンティティを定義します。標準のプロファイル関連先は ePerformance テンプレートですが、必要に応じて他の関連先を追加できます。[オプションの有効化] タブで識別タイプを入力します。[設定] タブでレコード名とキー フィールドの情報を入力します。

プロファイル関連先の追加 新しいプロファイル関連先を追加するには、このリンクをクリックします。

参照: 第 3 章、「プロファイル管理の設定」、このセクションで使用する共通フィールド、 68 ページ。

プロファイル タイプの設定

プロファイル タイプを設定し、他のビジネス モジュール用にデフォルトの個人プロファイル タイプと非個人プロファイル タイプを作成するには、プロファイル タイプ コンポーネント (JPM_JP_TYPES)、プロファイル タイプのコピー コンポーネント (RUNCTL_JPM_CLONE)、およびデフォルト プロファイル タイプの割当コンポーネント (JPM_DFLT_JP_TYPES) を使用します。

このセクションでは、以下の方法について説明します。

- プロファイル タイプの属性の設定
- プロファイル タイプの識別タイプの定義
- プロファイル タイプのコンテンツの定義

- コンテンツ タイプの選択
- コンテンツ セクションの定義
- プロファイル タイプの関連先の設定
- プロファイル タイプのコピー
- デフォルト プロファイル タイプの割り当て

プロフィール タイプの設定に使用するページ

| ページ名 | 定義名 | ナビゲーション | 用途 |
|-----------------|--------------------|--|---|
| プロフィール タイプ - 属性 | JPM_JP_TYPE_ATTRIB | [HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[プロフィール管理]、[プロフィール]、[プロフィール タイプ]、[属性] | プロフィール タイプの属性を定義します。プロフィール タイプの基本的な詳細を定義します。プロフィール タイプが承認ワークフローに関連付けられている場合は、このページでトランザクションと承認定義を指定します。 |

| ページ名 | 定義名 | ナビゲーション | 用途 |
|--------------------|-------------------|---|---|
| プロフィール タイプ - 識別タイプ | JPM_JP_TYPE_IDENT | [HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[プロフィール管理]、[プロフィール]、[プロフィール タイプ]、[識別タイプ] | プロフィール タイプをリンクする識別タイプを選択して、プロフィールタイプの識別タイプを定義します。識別タイプは、職務コード、ポジション番号、個人などのエンティティです。プロフィール タイプに基づいてプロフィールを作成する場合、ユーザーはこのページで定義したエンティティに対してのみプロフィールを作成できます。アクティブなプロフィール タイプには、少なくとも 1 つの識別タイプが必要です。プロフィール識別タイプ ページで使用可能な識別タイプを定義します。 |
| プロフィール タイプ - コンテンツ | JPM_JP_TYPE_CONT | [HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[プロフィール管理]、[プロフィール]、[プロフィール タイプ]、[コンテンツ] | プロフィール タイプのコンテンツを定義します。プロフィールのコンテンツは複数のタブに分かれており、各タブは 1 つまたは複数のセクションで構成されています。コンテンツ ページでは、プロフィールのタブを設定し、各タブにコンテンツ タイプを追加します。 |

| ページ名 | 定義名 | ナビゲーション | 用途 |
|--------------------------|--------------------|---|--|
| コンテンツ セクションの追加 | JPM_JP_ADD_CNT_SEC | <ul style="list-style-type: none"> プロファイル タイプ - コンテンツ ページで [コンテンツ セクションの追加] リンクをクリック。 プロファイル タイプ - コンテンツ ページで [サブ セクションの追加] リンクをクリック。 | コンテンツ タイプを選択します。このページには、プロファイル タイプに追加できるコンテンツ タイプがリストされます。追加するコンテンツ タイプを選択すると、コンテンツ セクション ページが表示されます。 |
| コンテンツ セクション | JPM_JP_CONTENT_SEC | <ul style="list-style-type: none"> コンテンツ セクションの追加ページでコンテンツ タイプをクリック。 コンテンツ ページでセクション名のリンクをクリック。 | コンテンツ セクションのプロパティ (フィールド) と、それらのプロパティの属性を定義します。また、このページでは、プロファイルの作成または更新時にコンテンツ セクションにアクセスできるユーザーも定義します。 |
| プロファイル コンテンツ 表示 | JPM_VISUAL_DTL_SEC | コンテンツ セクション ページで [プロファイル 詳細の表示] アイコンをクリック。 | 追加 - <コンテンツ タイプ>ページまたは更新 - <コンテンツ タイプ>ページでのコンテンツ セクションの表示設定を確認します。 |
| 別のプロファイル タイプ から内容をコピーします | JPM_JP_CPY_CNT_SEC | コンテンツ セクション ページで [別のプロファイル タイプからコピー] アイコンをクリック。 | 表示しているセクションのコンテンツ タイプのコンテンツ プロパティを、既存のプロファイル タイプから現在のプロファイルにコピーします。 |

| ページ名 | 定義名 | ナビゲーション | 用途 |
|---------------------|-------------------|--|---|
| プロファイル タイプ - 関連先 | JPM_JP_TYPE_ASSOC | [HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[プロファイル管理]、[プロファイル]、[プロファイル タイプ]、[関連先] | プロファイル タイプの関連先を設定します。プロファイル タイプをリンクする関連先を選択します。関連先とは、プロファイル管理ビジネス プロセス外のエンティティです。プロファイル関連先ページで使用可能な関連先を定義します。 |
| プロファイル タイプのコピー | RUNCTL_JPM_CLONE | [HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[プロファイル管理]、[プロファイル]、[プロファイル タイプのコピー]、[プロファイル タイプのコピー] | プロファイル タイプのコピープロファイル タイプのコピー プロセスを実行して既存のプロファイル タイプをコピーし、新しいプロファイル タイプを作成します。 |
| デフォルト プロファイル タイプの割当 | JPM_DFLT_JP_TYPES | [HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[プロファイル管理]、[プロファイル]、[デフォルト プロファイル タイプの割当]、[デフォルト プロファイル タイプの割当] | 他の製品の機能やサービスで使える個人プロファイル タイプと非個人プロファイル タイプにデフォルトのプロファイル タイプを割り当てます。 |

プロファイル タイプの属性の設定

プロファイル・タイプ…属性ページにアクセスします。([HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[プロファイル管理]、[プロファイル]、[プロファイル タイプ]、[属性])。

| 属性(A) | | 識別タイプ(I) | | コンテンツ(C) | | 関連先(S) | |
|---|--|--|-------|----------|--|--------|--|
| プロフィール タイプ: | | JOB | | | | | |
| <div> <div>プロフィール タイプ属性</div> <div> <div>検索 全件表示</div> <div>最初 1/1 最後</div> </div> </div> | | | | | | | |
| *有効日: | 1900/01/01 | *ステータス: | アクティブ | | | | |
| *名称: | 任務 | <input checked="" type="checkbox"/> システム データ | | | | | |
| サマリ: | 任務のプロフィール タイプ。 任務プロフィールを HRMS 8.9 からアップグレードするのに使用します。 識別タイプ = 職務コード、ポジション、給与等級、職務系列。 承認の必要はありません。 | | | | | | |
| エンド プロファイル: | はい | | | | | | |
| トランザクション名: | <input type="text"/> | | | | | | |
| 定義 ID: | <input type="text"/> | | | | | | |
| プロフィール タイプの種類: | | Non-Person | | | | | |

プロフィール タイプ - 属性ページ

サマリ

プロフィール タイプの簡単な説明を入力します。

エンド プロファイル

プロパティ タイプがエンド プロファイルの場合は、[はい] を選択します。従業員と管理者のセルフサービスにエンド プロファイルが表示され、それらのエンド プロファイルが検索、一致、参照で使用されます。

トランザクション名

プロフィール タイプに関連付けられている承認ワークフロー トランザクションを選択します。プロフィール タイプのコンテンツ セクションのいずれかのロールで [要承認] チェック ボックスがオンの場合、または、プロフィール タイプ - 識別タイプ ページで [識別タイプ承認必須] チェック ボックスがオンの場合は、このフィールドの指定が必要です。

参照: 第 3 章、「プロフィール管理の設定」、コンテンツ セクションの定義、84 ページ。

定義 ID

プロファイル タイプの承認定義を選択します。このフィールドを空欄のままにした場合は、[トランザクション名] フィールドで指定した承認プロセスの承認定義 ID がデフォルトで使用されます。

複数の承認定義 ID が存在する場合、承認プロセス定義コンポーネントで設定された条件および優先順位に基づいて、使用する承認定義 ID が承認フレームワークにより決定されます。プロファイル管理の承認処理で使用する定義 ID の場合、デフォルトの定義が優先順位 1 で、デフォルト以外の定義が優先順位 9 です。

プロファイル タイプの種類

"個人" または "非個人" の種類が表示されます。この種類は、プロファイル タイプ - 識別タイプ ページで選択された [プロファイル識別タイプ] の値によって決まります。プロファイル タイプが、EMPLID をキー フィールドとして使用するレコードにリンクされている場合、[プロファイル タイプの種類] フィールドは "個人" になります。それ以外の場合は、"非個人" です。

プロファイル タイプの識別タイプの定義

プロファイル・タイプ...識別タイプ ページにアクセスします。([HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[プロファイル管理]、[プロファイル]、[プロファイル タイプ]、[識別タイプ])。

属性(A) 識別タイプ(I) コンテンツ(C) 関連先(S)

プロフィール タイプ: JOB

識別タイプ
検索 | 全件表示 最初 1/1 最後

*有効日: 1900/01/01 *ステータス: アクティブ + -

*名称: 任務 ☒ システム データ

☐ 識別タイプ承認必須

プロフィール識別タイプ
カスタイズ | 検索 | 1-4/4

| プロフィール識別タイプ | システム データ | |
|-------------|-------------------------------------|--|
| 職務コード | <input checked="" type="checkbox"/> | |
| 職務系列 | <input checked="" type="checkbox"/> | |
| ホージャン データ | <input checked="" type="checkbox"/> | |
| 給与等級 | <input checked="" type="checkbox"/> | |

+ プロファイル識別タイプの追加

プロフィール タイプ - 識別タイプ ページ

識別タイプ承認必須

このプロフィール タイプのプロファイルに関連付けられている識別タイプを変更する際に承認を必要とする場合は、このチェック ボックスをオンにします。このチェック ボックスは、非個人プロフィールの識別タイプを選択している場合に有効になります。

プロフィール識別タイプ

プロフィール タイプをリンクできる 1 つまたは複数のオブジェクトを選択します。使用可能なオブジェクトは、プロフィール識別タイプ ページで有効にしたプロフィール識別タイプによって異なります。

プロフィール タイプは、個人か非個人のいずれか一方の識別タイプにリンクする必要があります。プロフィール タイプに、個人と非個人の両方の識別タイプを追加することはできません。特定のプロフィール タイプ内で、識別タイプごとにアクティブなプロフィールが 1 つだけかどうかを検証されます。

参照: 第 3 章、「プロフィール管理の設定」、プロフィール識別タイプの定義、70 ページ。

プロフィール識別タイプの追加 別のプロフィール識別タイプをページに追加する場合にクリックします。

プロフィール タイプのコンテンツの定義

プロフィール・タイプ…コンテンツ ページにアクセスします。([HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[プロフィール管理]、[プロフィール]、[プロフィール タイプ]、[コンテンツ])。

属性(A)
識別タイプ(I)
コンテンツ(C)
関連先(S)

プロフィール タイプ:
JOB

コンテンツ
検索 | 全件表示 | 最初 1/1 | 最後

*有効日: 1900/01/01
*ステータス: アクティブ
+ -

*名称: 任務
☒ システム データ

[全てのセクションを表示](#)

コンピテンシー
責務
資格
NVQ
階級

+ タブの追加
- タブの削除

*タブ名: コンピテンシー

*タブ順序: 10

コンテンツ セクション
カスタマイズ | 検索 | 最初 1-2/2 | 最後

| セクション名 | 親セクション名 | 必須 | 移動先タブ | 順序 | |
|--|--------------|--------------------------|---------|----|--|
| <input type="radio"/> コンピテンシー | | <input type="checkbox"/> | コンピテンシー | 10 | |
| <input type="radio"/> サブ コンピテンシー | Competencies | <input type="checkbox"/> | コンピテンシー | 20 | |

+ コンテンツ セクションの追加
+ サブ セクションの追加
☒ コンテンツの並べ替え

コンピテンシー
責務
資格
NVQ
階級

プロフィール・タイプ…コンテンツ ページ

このページを使用して、プロフィール タイプのコンテンツを定義します。次の例に示すように、コンテンツはページ上のリンクとして表示されるタブに分かれています。

| | | | | |
|----------------|-----------|-----------|------------|-----------|
| コンピテンシー | 責務 | 資格 | NVQ | 階級 |
|----------------|-----------|-----------|------------|-----------|

プロフィール・タイプ…コンテンツ ページで表示されるタブの例

この例では 5 つのタブがあり、現在は [コンピテンシー] タブが選択されています。タブ名のリンクをクリックすると、そのタブに移動します。

タブが表示される順序は、[タブ順序] フィールドで決まります。各タブでは、[コンテンツ セクション] グリッド領域でコンテンツ タイプを指定します。

全てのセクションを表示 プロファイル タイプの全てのタブのセクションを表示する場合は、このリンクをクリックします。[コンテンツ セクション] グループボックスが更新されて全てのタブのセクションがリストされ、[タブ名] フィールドと [タブ順序] フィールドは非表示になります。タブの表示に戻るには、そのタブのリンクをクリックします。

タブの追加 新しいタブをプロフィール タイプに追加する場合は、このボタンをクリックします。

タブの削除 このボタンをクリックすると、選択したタブが削除されます。

タブ名 タブの名称を入力します。ユーザーがこのプロフィール タイプを使用してプロフィールを作成する場合、タブ名はプロフィールでのリンクとして表示されます。したがって、デフォルト名の **"タブ 1"**、**"タブ 2"** などのままではなく、意味のある名称にしてください。

タブ順序 値を入力してタブのリンクが表示される順序を指定します。

コンテンツ セクション

このグリッド領域に、選択したタブのセクションがリストされます。[全てのセクションを表示] リンクをクリックすると、このグリッド領域にプロフィール タイプの全てのタブのコンテンツ セクションがリストされます。

セクション名 コンテンツ セクション ページにアクセスして、セクションまたはサブ セクションの詳細を表示および更新する場合は、セクション名をクリックします。

注意: セクション名の先頭の ">" 記号は、そのセクションが上のセクションの子であることを意味します。

親セクション名 子セクションの場合は、その親セクションの名称が表示されます。

| | |
|-----------------------|---|
| 必須 | プロファイルの必須セクションの場合は、このチェック ボックスをオンにします。ユーザーがプロファイルを作成する際、必須セクションにプロファイル アイテムが少なくとも 1 つあるかどうかを検証するとき、このチェック ボックスが使用されます。 |
| 移動先タブ | このコンテンツ セクションが属する現在のタブ名が表示されます。 セクションを別のタブに移動するには、このリストからタブを選択し、[コンテンツの並べ替え] リンクをクリックします。 |
| 順序 | 値を入力して、プロファイルのタブ内でコンテンツ セクションが表示される順序を指定します。 |
| コンテンツ セクションの追加 | <p>[コンテンツ セクション] グリッド領域に新しいセクションを追加するには、このリンクをクリックします。コンテンツ セクションの追加ページが表示され、使用可能な全てのコンテンツ タイプがリストされます。コンテンツ タイプは、コンテンツ タイプ コンポーネントを使って定義します。</p> <p>参照: <u>第 2 章、「コンテンツ カタログの設定」、コンテンツ タイプとプロパティの設定、16 ページ。</u></p> |
| サブ セクションの追加 | <p>既存のセクションのコンテンツ タイプに関連するコンテンツ タイプを追加する場合は、サブ セクションを追加します。</p> <p>サブ セクションを作成するコンテンツ セクションのオプション ボタンをオンにし、このリンクをクリックします。</p> <p>コンテンツ タイプ間の関係は、コンテンツ タイプ コンポーネントの関係ルール ページで定義します。</p> <p>たとえば、"コンピテンシー" セクションをタブに追加した場合は、サブ セクションとして "エレメント" または "サブ コンピテンシー" コンテンツ タイプを追加できます。これらのコンテンツ タイプは、"コンピテンシー" タイプに関連付けられているからです。</p> <p>このリンクをクリックすると、コンテンツ セクションの追加ページが表示され、親セクションのコンテンツ タイプの子として定義されているコンテンツ タイプがリストされます。</p> <p>参照: <u>第 2 章、「コンテンツ カタログの設定」、コンテンツ タイプの関係ルールの定義、25 ページ。</u></p> |

コンテンツの並べ替え

[タブ順序] フィールドまたはセクションの [順序] フィールドの値を変更した場合は、このリンクをクリックします。ページがリフレッシュされ、タブとコンテンツ セクションが新しい順序で表示されます。

コンテンツ タイプの定義

コンテンツ セクションの追加ページにアクセスします (プロフィール タイプ - コンテンツ ページで [コンテンツ セクションの追加] リンクまたは [サブ セクションの追加] リンクをクリック)。

コンテンツ セクションの追加

コンテンツ タイプの選択

| | |
|------------------------------|-------------------------|
| ADA | ADA Essential Functions |
| AREA STUDY | 専攻分野 |
| COMPETENCY | コンピテンシー |
| DEG | 学位 |
| EDLVLAHV | 学歴 |
| EG SPCL PROJ | E&G 特別プロジェクト |
| ENT OBJ | Enterprise Objective |
| GEOG PREF | 希望勤務地域 |
| GOAL | 目標 |
| HON | 表彰/報奨 |
| INITIATIVE | イニシアチブ |
| INTL PREF | 希望海外勤務地 |

[前のページに戻る](#)

コンテンツ セクションの追加ページ

プロフィール タイプに追加できるコンテンツ タイプがリストされます。プロフィール タイプに既に追加されているコンテンツ タイプは通常のテキストで表示され、リンクはありません。

サブセクションを追加している場合は、親セクションのコンテンツ タイプと従属関係にあるコンテンツ タイプが表示されます。

参照: 第 3 章、「プロフィール管理の設定」、コンテンツ セクション、 81 ページ。

追加するコンテンツ タイプのリンクをクリックします。追加をやめる場合は [前のページに戻る] リンクをクリックしてください。

コンテンツ セクションの定義

コンテンツ セクション ページにアクセスします (コンテンツ セクションの追加ページでコンテンツ タイプを選択するか、プロファイル タイプ - コンテンツ ページでセクション名のリンクをクリック)。

コンテンツ セクション

コンテンツ タイプ: AREA STUDY 専攻分野

システム データ

インスタンス識別子セット 1:

インスタンス識別子セット 2:

コンテンツ プロパティ定義

プロパティ(P) プロパティ属性(A)

| フィールド名 | ラベル テキスト | |
|-----------------|--------------|--|
| JPM_ADHOC_DESCR | Description | |
| JPM_CAT_TYPE | Catalog Type | |

+ プロパティの追加

ロール セキュリティ

| ロール | 更新可 | 要承認 | |
|-----|--------------------------|--------------------------|--|
| | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | |

+ ロールの追加

[プロパティ] タブが表示されているコンテンツ セクション ページ

インスタンス識別子セット 1 (省略可) このセクションで使用するインスタンス識別子セットを選択します。選択できるのは、セクションのコンテンツ タイプに関連付けられ、値のセットとして定義されているインスタンス識別子のみです。このフィールドのプロンプト レコードに基づくインスタンス識別子セットは選択できません。インスタンス識別子は、インスタンス識別子ページで定義します。

プロパティ JPM_CAT_ITEM_QUAL の追加が求められます。


参照: 第 3 章、「プロファイル管理の設定」、インスタンス識別子の定義、 59 ページ。


インスタンス識別子セット 2 (省略可) プロンプト レコードに基づくインスタンス識別子を定義する場合は、プロンプト定義を持つインスタンス識別子セットを選択します。

プロパティ JPM_CAT_ITEM_QUAL2 の追加が求められます。

職務からのコピーを許可 このチェック ボックスは、"個人" のプロファイル タイプで使用できます。

個人のプロファイル进行管理する際に、関連するプロファイルのリストから非個人プロファイルを選択する機能を有効にする場合にオンにします。非個人プロファイルのうちどれが従業員に関連するかは、従業員の職務データ レコードを検索して決定されます。従業員が複数の職務を持っている場合は、その個人のアクティブな職務全てから、一致する非個人プロファイルがチェックされます。たとえば、従業員の職務コード、ポジション、給与等級に一致するアクティブなプロファイルがチェックされます。このチェック ボックスがオフの場合、これらの個人に関連するコンテンツ タイプは、非個人プロファイルからコピーされません。

プロファイル詳細の表示  プロファイル コンテンツ表示ページにアクセスし、追加 - <コンテンツ タイプ>ページまたは更新 - <コンテンツ タイプ>ページでのコンテンツ セクション設定の表示を確認する場合は、このアイコンをクリックします。

別のプロファイル タイプからコピー  既存のプロファイル タイプを指定し、そのプロファイル タイプから選択しているコンテンツ タイプのセクションにコンテンツ プロパティをコピーする場合は、このアイコンをクリックします。このアイコンをクリックすると、別のプロファイル タイプから内容をコピーしますというページが表示されます。コピーするプロファイル タイプを入力し、[OK] をクリックすると、それらのプロパティがコンテンツ セクション定義に自動的に挿入されます。

[コンテンツ プロパティ定義] グループ ボックス - [プロパティ] タブ

コンテンツ セクションを設定している場合、[コンテンツ プロパティ定義] グループ ボックスには、コンテンツ カタログのコンテンツ タイプに定義されているキー プロパティがリストされます。RATING_MODEL プロパティだけは、キー プロパティではありませんが、コンテンツ タイプに定義されている場合は、コンテンツ セクションに必ず自動的に挿入されます。必要に応じて、他のプロパティを追加できます。

注意: 自由形式コンテンツ タイプの場合は、説明フィールド JPM_ADHOC_DESCR が表示されます。必要な他のプロパティはユーザーが追加する必要があります。

参照: [第 2 章、「コンテンツ カタログの設定」、コンテンツ タイプのプロパティについて、16 ページ。](#)

参照: [付録 A、「コンテンツ タイプとプロファイル タイプのプロパティ」、プロファイル タイプのプロパティ、292 ページ。](#)

フィールド名 コンテンツ タイプ定義に含まれるプロパティのフィールド名が表示されます。

新しいプロパティを追加する場合は、[プロパティの追加] リンクをクリックし、使用可能なオプションからフィールド名を選択します。

ラベル テキスト このプロパティがコンテンツ タイプ定義の一部である場合は、フィールドに指定されたラベルが表示されます。新しいプロパティを追加している場合は、プロファイルのページでこのフィールドの表示にしたいテキストを入力します。

注意: プロファイルを作成するときフィールドにどのような情報を入力すべきかユーザーが正しく理解できるように、プロファイルには意味のあるラベルを指定する必要があります。

プロパティの追加 このセクションにプロパティを追加する場合は、このリンクをクリックします。プロパティの検索をカテゴリで絞り込む場合は、[プロパティ カテゴリ] フィールドを使用します。[別のプロファイル タイプからコピー] アイコンを使用して、別のプロファイル タイプからプロファイルのプロパティをコピーすることもできます。

参照: [第 3 章、「プロファイル管理の設定」、プロファイルのコンテンツ、47 ページ。](#)

参照: [付録 A、「コンテンツ タイプとプロファイル タイプのプロパティ」、プロファイル タイプのプロパティ、292 ページ。](#)

[コンテンツ プロパティ] グループ ボックス - [プロパティ属性] タブ

コンテンツ セクション ページの [プロパティ属性] タブにアクセスします。

| コンテンツ プロパティ定義 | | | | | | | | | |
|-----------------|-------------------------------------|------------|-----|--------|-------------------------------------|-------------------------------------|--------------------------|--------------------------|--|
| プロパティ(B) | | プロパティ属性(A) | | | | | | | |
| フィールド名 | 必須 | 表示 | 最大長 | デフォルト値 | 詳細 | サマリ | 検索対象 | システム データ | |
| JPM_ADHOC_DESCR | <input checked="" type="checkbox"/> | 編集可能 | | | <input checked="" type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | |
| JPM_CAT_TYPE | <input type="checkbox"/> | 表示のみ | | | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | |

コンテンツ セクション ページ - プロパティ属性タブ

必須

このプロファイル タイプを使用してプロファイルを作成する際このプロパティを必須にする場合にオンにします。チェック ボックスをオンにすると、プロファイルの設定時にフィールドの入力が必要になります。

表示

プロファイルのページで入力可能 ([編集可能])、入力不可 ([表示のみ])、または非表示 ([非表示]) のいずれにするかを選択します。このプロパティには、[デフォルト値] フィールドに入力する値が自動的にロードされます。[編集可能] を選択した場合、プロファイルではデフォルト値が自動的にロードされますが、その値はユーザーが上書きできます。

最大長

このフィールドは、文字プロパティにのみ適用されます。プロファイル タイプにプロパティを追加した場合は、このプロパティのフィールド長以下の値を入力します。

最小値、最大値

このフィールドは、数値プロパティにのみ適用されます。プロファイル タイプにプロパティを追加した場合は、ユーザーがプロファイル アイテムを追加するときに許容する最小値と最大値を入力します。

デフォルト値

プロファイル タイプにプロパティを追加した場合は、ユーザーがプロファイル アイテムを追加する際にこのプロパティに割り当てられるデフォルト値を入力します。

プロファイル アイテムを作成する際は、最初にコンテンツ カタログから RATING_MODEL プロパティのデフォルト値のロードが試みられます。このデフォルト値が存在しない場合は、このプロファイル タイプのデフォルト値から値が割り当てられます。

詳細

コンテンツ セクションの詳細ページにフィールドを表示する場合は、このチェック ボックスをオンにします。

サマリ

プロファイルを作成または表示する際のサマリ ページにフィールドを表示する場合は、このチェック ボックスをオンにします。"サマリ" と設定されたフィールドは、詳細ページに自動的に表示されます。

参照: 第 5 章、「プロファイル管理」、133 ページ。




検索対象

プロファイルの検索/比較機能で使用する検索インデックスにこのプロパティを含める場合、このチェック ボックスをオンにします。プロパティが検索可能でない場合、このチェック ボックスは表示専用です。

注意: コンテンツ セクションの他のプロパティを検索対象とする場合は、アイテム ID (JPM_CAT_ITEM_ID) を自動的に検索対象に設定する必要があります。

ロール セキュリティ

コンテンツ セクション ページの [ロール セキュリティ] セクションにアクセスします (コンテンツ セクションの追加ページでコンテンツ タイプを選択するか、プロファイル タイプ - コンテンツ ページでセクション名のリンクをクリック)。

| ロール セキュリティ | | | |
|------------|-------------------------------------|--------------------------|---|
| ロール | 更新可 | 要承認 | |
| プロファイル管理者 | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |  |
| 従業員 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |  |
| 管理者 | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |  |

コンテンツ セクション ページの [ロール セキュリティ] セクション

[ロール セキュリティ] グループ ボックスには、プロファイル作成時にコンテンツ セクションにアクセスできるロールがリストされます。

注意: ロールを選択しないと、ユーザーはこのプロファイルを使用してプロファイルを作成できません。

ロール

コンテンツ セクションへのアクセスを許可する対象のロールを選択します。使用可能なロール は以下の 3 つです。

[プロフィール管理者]: プロファイル管理責任者は、人材開発の [プロフィール管理] メニューを使用してプロフィールを作成します。

[従業員]: 従業員は、[セルフサービス]、[研修/能力開発] を使用して自身のプロフィールを作成します。

[管理者]: 管理者は、[管理者セルフサービス]、[研修/能力開発] で管理者セルフサービス トランザクションを使用します。

更新可

指定したロールを持つユーザーがプロフィール内のコンテンツ セクションを更新できるようにする場合は、このチェック ボックスをオンにします。このチェック ボックスをオフにした場合、ユーザーはプロフィールのコンテンツ セクションにアイテムを追加できません。

注意: NVQ、NVQ ユニット、NVQ エレメントのコンテンツ セクションは、プロフィール内で更新できないため、このチェック ボックスはこれらのコンテンツ セクションでは使用できません。

要承認

特定のロールによるプロフィール アイテムの追加、削除、更新に承認を必要とする場合は、このチェック ボックスをオンにします。

ロールの追加

プロフィール タイプにアクセスできるロールのリストに、別のロールを追加する場合は、このリンクをクリックします。

プロフィール タイプの関連先の設定

プロフィール・タイプ...関連先ページにアクセスします。([HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[プロフィール管理]、[プロフィール]、[プロフィール タイプ]、[関連先])。

属性(A)
識別タイプ(I)
コンテンツ(C)
関連先(S)

プロフィール タイプ: JOB

関連先

検索
全件表示
最初
1/1
最後

*有効日: 1900/01/01
*ステータス: アクティブ
+
-

*名称: 任務
☒ システム データ

プロフィール関連先

カスタム
検索
1/1

| プロフィール関連先 | システム データ | |
|-----------------------|-------------------------------------|--|
| ePerformance Template | <input checked="" type="checkbox"/> | |

+
プロフィール関連先の追加

プロフィール タイプ - 関連先ページ

プロフィール関連先

プロフィール タイプにリンクするオブジェクトを選択します。使用可能なオブジェクトは、プロフィール関連先ページで有効にしたプロフィール関連先のオプションによって異なります。特定のプロフィール タイプ内では、関連先ごとに複数のアクティブ プロファイルを使用できます。

参照: 第 3 章、「プロフィール管理の設定」、プロフィール関連先の有効化、 71 ページ。

プロフィール関連先の追加

プロフィール タイプに別の関連先を追加する場合は、このリンクをクリックします。

プロフィール タイプのコピー

プロフィール タイプのコピー ページにアクセスします ([HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[プロフィール管理]、[プロフィール]、[プロフィール タイプのコピー]、[プロフィール タイプのコピー])。

プロファイル タイプのコピー

ラン コントロール ID: 1

[レポート マネージャ](#)[プロセス モニター](#)

実行

*ソース プロファイル:

*ターゲット プロファイル:

☐ 検証結果をコピー

プロファイル タイプのコピー ページ

- ソース プロファイル

コピーするプロファイル ID を入力します。
- ターゲット プロファイル

作成する新しいプロファイル ID を入力します。
- 検証結果をコピー

ソース プロファイル タイプに関連付けられた検証結果をコピーする場合は、このチェック ボックスをオンにします。PERSON プロファイル タイプにのみ、システム標準の検証結果が提供されています。

デフォルト プロファイル タイプの割り当て

デフォルト プロファイル タイプの割り当てページにアクセスします ([HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[プロファイル管理]、[プロファイル]、[デフォルト プロファイル タイプの割り当て]、[デフォルト プロファイル タイプの割り当て])。

デフォルト プロファイル タイプの割り当て

*主要個人プロファイル タイプ:

PERSON

個人

*主要非個人プロファイル タイプ:

JOB

任務

デフォルト プロファイル タイプの割り当てページ

デフォルト プロファイル タイプの割当ページは、主要個人プロフィール タイプと主要非個人プロフィール タイプを、プロフィール管理内のビジネス プロセスだけでなく、プロフィール管理と接続する製品にも提供することを目的としています。これらの製品には、連邦雇用、軍機能対応、NVQ、タレント獲得管理、Oracle Workforce Scheduling などがあります。これらのプロフィール タイプを標準のプロフィール タイプから変更する場合は、使用するワークフローのインターフェイスが新しいプロフィール タイプでサポートされることを確認してください。たとえば、"軍の階級" を使用する場合は、"PERSON" プロファイル タイプの "階級" コンテンツ セクションに対応するコンテンツ セクションがあることを確認します。

重要: このページで変更を行う前に、このデータに関連する全てのインテグレーション ポイントを検討する必要があります。

プロフィール管理との追加の接続オプションを指定するために、特定のビジネス プロセス内での追加設定が必要となる場合があります。

主要個人プロフィール タイプ プロファイル管理と接続するシステム内の他のビジネス プロセスで、デフォルトの個人プロフィールとして機能するプロフィール タイプを指定します。このデフォルト値は、個別のビジネス プロセスレベルで上書きできます。

主要非個人プロフィール タイプ プロファイル管理と接続するシステム内の他のビジネス プロセスで、デフォルトの非個人プロフィールとして機能するプロフィール タイプを指定します。このデフォルト値は、個別のビジネス プロセスレベルで上書きできます。

プロフィール グループ タイプとプロフィール グループの作成

プロフィール グループを設定するには、プロフィール グループ タイプ コンポーネント (JPM_JP_GTYPE_GRP) とプロフィール グループ コンポーネント (JPM_JP_GROUPS) を使用します。

このセクションでは、プロフィール グループとプロフィール グループ タイプの概要と、以下の方法について説明します。

- プロファイル グループ タイプの作成
- プロファイル グループ定義の作成
- プロファイル グループ メンバーの定義

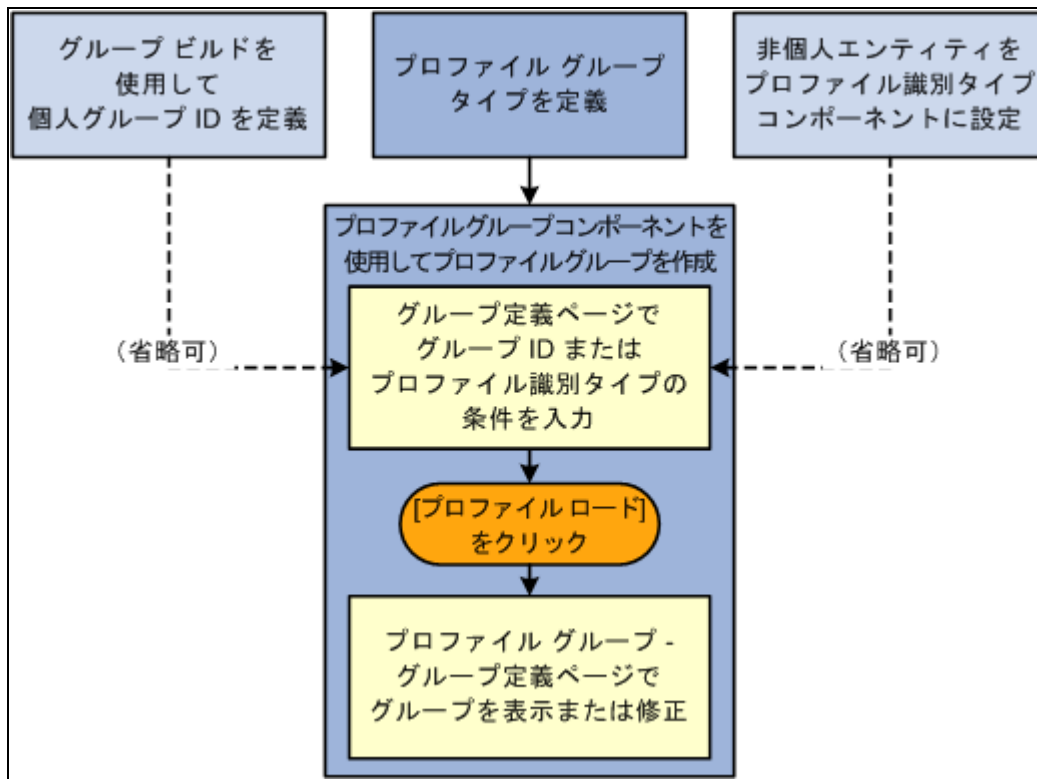
- プロファイルグループの作成

プロファイル グループとプロファイル グループ タイプについて

PeopleSoft アプリケーションには、検索/比較プロセスに役立つプロファイル グループを、手動またはグループ条件の使用により作成する方法が用意されています。プロファイル グループ タイプ ページでは、グループとそのグループで有効なプロファイル タイプを特定できます。さらに、検索/比較とセルフサービスの検索フィルタとして、そのプロファイル グループに適用可能なプロファイル タイプを指定することもできます。プロファイル グループはグループ タイプのインスタンスであり、そのグループのメンバーとなるプロファイル ID を指定します。

"個人" または **"非個人"** のいずれかのプロファイル グループ タイプを使用して、グループ タイプに関連付けられた各グループに入力された条件が自動的に反映されます。また、グループ タイプに選択できるプロファイル タイプも決定されます。プロファイル グループ コンポーネントでは、個人プロファイル グループと非個人プロファイル グループのプロファイル メンバーのリストを作成する条件を追加することができます (個人の場合はグループ ビルド機能を使用し、非個人の場合はプロファイル識別タイプ ページからの条件を使用)。

プロファイル グループの作成は、プロファイル管理責任者がプロファイル グループ コンポーネントを使用して実行します。プロファイル管理責任者は、個人グループ タイプ用にグループ ビルド機能で定義したグループ ビルド ID を選択するか、またはプロファイル識別タイプに基づくフィールド条件を使用することができます。プロファイル グループ - グループ定義ページで [プロファイル ロード] ボタンをクリックすると、プロファイル グループの作成プロセスによって、プロファイル グループ - グループ メンバー ページのデータが自動的にロードされます。プロファイル管理責任者は、グループ条件を入力する代わりに、プロファイル グループを手動で定義することもできます。



プロファイル グループの作成手順

プロファイル グループは、プロファイル グループの作成プロセスによって自動的に作成されます。このアプリケーション エンジン プログラムは、[プロファイル ロード] ボタンによるオンラインと、プロセス スケジューラによるバッチ モードの両方で実行します。このプログラムをバッチ モードで実行すると、同じプロファイル グループ タイプから複数のグループを再作成できます。このプロセスを [プロファイル ロード] ボタンから実行すると、1 つのグループの作成または再作成のみが実行されます。

個人と任務の属性は頻繁に変わるため、個人プロファイル グループはより高い頻度で変動します。個人プロファイル グループの作成は、定期的に行うようにスケジュールできます。プロファイル グループ メンバーのリストが変更されると、プロファイルを再作成する Verity コレクション管理プロセス (JPM_BLD_INDXX) のトリガが作成されます。再作成されるのは、グループに変更が生じたプロファイルのみです。

注意: Verity コレクション管理プロセスの実行前に、プロファイル グループの作成プロセスが完了していることを確認してください。

事前設定

プロファイル グループを作成するには、プロファイル タイプを設定しておく必要があります。必要に応じて、プロファイル識別タイプを設定したり、グループ ビルド機能を使用してグループを作成したりできます。

参照: 第 3 章、「[プロファイル管理の設定](#)」、[プロファイル識別タイプとプロファイル関連先の設定](#)、67 ページ。

プロファイル グループ タイプとプロファイル グループの作成に使用するページ

| ページ名 | 定義名 | ナビゲーション | 用途 |
|---------------------------|------------------|--|--|
| プロファイル グループ タイプ | JPM_JP_GTYPE_GRP | [HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[プロファイル管理]、[プロファイル]、[プロファイル グループ タイプ]、[プロファイル グループ タイプ] | プロファイル グループ タイプを設定します。 |
| プロファイル グループ - グループ定義 | JPM_JP_GROUPS | [HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[プロファイル管理]、[プロファイル]、[プロファイル グループ]、[グループ定義] | プロファイル グループを 作成する条件を定義しま す。 |
| プロファイル グループ - グループメンバー | JPM_JP_GMEMB | [HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[プロファイル管理]、[プロファイル]、[プロファイル グループ]、[グループメンバー] | プロファイルを表示した り、プロファイルを追加 してプロファイル グル ープのメンバーを定義した りします。 |

| ページ名 | 定義名 | ナビゲーション | 用途 |
|----------------|------------------|--|---|
| プロファイル グループの作成 | RUNCTL_JPM_GROUP | [HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[プロファイル管理]、[プロファイル]、[プロファイル グループの作成]、[プロファイル グループの作成] | プロファイル グループの作成プロセスを実行してプロファイル グループを作成します。 |

プロファイル グループ タイプの作成

プロファイル グループ タイプ ページにアクセスします ([HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[プロファイル管理]、[プロファイル]、[プロファイル グループ タイプ]、[プロファイル グループ タイプ])。

プロファイル グループ タイプ

プロファイル グループ タイプ:

*名称:

プロファイル タイプの種類: 非個人プロファイル

☒ 検索対象

| プロファイル タイプ | 名称 | |
|--------------------------------------|-------|--|
| <input type="text" value="CLUSTER"/> | クラスター | |
| <input type="text" value="JOB"/> | 任務 | |
| <input type="text" value="ROLE"/> | ロール | |

[+ プロファイル タイプの追加](#)

プロファイル グループ タイプ ページ

プロファイル タイプの種類 プロファイルが属する従属グループ ("個人プロファイル" または "非個人プロファイル") を指定します。値が選択されると、このフィールドは表示専用になります。この値によって、このページで選択できるプロファイル タイプが決まります。

検索対象

このプロフィール グループ タイプ内のプロフィール グループ全てを
検索インデックスに含める場合は、このチェック ボックスをオン
にします。

プロフィール タイプ

プロフィール グループ タイプに追加するプロフィール タイプを選
択します。このグループ タイプに定義したプロフィール タイプの
プロフィールのみ、このグループ タイプのグループに割り当てるこ
とができます。プロフィール タイプは、プロフィール タイプ コン
ポーネントを使って定義します。プロフィールは、ゼロまたは多数
のプロフィール グループ ID に関連付けることができます。

参照: 第 3 章、「[プロフィール管理の設定](#)」、プロフィール タイプ
の設定、 72 ページ。

プロフィール タイプの追加

プロフィール グループ タイプに別のプロフィール タイプを追加す
る場合は、このリンクをクリックします。

プロフィール グループ定義の作成

プロフィール グループ - グループ定義ページにアクセスします ([HRMS 基本設定]、[製品/業務
別定義]、[プロフィール管理]、[プロフィール]、[プロフィール グループ]、[グループ定義])。

グループ定義(D)

グループメンバー(M)

プロフィール グループタイプ: KOREGIONRegional

プロフィール タイプの種類: 非個人

プロフィール グループ ID: KOWEST

*名称: Western Region

プロフィール識別タイプ:

| グループ条件 | | | | | カスタマイズ | 検索 | 全件表示 | 最初 | 1/1 | 最後 |
|--------|------|--------|-----|---|--------|----|------|----|-----|----|
| 連番 | 検索条件 | フィールド名 | 演算子 | 値 | 削除 | | | | | |
| | AND | | | | | | | | | |

+

グループの条件を追加

保存

プロフィールリロード

プロフィール グループ - グループ定義ページ

このページの表示内容は、プロフィール タイプの種類が "個人" か "非個人" によって異なります。

非個人グループの場合は、[プロフィール識別タイプ] フィールドと [グループ条件] グリッドが表示され、条件を追加してプロフィール識別タイプに基づいたグループを作成できます。

個人プロフィール グループの場合は、[グループ ID] フィールドが表示されます。これは、従業員 ID リストの抽出条件をリストするグループ ビルド機能の一部です。

プロフィール タイプの種類 "個人" プロフィールのグループか、または "非個人" プロフィールのグループかが表示されます。これは、プロフィール グループ タイプ ページでこのプロフィール グループ タイプに定義されています。この値によって、グループ タイプに関連付けられた各グループに入力される条件の選択方法が決まります。

グループ ID

このフィールドは、[プロフィール タイプの種類] フィールドが "個人" の場合に表示されます。

グループ ビルド機能により、個人プロフィールの識別に使用される個人のグループが自動的に抽出されます。グループ ビルドのグループは、プロフィール グループを定義する前に作成しておく必要があります。[グループ ID] フィールドには、グループ ビルド ビジネスプロセスで定義された ID がリストされます。

注意: このプロセスのグループ定義には、従業員、非従業員、および職務レコードを持つ関係者のみを含める必要があります。職務レコードを持たない関係者のプロフィールは、サポートされません。

グループ ID は必須ではありません。プロフィール グループ - グループメンバー ページで個人のプロフィール ID を手動で入力し、グループを作成することもできます。

プロフィール識別タイプ

このフィールドは、[プロフィール タイプの種類] フィールドが "非個人" の場合に表示されます。

非個人のプロフィール識別タイプを入力します。[プロフィール識別タイプ] フィールドでは、プロフィール識別タイプ コンポーネントで定義された非個人の ID がリストされます。プロフィール識別タイプ ID を入力すると、グループ条件のフィールドが入力可能になります。

この条件は必須ではありません。プロフィール グループ - グループメンバー ページでグループを手動で定義することもできます。

グループ条件

このセクションは、非個人グループのグループ ID の条件を識別するために使用します。非個人プロファイルのグループ条件では、プロファイル識別タイプ レコードのフィールドと、このページに入力された該当する値と関係演算子を使用して、プロファイル グループが作成されます。このグリッドは、[プロファイル識別タイプ] フィールドに値を入力すると、使用できるようになります。

連番

条件の連番順序を指定します。

検索条件

結合子の値 "AND" または "WHERE" のいずれかを選択します。
"AND" 結合子は、それより前の連番付きの行に結合されます。
"WHERE" 結合子は、それより前のどの連番付き行にも関係しません。

フィールド名

非個人プロファイルのフィルタの作成に使用するフィールドを選択します。有効なフィールドは、プロファイル識別タイプ コンポーネントで定義されます。

演算子

フィールド値をグループに含めるか、除外するかを定義します。有効な演算子は、"equal to"、"greater than"、"greater than or equal to"、"is blank"、"is not blank"、"less than"、"less than or equal to"、"like"、および "not like" です。

値

非個人プロファイルのデータのフィルタリングに使用する値を入力します。

グループの条件を追加

条件の行を追加する場合は、このリンクをクリックします。

プロファイル ロード

プロファイル グループの作成 (JPM_BLD_GROUP) アプリケーション エンジン プロセスを実行し、定義されたグループ条件に基づいてメンバー リストを作成または再作成する場合は、このボタンをクリックします。このプロセスにより、グループ メンバー ページにグループ メンバーがロードされます。

このアプリケーション エンジン プログラムは、[プロファイル ロード] ボタンによるオンラインと、プロセス スケジューラによるバッチ モードの両方で実行します。

プロファイル グループ メンバーの管理

プロファイル グループ - グループ メンバー ページにアクセスします ([HRMS 基本設定]、[製品 / 業務別定義]、[プロファイル管理]、[プロファイル]、[プロファイル グループ]、[グループ メンバー])。

グループ定義(D)

グループメンバー(M)

プロファイルグループタイプ

KOREGION

Regional

プロファイルグループ ID:

KOWEST

種類: 非個人

名称:

Western Region

検索:

名称:

プロファイル ID:

検索

グループメンバー

カスタマイズ

最初

1-4/4

最後

| プロファイル ID | 名称 | プロファイル タイプ | 削除 |
|-----------|---------------------|------------|----|
| 100885 | Admin Assistant | JOB | |
| 100886 | Analyst - Financial | JOB | |
| 100887 | Accountant | JOB | |
| 100888 | General Clerk | JOB | |

+

プロファイルをグループに追加

プロファイル グループ - グループメンバー ページ

プロファイル グループ - グループ定義ページで [プロファイル ロード] ボタンをクリックすると、[グループ メンバー] グリッドにデータが自動的にロードされます。このページでプロファイルを手動で入力することもできます。グループ条件に従ってプロファイル グループ メンバーを自動で再作成すると、手動でグループに行った変更は全て失われます。

プロファイルがグループから手動で追加または削除された場合に限り、プロファイル グループ コンポーネントの保存時に、イベント マネージャで JPMProfileUpdated イベントが起動します。イベント ハンドラによって、Verity コレクション更新プロセスのトリガが追加されます。プロファイル グループの作成アプリケーション エンジン プロセスによってグループに追加された全てのプロファイルは、JPM_JP_GMEMB に自動的にコミットされ、必要に応じて、このプロセスで Verity コレクション更新のトリガが作成されます。

検索フィールドは、特定のプロファイル ID またはプロファイル名の検索に使用します。

| | |
|-------------------------------|--|
| 検索: 名称 、 検索: プロファイル ID | 検索するプロファイルの名称またはプロファイル ID を入力します。 |
| 検索 | 検索フィールドに入力した名称または ID に基づいてプロファイル ID を検索する場合は、このボタンをクリックします。 |
| プロファイル ID | プロファイル グループに追加するプロファイルを選択します。プロファイルの名称とプロファイル タイプだけでなく、必要に応じて従業員の名前と ID も自動的に表示されます。 |
| プロファイルをグループに追加 | グループに別のプロファイルを追加する場合は、このリンクをクリックします。 |

プロファイル グループの作成

プロファイル グループの作成ページにアクセスします ([HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[プロファイル管理]、[プロファイル]、[プロファイル グループの作成]、[プロファイル グループの作成])。

プロファイル グループの作成ページ

このページは、プロファイル グループの作成プロセスの実行に使用します。RUNCTL_JPM_GRP レコードに、要求された作成または再作成対象のプロファイル グループが保存されます。

プロファイル グループ タイプ 作成または再作成するプロファイル グループ タイプを入力します。条件が定義されたプロファイル グループのみを選択できます。これは必須フィールドです。

プロファイル グループ ID 作成または再作成するグループ タイプのプロファイル グループ ID を入力します。このフィールドへの入力は任意です。プロファイル グループが指定されない場合は、このプロファイル グループ タイプの全てのグループが再作成されます。

XML Publisher のレポートおよびプロファイルを使用するための設定

このセクションでは、XML Publisher のレポートとテンプレートの概要、事前設定、および以下の方法について説明します。

- 標準のレポート テンプレートの表示
- 既存テンプレートの修正

XML Publisher のレポートとテンプレートについて

プロファイル管理では、PeopleTools の XML Publisher (XMLP) を使用して、コンテンツ カタログ リストのレポートを生成し、また個人プロファイルおよび非個人プロファイルのオンライン プロファイルおよびプロファイル レポートを生成します。

標準のレポート定義

次の表に、関連する RTF テンプレートの標準レポート定義とデータ ソースの一覧を示します。

| レポート名 | 説明 | データ ソース タイプ | データ ソース ID |
|--------------|-----------------|-------------|-------------------|
| JPM_CATI_RPT | コンテンツ アイテム レポート | PS クエリー | JPM_CONTENT_ITEMS |
| JPM_JPNP_RPT | 非個人プロファイル バッチ | XMLDoc | JPM_PROFILE |
| JPM_JPPP_RPT | 個人プロファイル バッチ | XMLDoc | JPM_PROFILE |
| JPM_NP_PROF | 非個人プロファイル オンライン | XMLDoc | JPM_PROFILE |

| レポート名 | 説明 | データソースタイプ | データソースID |
|-------------|----------------|-----------|-------------|
| JPM_PP_PROF | 個人プロファイル オンライン | XMLDoc | JPM_PROFILE |

標準のデータソース

次の表では、標準の各データソースについて説明します。

| データソースID | 説明 |
|-------------------|--|
| JPM_CONTENT_ITEMS | コンテンツ アイテム レポート専用の PS クエリ。 |
| JPM_PROFILE | 行セットにより構造化される XML ドキュメント。全てのプロファイル レポートが同じデータ構造を使用します。このデータ構造には全てのデータ エLEMENTが含まれており、個人プロファイルと非個人プロファイルのどちらのレポート テンプレートにも使用できます。 |

提供されているテンプレート

レポートのフォーマットとして、コンテンツとレイアウトを指定する 3 つのテンプレート ファイルが提供されています。

- コンテンツ アイテム レポート用のテンプレート
- オンラインとバッチ両方の個人プロファイル レポート用のテンプレート
- オンラインとバッチ両方の非個人プロファイル レポート用のテンプレート

ユーザーのレポート要件に応じて、標準のテンプレート ファイルを修正することができます。各テンプレートの修正後には、対応するレポート定義にアップロードする必要があります。プロファイル レポートの 1 つのインスタンスを修正し、更新後の同じテンプレート ファイルを対応する両方のレポート定義に割り当てることができます。

参照: 第 3 章、「[プロファイル管理の設定](#)」、標準のレポート テンプレートの表示、105 ページ。

参照: 第 3 章、「[プロファイル管理の設定](#)」、既存テンプレートの修正、107 ページ。

プロファイル レポートのノード

次の表では、プロファイル レポートのレポート ノードについて説明します。

| ノード | データ エLEMENTのサマリ |
|------------------|--|
| JPM_PROFILE | プロファイルに関連する上位データ エLEMENT。 |
| JPM_IDENTITY_WK | プロファイル識別タイプおよびプロファイル関連先。 |
| JPM_JP_SECTION | プロファイル タイプで定義されているセクション。 |
| JPM_JP_CRITM_VW | プロファイルのセクションのプロファイル コンテンツ アイテム。コンテンツ タイプで使用されるかどうかにかかわらず、全てのプロパティが含まれています。 |
| JPM_CATITMAXD_VW | コンテンツ カタログでのコンテンツ アイテムの定義。コンテンツ タイプで使用されるかどうかにかかわらず、全てのプロパティが含まれています。 |
| RUN_PARAMETERS | レポートの生成に使用される条件。 |

関連項目:

Enterprise PeopleTools PeopleBook: XML Publisher for PeopleSoft Enterprise

第 7 章、「コンテンツ カタログ レポートとプロファイル レポートの実行」、257 ページ

第 5 章、「プロファイル管理」、133 ページ

第 2 章、「コンテンツ カタログの設定」、9 ページ

事前設定

XML Publisher レポートを使用するには、PeopleSoft インテグレーション ブローカーと PeopleSoft プロセス スケジューラを設定して、PeopleSoft レポート マネージャを導入する必要があります。

関連項目:

Enterprise PeopleTools PeopleBook: PeopleSoft Integration Broker

Enterprise PeopleTools PeopleBook: PeopleSoft Process Scheduler

Enterprise PeopleTools PeopleBook: XML Publisher for PeopleSoft Enterprise

XML Publisher のレポートとテンプレートの表示および修正に使用するページ

| ページ名 | 定義名 | ナビゲーション | 用途 |
|--------|----------------|---|---|
| 定義 | PSXPRPTDEFN | [レポート ツール]、 [XML Publisher]、[レ ポート定義]、[定義] | レポートのプロパティを 表示し、データ スキーマ とデータ ソースをダウン ロードまたは表示しま す。 |
| テンプレート | PSXPRPTMPL | [レポート ツール]、 [XML Publisher]、[レ ポート定義]、[テンプ レート] | 既存のテンプレートを表 示または更新します。 |
| 設計ヘルパー | PSXPSETUPDWNLD | [レポート ツール]、 [XML Publisher]、[設 定]、[設計ヘルパー]、 [設計ヘルパー] | テンプレートの設計と修 正を可能にするプラグ インをダウンロードしま す。 |

関連項目:

Enterprise PeopleTools PeopleBook: XML Publisher for PeopleSoft Enterprise

標準のレポート テンプレートの表示

テンプレート ページにアクセスします ([レポート ツール]、[XML Publisher]、[レポート定義]、[テンプレート])。

| | | | | | | | | | | | |
|--|--|--|--|--------|--|--|--|----------------|--|-------------------------------------|--|
| 定義(D) | | テンプレート(T) | | 出力(O) | | プロパティ(P) | | セキュリティ(S) | | バースト(B) | |
| レポート名: | | JPM_JPNP_RPT | | | | | | | | | |
| テンプレート | | | | | | | | | | | |
| <div> <div>検索 全件表示</div> <div>最初 1/1 最後</div> </div> | | | | | | | | | | | |
| テンプレート ID: | | JPM_JPNP_RPT_1 | | | | <input checked="" type="checkbox"/> デフォルト テンプレート | | <div>+ -</div> | | | |
| 名称: | | 非個人プロフィール GBR | | | | | | | | | |
| *言語コード: | | 英語 | | チャンネル: | | | | | | | |
| テンプレート ファイル | | | | | | | | | | | |
| <div> <div>検索 全件表示</div> <div>最初 1/1 最後</div> </div> | | | | | | | | | | | |
| 有効日: | | 1900/01/01 | | | | <div>+ -</div> | | | | | |
| *ステータス: | | アクティブ | | | | | | | | | |
| テンプレート ファイル: | | Non-Person Profile.rtf | | | | アップロード | | プレビュー | | <input type="checkbox"/> 代替 XML の使用 | |

レポート定義 - テンプレート ページ

既存テンプレートの表示

テンプレート ファイル

新しいウィンドウで RTF テンプレートを開いたり、保存したりする場合、または選択した場所に RTF テンプレートを保存する場合は、このリンクをクリックします。

プレビュー

データ ソースに登録されているサンプル データを使用してレポートの例を表示する場合にクリックします。

注意: 個人プロフィールのオンライン レポートとバッチ レポートは、同じ個人プロフィール用テンプレート ファイルを共有します。同様に、非個人プロフィールのオンライン レポートとバッチ レポートも、非個人プロフィール用テンプレート ファイルを共有します。

関連項目:

Enterprise PeopleTools PeopleBook: XML Publisher for PeopleSoft Enterprise

既存テンプレートの修正

既存テンプレートの末尾には、テンプレート作成後にコンテンツ タイプに追加したアイテムがあればその ID と名称を出力する 2 つのセクションがあります。新しいアイテムについてそれより詳細な情報を表示する場合には、テンプレートに追加のセクションを作成して、表示するデータを定義する必要があります。

レポートでは、オンライン表示用に設定したプロファイル タイプ定義に基づいて、プロファイルのタブ番号およびセクション連番の順で、コンテンツ アイテムがグループ化されて表示されます。テンプレートに新しいセクションを配置したかどうかにかかわらず、レポートでの表示順序はレポートのソート順で決定されます。レポートの表示順序を変更するには、ソートを編集する必要があります。新しいセクションを適切にソートするためには、レポートの運用ロジックで正しいループ内に追加することも必要です。

注意: XML Publisher を十分に理解してから標準テンプレートを修正するようにしてください。

テンプレートを修正するための設定

既存テンプレート修正の準備をするには、次の手順に従います。

1. テンプレートを修正できるように、設計ヘルパー ページにアクセスし ([レポート ツール]、[XML Publisher]、[設定]、[設計ヘルパー]、[設計ヘルパー])、Microsoft Word 用のプラグイン設計ヘルパーを保存します。
2. 適切なレポート定義の定義ページにアクセスし ([レポート ツール]、[XML Publisher]、[レポート定義]、[定義])、データ スキーマおよびサンプル データ ファイルをダウンロードする各リンクをクリックします。
3. テンプレート ページ ([レポート ツール]、[XML Publisher]、[レポート定義]、[テンプレート]) で、[テンプレート ファイル] にある編集対象の既存の RTF テンプレートの行をクリックします。

テンプレートでの新しいセクションの作成

新しいセクションを作成するには、次の手順に従います。

1. `<?when: JPM_JP_SECTION.JPM_CAT_TYPE=...end when?>` で定義されているセクション全体をコピーし、テンプレートに貼り付けます。
2. 追加するアイテムを識別するように、条件ステートメントを修正します。
3. レポートに表示したいデータを識別するように、テーブルにフィールドを挿入します。

4. 変更後のテンプレートに任意のファイル名および .rtf ファイル拡張子を付けて (*.rtf) 保存します。

変更後のテンプレートのアップロード

変更したテンプレートをアップロードするには、次の手順に従います。

1. テンプレート ページ ([レポート ツール]、[XML Publisher]、[レポート定義]、[テンプレート]) の [テンプレート ファイル] スクロール領域に、新しい有効日の行を追加します。

以下のオプションを更新します。

| | |
|------------|---|
| 有効日 | このテンプレートを使用するレポートおよびプロファイルの印刷と表示を始める日付を入力します。 |
|------------|---|

| | |
|--------------|---------------------------------|
| ステータス | 新しいテンプレートに、[アクティブ] ステータスを選択します。 |
|--------------|---------------------------------|

2. アップロード をクリックし、変更したテンプレート ファイルを選択します。
3. 最後の 2 つの手順を繰り返して、オンラインとバッチ両方のレポート定義に新しい定義を指定します。

関連項目:

Enterprise PeopleTools PeopleBook: XML Publisher for PeopleSoft Enterprise、"Setting Up XML Publisher"、Working with Template Design Helpers

Enterprise PeopleTools PeopleBook: XML Publisher for PeopleSoft Enterprise、"Creating Report Templates"

第 4 章

プロフィールの検索/比較の設定

この章では、プロフィールの検索/比較の概要と、以下の方法について説明します。

- 検索の設定
- 検索インデックスの作成

プロフィールの検索/比較について

プロフィールの検索/比較機能は、PeopleTools の一部として提供される Verity 検索エンジンを使用して、プロフィールを検索および比較します。プロフィールの検索/比較を使うと、従業員、管理者、プロフィール管理責任者は選択した検索条件に一致するプロフィールを検索することができます。検索は、プロフィール タイプとユーザーに対して設定します。検索タイプの例を以下に示します。

- 従業員は、自分の個人プロフィールに一致する職務を検索できます。
- 管理者は、直属の部下を選択して、同じような能力を持つ他の直属または間接的部下をチームから検索できます。
- 管理者は、予定している人材募集のプロフィールに一致する直属または間接的部下を検索できます。
- プロフィール管理責任者は、任務プロフィールを選択して、同じような任務プロフィールを検索できます。
- プロフィール管理責任者は、後任計画の候補者リストまたはタレント プールのメンバー リストに自動的に挿入される従業員を検索できます。

組織での検索タイプは、検索設定の定義ページで定義します。検索設定の上位キーは、オブジェクト オーナー ID、タブ アプリケーション ID および検索 ID です。オブジェクト オーナー ID を使用すると、PeopleSoft プロファイル管理の検索エンジンと他の製品を簡単に接続できます。プロファイル管理での検索には、[オブジェクト オーナー ID] フィールドで [HCM プロファイル管理] (JPM) を選択します。[サブ アプリケーション ID] フィールドには、[後任計画] などの検索/比較プロセスを使用する他の製品を指定します。

各検索に定義する項目は以下のとおりです。

- 検索を実行できるユーザー。

従業員、管理者、プロファイル管理責任者のうち 1 つまたは複数のロールに検索を設定できます。ユーザーが実行できるのは、ユーザーのロールに定義されている検索のみです。また、検索結果には、ユーザーが適切な権限を割り当てられているプロファイルしかリストされません。たとえば、管理者が人材募集に一致する従業員を検索する場合、検索結果にはその管理者の直属または間接的部下である従業員が含まれます。

- ソースおよびターゲットのプロファイル タイプ。

ソースおよびターゲットとは、検索で比較される 2 つのプロファイル タイプのことです。ソースは検索条件の基準となるプロファイル タイプであり、ターゲットは一致するプロファイルを検索する対象となるプロファイル タイプです。たとえば、従業員が自分の個人プロファイルに一致する職務を検索する場合、ソースがその従業員の個人プロファイル タイプになり、ターゲットが任務プロファイル タイプになります。

- 条件ルール。

[条件ルール] フィールドでは、検索の 2 つの側面を定義します。

- ユーザーが検索に選択したプロファイルに基づいて検索条件を自動的に設定するかどうか。

条件ルールとして [デフォルト値使用/変更可] または [デフォルト値使用/変更不可] を選択した場合、ユーザーが検索に選択したソース プロファイルを使用して検索条件が自動的に設定されます。

- ユーザーが検索条件を表示および調整できるかどうか。

条件ルールとして [デフォルト値使用/変更不可] を選択した場合、検索条件のページを表示せずに検索条件が自動的に設定され、検索が実行されます。それ以外の条件ルールを選択した場合は、検索条件のページが表示され、検索の実行前にユーザーが条件を調整できます。

- 検索結果に一度にリストされるプロファイルの最大数。

次の表は、プロファイル管理責任者用としてシステムで用意されている検索設定の一覧です。

| オブジェクト オーナー ID | サブ アプリケーション ID | 検索 ID |
|--------------------------|----------------|--------------------------------------|
| HCM プロファイル管理 (JPM) | 該当なし | PERSON1 - 特定の資格を有する人物の検索 |
| HCM プロファイル管理 (JPM) | 該当なし | PERSON2 - この職務に適合する人物の検索 |
| HCM プロファイル管理 (JPM) | 該当なし | ADHOC3 - アドホック検索 |
| HCM プロファイル管理 (JPM) | 該当なし | JOB4 - 自分の資格に適合する職務の検索 |
| HCM プロファイル管理 (JPM) | 該当なし | JOB5 - チーム メンバーの職務の検索 |
| HCM プロファイル管理 (JPM) | 該当なし | PERSON6 - チーム内の類似する人物の検索 |
| HCM プロファイル管理 (JPM) | 該当なし | PERSON7 - 特定の任務プロフィールのチーム メンバーの検索 |
| HCM プロファイル管理 (JPM) | 該当なし | JOB8 - 職務の検索 |
| HCM プロファイル管理 (JPM) | 該当なし | JOB16 - 個人の職務などの職務の検索 |
| HCM プロファイル管理 (JPM) | 該当なし | JOB17 - この個人の職務の検索 |
| ヒューマン リソース管理 (Human Res) | 後任計画 | PLANINC - プロファイルが計画現職者に一致する人物 |
| ヒューマン リソース管理 (Human Res) | 後任計画 | PLANJOB - プロファイルが計画/プール職務コードに一致する人物 |
| ヒューマン リソース管理 (Human Res) | 後任計画 | PLANPOS - プロファイルが計画/プール ポジションに一致する人物 |

プロフィールの検索/比較では、プロフィール タイプ定義が基準となるため、プロフィール タイプによって検索結果がどう異なるかを理解することが重要です。ユーザーが検索を選択すると、次のように検索条件が作成されます。

1. 検索条件に含めるコンテンツ セクションを識別します。

ソースとターゲットのプロファイル タイプを比較し、どのコンテンツ セクションがソースとターゲットの両方に出現しているかを識別します。検索条件には、ソースとターゲットのプロファイル タイプに共通のコンテンツ セクションのみが含まれます。

2. 前のステップで識別された各コンテンツ セクションについて、検索条件に含めるプロパティを識別します。

ターゲット プロファイル タイプで検索可能と定義されたプロパティのみが含まれます。

参照: 第 3 章、「プロファイル管理の設定」、プロファイル タイプの設定、72 ページ。

検索条件の例

プロファイルの検索/比較の動作を示すために、プロファイル管理責任者が特定の任務プロファイルに一致する従業員を検索する例を考えてみます。この例では、以下のようになります。

- ソース プロファイル タイプが JOB
- ターゲット プロファイル タイプが PERSON

JOB プロファイル タイプには、次のコンテンツ セクションと、検索可能なプロパティがあると仮定します。

| コンテンツ セクション | 検索可能なプロパティ |
|-------------|--|
| コンピテンシー | JPM_CAT_ITEM_ID (コンピテンシー) JPM_RATING1 (目標能力レベル) |
| 学位 | JPM_CAT_ITEM_ID (学位) COUNTRY (国) |
| テスト/検査 | JPM_CAT_ITEM_ID (テスト) |
| 責務 | JPM_CAT_ITEM_ID (責務) JPM_YN_2 (重要) |

PERSON プロファイル タイプには、次のコンテンツ セクションと、検索可能なプロパティがあると仮定します。

| コンテンツ セクション | 検索可能なプロパティ |
|-------------|--|
| コンピテンシー | JPM_CAT_ITEM_ID (コンピテンシー ID) JPM_RATING1 (能力レベル) JPM_INTEREST_LEVEL (関心レベル) |
| 学位 | JPM_CAT_ITEM_ID (学位) COUNTRY (国) MAJOR_CODE (専攻コード) |
| 学歴 | JPM_CAT_ITEM_ID (学歴) SCHOOL_CODE (学校コード) COUNTRY (国) AVERAGE_GRADE (平均成績) |
| テスト/検査 | JPM_CAT_ITEM (テスト) |

この例で、検索条件は次のとおりです。

| コンテンツ セクション | プロパティ |
|-------------|--|
| コンピテンシー | JPM_CAT_ITEM_ID (コンピテンシー) JPM_RATING1 (目標能力レベル) JPM_INTEREST_LEVEL (関心レベル) |
| 学位 | JPM_CAT_ITEM_ID (学位) COUNTRY (国) MAJOR_CODE (専攻コード) |
| テスト/検査 | JPM_CAT_ITEM_ID (テスト) |

次の点に注意してください。

- "責務" と "学歴" は、ソースかターゲットの一方のプロファイル タイプにしか存在しないコンテンツ セクションなので、検索条件には該当しません。
- 検索条件には、ターゲット プロファイル タイプで検索可能と定義されたプロパティのみが含まれています。

- 検索条件ページでは、ソースとターゲット両方のプロファイル タイプで定義されているプロパティについて、ソース プロファイル タイプで定義されているラベルが表示されます。

この例の場合、プロパティ JPM_RATING1 のラベルは、ソース プロファイル タイプで "目標能力レベル"、ターゲット プロファイル タイプで "能力レベル" です。ユーザーが検索を実行すると、検索条件ページにおける JPM_RATING1 フィールドのラベルは "目標能力レベル" となります。

重要度プロパティおよび必須プロパティ

検索条件ページでは、検索条件に含まれる各コンテンツ セクションに対して重要度 (JPM_IMPORTANCE) および必須 (JPM_MANDATORY) のプロパティが表示されます。ユーザーが以下のように調整を可能なように、この 2 つのフィールドは自動的に追加されます。

- [必須] チェック ボックスを使うと、一致するプロファイルに存在しなければならないプロファイル アイテムをユーザーが指定できます。

プロファイル アイテムの [必須] チェック ボックスをオンにすると、そのプロファイル アイテムを含み、かつ検索条件と同じプロパティ値 (評価レベルの場合は、それ以上の値) を持つプロファイルのみが検索結果に含まれます。たとえば、検索条件に "0100 - Abstract Thinking" というアイテムが含まれ、そのアイテムの能力レベルが "良" である場合、このアイテムを必須に指定すると、検索結果には "0100 - Abstract Thinking" のアイテムと "良" 以上の能力レベルの両方を含むプロファイルのみが含まれることになります。アイテムがあっても能力レベルがこれより低いプロファイルは、検索結果に含められません。

コンテンツ セクション定義に必須プロパティが含まれる場合、プロファイルにおけるチェックボックスの設定が検索条件のデフォルト値として使用されますが、ユーザーはそのデフォルトを変更できます。

- [重要度] フィールドを使うと、重要度が最高または最低であるプロファイル アイテムを定義できます。

検索を実行すると、Verity 検索エンジンが [重要度] フィールドを使用して、一致するプロファイルのランクを決定します。デフォルト値は "3 - 平均" ですが、条件ルールに応じてユーザーがこの値を変更できます。

条件ルールを [デフォルト値使用/変更不可] とし、ユーザーによる検索条件の変更を許可しない検索の場合は、自動的にデフォルト (3 - 平均) の重要度が割り当てられます。

参照: 第 5 章、「プロファイル管理」、プロファイルの検索と比較、187 ページ。

検索フィルタ

ターゲット プロファイル タイプに検索可能なプロフィール グループ タイプを設定している場合、検索条件ページには検索フィルタのリンクが追加されます。検索フィルタを使うと、ユーザーが検索対象を特定のプロフィール グループ、勤務地、または希望出張地に絞り込むことができます。

この動作を示すために、次のような例を考えてみます。

- プロファイル グループ タイプ GLOBAL にプロフィール タイプ JOB が含まれている。
- GLOBAL に対するプロフィール グループは、REGION1、REGION2、REGION3。

JOB をターゲット プロファイル タイプとして検索する場合、ユーザーは検索フィルタのリンクを使って REGION1、REGION2、REGION3 の中から 1 つまたは複数のプロフィール グループを選択します。検索結果は、選択したプロフィール グループに属するプロフィールに限定されます。検索フィルタの機能は、組織のプロフィール数が多い場合に特に役立ちます。

現在の勤務地と希望出張地のフィルタは、ターゲット プロファイルにこれらのコンテンツ セクションが含まれるように設定されている場合に限り、使用することができます。

参照: 第 5 章、「[プロフィール管理](#)」、プロフィールの検索と比較、187 ページ。

参照: 第 3 章、「[プロフィール管理の設定](#)」、プロフィール グループ タイプとプロフィール グループの作成、92 ページ。

検索の設定

ユーザーが使用する検索タイプの定義には、検索設定の定義コンポーネント (JPM_SRCH_CFG) を使用します。

このセクションでは、プロフィール検索タイプの設定方法について説明します。

検索タイプの設定に使用するページ

| ページ名 | 定義名 | ナビゲーション | 用途 |
|---------|--------------|--|--|
| 検索設定の定義 | JPM_SRCH_CFG | [HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[プロファイル管理]、[プロファイル]、[検索設定の定義]、[検索設定の定義] | プロファイル検索タイプまたは従業員、管理者、プロファイル管理責任者を設定します。 |

プロファイル検索タイプの設定

検索設定の定義ページにアクセスします ([HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[プロファイル管理]、[プロファイル]、[検索設定の定義]、[検索設定の定義])。

検索設定の定義

オブジェクト オーナー ID: HCM プロファイル管理

サブ アプリケーション ID:

検索 ID: PERSON1

| 検索プロパティ | | 検索 全件表示 最初 1/1 最後 |
|--|-------------------------|---------------------------|
| ソース プロファイル: | PERSON | 個人 + - |
| ターゲット プロファイル: | PERSON | 個人 |
| 検索名: | 特定の資格を有する人物の検索 | |
| ステータス: | アクティブ | |
| *条件ルール: | デフォルト値なし/条件指定 (アトリビュート) | |
| 最大表示件数: | 10 | |
| 検索時のスコア処理 <input checked="" type="radio"/> 条件を上回る評価は<100% にする <input type="radio"/> 条件を上回る評価は 100% にする | | |
| 任務プロフィール管理ロール カスタマイズ 検索 最初 1-3/3 最後 | | |
| ロール | | |
| プロフィール管理者 | | + - |
| 従業員 | | + - |
| 管理者 | | + - |

検索設定の定義ページ

オブジェクト オーナー ID [HCM プロファイル管理] を選択して、プロフィール管理の検索を表示および定義します。

サブ アプリケーション ID このフィールドは、プロフィール検索では常に空白のままにします。プロフィール管理では使用しません。

検索 ID このオブジェクト オーナー ID とサブ アプリケーション ID に対する一意の検索キーを入力します。

ソース プロファイル 検索条件の基準として使用するプロフィール タイプを選択します。

ターゲット プロファイル 一致するプロフィールを検索する対象となるプロフィール タイプを選択します。

検索名

この検索のわかりやすい名称を入力します。従業員、管理者、プロファイル管理責任者がプロファイルの検索/比較の種類を選択するとき、この検索名が表示されます。そのため、検索名は検索の内容を正確に表すものにしてください。

条件ルール

次のオプションの中から 1 つを選択します。

[デフォルト値使用/変更可]: ユーザーが選択するプロファイルのデータを使用して検索条件が自動的に設定され、検索条件ページに表示されます。このオプションでは、検索の実行前にユーザーが検索条件を調整できます。

[デフォルト値使用/変更不可]: ユーザーが選択するプロファイルのデータを使用して検索条件が自動的に設定され、すぐに検索が実行されます。ユーザーが検索条件を調整しない場合は、このオプションを使用してください。

[デフォルト値なし/条件指定 (アドホック)]: 検索条件を設定せずに検索条件ページが表示されます。このタイプの検索では、ユーザーが最初から検索条件を設定する必要があるため、プロファイルタイプに関する知識が必要です。通常は、プロファイル管理責任者によるアドホック検索を実行可能にする場合に、このオプションを使用します。

最大表示件数

検索結果に一度に表示されるプロファイルの最大数を入力します。たとえば、最大数を 10 に指定すると、一度に 10 件のプロファイルがリストされます。検索結果でそれ以上のプロファイルを表示するには、"次へ" や "前へ" のリンクをクリックします。

検索時のスコア処理

検索条件に指定された評価レベルを上回るレベルを持つプロファイルのスコアを、100% とするか、100% 未満とするかを選択します。

[条件を上回る評価は < 100% にする] オプション ボタンをオンにすると、資格過剰のプロファイルは、黄色い三角形の後ろに 100% 未満のスコアが付いた状態で比較結果ページに表示されます。

[条件を上回る評価は 100% にする] オプション ボタンをオンにすると、資格過剰のプロファイルは、青色のダイヤモンド記号の後ろに 100% を超えるスコアが付いた状態で比較結果ページに表示されます。

任務プロファイル管理ロール 検索を利用できるロールを追加します。オプションは、[プロファイル管理者]、[管理者]、[従業員] です。

検索インデックスの作成

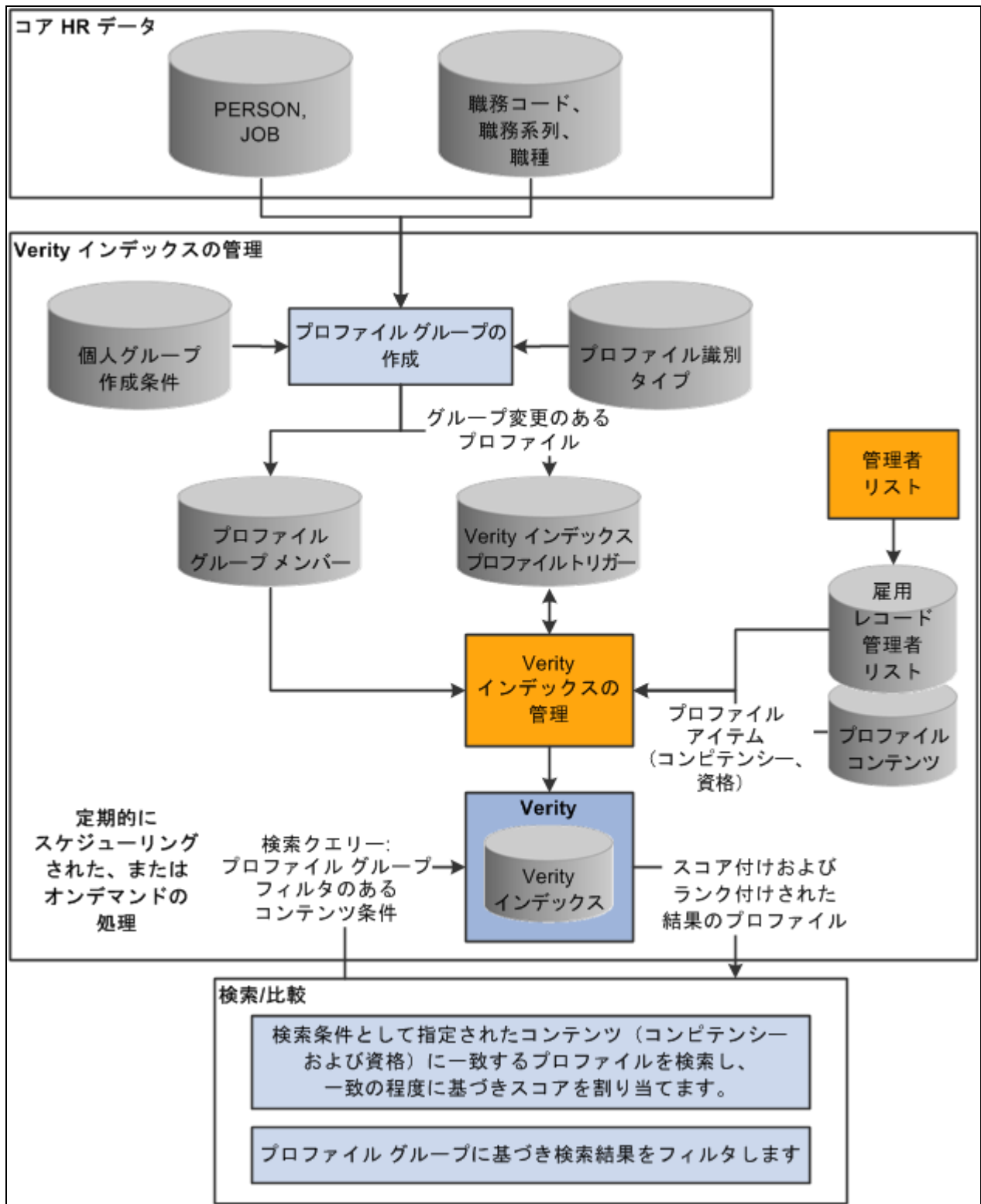
このセクションでは、検索インデックスと Verity インデックスの管理の概要および事前設定の一覧を示し、以下の作業を行う方法について説明します。

- 管理者リストの作成プロセスの実行
- プロファイル インデックスの管理プロセスの実行

検索インデックスについて

プロファイルの検索/比較では、Verity 検索エンジンを使用して、検索結果を生成し、一致するプロファイル間での比較を実行します。検索を実行する際、Verity 検索エンジンはシステム内のプロファイルに関するデータを含んだ一連の Verity インデックスを使用します。直接データベーステーブルを検索するわけではありません。

次の図は、職務、ポジション、部門データを処理して管理者リストを作成する管理者リストの作成プロセスと、管理者リスト、個人プロファイル、非個人プロファイルを処理して一連の Verity インデックスを全て生成するプロファイル インデックスの管理プロセスを使用して Verity インデックスを作成する方法を示したものです。



プロフィールの検索/比較のための Verity インデックス管理プロセス

管理者リストの作成プロセス

管理者リストの作成アプリケーション エンジン プロセス (JPM_DR_UNLD) では、個人に属する各職務の管理者のレコードである管理者リストを作成します。プロセスが組織の管理者情報を取得する方法は、プロファイル管理インストール設定ページの [監督者ナビゲーション メソッド] フィールドで決まります。選択できるオプションは、[2 - 監督者 ID]、[3 - 部門管理者 ID]、[4 - 直属上司のポジション]、[5 - ポジション/監督者 ID]、[6 - ポジション/部門管理者] です。

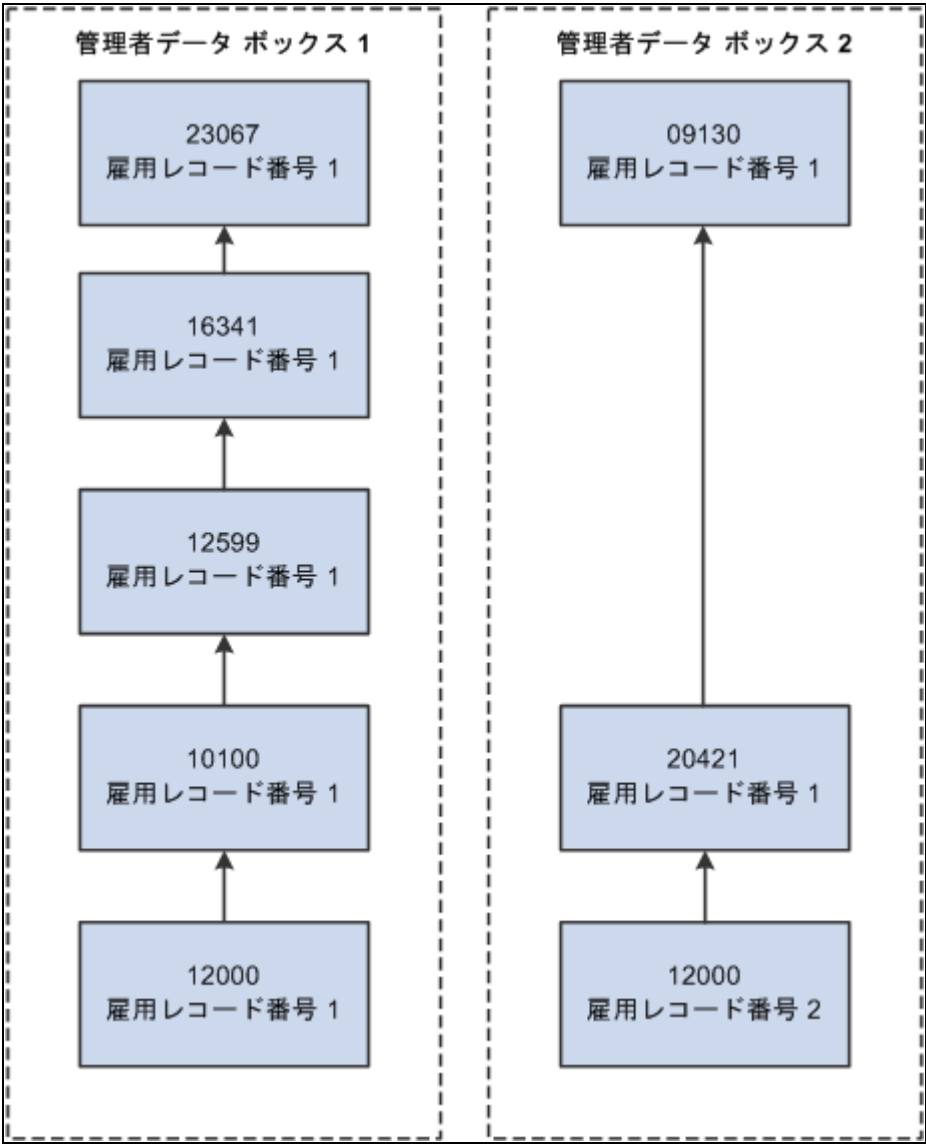
参照: 第 3 章、「プロファイル管理の設定」、プロファイル管理の設定、53 ページ。

管理者リストの作成プロセスの実行には 2 つのモードがあります。

- [完全 - 全データ再作成] では、完全な管理者リストを作成し、既存のデータは上書きされます。
- [差分 - 1 雇用レコード] では、従業員 ID および雇用レコード番号で識別される特定の雇用レコード (職務) の管理者情報を更新します。

差分モードでプロセスを実行する場合、選択した雇用レコードに対する管理者情報と、それに関連する直属関係が更新されます。

差分モードにおける管理者リストの作成プロセスの動作を示すために、直属関係が異なる 2 つの雇用レコード (雇用レコード番号 1 および 2) を持つ従業員 12000 の例を考えてみます。次の図は、2 つの職務のそれぞれの直属関係を示しています。



2 つの職務レコードを持つ従業員の 2 つの独立した直属関係

次の表に示すように、管理者リストの作成プロセスを差分モードで実行すると、関連する職務レコードの管理者リスト情報しか更新されません。

| 個人 ID | 雇用レコード番号 | 更新後の管理者データ |
|-------|----------|---------------------|
| 12000 | 1 | レコード 1 の直属関係の管理者データ |
| 12000 | 2 | レコード 2 の直属関係の管理者データ |

プロファイル インデックスの管理プロセス

プロファイル インデックスの管理アプリケーション エンジン プロセス (JPM_BLD_INDXX) では、1 つまたは全てのプロファイル タイプに対して Verity インデックスを作成します。Verity インデックスは、プロファイルの検索/比較に含めたいプロファイル タイプごとに作成します。以下の場合のプロファイル タイプに対しては、Verity インデックスを作成できません。

- 非アクティブである。
- エンド プロファイル タイプではない。

プロファイル タイプを設定する際、プロファイル タイプ - 属性ページで、そのプロファイル タイプがエンド プロファイルかどうかを指定することができます。標準の CLUSTER プロファイル タイプは、エンド プロファイルでないプロファイル タイプの一例です。

- 検索可能なプロパティを持っていない。

プロファイル タイプのコンテンツ セクションを設定する際、Verity インデックスに追加したいプロパティには [検索対象] チェック ボックスをオンにします。どのコンテンツ セクションにも検索可能なプロパティがない場合、Verity インデックスを作成することはできません。

このプロセスでは、プロファイル タイプ定義を使用して、Verity インデックスに追加するプロパティ情報を決定します。インデックスに追加されるのは、プロファイル タイプで検索可能と定義されたプロパティのみです。アクティブなプロファイル、そのプロファイル内のプロファイル アイテム、および検索可能なプロパティが取得され、インデックスに追加されます。プロファイル タイプが "個人" のプロファイル タイプの場合は、プロファイル インデックスの管理プロセスによってプロファイルに関連付けられた個人 ID の管理者リスト データが取得されます。検索可能と定義されているプロファイル グループ タイプに属するプロファイル タイプの場合は、そのプロファイル グループも Verity インデックスに追加されます。

このプロセスで作成される Verity インデックスは、データベースとは別のものです。ある時点におけるデータベースのスナップショットであるため、定期的にインデックスを更新しない限り、データベース内のプロファイルとの同期は維持されません。

Verity コレクション データはディレクトリ <Tools の書き込み可能なホーム ディレクトリ>%data%search% **データベース**にあるため、アプリケーション サーバーとプロセス スケジューラは、同じファイル サーバーのディレクトリにアクセスする必要があります。

プロファイル インデックスの管理プロセスは、データベースから情報を取得し、それをプロセス スケジューラで書き込むように設定されたファイル ディレクトリの Verity 形式ファイルにロードします。このプロセスは、書き込み可能なディレクトリを次の順序で検索します。

- \$PS_VAR_HOME

- \$PS_CFG_HOME
- \$PS_HOME

Verity インデックス アプリケーションは、このファイルを検索用のインデックスに変換します。プロファイル インデックスの管理プロセスは、コードのみをインデックス化し、関連する説明はインデックス化しません。このため、検索は言語に依存しません。たとえば、ユーザーがコンテンツ アイテム ID "1000" のコンピテンシー "予測" を検索する場合、検索クエリーはアイテム ID "1000" を検索し、"予測" という用語は検索しません。

プロファイル インデックスの管理プロセスでは、次の 2 つのファイルが作成されます。

- INPUT_ENG.BIF
- INPUT_ENG.DAT

BIF は Verity ドキュメントを定義するファイルで、インデックスにおける Verity フィールドの全ての情報と、.DAT ファイルへのポインタ (オフセットおよびサイズの形で) が含まれています。DAT ファイルには Verity ゾーンが含まれます。Verity アプリケーションは、ユーティリティ mkvdk を使用して、これら 2 つのファイルからインデックスを作成します。

Verity インデックスの管理について

管理者リストと Verity インデックスは、管理者リストの作成プロセスおよびプロファイル インデックスの管理プロセスを前回実行した時点での管理者とプロファイル データのスナップショットです。プロファイルの検索/比較で正確な結果を得られるように、これらのプロセスを定期的に行い、管理者リストと Verity インデックスを更新してください。

プロファイル インデックスの管理プロセスの実行には 2 つのモードがあります。

- [インデックスの新規作成]: 選択したプロファイル タイプに対して Verity インデックスを作成または再作成します。
- [既存インデックスの更新]: プロファイルを追加または更新した際に作成されるトリガに基づいて、既存の Verity インデックスのプロファイル記入票を更新します。

プロファイルの更新を反映する、または新しいプロファイルを Verity インデックスに追加するには、このモードで定期的に行います。このプロセスは、すぐに実行すること、プロセス スケジューラを使用してシステムの利用負荷が低いときに定期的に行うようにスケジュールすることもできます。

以下のような変更が行われた場合は、"インデックスの新規作成" モードでプロファイル インデックスの管理プロセスを実行します。

- 検索可能なプロパティを持つ新しいプロファイル タイプを定義した。
- [検索対象] チェック ボックスをオンにしたプロパティがある。

検索可能ではなかったプロパティで [検索対象] チェック ボックスをオンにした場合は、そのタイプのプロファイルに対するインデックスにこのプロパティを追加するために Verity インデックスを再作成する必要があります。

- 優先順位を変更したインスタンス識別子がある。

プロファイル インデックスの管理プロセスでは、プロファイル タイプのコンテンツ セクションにインスタンス識別子を関連付けるとき、優先順位のフィールドを使用して Verity インデックスに追加するプロファイル アイテム行を決定します。優先順位が最も高く、同じ優先順位のうち有効日が最も新しい行がインデックスの対象として選択されます。

- 管理者の部下またはプロファイル管理責任者の行レベル セキュリティに影響する大規模な組織再編が行われた。

プロファイル インデックスの管理プロセスで、プロファイルの行がどのようにインデックス対象として選択されるかを示すために、評価タイプを識別するインスタンス識別子セットを定義してある例について説明します。次の表は、インスタンス識別子の値とそれに関連付けられた優先順位の一覧です。

| インスタンス識別子 | 名称 | 優先順位 | 検索対象 |
|-----------|---------------------------------|------|------|
| A | Approved (承認済) | 10 | Y |
| R | Supervisor/Manager (監督者/管理者) | 20 | Y |
| S | Self (自己申告) | 30 | Y |

注意: [優先順位] フィールドの値が大きいほど、優先順位は低くなります。この例では、優先順位の最も高いインスタンス識別子が A で、最も低いのが S です。

この例で、従業員のプロファイルにはコンピテンシー 0010、0200、0120 に対する 3 つのプロファイル アイテムがあります。次の表は、そのプロファイル アイテム行の一覧です。

| コンピテンシー | 日付 | 能力レベル | 評価タイプ |
|---------|-----------------|-------|-------|
| 0010 | 2009 年 5 月 1 日 | 3 - 良 | A |
| 0010 | 2009 年 6 月 21 日 | 4 - 優 | S |

| コンピテンシー | 日付 | 能力レベル | 評価タイプ |
|---------|-----------------|--------|-------|
| 0200 | 2009 年 6 月 21 日 | 4 - 優 | S |
| 0200 | 2009 年 6 月 21 日 | 5 - 専門 | R |
| 0120 | 2009 年 1 月 30 日 | 2 - 可 | A |
| 0120 | 2009 年 5 月 1 日 | 2 - 可 | A |

次の表は、このプロファイルで Verity インデックスに追加される行の一覧です。

| コンピテンシー | 日付 | 能力レベル | 評価タイプ |
|---------|-----------------|--------|-------|
| 0010 | 2009 年 5 月 1 日 | 3 - 良 | A |
| 0200 | 2009 年 6 月 21 日 | 5 - 専門 | R |
| 0120 | 2009 年 5 月 1 日 | 2 - 可 | A |

次の点に注意してください。

- コンピテンシー 0010 の場合、有効日は "2009 年 6 月 21 日" という日付の行の方が最新ですが、優先順位はインスタンス識別子 (A) の方が高い (値が最小) ので、その行が選択されています。
- コンピテンシー 0200 の場合、2 つの行の有効日が同じです。この場合、優先順位の最も高いインスタンス識別子 (R - 監督者/管理者) を割り当てられた行が選択されます。
- コンピテンシー 0120 の場合、有効日が新しい行が選択されています。

注意: プロンプト レコードによって定義されるインスタンス識別子は検索可能ではないため、Verity インデックスには追加されません。

参照: 第 3 章、「プロファイル管理の設定」、インスタンス識別子の定義、 59 ページ。

イベント マネージャによるプロファイル変更の追跡

検索可能なプロファイル (したがって Verity インデックスの対象) に対する変更は、イベント マネージャを使用して追跡することができます。従業員、管理者、プロファイル管理責任者がプロファイルを作成または更新する際には、変更のタイプに応じて以下のいずれかのイベントがトリガされます。

- JPMProfileAdded

ユーザーが新しいプロファイルを作成する場合、このイベントがトリガされます。

- JPMProfileUpdated

ユーザーが新しいプロファイル アイテムを追加、既存のプロファイル アイテムを更新、またはプロファイル アイテムを削除する場合、このイベントがトリガされます。たとえば、従業員がコンピテンシーに対する新しい評価を追加して自分のプロファイルを更新した場合、JPMProfileUpdated イベントがトリガされます。また、管理者リストの作成プロセスを差分モードで実行し、選択した雇用レコードの管理者情報を更新した場合にも、このイベントがトリガされます。

- AssignmentTerminated

職務の雇用レコードが終了する場合、このイベントがトリガされます。ハンドラ InactivatePersonProfile は、全ての雇用レコードが非アクティブかどうかを判別し、その後、プロファイル ステータスを非アクティブに変更します。これにより、間接的に JPMProfileUpdated イベントがトリガされ、インデックスからプロファイルが削除されます。

プロファイルが作成または更新されると、イベント ハンドラ UpdateVerityIndex によってトリガ テーブル JPM_IDX_UPDCTL にトリガが追加されます。"既存インデックスの更新" モードで実行した場合、プロファイル インデックスの管理プロセスは、このトリガ テーブルにアクセスして、インデックス作成に選択するプロファイルを決定します。

事前設定

管理者リストの作成プロセスを実行する前に、プロファイル管理インストール設定ページの [監督者ナビゲーション メソッド] フィールドを定義する必要があります。[監督者ナビゲーション メソッド] フィールドの値によって、組織の直属関係を指定します。

プロファイル インデックスの管理プロセスを実行する前に、コンテンツ カタログの設定、プロファイル タイプの定義、イベント マネージャとインテグレーション ブローカーの設定が必要です。イベント レジストリで、JPMProfileAdded イベントと JPMProfileUpdated イベントのイベント ステータスをアクティブに設定します。

関連項目:

第 2 章、「コンテンツ カタログの設定」、9 ページ

第 3 章、「プロファイル管理の設定」、45 ページ

検索インデックスの作成に使用するページ

| ページ名 | 定義名 | ナビゲーション | 用途 |
|------------------|-----------------|--|--|
| 管理者リストの作成 | RUNCTL_JPM_DR | [HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[プロファイル管理]、[プロファイル]、[管理者リストの作成]、[管理者リストの作成] | 管理者リストの作成プロセスを実行して、管理者リスト情報を作成または更新します。 |
| プロファイル インデックスの管理 | RUNCTL_JPM_INDX | [HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[プロファイル管理]、[プロファイル]、[プロファイル インデックスの管理]、[プロファイル インデックスの管理] | プロファイル インデックスの管理プロセスを実行して、プロファイルの検索/比較に必要な Verity インデックスを作成または更新します。 |

管理者リストの作成プロセスの実行

管理者リストの作成ページにアクセスします ([HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[プロファイル管理]、[プロファイル]、[管理者リストの作成]、[管理者リストの作成])。

管理者リストの作成

ラン コントロール ID: 1 [レポートマネージャ](#) [プロセスモニター](#) 実行

アップロード モード: 差分 - 1 雇用コード ?
 ボット間隔: 1000

パフォーマンス モニタ: 5 - ポジション/監督者 ID
 合計処理数: 0

割当情報

従業員 ID: KU0010 Antonio Santos

雇用コード: 0

差分モード
 差分モードで実行する場合は、上のボックスに割当情報を指定する必要があります。

管理者リストの作成ページ

アンロード モード

次のモードの中から 1 つを選択します。

[完全 - 全データ再作成] - 完全な管理者リストを作成します。プロセスにより既存のデータは上書きされます。

[差分 - 1 雇用レコード] - 従業員 1 人の雇用レコード データを更新します。このオプションを選択すると、[割当情報] グループ ボックスが表示されます。1 雇用レコードのモードで実行すると、その雇用レコードの管理者情報が更新され、該当する各管理者の直属関係がチェックされ更新されます。直属関係の最上位に達するまで、処理は反復して続行されます。

選択したラン コントロール ID を使用した前回の実行時にプロセスが失敗した場合、[アンロード モード] フィールドは表示専用になります。[再実行情報] グループ ボックスが表示されます。

コミット間隔

監督者リストの作成プロセスが変更をデータベースに保存するまでに処理される雇用レコードの数を入力します。雇用レコードとは、個人 ID と雇用レコード番号を組み合わせで定義される個人の職務です。

このフィールドのデフォルトは 1000 です。通常、この値を変更する必要はありません。ただし、システム リソースに問題がある場合は、このフィールドでデータベース更新の間隔を調整することができます。

ナビゲーション メソッド

プロファイル管理インストール設定ページで選択したナビゲーション メソッドが表示されます。

参照: 第 3 章、「プロファイル管理の設定」、プロファイル管理の設定、53 ページ。

合計処理数

監督者リストの作成プロセスが進行中の場合、処理されてデータベースに保存された雇用レコードの数がこのフィールドに表示されます。前回の実行時にプロセスが正常に完了しなかった場合は、プロセスがエラー終了する前に保存された雇用レコード数が表示されます。

プロセスが正常に終了した場合、このフィールド表示されません。

雇用レコード情報

監督者リストの作成プロセスによってデータを更新する従業員を選択します。このグループ ボックスは、[アンロード モード] フィールドで [完全 - 全データ再作成] を選択した場合は表示されません。

再実行情報

前回の実行時に管理者リストの作成プロセスが正常に終了しなかった場合、このグループ ボックスが表示されます。選択したラン コントロール ID を使用してこのプロセスを実行すると処理される [従業員 ID] と [雇用レコード番号] が表示されます。この雇用レコードの処理は自動的に再開されるため、このグループ ボックスの詳細は変更できません。

プロセス情報

このグループ ボックスは、管理者リストの作成プロセスが進行中に表示されます。最後に処理されデータベースに保存された [従業員 ID] と [雇用レコード番号] が表示されます。

プロファイル インデックスの管理プロセスの実行

プロファイル インデックスの管理ページにアクセスします ([HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[プロファイル管理]、[プロファイル]、[プロファイル インデックスの管理]、[プロファイル インデックスの管理])。

プロファイル インデックスの管理

ラン コントロール ID: 1
[レポート マネージ](#)
[プロセス モニター](#)

実行

実行リクエスト パラメータ

*インデックス作成モード:

インデックスの新規作成

*プロファイル タイプ:

個人

プロファイル インデックスの管理ページ

インデックス作成モード

次の値の中から 1 つ選択します。

[インデックスの新規作成]: 新しいインデックスを作成します。

[既存インデックスの更新]: 選択したプロファイル タイプの既存のインデックスを更新します。

プロファイル タイプ

プロセスを実行する対象のプロファイル タイプを選択するか、全プロファイル タイプに対してプロセスを実行する場合は [All Profile Types] を選択します。エンド プロファイルとして定義されているプロファイル タイプのプロファイルのみが含まれます。

第 5 章

プロフィール管理

この章では、プロフィール管理の概要と以下の方法について説明します。

- プロファイルの管理
- プロファイル変更の承認
- プロファイルの検索/比較
- 希望任務リストの管理
- 研修の追跡管理

プロフィール管理について

この章では、プロフィール管理責任者がプロフィール管理のオプションを使用して実行できる以下の項目について説明します。

- 個人プロフィールと非個人プロフィールの作成。

個人プロフィールは個人の ID にリンクしたプロフィールであり、非個人プロフィールは職務コードやポジション、給与等級などのビジネス エンティティを表します。

- プロファイル変更の確認と承認。

プロフィール タイプの設定によっては、従業員が自身の個人プロフィールを更新したときや、管理者が非個人プロフィールを変更したとき承認ワークフローがトリガされます。通常は、管理者が従業員の個人プロフィールへの変更を承認し、プロフィール管理責任者が非個人プロフィールの変更を承認します。

- 特定の条件に一致するプロフィールの検索の実行。

プロフィール管理責任者、管理者および従業員は、プロフィールの検索/比較を使用して、設定された検索タイプの任意の検索を実行します。

- プロファイルの比較。

プロファイル管理責任者は、1 つのソース プロファイルと 1 つ以上のターゲット プロファイルのコンテンツを比較できます。プロファイルの比較オプションでは、共通するコンテンツ セクションのサマリが読みやすいフォーマットで提供され、各コンテンツ アイテムの適合の程度を示すスコアも提示されます。

- 希望任務リストの管理。

希望任務リストとは、従業員に関連付けられている非個人プロファイルの集まりです。希望任務リストにはどのようなプロファイルでも追加できますが、従業員が応募に関心を持っている職務や、従業員のプロファイルに一致する職務の識別に使用されるのが一般的です。従業員は、セルフサービス トランザクションを使用して自身の希望任務リストを管理します。ただし、従業員の管理者やプロファイル管理責任者も希望任務リストに対してプロファイルの追加や削除を行うことができます。

- 研修の追跡管理。

プロファイル管理責任者は、プロファイル管理を使って、教育・研修管理ビジネス プロセスで管理される研修の研修履歴にアクセスすることができます。またプロファイル管理を使うと、教育・研修管理で管理されない外部の研修も追跡できます。

従業員と管理者のセルフサービス トランザクションについては、『PeopleSoft Enterprise eDevelopment-人材開発 PeopleBook』を参照してください。

事前設定

プロファイル管理責任者がプロファイルの作成、プロファイル変更の承認、プロファイルの検索を行う前に、以下の作業が必要です。

- コンテンツ カタログの定義。
- プロファイル タイプの定義。
- (省略可) プロファイル承認の定義と設定。

プロファイルの承認処理は必ずしも使用する必要はありません。承認ワークフローをプロファイル タイプに関連付けます。

- 検索タイプの定義と、プロファイルの検索/比較機能で必要な管理者リストの作成プロセスおよびプロファイル インデックスの管理プロセスの実行。

関連項目:

第 2 章、「コンテンツ カタログの設定」、9 ページ

第 3 章、「プロフィール管理の設定」、45 ページ

第 4 章、「プロフィールの検索/比較の設定」、109 ページ

プロフィールの管理

このセクションでは、プロフィールとプロフィール タイプ、プロフィールのコピー、インポート、シンジケートの概要および事前設定と共通フィールドの一覧を示し、以下の方法について説明します。

- 個人プロフィールの作成と更新
- 非個人プロフィールの作成と更新
- プロファイルのプロファイル グループの追加と更新
- 追加プロフィール情報の入力
- プロファイル アイテム詳細の追加、更新、表示
- 関連プロフィール アイテムの追加
- プロファイル アイテム行の表示
- シンジケートのソースおよびターゲットの表示
- インポートまたはシンジケートするプロフィールの選択
- プロファイル識別タイプの追加と更新
- プロファイル関連先の追加と更新
- 個人プロフィール変更の送信
- 非個人プロフィール変更の送信
- シンジケート例外の確認
- シンジケート例外の詳細の確認

プロファイルとプロファイル タイプについて

プロファイル管理責任者は、個人プロファイル ページと非個人プロファイル ページを使ってプロファイルを作成および管理します。どちらのページもフォーマットは似ています。次の図とそれに続く本文で、これらのページの構成要素について説明します。

| |
|----------------------------|
| ヘッダー |
| 承認情報 |
| タブ |
| コンテンツ セクション |
| タブ |
| プロファイル識別タイプ (非個人プロファイル) |
| プロファイル関連先 (非個人プロファイル) |

プロファイルのフォーマット

以下に、プロファイルの各部分について説明します。

- ヘッダー。

ヘッダーには、プロファイル ID、プロファイル タイプ、プロファイル ステータス、有効日などの一般情報が表示されます。個人プロファイルの場合、ヘッダーに個人 ID も含まれます。

- 承認情報。

このセクションには、保存済み (ただし承認のために送信されていない)、承認待ち、承認済み、却下の各プロファイル アイテムの数を示すリンクがあります。

注意: プロファイル ページに表示されるのは承認済みのアイテムのみです。まだ承認されていない新しいプロファイル アイテム、既存アイテムへの変更、削除はコンテンツ セクションに表示されません。未承認の変更を表示するには、プロファイルのこの領域にあるリンクを使用します。

- タブ。

プロフィールのコンテンツ セクションは、ナビゲーション バーにリンクとして表示されるタブによってグループ化されます。タブを選択すると、そのタブに定義されているコンテンツ セクションが表示されます。ナビゲーション バーは、タブのコンテンツ セクションの上と下に表示されます。プロフィールに表示されるタブの名称と順序は、プロフィール タイプによって決まります。

- コンテンツ セクション。

タブは 1 つ以上のコンテンツ セクションで構成されています。コンテンツ セクションは、プロフィール タイプによって定義されています。ユーザーは、コンテンツ セクションにプロフィール アイテムを追加できます。

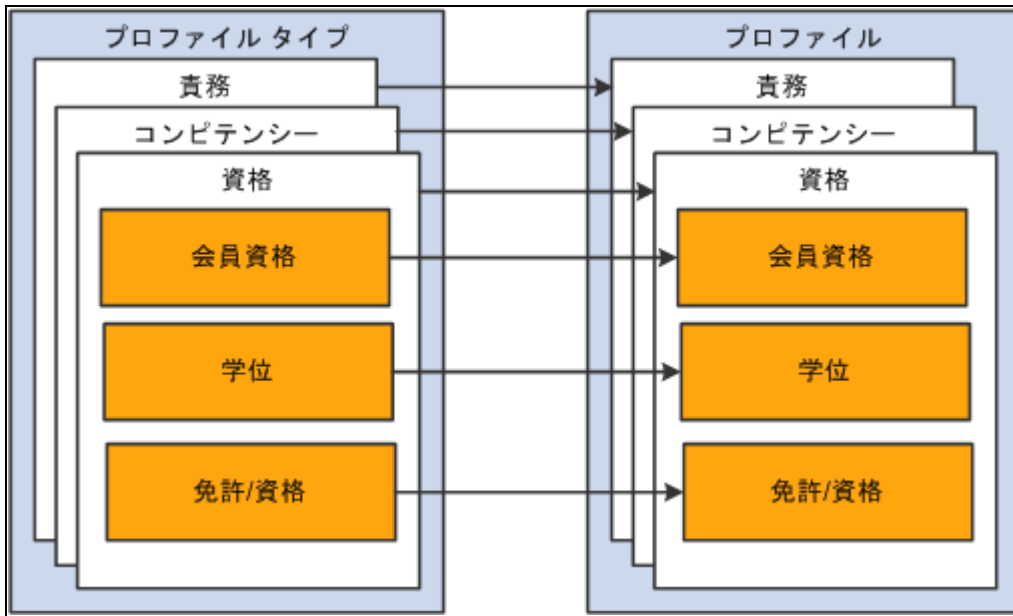
- プロファイル識別タイプ (非個人プロフィールのみ)。

非個人プロフィール ページでは、[プロフィール識別タイプ] スクロール領域に、プロフィールのリンク先であるエンティティがリストされます。使用可能なプロフィール識別タイプは、選択したプロフィール タイプによって決まります。たとえば、プロフィール タイプで職務コードとプロフィールとのリンクが許可されている場合、ユーザーはプロフィールの職務コードに行を挿入できますが、プロフィールをポジション番号にリンクすることはできません。アクティブなプロフィールは、少なくとも 1 つのプロフィール識別タイプにリンクされている必要があります。

- プロファイル関連先 (非個人プロフィールのみ)

非個人プロフィール ページでは、[プロフィール関連先] スクロール領域に、プロフィールの関連先であるエンティティがリストされます。プロフィール関連先とは、ePerformance-パフォーマンス管理のテンプレートのように、プロフィール管理ビジネス プロセス外部のエンティティです。使用可能なプロフィール関連先は、プロフィール タイプによって定義されます。

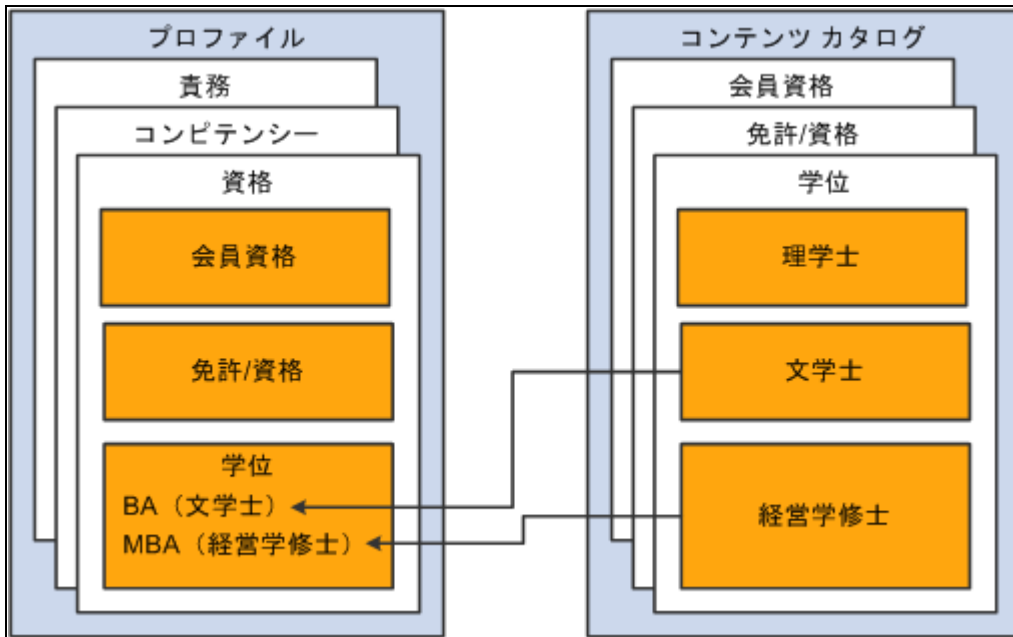
次の図は、プロフィールのタブとコンテンツ セクションが、プロフィール タイプのタブとコンテンツ セクションによってどのように定義されるかを示しています。この例では、プロフィール タイプ内の 3 つのタブと、タブ内のコンテンツ セクションが、関連するプロフィールに自動的に定義されています。



プロフィール タイプは、プロフィールのタブとコンテンツ セクションのテンプレートとして機能します。

プロフィール タイプはプロフィールの構造を提供するもので、実際のコンテンツは含んでいません。プロフィールを作成するには、コンテンツ カタログで使用可能なコンテンツ アイテムを選択することによって、コンピテンシーや学歴情報などのプロフィール アイテムを追加します。

次の図は、コンテンツ カタログで定義されている理学士、文学士、経営学修士などの学位から選択して "学位" のコンテンツ セクションを完成する方法を示したものです。



コンテンツ カタログからアイテムを選択してプロフィールに追加

注意: プロファイルの更新時に承認ワークフローがトリガされるかどうかと、プロファイルの各セクションをどのユーザー ロールが表示および更新可能かは、プロファイル タイプによって決まります。

参照: 第 3 章、「プロフィール管理の設定」、プロフィール タイプの設定、72 ページ。

プロフィールのコピー、インポート、シンジケートについて

関連する複数のプロフィールでは、同じプロフィール アイテムが使用されることがよくあります。たとえば、従業員のプロフィールに使用されるプロフィール アイテムは、職務コードやポジションのプロフィールでも使用されます。類似または関連する職務の非個人プロフィールにも、共通のプロフィール アイテムがあるかもしれません。プロフィールの作成および管理のプロセスを効率化するために、プロフィール管理ではプロフィール アイテムをコピーする方法が 3 つ用意されています。次の方法があります。

- 関連する非個人プロフィールから個人プロフィールに、プロフィール アイテムをロードする。

個人プロフィール ページの [プロフィール アクション] フィールドには、[任務プロフィールからコピー] というオプションがあり、関連プロフィールのリストから非個人プロフィールを選択することができます。非個人プロフィールのうちどれが従業員に関連するかは、従業員の職務データ レコードを検索して決定されます。従業員が複数の職務を持っている場合は、その個人のアクティブな職務全てから、一致する非個人プロフィールがチェックされます。たとえば、従業員の職務コード、ポジション、給与等級に一致するアクティブなプロフィールがチェックされます。

- 別のプロフィールまたはコンテンツ カタログから非個人プロフィールにコンテンツをインポートする。

コンテンツをインポートすると、プロフィール アイテムがソース プロファイルからターゲット プロファイルにコピーされます。インポートの後でソースのプロファイルやコンテンツ アイテムに変更があっても、ターゲット プロファイルには影響しません。コンテンツのインポートには、非個人プロフィール ページにある [コンテンツのインポート] リンクを使用します。

- 別のプロフィールから非個人プロフィールにコンテンツをシンジケートする。

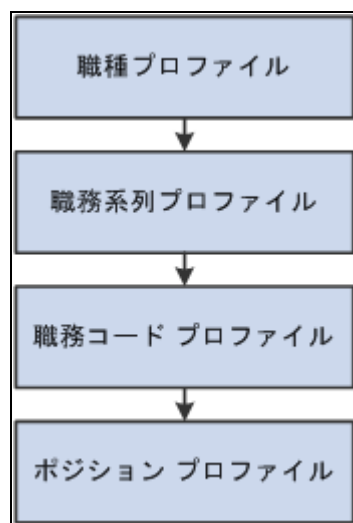
コンテンツをシンジケートすると、プロフィール アイテムがソース プロファイルからターゲット プロファイルにコピーされます。ただしシンジケートの場合、シンジケートされたコンテンツを含むソース プロファイルとターゲット プロファイルの間に関係も設定されます。シンジケートされたコンテンツが更新されると、その変更がターゲット プロファイルにも自動的に反映されます。コンテンツのシンジケートには、非個人プロフィール ページにある [プロフィール シンジケート] リンクを使用します。

注意: 任務プロファイルからコピー、インポート、シンジケートの各アクションでは、識別子がコピーされます。インポートとシンジケートでは、ターゲットのプロファイル タイプ定義に定義されているプロパティがコピーされます。非個人 (ソース) プロファイル タイプにあるその他のプロパティはコピーされません。ターゲット プロファイルに、ソース プロファイルで使用されていない追加のプロパティがある場合、それらのプロパティに定義されているデフォルト値が使用されます。デフォルト値は、プロファイル タイプによって、またはアプリケーション デザイナのレコードで定義することができます。

シンジケートの設定

シンジケートを使うとプロファイル管理責任者は、共通のコンテンツをソース プロファイルで一度だけ設定し、複数のターゲット プロファイルにコピーすることができるため、管理の負荷が軽減されます。また、一連の関連プロファイルを通じてコンテンツをシンジケートすることもできます。

次の図は、職種プロファイルを設定し、職務系列、職務コード、ポジション番号の各プロファイル階層を通じてコンテンツをコピーできるように示しています。



シンジケートでは、職務系列、職務コード、ポジション番号のプロファイルを通じて職種プロファイルをコピーします。

カスケード シンジケートを設定する場合、同じような階層形式で使用するようになしてください。

シンジケートを設定する際には、シンジケートのソース プロファイルにあるアイテムがターゲット プロファイルに既に含まれている場合にどうなるかを考慮する必要があります。たとえば、複数のソース プロファイルから 1 つのターゲット プロファイルにコンテンツをシンジケートする場合、ソース プロファイルには同じアイテムが異なる値で使用されている可能性があります。これらはシンジケート例外と呼ばれています。この場合、ターゲット プロファイルはソース プロファイルからの値で更新され、既存の値が上書きされます。

シンジケート例外の表示には、シンジケート例外ページを使用します。

事前設定

コンテンツをシンジケートする前に、次の設定を行います。

- パブリッシュとサブスクライブ用のアプリケーション サーバーを設定します。
- インテグレーション ブローカーを設定してアクティブにします。

以下を確認します。

- EOEN_MSG_CHNL キューが実行されている。
- サービス オペレーション OEN_MSG がアクティブである。
- 関連付けられたルーティング定義がアクティブである。
- イベント マネージャを設定します。

イベント JPMProfileItemsUpdated と、それに対応するイベント ハンドラをアクティブにします。イベントとハンドラについてログ記録も有効にすることをお勧めします。

関連項目:

Enterprise PeopleTools PeopleBook: Integration Broker

Enterprise PeopleTools PeopleBook: System and Server Administration

このセクションで使用する共通フィールド

ステータス

次の値の中から 1 つ選択します。

[アクティブ]: プロファイル タイプが承認を必要としない場合に、このプロフィールを他のユーザーも使用できるようにするには、ステータスを [アクティブ] に更新します。

[非アクティブ]: 非アクティブなプロフィールは、従業員と管理者のセルフサービスでは使用できません。ステータスを [非アクティブ] に更新すると、プロフィールは所属しているプロフィール グループから削除されます。

非個人プロフィールを作成する場合、デフォルトのステータスは [非アクティブ] です。ステータスを [アクティブ] に更新できるのは、プロフィールが 1 つ以上のプロフィール識別タイプにリンクされ、承認された場合のみです。従業員は、アクティブな非個人プロフィールしか表示できません。管理者は、アクティブと非アクティブの両方の非個人プロフィールを表示できます。

プロフィール タイプ

新しいプロフィールのプロファイル タイプを選択します。既存のプロフィールを更新する場合、[プロフィール タイプ] フィールドは表示専用です。プロフィールに表示されるタブは、[プロフィール タイプ] によって決定されます。

参照: [第 3 章、「プロフィール管理の設定」、プロフィール タイプの設定、72 ページ。](#)

プロフィール アクション

このフィールドは非個人プロフィール ページと個人プロフィールに表示されます。以下の操作を行う場合は、アクションを選択して [実行] アイコンをクリックします。

[従業員の希望任務リスト]: 個人の希望任務リストにプロフィールを追加。このプロフィール アクションは、非個人プロフィール ページからのみ使用できます。個人検索 - 単純検索ページが表示され、希望任務リストを更新する従業員を検索できます。

[任務プロフィールからコピー]: 非個人プロフィールから従業員のプロフィールにアイテムをコピー。このプロフィール アクションは、個人プロフィール ページからのみ使用できます。"任務プロフィールからのアイテムのコピー" ページが表示され、従業員のアクティブな職務に関連するプロフィールがリストされます。

[プロフィールの検索/比較]: 検索を実行。このプロフィール アクションは、非個人プロフィール ページと個人プロフィール ページから使用できます。プロフィールの検索ページが表示されます。

[プロフィール グループを更新]: プロフィールをプロフィール グループで分類。このプロフィール アクションは、プロフィールがアクティブでページが表示専用でない場合に、非個人プロフィール ページと個人プロフィール ページから使用できます。プロフィール グループの更新ページが表示されます。このページを使用して、プロフィールを追加するプロフィール グループ タイプとプロフィール グループをリストします。プロフィール ステータスが非アクティブの場合、このアクションは使用できません。

参照: 第 5 章、「プロフィール管理」、プロフィールのプロフィール グループの追加と更新、163 ページ。

[関連任務プロフィールの表示]: 従業員の職務データに関連する非個人プロフィールのリストを表示。このプロフィール アクションは、個人プロフィール ページからのみ使用できます。非個人プロフィールのうちどれが従業員に関連するかは、従業員の職務データレコードを検索して決定されます。従業員が複数の職務を持っている場合は、その個人のアクティブな職務全てから、一致する非個人プロフィールがチェックされます。

プロフィールの管理に使用するページ

| ページ名 | 定義名 | ナビゲーション | 用途 |
|----------------|-------------------|---|--|
| 個人プロフィール | JPM_PROFILE_PERS | <ul style="list-style-type: none"> • [人材開発]、[プロフィール管理]、[プロフィール]、[個人プロフィール]、[個人プロフィール] • [人事・労務管理]、[海外赴任管理]、[赴任者コンピテンシー]、[個人プロフィール]、[個人プロフィール] | 個人プロフィールを作成および更新します。 |
| 非個人プロフィール | JPM_PROFILE1 | [人材開発]、[プロフィール管理]、[プロフィール]、[非個人プロフィール]、[非個人プロフィール] | 非個人プロフィールを作成および更新します。 |
| プロフィールの検索 | JPM_SRCH_TRANSFER | 個人プロフィール ページまたは非個人プロフィール ページで [プロフィール アクション] フィールドから [プロフィールの検索/比較] を選択して、[実行] をクリック。 | プロフィール管理責任者に定義されているプロフィール検索タイプがリストされます。実行する検索のタイプを選択します。 参照: 第 5 章、「 プロフィール管理 」、 プロフィールの検索/比較について 、188 ページ。 |
| プロフィール グループの更新 | JPM_UPD_GROUP_SEC | 個人プロフィール ページまたは非個人プロフィール ページで [プロフィール アクション] フィールドから [プロフィール グループを更新] を選択して、[実行] をクリック。 | プロフィールのプロファイル グループの追加と更新 |

| ページ名 | 定義名 | ナビゲーション | 用途 |
|---|-------------------|--|---|
| 個人プロフィール - プロ ファイル情報 非個人プロフィール - プ ロファイル情報 | JPM_PROF_INFO_SEC | 個人プロフィール ページ または非個人プロフィール ページで [プロフィール 情報] アイコンをク リック。 | コメントや非個人プロ ファイルのオーナー ID など、追加のプロファ イル情報を入力します。 |
| 新規追加 - <コンテンツ タイプ> 更新 - <コンテンツ タイ プ> 表示 - <コンテンツ タイ プ> | JPM_PROF_DTL_SEC | 個人プロフィール ページ または非個人プロフィール ページでプロフィール コンテンツ アイテム ID の [新規追加 - <コン テンツ タイプ>] リン クをクリック。 (別のソース プロファイ ルをソースとするアイテ ムのプロファイル コン テンツ アイテム ID の リンクをクリックする と、表示 - <コンテンツ タイプ> ページまたは更 新 - <コンテンツ タイ プ> ページが表示されま す。) | プロフィール アイテム詳 細の追加、更新、表示 |
| 関連アイテム | JPM_PROF_DETAIL | 新規追加 - <コンテンツ タイプ> ページまたは更 新 - <コンテンツ タイ プ> ページで関連コンテ ンツのリンクをクリック。 | 選択したプロフィール ア イテムに関連するプロ ファイル アイテムを追 加、更新、表示します。 |
| 履歴項目の表示 | JPM_PROF_HIST_SEC | 個人プロフィール ページ または非個人プロフィール ページで [履歴の表 示] アイコンをクリッ ク。 | 有効日が異なるプロファ イル アイテム行を表示し ます。更新 - <コンテ ンツ タイプ> ページの履 歴情報を更新する場合 は、コンテンツ タイプの アイテムをクリックしま す。 |

| ページ名 | 定義名 | ナビゲーション | 用途 |
|--------------------------------|--------------------|---|---|
| アイテム送信待ち 承認待ちアイテム 却下アイテム | JPM_JP_PRF_VW_CHGS | <ul style="list-style-type: none"> 個人プロフィール ページまたは非個人プロフィール ページで [<数> アイテムを承認するための送信待ちです] リンクをクリック。 個人プロフィール ページまたは非個人プロフィール ページで [<数> アイテムが未承認です。] リンクをクリック。 個人プロフィール ページまたは非個人プロフィール ページで [<数> アイテムが却下されています (<日付> 以降)。] リンクをクリック。 | 承認のための送信待ち、承認待ち、または承認を却下されたプロフィール アイテムをリストします。承認のために送信されたアイテムは、承認されるまで変更できません。送信待ちのアイテムは削除できますが、更新することはできません。 |
| 表示 - <コンテンツ タイプ> | JPM_APR_DTL_SEC | アイテム送信待ちページ、承認待ちアイテム ページ、または却下アイテム ページでコンテンツ アイテム ID をクリックし、アイテムの詳細を表示。 | プロフィール アイテムの詳細を表示します。 |

| ページ名 | 定義名 | ナビゲーション | 用途 |
|---------------------|--------------------|---|--|
| 任務プロフィールからのアイテムのコピー | JPM_COPY_PROFL_SEC | 個人プロフィール ページの [プロフィール アクション] フィールドで [任務プロフィールからコピー] を選択して、[実行] アイコンをクリック。 | プロフィール アイテムのコピー元として選択できる任務プロフィールのリストを表示します。プロフィール アイテムのコピー元プロフィールを選択して、[選択] ボタンをクリックします。選択したプロフィール アイテムが、従業員のプロフィールに追加されます。任務プロフィールが 1 つしか存在しない場合は、そのアイテムがプロフィールに自動的にコピーされ、コピーされたアイテム数を表示するメッセージが表示されます。 |
| プロフィールの選択 | JPM_JP_REL_PRF_EMP | 個人プロフィール ページの [プロフィール アクション] フィールドで [関連任務プロフィールの表示] を選択して、[実行] アイコンをクリック。 | 従業員の職務データに関連する任務プロフィールのリストを表示します。表示したいプロフィールを選択して [続行] ボタンをクリックします。非個人プロフィール ページが表示されます。 |
| 個人検索 - 単純検索 | HR_PSS_SEARCH | 非個人プロフィール ページの [プロフィール アクション] フィールドで [従業員の希望任務リスト] を選択して、[実行] アイコンをクリック。 | 個人を検索し、選択します。 |
| プロフィールのシンジケート | JPM_PROF_SYND_SEC | 非個人プロフィール ページで [プロフィール シンジケート] リンクをクリック。 | シンジケートのソース プロフィールとターゲットプロフィールを表示します。シンジケートされたコンテンツをこのページで追加または削除することもできます。 |

| ページ名 | 定義名 | ナビゲーション | 用途 |
|------------------------------------|-------------------|--|---------------------------------------|
| プロファイルのシンジケート コンテンツのインポート | JPM_PROF_SRCH_SEC | <ul style="list-style-type: none"> 非個人プロファイル - プロファイルのシンジケート ページで [プロファイルのシンジケート] リンクをクリック。 非個人プロファイル ページで [コンテンツのインポート] リンクをクリック。 | コンテンツのインポート元またはシンジケート元のプロファイルを選択します。 |
| 新規プロファイル識別タイプの追加 プロファイル識別タイプの更新 | JPM_JP_PID_SEC | 非個人プロファイル ページの [プロファイル識別タイプ] グリッド領域で [プロファイル識別タイプの追加] リンクまたは [ID の編集] アイコンをクリック。 | プロファイルに関連付けられたプロファイル識別タイプを追加または編集します。 |
| 新規プロファイル関連先の追加 プロファイル関連先の更新 | JPM_JP_ASSC_SEC | 非個人プロファイル ページの [プロファイル関連先] グリッド領域で [プロファイル関連先の追加] リンクまたは [プロファイル関連先] の値のリンクをクリック。 | プロファイルのプロファイル関連先を追加または更新します。 |

| ページ名 | 定義名 | ナビゲーション | 用途 |
|-----------------------|--------------------|---|--|
| 個人プロフィール - 変更 サマリ | JPM_JP_PERSUMM_SEC | 承認のために送信する必要があるアイテムがある場合に、個人プロフィール ページで [保存] ボタンまたは [送信] ボタンをクリック。 | 個人プロフィールに行った、承認が必要な変更のリストを表示します。承認者へのコメントを入力することもできます。承認のために変更を送信する場合は [送信] ボタンをクリックします。個人プロフィール ページに戻り、アイテムを承認のために送信しない場合は、[キャンセル] をクリックします。これらのアイテムは、承認のために送信して承認されるまで、他のプロセスで使用できません。 |
| 非個人プロフィール - 変更 サマリ | JPM_JP_NPSUMM_SEC | 承認のために送信する必要があるアイテムがある場合に、非個人プロフィール ページで [保存] ボタンまたは [送信] ボタンをクリック。 | 非個人プロフィールに行った、承認が必要な変更のリストを表示します。承認者へのコメントを入力することもできます。承認のために変更を送信する場合は [送信] ボタンをクリックします。非個人プロフィール ページに戻り、アイテムを承認のために送信しない場合は、[キャンセル] をクリックします。 |
| 送信の確認 | JPM_JP_PROFL_APPR | 個人プロフィール - 変更サマリ ページまたは非個人プロフィール - 変更サマリ ページで [送信] ボタンをクリック。 | 送信された変更の確認メッセージを表示します。[承認状況] グループボックスに承認パスのサマリが表示されます。ここには、承認者の数と、承認の順番が示されます。 |

| ページ名 | 定義名 | ナビゲーション | 用途 |
|----------|--------------------|--|--|
| シンジケート例外 | JPM_JP_SYND_EXC1 | [人材開発]、[プロファイル管理]、[プロファイル]、[シンジケート例外]、[シンジケート例外] | プロファイルのシンジケート例外を表示します。シンジケート例外は、複数のソース プロファイルからコンテンツ アイテムをシンジケートする際に、各ソース プロファイルからのプロパティ値が異なる場合に発生します。 |
| 例外の詳細 | JPM_JP_SYND_EX_SEC | シンジケート例外ページで [詳細の確認] リンクをクリック。 | 例外の発生したプロファイル アイテムの詳細を表示します。 |

個人プロファイルの作成と更新

個人プロファイル ページにアクセスします ([人材開発]、[プロファイル管理]、[プロファイル]、[個人プロファイル]、[個人プロファイル])。

個人プロファイル

従業員 ID: KU0119 [Susan Hoinck](#)

プロファイル タイプ: PERSON 個人

*プロファイル ステータス:

*名称:

プロファイル アクション:   

 [2 アイテムが未承認です。](#)

個人プロファイル ページ (1/2)

コンピテンシー
プロジェクト

責務
階級

資格
異動希望

学歴

NVQ

▼ コンピテンシー (承認不要)

カスタマイズ | 検索 | 全件表示 | 最初 1-5/6 最後

| ID | コンピテンシー | 評価タイプ | 評価者 ID | 能力レベル | |
|------|-------------------------------|---------|----------------|-------|--|
| 0205 | コンテンツ アイテム ID | 監督者/管理者 | Betty Locherty | 2 - 可 | |
| 0209 | コンテンツ アイテム ID | 監督者/管理者 | Betty Locherty | 2 - 可 | |
| 0400 | コンテンツ アイテム ID | 自己申告 | | 2 - 可 | |
| 0401 | コンテンツ アイテム ID | 自己申告 | | 3 - 良 | |
| 0402 | コンテンツ アイテム ID | 自己申告 | | 3 - 良 | |

+

 新規追加 - コンピテンシー

コンピテンシー
プロジェクト

責務
階級

資格
異動希望

学歴

NVQ

保存

個人プロフィール ページ (2/2)

プロフィール ステータス プロファイルのステータスを選択します。オプションは、[アクティブ] と [非アクティブ] です。

従業員の 1 つの職務が終了すると、イベント マネージャのイベント InactivatePersonProfile が起動し、その従業員の全ての雇用レコードが非アクティブかどうかを調べます。全ての雇用レコードが非アクティブの場合は、その従業員 ID の全ての個人プロフィールも [非アクティブ] に変更されます。

注意: このサービスでは、コンポーネント インターフェイスを使用して更新を実行するため、イベント JPMProfileUpdated が自動的に起動します。これにより、該当の Verity コレクションから非アクティブのプロファイルが削除され、検索プロセスで使用されなくなります。

プロファイル アクション

実行するアクションを選択し、[実行] をクリックします。個人プロフィール ページでは、[任務プロフィールからコピー]、[プロフィールの検索/比較]、[プロフィール グループを更新]、[関連任務プロフィールの表示] などの値を選択できます。各アクションを実行すると、対応するページが表示され、アクションに関連する情報を表示または更新できます。

参照: [第 5 章、「プロフィール管理」、このセクションで使用する共通フィールド、142 ページ。](#)

参照: [第 5 章、「プロフィール管理」、プロフィールのプロファイルグループの追加と更新、163 ページ。](#)



[プロフィール情報] アイコンをクリックすると、個人プロフィール - プロファイル情報ページが表示され、プロフィールに関する追加コメントを入力することができます。



[印刷形式ページ] アイコンをクリックすると、プロフィールが PDF ファイルで表示され、Adobe Acrobat から印刷することができます。印刷形式のファイルは、XML Publisher によって、"個人プロフィール バッチ" レポートと同じテンプレートおよびレイアウトを使用して生成されます。

参照: [第 3 章、「プロフィール管理の設定」、XML Publisher のレポートおよびプロフィールを使用するための設定、102 ページ。](#)

注意: 個人プロフィール ページに表示されるのは承認済みのアイテムのみです。まだ承認されていない新しいプロフィール アイテム、既存アイテムへの変更、削除はプロフィールのコンテンツ セクションには表示されません。その代わりに、保存済みで未送信のアイテム、承認待ちのアイテム、却下されたアイテムの数を示すリンクがページに表示されます。変更を確認するには、これらのリンクを使用します。

<数> アイテムを承認するための送信待ちです

アイテム送信待ちページにアクセスして、保存済みでまだ承認のために送信されていないプロファイル アイテムを表示する場合は、このリンクをクリックします。これには、追加、修正、削除されたプロファイル アイテムも含まれます。

プロファイル アイテムが保存済みでまだ送信されていない場合は、[<数> アイテムを承認するための送信待ちです] リンクの右側に [送信] ボタンが表示されます。[送信] ボタンをクリックすると、変更サマリ ページが表示され、新しく追加したアイテムを承認のために送信できます。送信待ちのアイテムがある場合は、プロファイル ページを保存する際にも、変更サマリ ページが表示されます。承認が不要の場合は、承認されたアイテムのステータスが自動的に変更されます。

送信

承認のための送信待ちのアイテムがある場合は、このボタンをクリックします。個人プロファイル - 変更サマリ ページが表示され、承認が必要な新しいアイテム、削除または変更されたアイテムがリストされます。このボタンは、承認のための送信待ちのアイテムがある場合にのみ表示されます。

<数> アイテムが未承認です。

承認待ちアイテム ページにアクセスして、承認のために送信済みで承認待ちとなっているプロファイル アイテムを表示する場合は、このリンクをクリックします。

<数> アイテムが承認済みです (<日付> 以降)。

承認されたアイテムの数を表示します。

表示される日付は、プロファイル管理インストール設定ページの [承認履歴日数] フィールドの値によって決まります。

参照: 第 3 章、「プロファイル管理の設定」、プロファイル管理のインストール設定、53 ページ。

<数> アイテムが却下されています (<日付> 以降)。

却下アイテム ページにアクセスして、承認のために送信済みで承認が却下されたプロファイル アイテムを表示する場合は、このリンクをクリックします。

表示される日付は、プロファイル管理インストール設定ページの [承認履歴日数] フィールドの値によって決まります。

次の例に示すように、プロファイルはリンクとして表示されるタブに分かれています。

| | | | | |
|---------|----|------|----|-----|
| コンピテンシー | 責務 | 資格 | 学歴 | NVQ |
| プロジェクト | 階級 | 異動希望 | | |

プロフィール ページ上のタブの例

タブ名をクリックすると、そのタブのコンテンツ セクションが表示されます。

注意: プロファイルに表示されるタブと、各タブ内のコンテンツ セクションは、選択したプロファイル タイプによって決まります。プロファイル タイプのタブとコンテンツ セクションの定義には、プロファイル タイプ - コンテンツ ページを使用します。

参照: 第 3 章、「[プロファイル管理の設定](#)」、[プロファイル タイプの設定](#)、72 ページ。

新規追加 - <コンテンツ タイプ>、<コンテンツ アイテム> プロファイル アイテムを追加または更新する場合は、これらのリンクをクリックします。追加 - <コンテンツ タイプ> ページまたは更新 - <コンテンツ タイプ> ページが表示されます。このページのフィールドは、プロファイルに関連付けられているプロファイル タイプによって決まります。

参照: 第 5 章、「[プロファイル管理](#)」、[プロファイル アイテム詳細の追加、更新、表示](#)、165 ページ。



[履歴の表示] アイコンをクリックすると、履歴項目の表示ページが表示されます。このアイコンが表示されるのは、プロファイル アイテムに有効日付きの行が複数ある場合のみです。

保存

変更内容を保存するにはこのボタンをクリックします。個人プロフィール ページが更新され、プロフィールのコンテンツ セクション内の承認済みアイテムまたは承認不要のアイテムが表示されます。承認待ちのアイテムと送信待ちのアイテムは、プロフィールのコンテンツ セクションに表示されません。全てのアイテムの承認が必要な新しいプロフィールを作成する場合は、プロフィールを保存しても、コンテンツ セクションにプロフィール アイテムが表示されません。ただし、[<数> アイテムを承認するための送信待ちです] リンクや [<数> アイテムが未承認です。] リンクが表示されるため、保存済みで未送信の変更や承認待ちの変更を表示することができます。これらのアイテムは、承認後にコンテンツ セクションに表示されます。

保存時には、以下の処理が実行されます。

- 承認の必要がないアイテムの場合は、アイテムがページに保存され、それらのプロフィール変更が承認を必要とせず、正常に保存されたことを示すメッセージが表示されます。これらのアイテムは、プロフィール タブのアイテム リストに表示されます。
- 承認が必要なアイテムの場合は、個人プロフィール - 変更サマリー ページが表示され、承認が必要なアイテムがリストされます。
- [送信] をクリックすると、アイテムが承認者に送信されます。この後、個人プロフィール ページに [<数> アイテムが未承認です。] リンクが表示されるため、これをクリックして未承認のアイテムを表示することができます。
- [キャンセル] をクリックすると、承認のために送信しないままアイテムが保存されます。この後、個人プロフィール ページに [<数> アイテムを承認するための送信待ちです] リンクと [送信] ボタンが表示されるため、送信待ちのアイテムを表示したり、後で承認のためにアイテムを送信したりできます。

注意: プロファイル管理責任者の自動承認のために承認フレームワークが設定されています。プロファイル タイプの設定で、コンテンツ セクションがプロファイル管理責任者の承認を必要とすると定義されている場合でも、保存時に変更サマリ ページに変更が表示されます。ただし、プロファイル管理責任者が [送信] をクリックした場合は、承認不要というメッセージが表示され、変更はすぐにプロファイルに反映されます。

非個人プロフィールの作成と更新

非個人プロフィール ページにアクセスします ([人材開発]、[プロフィール管理]、[プロフィール]、[非個人プロフィール]、[非個人プロフィール])。

非個人プロフィール

プロフィール ID: 100887
プロフィール タイプ: JOB 任務
***プロフィール ステータス:** アクティブ
***名称:** Accountant
略称: Auditor
プロフィール アクション: <アクションの選択>

[プロフィール シンジケート](#)
[コンテンツのインポート](#)

| コンピテンシー | | 責務 | 資格 | NVQ | 階級 |
|---------------------------------------|-------------------------------|----|----|-----|----|
| ▼ コンピテンシー (承認不要) | | | | | |
| カスタマイズ 検索 全件表示 最初 1-5/11 最後 | | | | | |
| ID | コンピテンシー | | | | |
| 5004 | コンテンツ アイテム ID | | | | |
| 5007 | コンテンツ アイテム ID | | | | |
| 5008 | コンテンツ アイテム ID | | | | |
| 5009 | コンテンツ アイテム ID | | | | |
| 5010 | コンテンツ アイテム ID | | | | |

[+ 新規追加 - コンピテンシー](#)

| コンピテンシー | | 責務 | 資格 | NVQ | 階級 |
|---------|--|----|----|-----|----|
|---------|--|----|----|-----|----|

非個人プロフィール ページ (1/2)

▼ プロファイル識別タイプ* (承認不要)

カスタマイズ | 検索 | 全件表示 | 最初 1-3/3 最後

| プロファイル識別タイプ* | セットID | キー 1 値 | 名称 | ID の編集 | 削除 |
|--------------|-------|----------|-----------------|--------|----|
| POSITION | | 19000024 | General Auditor | | |
| JOB_CODE | SHARE | 110000 | Accountant | | |
| JOB_CODE | SHARE | 200005 | Auditor-General | | |

[プロファイル識別タイプの追加](#)

▼ プロファイル関連先

カスタマイズ | 検索 | 全件表示 | 最初 1-2/2 最後

| プロファイル関連先 | キー 1 値 | キー 2 値 | 名称 | |
|-----------------------------|----------|----------|------------------------|--|
| EPERF TMLPT | KOANNUAL | KU000004 | Avg -Uses Job Profile | |
| EPERF TMLPT | KOPROMO | KU000010 | Job Promotion Document | |

[プロファイル関連先の追加](#)

保存

[前のページに戻る](#)

非個人プロフィール ページ (2/2)

プロフィール アクション 実行するアクションを選択し、[実行] をクリックします。非個人プロフィール ページでは、[従業員の希望任務リスト]、[プロフィールの検索/比較]、[プロフィール グループを更新] などの値を選択できます。各アクションを実行すると、対応するページが表示され、アクションに関連する情報を表示または更新できます。

参照: 第 5 章、「プロフィール管理」、このセクションで使用する共通フィールド、142 ページ。

参照: 第 5 章、「プロフィール管理」、プロフィールのプロファイルグループの追加と更新、163 ページ。

[プロフィール情報] アイコンをクリックすると、非個人プロフィール - プロファイル情報ページが表示され、オーナーの従業員 ID とプロフィールに関する追加コメントを入力することができます。



[印刷形式ページ] アイコンをクリックすると、プロファイルが PDF ファイルで表示され、Adobe Acrobat から印刷することができます。印刷形式のファイルは、XML Publisher によって、"非個人プロファイル バッチ" レポートと同じテンプレートおよびレイアウトを使用して生成されます。

参照: 第 3 章、「プロファイル管理の設定」、XML Publisher のレポートおよびプロファイルを使用するための設定、102 ページ。

注意: 非個人プロファイル ページに表示されるのは承認済みのアイテムのみです。まだ承認されていない新しいプロファイル アイテム、既存アイテムへの変更、削除はプロファイルのコンテンツ セクション内に表示されません。その代わりに、送信待ちのアイテム、承認待ちのアイテム、承認を却下されたアイテムの数を示すリンクがページに表示されます。変更を確認するには、これらのリンクを使用します。

<数> アイテムを承認するための送信待ちです

アイテム送信待ちページにアクセスして、保存済みでまだ承認のために送信されていないプロファイル アイテムを表示する場合は、このリンクをクリックします。これには、追加、修正、削除されたプロファイル アイテムも含まれます。

プロファイル アイテムが保存済みでまだ送信されていない場合は、[<数> アイテムを承認するための送信待ちです] リンクの右側に [送信] ボタンが表示されます。[送信] ボタンをクリックすると、非個人プロファイル - 変更サマリ ページが表示され、承認が必要なアイテムへの変更を送信できます。承認のための送信待ちのアイテムがある場合は、プロファイル ページを保存する際にも、非個人プロファイル - 変更サマリ ページが表示されます。

送信

承認のための送信待ちのアイテムがある場合は、このボタンをクリックします。非個人プロファイル - 変更サマリ ページが表示され、承認が必要な新しいアイテム、削除または変更されたアイテムがリストされます。このボタンは、承認のための送信待ちの保存済みアイテムがある場合にのみ表示されます。

<数> アイテムが未承認です。

承認待ちアイテム ページにアクセスして、承認のために送信済みで承認待ちとなっているプロファイル アイテムを表示する場合は、このリンクをクリックします。

- <数> アイテムが承認済み
です (<日付> 以降)。**

承認されたアイテムの数を表示します。

表示される日付は、プロフィール管理インストール設定ページの
[承認履歴日数] フィールドの値によって決まります。

参照: 第 3 章、「プロフィール管理の設定」、プロフィール管理の
インストール設定、 53 ページ。
- <数> アイテムが却下され
ています (<日付> 以降)。**

却下アイテム ページにアクセスして、承認のために送信済みで承認
が却下されたプロフィール アイテムを表示する場合は、このリンク
をクリックします。

表示される日付は、プロフィール管理インストール設定ページの
[承認履歴日数] フィールドの値によって決まります。

次の例に示すように、プロフィールはリンクとして表示されるタブに分かれています。

| | | | | |
|-------------------------|--------------------|----------------------|--------------------|---------------------|
| コンピテンシー | 責務 | 資格 | 学歴 | NVQ |
| プロジェクト | 階級 | 異動希望 | | |

プロフィール ページ上のタブの例

タブ名をクリックすると、そのタブのコンテンツ セクションが表示されます。

注意: プロフィールに表示されるタブと、各タブ内のコンテンツ セクションは、選択したプロファ
イル タイプによって決まります。プロフィール タイプのタブとコンテンツ セクションの定義に
は、プロフィール タイプ - コンテンツ ページを使用します。

参照: 第 3 章、「プロフィール管理の設定」、プロフィール タイプのコンテンツの定義、 80
ページ。

プロファイル シンジケート プロファイルのシンジケート ページを表示する場合は、このリンクをクリックします。このページには、以下のプロファイルがリストされます。

- シンジケートされるコンテンツをプロファイルに提供するソース プロファイル。
- プロファイルからシンジケートされたコンテンツを含むターゲット プロファイル。

参照: 第 5 章、「[プロファイル管理](#)」、[シンジケート ソース/ターゲットの表示](#)、170 ページ。

コンテンツのインポート 他のプロファイルからコンテンツをインポートする場合は、このリンクをクリックします。

参照: 第 5 章、「[プロファイル管理](#)」、[インポートまたはシンジケートするプロファイルの選択](#)、171 ページ。

新規追加 - <コンテンツ タイプ>、<コンテンツ アイテム> プロファイル アイテムを追加または更新する場合は、これらのリンクをクリックします。追加 - <コンテンツ タイプ> ページまたは更新 - <コンテンツ タイプ> ページが表示されます。コンテンツ アイテムが別のソース プロファイルまたは ePerformance-パフォーマンス管理などの別の製品をソースとしている場合は、表示 - <コンテンツ タイプ> ページが表示されます。このページのフィールドは、プロファイルに関連付けられているプロファイル タイプによって決まります。

参照: 第 5 章、「[プロファイル管理](#)」、[プロファイル アイテム詳細の追加、更新、表示](#)、165 ページ。

ソース プロファイル

このアイテムをシンジケートした元のソース プロファイルの詳細を表示する場合は、ソース プロファイルのリンクをクリックします。このフィールドは、アイテムがプロファイルにシンジケートされている場合にのみ表示されます。



[全ての行を表示] アイコンをクリックすると、全ての行の表示ページが表示されます。このアイコンは、プロファイル アイテムに有効日付きの行が複数ある場合にのみ表示されます。

保存

変更内容を保存するにはこのボタンをクリックします。非個人プロファイル ページが更新され、プロファイルのコンテンツ セクション内の承認済みアイテムまたは承認不要のアイテムが表示されます。承認待ちのアイテムと送信待ちのアイテムは、プロファイルのコンテンツ セクションに表示されません。全てのアイテムの承認が必要な新しいプロファイルを作成する場合、アイテムが承認されるまでは、プロファイルを保存しても、コンテンツ セクションにプロファイル アイテムが表示されません。

保存時には、以下の処理が実行されます。

- 承認の必要がないアイテムの場合は、アイテムがページに保存され、それらのプロファイル変更が承認を必要とせず、正常に保存されたことを示すメッセージが表示されます。これらのアイテムは、プロファイルのコンテンツ セクションに表示されます。
- 承認が必要なアイテムの場合は、非個人プロファイル - 変更サマリ ページが表示され、承認が必要なアイテムがリストされます。
 - [送信] をクリックすると、承認者に送信されます。この後、非個人プロファイル ページに [<数> アイテムが未承認です。] リンクが表示されるため、これをクリックして未承認のアイテムを表示することができます。
 - [キャンセル] をクリックすると、承認のために送信しないままアイテムが保存されます。この後、非個人プロファイル ページに [<数> アイテムを承認するための送信待ちです] リンクと [送信] ボタンが表示されるため、送信待ちのアイテムを表示したり、後で承認のためにアイテムを送信したりできます。

注意: プロファイル管理責任者の自動承認のために承認フレームワークが設定されています。プロファイル タイプの設定で、コンテンツ セクションがプロファイル管理責任者の承認を必要とすると定義されている場合でも、保存時に変更サマリ ページに変更が表示されます。ただし、プロファイル管理責任者が [送信] をクリックした場合は、承認不要というメッセージが表示され、変更はすぐにプロファイルに反映されます。

プロフィール識別タイプ

プロフィールがリンクされているプロフィール識別タイプ情報のリストを表示する場合は、このセクションを展開します。



プロフィール識別タイプの更新ページを開き、既存の識別タイプを更新する場合は、[ID の編集] アイコンをクリックします。

プロフィール識別タイプの追加

このプロフィールにプロフィール識別タイプを追加する場合は、このリンクをクリックします。新規プロフィール識別タイプの追加ページが表示されます。

参照: 第 5 章、「プロフィール管理」、プロフィール識別タイプの追加と更新、174 ページ。

プロフィール関連先

プロフィールの関連先のリストを表示する場合は、このグループ ボックスを展開します。プロフィール関連先とは、プロフィール管理ビジネス プロセス外のエンティティです。PeopleSoft Enterprise ePerformance-パフォーマンス管理のテンプレートは、この方法でプロフィールにリンクされています。

注意: 非個人プロフィール タイプには、その設定に関連先が指定されていないものが数多くあります。このため、全ての非個人プロフィール (任務など) に [プロフィール関連先] グリッドが表示されるわけではありません。

プロフィール関連先

関連先の詳細を表示したり、有効日またはステータスを更新したりする場合は、プロフィール関連先 ID のリンクをクリックします。使用可能なオプションは、プロフィール タイプ定義によって異なります。

参照: 第 3 章、「プロフィール管理の設定」、プロフィール タイプの関連先の設定、89 ページ。

プロフィール関連先の追加

このプロフィールに新しいプロフィール関連先を追加する場合にクリックします。新規プロフィール関連先の追加ページが表示されます。

参照: 第 5 章、「プロフィール管理」、プロフィール関連先の追加と更新、175 ページ。

プロフィールのプロファイル グループの追加と更新

プロフィール グループの更新ページにアクセスします (個人プロフィール ページまたは非個人プロフィール ページで [プロフィール アクション] フィールドから [プロフィール グループを更新] を選択して、[実行] をクリック)。

非個人プロフィール

プロフィール グループの更新

プロフィール ID:

100665

Human Service Professionals

プロフィール タイプ:

CLUSTER

クラス

| プロフィール グループ | | カスタマイズ 検索 全件表示 最初 1-4/4 最後 | | |
|----------------------|----|--|----|--|
| プロフィール グループ タイプ | 名称 | プロフィール グループ ID | 名称 | |
| <input type="text"/> | | <input type="text"/> | | |
| <input type="text"/> | | <input type="text"/> | | |
| <input type="text"/> | | <input type="text"/> | | |
| <input type="text"/> | | <input type="text"/> | | |

+

[プロフィールをグループに追加](#)

OK

キャンセル

プロフィール グループの更新ページ

このページには、プロフィールが属するプロフィール グループがリストされます。

プロフィール グループ タイ プロファイル グループ タイプを選択します。
プ

プロフィール グループ ID プロファイルに追加するプロフィール グループを選択します。

プロフィールをグループに追加 このプロフィールに別のプロフィール グループを追加する場合は、このリンクをクリックします。

参照: 第 3 章、「プロフィール管理の設定」、プロフィール グループ タイプとプロフィール グループの作成、 92 ページ。

注意: 手動で入力したプロファイルは、このグループの再ロード時に、削除されることがあります。このグループは、あらかじめ設定済みのグループ条件を使用してロードされます。グループの再作成時に、手動で入力したプロファイルがこの条件に合わない場合、これらのプロファイルは削除されます。

追加プロファイル情報の入力

個人プロファイル - プロファイル情報ページまたは[非個人プロファイル - プロファイル情報]ページにアクセスします (個人プロファイル ページまたは非個人プロファイル ページで [プロファイル情報] アイコンをクリック)。

非個人プロファイル
プロフィール情報

プロフィール ID: 100887 旧バージョン
プロフィール ID: KUAUDIT1

エンド プロフ
イル: はい

オーナー従業員 ID: Margaret Smith

コメント:

OK キャンセル

非個人プロファイル - プロファイル情報ページ

注意: 個人プロファイルと非個人プロファイルでは、プロファイル情報ページ上のフィールドが少し異なります。

エンド プロファイル

このフィールドは、非個人プロファイル - プロファイル情報ページで使用できます。

このプロファイル タイプがエンド プロファイルに使用されるかどうかが表示されます。エンド プロファイルはセルフサービス ページから表示できますが、ステータスをアクティブにする前に、プロファイル識別タイプを定義しておく必要があります。

旧バージョン プロファイル ID このフィールドは、非個人プロフィール - プロファイル情報ページで使用できます。

アップグレードの際プロフィールに割り当てられた旧バージョンのプロファイル ID が表示されます。このフィールドは、PeopleSoft Enterprise ヒューマン リソース管理の旧バージョンで存在していた一部のプロフィールに表示されます。

オーナー ID このフィールドは、非個人プロフィール - プロファイル情報ページで使用できます。

プロフィール オーナーの従業員 ID を選択します。レポート作成などの目的でプロフィールにオーナーを割り当てる場合に、このフィールドを使用します。

コメント プロフィールに関する追加情報を入力します。

プロフィール アイテム詳細の追加、更新、表示

新規追加 - <コンテンツ タイプ> ページまたは更新 - <コンテンツ タイプ> ページにアクセスします (個人プロフィール ページまたは非個人プロフィール ページで [新規追加 - <コンテンツ タイプ>] リンクをクリック)。

非個人プロフィール

新規追加 - コンピテンシー

プロフィール ID: 100887 Accountant

プロフィール タイプ: JOB 任務

アイテム詳細を追加します。[OK] を選択すると、変更が適用されて元に戻ります。元に戻るには [キャンセル] を選択します。
[適用] と [追加] を選択すると、次のアイテムの追加が続行されます。

| 詳細 | | 検索 全件表示 | 最初 | 1/1 | 最後 |
|-----------|-----------------------------|-----------|---------------------------|-----|----|
| *コンピテンシー: | H0P602 | | | | |
| *有効日: | 2010/12/14 | | | | |
| *ステータス: | アクティブ | | | | |
| *評価モデル: | K002 | | Review Band 5 Level Model | | |
| 目標能力レベル: | Meets Expectations | | | | |
| 加重: | 35 | | | | |
| | <input type="checkbox"/> 必須 | | | | |
| 最低加重: | | | | | |
| | <input type="checkbox"/> 重要 | | | | |
| 詳細説明: | | | | | |

更新 - <コンテンツ タイプ> ページ

注意: このページに表示されるフィールドとフィールド ラベルは、アイテムのコンテンツ タイプと、プロフィール タイプでのコンテンツ セクション定義によって異なります。コンテンツ セクションの定義には、プロフィール タイプ - コンテンツ ページを使用します。

参照: 第 3 章、「プロフィール管理の設定」、プロフィール タイプの設定、72 ページ。

プロフィール管理のページでは、コンテンツ アイテム ID を検索する際に、以下の情報を検索条件の一部として使用することができます。

- コンテンツ アイテム ID
- コンテンツ グループ タイプ
- コンテンツ グループ
- 名称

関連コンテンツ

このリンクをクリックすると関連アイテム ページが表示され、選択したプロフィール アイテムに関連するアイテムの追加、更新、表示を行うことができます。このリンクは、コンテンツ カタログで子の関係が定義されていて、プロフィール タイプ定義にその子のコンテンツ セクションが含まれているアイテムにのみ表示されます。

注意: 親アイテムを追加する場合、その関連アイテムは自動的に追加されません。追加するには、[関連コンテンツ] のリンクをクリックする必要があります。

OK

プロフィールの詳細または関連アイテムのページで行った全ての更新を反映する場合にクリックします。親アイテムの行を削除した場合は、その関連アイテムも全て自動的に削除されます。

関連項目:

[第 2 章、「コンテンツ カタログの設定」、コンテンツ タイプの関係ルールの定義、 25 ページ](#)

[第 2 章、「コンテンツ カタログの設定」、コンテンツ アイテム関係の設定と照会、 31 ページ](#)

[第 3 章、「プロフィール管理の設定」、プロフィール タイプのコンテンツの定義、 80 ページ](#)

関連プロフィール アイテムの追加

関連アイテム ページにアクセスします (追加 - <コンテンツ タイプ> ページまたは更新 - <コンテンツ タイプ> ページで関連コンテンツのリンクをクリック)。

非個人プロフィール

関連アイテム

アイテム ID:

H0P602

602 Job Profile Competency

関連アイテムのロード

詳細

検索 | 全件表示

最初 1/2 最後

アイテム ID:

35

602 Job Profile - Sub Competency A

コンテンツ タイプ:

SUB_COMP

Sub-Competencies

有効日:

1996/01/01

*ステータス:

アクティブ

評価モデル:

H06

Job Profile Test

説明:

更新者:

SYSTEM

OK

[前のページに戻る](#)

関連アイテム ページ

このページでは、既存のプロファイル アイテムに関連するプロファイル アイテムをプロファイル に追加します。プロファイル に追加できる関連アイテムは、プロファイル タイプでのコンテンツ セクション定義と、コンテンツ カタログで定義される関係によって決まります。

注意: このページに表示されるフィールドとフィールド ラベルは、関連アイテムのコンテンツ タイプと、プロファイル タイプでのコンテンツ セクション定義によって異なります。

関連アイテムのロード

コンテンツ カタログに定義された全ての関連アイテムを自動的に挿入する場合にクリックします。コンテンツ カタログに定義された関連アイテムの中から、個々のアイテムを手動で選択することもできます。

コンテンツ タイプ

コンテンツ アイテムの定義に従ってプロファイル アイテムに関連するコンテンツ タイプが表示されます。

OK

このページに行った更新を保存する場合にクリックします。親アイテムのページ (更新 - <コンテンツ タイプ> ページまたは新規追加 - <コンテンツ タイプ> ページ) で [OK] ボタンをクリックするまで、プロフィール アイテムの更新は自動的にマージされません。

関連項目:

第 2 章、「コンテンツ カタログの設定」、コンテンツ タイプの関係ルールの定義、 25 ページ

第 2 章、「コンテンツ カタログの設定」、コンテンツ アイテム関係の設定と照会、 31 ページ

第 3 章、「プロフィール管理の設定」、コンテンツ セクションの定義、 84 ページ

プロフィール アイテム行の表示

[履歴項目の表示] ページにアクセスします (個人プロフィール ページまたは非個人プロフィール ページで [履歴の表示] アイコンをクリック)。

| 個人プロフィール | | | | | |
|---------------------------------|----------------------|------|------|--------------|-------|
| 履歴項目の表示 | | | | | |
| コンテナー (承認不要) | | | | | |
| カスタイズ 検索 全件表示 最初 1-3/3 最後 | | | | | |
| 有効日 | コンテナー | ID | *評価者 | 評価者 ID | *評価 |
| 2009/01/06 | Java | 5013 | 自己 | Samish Patel | 4 - 優 |
| 2004/03/06 | Java | 5013 | 自己 | Samish Patel | 3 - 良 |
| 2000/01/01 | Java | 5013 | 自己 | Samish Patel | 3 - 良 |

[プロフィールに戻る](#)

履歴項目の表示ページ

注意: このページには、プロフィール タイプ定義に設定され、"サマリ" と指定されたフィールドが表示されます。

個人プロフィールと非個人プロフィールのアイテムについて現在の行、将来の行、履歴上の行がリストされ、プロフィール アイテムの履歴を追跡することができます。たとえば、このページを使って、プロフィール アイテムに関する従業員の評価の推移、あるいは任務プロフィールにあるアイテムの基準評価を確認することができます。選択した有効日のプロフィール アイテム詳細を表示するには、プロフィール アイテムのリンクをクリックします。

個人プロフィール ページまたは非個人プロフィール ページに戻る (プロフィール タイプによって変わる) には、[プロフィールに戻る] をクリックします。

シンジケート ソース/ターゲットの表示

プロフィールのシンジケート ページにアクセスします (非個人プロフィール ページで [プロフィール シンジケート] リンクをクリック)。

非個人プロフィール

プロフィールのシンジケート

プロフィール ID: 100693

名称: Accountant

シンジケート ソース

カスタマイズ | 検索 | 全件表示 | 1/1 | 最初 | 最後

| プロフィール ID | 名称 |
|-----------|----|
| | |

ごみ箱アイコン

+ 新規シンジケートの追加

シンジケート ターゲット

カスタマイズ | 検索 | 全件表示 | 1/1 | 最初 | 最後

| プロフィール ID | 名称 |
|-----------|----|
| | |

[プロフィールに戻る](#)

プロフィールのシンジケート ページ

- シンジケート ソース

選択したプロフィールにコンテンツを提供するプロフィールがリストされます。シンジケートされたコンテンツを削除する場合は、ごみ箱アイコンを選択します。
- 新規シンジケートの追加

このリンクをクリックすると、プロフィールのシンジケート ページが表示され、コンテンツのシンジケート元のプロフィールを選択できます。

シンジケート ターゲット シンジケートのターゲットであるプロフィールが表示されます。これらのプロフィールには、選択したプロフィールからのコンテンツが含まれています。選択したプロフィールが変更されると、シンジケートされているプロフィールも自動的に更新されます。

インポートまたはシンジケートするプロフィールの選択

コンテンツのインポート ページ (非個人プロフィール ページで [コンテンツのインポート] リンクをクリック) またはプロフィールのシンジケート ページ (非個人プロフィール - プロフィールのシンジケート ページで [プロフィールのシンジケート] リンクをクリック) にアクセスします。

非個人プロフィール

1

コンテンツのインポート

実行する検索のタイプを選択します。
オプション 1: 非個人プロフィール データを使用して検索します。
オプション 2: プロファイル グループを使用して検索します。
オプション 3: コンテンツ グループを使用してコンテンツ アイテムを検索します。

*検索タイプ:

オプション 1: プロファイル データ

検索条件の入力

以下のボックスに検索条件を入力して、[検索] を選択します。

プロフィール ID:

プロフィール タイプ:

CLUSTER

クラス

名称:

プロフィール ステータス:

検索

コンテンツのインポート ページ (1/2)

プロファイルの選択

結果リストから選択し、[アイテムの追加] を選択してプロファイル アイテムを取得します。取得したプロファイル アイテムを適用するには [OK] を選択します。取得したアイテムを適用せずに終了するには [キャンセル] を選択します。

結果

カスタマイズ | 検索 | 全件表示 |

最初
1-5/23
最後

| | プロファイル ID | 名称 | プロファイル タイプ |
|--------------------------|------------------------|-----------------------------|------------|
| <input type="checkbox"/> | 100665 | Human Service Professionals | クラス |
| <input type="checkbox"/> | 100666 | Managers | クラス |
| <input type="checkbox"/> | 100667 | Salespeople | クラス |
| <input type="checkbox"/> | 100668 | Management | クラス |
| <input type="checkbox"/> | 100669 | Technical Developer | クラス |

[全て選択](#)
[全て選択解除](#)
[項目追加](#)

OK

コンテンツのインポート ページ (2/2)

注意: プロファイルのシンジケート ページの機能は、コンテンツのインポート ページと同じであり、検索タイプを選択して検索条件を入力します。ただし、プロファイルのシンジケート ページでは、検索タイプが [オプション 1: プロファイル データ] と [オプション 2: プロファイル グループ] に限定されます。

コンテンツをインポートする場合は、ソースのプロファイルまたはコンテンツ アイテムとターゲット プロファイルとの間にリンクは設定されません。これは、インポート操作の後でソースのプロファイルやアイテムのコンテンツに変更があっても、ターゲット プロファイルには影響がないことを意味します。

コンテンツをシンジケートする場合は、ソース プロファイルとターゲット プロファイルとの間に関係が設定されるため、ソース プロファイルを変更すると、ターゲット プロファイルにも同じ変更が反映されます。シンジケートの関係は、プロファイルのシンジケート ページで確認します。

検索タイプの選択

ページにアクセスすると、まず使用可能な検索タイプがリストされています。

オプション 1: プロファイル データ 非個人プロファイルをプロファイル ID、プロファイル タイプ、名称、ステータスで検索する場合に選択します。

このオプションは、コンテンツのインポート ページとプロファイルのシンジケート ページで使用できます。

オプション 2: プロファイル グループ 検索をプロファイル グループ タイプやプロファイル グループに限定してプロファイルを検索する場合に選択します。

このオプションは、コンテンツのインポート ページとプロファイルのシンジケート ページで使用できます。

オプション 3: コンテンツ グループ コンテンツ グループ内のコンテンツ アイテムを検索する場合に選択します。このオプションを使用すると、コンテンツ グループ内の複数のアイテムを一度にインポートできます。

このオプションは、コンテンツのインポート ページで使用できます。

検索タイプを選択すると、[検索条件の入力] グループ ボックスが表示されます。検索条件を入力して [検索] をクリックすると、[プロファイルの選択] グループ ボックスと [結果] グループ ボックスが表示されます。

検索条件の入力

検索条件を選択して [検索] ボタンを押すと、インポートまたはシンジケートに使用するプロファイルが検索されます。このグループ ボックス内のフィールドは、選択した検索タイプによって異なります。

[プロファイルの選択] グループ ボックスと [結果] グループ ボックス

[結果] グループ ボックスには、検索条件を満たすプロファイルまたはアイテムがリストされます。プロファイル ID、プロファイル グループ タイプ、またはカタログ アイテムの横のチェックボックスをオンにして、コンテンツをインポートまたはシンジケートする元のプロファイルを選択します。

プロファイル ID 、 コンテンツ アイテム ID プロファイル ID またはコンテンツ アイテム ID をクリックすると、そのプロファイルまたはアイテムが表示されます。

項目追加

選択したプロファイルやコンテンツ アイテムからコンテンツをインポートまたはシンジケートする場合にクリックします。インポートされるプロファイル アイテムの数を示すメッセージが表示されます。[OK] をクリックすると、プロファイルのコンテンツ セクションにインポートされたアイテムがマージされます。アイテムをマージしないでプロファイルに戻る場合は、[キャンセル] ボタンをクリックします。

プロフィール識別タイプの追加と更新

新規プロフィール識別タイプの追加ページまたは[プロフィール識別タイプの更新] ページにアクセスします (非個人プロフィール ページの [プロフィール識別タイプ] グリッド領域で [プロフィール識別タイプの追加] リンクまたは [ID の編集] アイコンをクリック)。

任務プロフィールの表示

新規プロフィール識別タイプの追加

プロフィール ID: 100887

ID:

プロフィール識別タイプの詳細を追加します。[OK] を選択すると、変更が適用されて元に戻ります。[キャンセル] を選択すると変更されずに元に戻ります。

詳細

検索 | 全件表示 最初 1/1 最後

| | | |
|--------------|------------|-----|
| プロフィール識別タイプ: | 職務コード | + - |
| *セットID: | SHARE | |
| *職務コード: | 110000 | |
| 名称: | Accountant | |
| 有効日: | 2010/12/14 | 31 |
| ステータス: | アクティブ | |

OK

キャンセル

新規プロフィール識別タイプの追加ページ

プロフィール識別タイプ

プロフィール識別タイプを選択します。使用可能なオプションは、プロフィール タイプ定義によって異なります。

参照: 第 3 章、「プロフィール管理の設定」、プロフィール タイプの識別タイプの定義、78 ページ。

セットID

このプロフィールにリンクしたいプロフィール識別タイプのセット ID を選択します。このフィールドは、選択したプロフィール識別タイプがキー フィールドとしてセットID を持つ場合に表示されます。職務コードと給与等級では、セットID がキー フィールドです。

職務データ、職務系列、ポジション番号、給与管理プラン、給与等級

プロフィールにリンクするプロフィール識別タイプを選択します。表示されるフィールドの数は、プロフィール識別タイプに含まれるキー フィールドの数 (1 から 4) によって異なります。たとえば、[プロフィール識別タイプ] フィールドで [給与等級] を選択した場合は、給与管理プランと給与等級を入力することができます。非個人プロフィール ページに給与管理プランと給与等級の [キー 1 値] フィールドと [キー 2 値] フィールドが表示されます。

プロフィール関連先の追加と更新

新規プロフィール関連先の追加ページまたはプロフィール関連先の更新ページにアクセスします (非個人プロフィール ページの [プロフィール関連先] グリッド領域で [プロフィール関連先の追加] リンクまたは [プロフィール関連先] の ID のリンクをクリック)。

任務プロフィールの表示

新規プロフィール関連先の追加

プロフィール ID: 100887

プロフィール関連先の詳細を追加します。[OK] を選択すると、変更が適用されて元に戻ります。[キャンセル] を選択すると元に戻ります。

| 詳細 | | 検索 全件表示 | 最初 | 1/1 | 最後 |
|----------------|---------------------|-----------|----|-----|----|
| プロフィール関連先: | ePerformance テンプレート | | | | |
| *記入票タイプ: | | | | | |
| *記入票テンプレート ID: | | | | | |
| 名称: | | | | | |
| 有効日: | 2010/12/14 | | | | |
| ステータス: | A | | | | |

OK キャンセル

新規プロフィール関連先の追加ページ

プロフィール関連先とは、プロフィール管理ビジネス プロセス外のエンティティです。PeopleSoft Enterprise ePerformance-パフォーマンス管理のテンプレートは、この方法でプロフィールにリンクされています。

プロフィール関連先

プロフィールにリンクするプロフィール関連先を選択します。

記入票タイプ、 記入票テンプレート ID

プロフィールにリンクする記入票タイプと記入票テンプレート ID を入力します。これらのフィールドは、非個人プロフィール ページに [キー <番号> 値] フィールドとして表示されます。最大で 4 つのキー フィールドを定義できます。たとえば、このフィールドで [ePerformance-パフォーマンス管理] を選択した場合、[キー 1 値] フィールドが記入票タイプ、[キー 2 値] フィールドが記入票テンプレート ID になります。

個人プロフィール変更の送信

個人プロフィール - 変更サマリ ページにアクセスします (個人プロフィール ページで [送信] ボタンをクリック)。

個人プロフィール

変更サマリ

Susan Hoinck

プロフィールタイプ: Person

加減サイズ | 検索 | 全件表示 | 最初 1-2/2 最後

| 処理 | コンテンツ アイテム ID | アイテム ID | コンテンツ タイプ | 評価者 ID | 能力レベル |
|--------|--|---------|-----------|--------|-------|
| Add | Abstract thinking | 0100 | Self | | 3 - 良 |
| Delete | Articulate & concise | 0153 | Peer | | 3 - 良 |

コメント

送信

キャンセル

個人プロフィール - 変更サマリ ページ

このページには、個人プロフィールに行った承認の必要な変更がリストされます。スクロール領域のタイトルには、そのコンテンツ セクションに承認が必要であることが示されます。このページに表示されるフィールドは、プロフィール タイプのコンテンツ セクションの定義によって決まります。コンテンツ セクションで [要承認] チェック ボックスをオンにしたプロパティのみが、このページに表示されます。

参照: 第 3 章、「プロフィール管理の設定」、コンテンツ セクションの定義、 84 ページ。

| | |
|------------|---|
| プロフィール タイプ | このプロフィールのプロファイル タイプが表示されます。 |
| 処理 | <p>実行した変更のタイプが表示されます。</p> <p>[追加]: 新しいプロフィール アイテムの場合</p> <p>[変更]: アイテムのプロパティになんらかの変更を行った場合</p> <p>[削除]: プロファイル アイテムを削除した場合</p> |
| コメント | 必要に応じて、承認者へのコメントを入力します。 |
| 送信 | <p>このボタンをクリックすると、承認のために変更が送信されます。次に、送信の確認ページが表示されます。</p> <p>送信の確認ページには、承認状況が表示されます。アイテムを承認者に送信する必要がある場合は、アイテムのステータスが承認待ちに変更されます。承認の必要がないアイテムの場合は、承認状況に承認不要と指定されます。</p> <hr/> <p>注意: プロファイル管理責任者の自動承認のために承認フレームワークが設定されています。プロフィール タイプの設定で、コンテンツ セクションがプロフィール管理責任者の承認を必要とすると定義されている場合でも、保存時に変更サマリ ページに変更が表示されます。ただし、プロフィール管理責任者が [送信] をクリックした場合は、承認不要というメッセージが表示され、変更はすぐにプロフィールに反映されます。</p> <hr/> |
| キャンセル | 承認のためにアイテムを送信せずに個人プロフィール ページに戻る場合は、このボタンをクリックします。 |

非個人プロフィール変更の送信

非個人プロフィール - 変更サマリ ページにアクセスします (非個人プロフィール ページで [送信] ボタンをクリック)。

非個人プロフィール

変更サマリ

プロフィール ID:

100887

Accountant

プロフィール タイプ:

Job

カスタマイズ

検索

全件表示

最初

1/1

最後

| 処理 | コンテンツ アイテム ID | アイテム ID |
|-----|---|---------|
| Add | Shows honesty & integrity | 0242 |

カスタマイズ

検索

全件表示

最初

1/1

最後

| 処理 | プロフィール識別タイプ | 有効日 | セット ID | キー 1 値 | 名称 | ワークフロー ステータス |
|-----|-------------|------------|--------|--------|----------------|--------------|
| Add | Job Code | 2009/08/24 | SHARE | 140005 | Analyst-Budget | Saved |

コメント

送信

キャンセル

非個人プロフィール - 変更サマリ ページ

このページでは、[プロフィール ID] フィールドに表示されている非個人プロフィールに対する変更がリストされます。このページのフィールドは、個人プロフィール - 変更サマリ ページと似ています。

関連項目:

第 5 章、「プロフィール管理」、個人プロフィール変更の送信、 176 ページ

シンジケート例外の確認

シンジケート例外ページにアクセスします ([人材開発]、[プロフィール管理]、[プロフィール]、[シンジケート例外]、[シンジケート例外])。

シンジケート例外

ターゲット プロファイル:

100695

Managing Director

プロフィール タイプ:

ROLE

このプロフィールには同じコンテンツ アイテムを持つ複数のシンジケート ソースがあります。該当するコンテンツ アイテムが以下にリストされています。各詳細を確認するには、[詳細の確認] を選択します。

| コンテンツ タイプの選択 | | カスタマイズ | 検索 | 最初 | 1-2/2 | 最後 |
|--------------|---------|---------------|-------|----|-------|----|
| コンテンツ タイプ | 名称 | コンテンツ アイテム ID | 詳細の確認 | | | |
| COMPETENCY | コンピテンシー | 0110 | 詳細の確認 | | | |
| COMPETENCY | コンピテンシー | 0157 | 詳細の確認 | | | |

シンジケート例外の確認ページ

このページには、シンジケート例外を含むコンテンツ タイプがリストされます。[詳細の確認] リンクをクリックすると例外の詳細ページが表示され、シンジケート例外のあるプロフィール アイテムがリストされます。

シンジケート例外の詳細の確認

例外の詳細ページにアクセスします (シンジケート例外ページで [詳細の確認] リンクをクリック)。

例外の詳細

ターゲット プロファイル ID:100695Managing Director

コンテンツ タイプ:COMPETENCYコンピテンシー

コンテンツ アイテム ID0110

シンジケート済みソースの現行プロファイル アイテム

ソース プロファイル アイテム(S)

プロパティ(P)

| ソース プロファイル | 有効日 | コンピテンシー | ステータス |
|------------|------------|---------|-------|
| 100682 | 1980/01/01 | 0110 | アクティブ |

シンジケート済みソースの無視されたプロファイル アイテム

無視されたプロファイル アイテム(I)

プロパティ(P)

| プロファイル ID | 有効日 | コンピテンシー | ステータス |
|-----------|------------|---------|-------|
| 100680 | 1900/01/01 | 0110 | アクティブ |

戻る

例外の詳細ページ

ソース プロファイル アイテム

このタブには、ターゲット プロファイルにシンジケートされたソース プロファイルとプロファイル アイテムの詳細が表示されます。

無視されたプロファイル アイテム

このタブには、[ソース プロファイル アイテム] タブで指定されているシンジケート済みプロファイル アイテムと競合しているソース プロファイルの詳細が表示されます。

プロパティ

[プロパティ] タブにアクセスします。

| シンジケート済ソースの現行プロファイル アイテム | | | | | | |
|-----------------------------|-----------|----------|----------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|
| ソース プロファイル アイテム(S) | | プロパティ(P) | | | | |
| 説明 | 評価モデル | 能力レベル | 重要度 | FP 採用要件 | FP 昇進要件 | FP 終身在職要件 |
| | コンテナー管理基準 | 3 - 良 | 3 - 平均 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| シンジケート済ソースの無視されたプロファイル アイテム | | | | | | |
| 無視されたプロファイル アイテム(I) | | プロパティ(P) | | | | |
| 説明 | 評価モデル | 能力レベル | 重要度 | FP 採用要件 | FP 昇進要件 | FP 終身在職要件 |
| | コンテナー管理基準 | 3 - 良 | 4 - 平均以上 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |

例外の詳細 - プロパティ タブ

[プロパティ] タブには、シンジケートされたソース プロファイルのフィールド値が表示されます。ここに示した例では、2 つのソース プロファイルで [目標能力レベル] フィールドの値が異なっています。[ソース プロファイル アイテム] で表示される値は、ターゲット プロファイルに挿入された値です。

プロファイル変更の承認

このセクションでは、プロファイル承認の処理の概要と、以下の方法について説明します。

- プロファイル承認トランザクションの表示
- プロファイル変更の表示、承認、却下

プロファイル承認処理について

承認処理によって、以下の内容を管理することができます。

- 個人プロファイルにおけるプロファイル アイテムの更新。
コンテンツ セクションに対して承認処理が設定されている場合、プロファイル アイテムが追加、削除または更新されると、承認処理がトリガされます。
- 非個人プロファイルに関連付けられているプロファイル アイテムとプロファイル アイテム識別タイプの更新。

プロファイル識別タイプに承認が必要な場合、プロファイルに関連付けられているプロファイル識別タイプのリストに変更があると、承認処理がトリガされます。

プロファイルの承認は、プロファイル タイプのレベルで設定します。プロファイル タイプに承認の定義を関連付け、そのプロファイル タイプのどのコンテンツ セクションに承認が必要かを指定します。非個人プロファイルの場合、プロファイル識別タイプに承認が必要かどうかも指定できます。

プロフィール承認では、個人プロフィールおよび非個人プロフィールの承認管理に、承認フレームワークを使用します。標準の承認定義では、以下のプロフィール承認処理が用意されています。

- 従業員が自身の個人プロフィールを変更する場合、その変更は承認を行う管理者に送信されます。

管理者またはプロフィール管理責任者が個人プロフィールを更新する場合、それらの変更は承認不要です。

- 管理者が非個人プロフィールを作成または更新する場合、その変更は承認を行うプロフィール管理責任者に送信されます。

プロフィール管理責任者が非個人プロフィールを更新する場合、その変更は承認不要です。

標準の定義を使用することもできますが、ビジネス要件に応じたプロフィール管理に必要な新しい承認定義を設定することもできます。

プロフィールの承認に使用するページ

| ページ名 | 定義名 | ナビゲーション | 用途 |
|----------------|--------------------|--|--|
| 承認トランザクションの選択 | JPM_JP_MNG_APPRVL | [人材開発]、[プロフィール管理]、[プロフィール]、[プロフィールの承認]、[承認トランザクションの選択] | 承認待ち、変更を承認済み、または変更を却下されたプロフィールのリストを表示します。 |
| プロフィールの承認 | JPM_JP_PERS_APPR | 承認トランザクションの選択ページで個人プロフィールの ID をクリック。 | 選択した個人プロフィールに対する変更のリストを表示します。このプロフィール変更が承認待ちであれば、変更を承認または却下することができます。 |
| 非個人プロフィール - 承認 | JPM_JP_NONPER_APPR | 承認トランザクションの選択ページで非個人プロフィールの ID をクリック。 | 選択した非個人プロフィールに対する変更のリストを表示します。このプロフィール変更が承認待ちであれば、変更を承認または却下することができます。 |

| ページ名 | 定義名 | ナビゲーション | 用途 |
|------------------|--------------------|--|---|
| 表示 - <コンテンツ タイプ> | JPM_APR_DTL_SEC | プロフィールの承認ページまたは非個人プロフィール - 承認ページでプロフィール アイテムのリンクをクリック。 | 変更されたプロフィール アイテムの詳細を表示します。 |
| 承認確認 却下確認 | JPM_JP_PER_APR_CNF | プロフィールの承認ページで [承認] ボタンまたは [却下] ボタンをクリック。 | 確認メッセージが表示されます。[OK] をクリックすると、承認トランザクションの選択ページに戻ります。 |

プロフィール承認トランザクションの表示

承認トランザクションの選択ページにアクセスします ([人材開発]、[プロフィール管理]、[プロフィール]、[プロフィールの承認]、[承認トランザクションの選択])。

承認トランザクションの選択

検索条件を入力し、次に [検索] ボタンをクリックして下さい。

検索

発信者:

開始日:

終了日:

プロフィールタイプ:

ワークフロー ステータス: 保留

検索
クリア

| 承認トランザクション | | | | | |
|---|-------------------|-----------|-----------|----------------------------------|--------------|
| カスタマイズ 検索 | | | | | |
| 最初 1-7/7 最後 | | | | | |
| 表示名 | 送信日時 | プロフィールタイプ | プロフィール ID | プロフィール | ワークフロー ステータス |
| Susan Hoinck | 2006/07/24 7:56PM | 個人 | 100856 | Susan Hoinck | 保留 |
| Cynthia Adams | 2006/07/24 7:52PM | 個人 | 100850 | Cynthia Adams | 保留 |
| Annie Mirzoyan | 2006/07/24 7:49PM | 個人 | 100837 | Annie Mirzoyan | 保留 |
| Angela McKay | 2006/07/24 7:46PM | 個人 | 100833 | Angela McKay | 保留 |
| Stanley Lowe | 2006/07/24 7:41PM | 個人 | 100821 | Stanley Lowe | 保留 |
| Rosanna Channing | 2006/07/24 7:36PM | 個人 | 100814 | Rosanna Channing | 保留 |
| Allan Martin | 2006/07/24 7:16PM | 個人 | 100795 | Allan Martin | 保留 |

承認トランザクションの選択ページ

発信者

特定の従業員が送信したプロファイル変更を検索する場合は、従業員 ID を選択します。

開始日、終了日

特定の期間に送信された承認を検索する場合は、期間の開始日と終了日を入力します。

プロフィール タイプ

特定のプロフィール タイプに対する承認を検索する場合は、プロフィール タイプを選択します。

| | |
|---------------------|--|
| ワークフロー ステータス | 表示する承認のステータスを選択します。 [未承認]: 承認のために送信されたプロフィール変更を表示。 [承認済]: 既に承認したプロフィール変更を表示。 [却下]: 却下したプロフィール変更を表示。 |
| 検索 | クリックすると、[承認トランザクション] スクロール領域に、検索条件と一致するプロフィールが表示されます。 |
| 承認トランザクション | |
| 送信日時 | プロフィール変更が承認のために送信された日付が表示されます。 |
| プロフィール | プロフィールのリンクをクリックすると、承認が必要なプロフィール変更が表示されます。プロフィールの承認ページが表示されます。 |

プロフィール変更の表示、承認、却下

プロフィールの承認ページにアクセスします。(承認トランザクションの選択ページで個人プロフィールの ID をクリック)。

個人プロフィール承認

従業員 ID: KU0119

名前: Susan Hoinck

プロフィール タイプ: PERSON個人

変更済みコメント (変更必須)

加減サイズ | 検索 | 全件表示 | 最初 | 1-2/2 | 最後

| 処理 | ID | コメント | 評価タイプ | 評価者 ID | 能力レベル |
|----|------|---|-------|--------|-------|
| 追加 | 0600 | Achievement Orientation | 自己 | | 4 - 優 |
| 追加 | 0601 | Impact and Influence | 自己 | | 4 - 優 |

承認状況

Approval by Manager

Person Profile: 保留

コメントの表示/非表示

Approval by Manager

保留

IPSJ Peoplesoft Superuser

JPM by Posn Mgmt or Supervisor

コメント

コメント

承認

却下

前のページに戻る

プロフィールの承認ページ

- 処理

変更のタイプを示す以下のいずれかの値が表示されます。
[追加]: 新しいプロフィール アイテムであることを示します。
[変更]: 発信者がプロフィール アイテムの 1 つ以上のプロパティを変更したことを示します。
[削除]: 発信者がプロフィール アイテムを削除したことを示します。
- <コンテンツ アイテム>

プロフィール アイテムへの変更の詳細を表示する場合は、コンテンツ アイテムのリンクをクリックします。アイテムのプロパティは、プロフィール タイプ定義によって異なります。

コメント

この承認トランザクションについて、発信者へのコメントがあれば入力します。[コメント] フィールドを使用できるのは、プロファイル変更に承認が必要な場合のみです。却下または承認済みのプロファイル アイテムの場合は、[承認状況] グループ ボックスに展開可能な [コメント] セクションが表示され、発信者が入力したコメントを確認できます。

承認

プロファイル変更を承認する場合は、このボタンをクリックします。このボタンは、プロファイル変更のワークフロー ステータスが [未承認] の場合にのみ表示されます。

却下

プロファイル変更を却下する場合は、このボタンをクリックします。このボタンは、プロファイル変更のワークフロー ステータスが [未承認] の場合にのみ表示されます。



[プロファイルを印刷形式で確認] アイコンをクリックすると、プロファイルが PDF ファイルで表示され、Adobe Acrobat から印刷することができます。印刷形式のファイルは、XML Publisher によって、"非個人プロファイル バッチ" レポートと同じテンプレートおよびレイアウトを使用して生成されます。印刷形式のファイルに表示されるのは承認済みのアイテムのみです。

参照: 第 3 章、「プロファイル管理の設定」、XML Publisher のレポートおよびプロファイルを使用するための設定、102 ページ。

承認状況

このグループ ボックスには、承認フレームワークからの承認状況情報が表示されます。

コメントの表示/非表示

発信者がプロファイル承認のために変更を送信するとき入力したコメントの表示と非表示を切り替えます。

プロファイルの検索と比較

このセクションでは、プロファイルの検索/比較およびスコアの概要と、以下の方法について説明します。

- ソース プロファイルの選択

- 検索条件の設定
- 検索結果の表示
- 比較するプロファイルの選択
- 比較結果の表示

プロファイルの検索/比較について

プロファイルの検索/比較機能を使用すると、従業員、管理者、プロファイル管理責任者は選択した検索条件に一致するプロファイルを検索し、プロファイルを比較することができます。検索を実行する前に、Verity インデックスを構築し、検索の設定ページで使用可能な検索タイプを定義する必要があります。

注意: プロファイル タイプの一部のプロパティでは、Verity インデックスにコードベースのデータしか保存されません。これらのインデックスでは、英数字、下線 ("_")、ハイフン ("-")、またはピリオド (".") の記号を含むデータでの検索単語のマッチングのみがサポートされます。これらの下線、ハイフン、ピリオドの記号は、単語の先頭または末尾に付けないようにする必要があります。プロファイル アイテム プロパティのプロンプト リストに関連付ける新しいコンテンツ アイテムまたは任意のデータを定義する際は、これらの要件に準拠した識別子を割り当ててください。

各検索タイプに定義する項目は以下のとおりです。

- ソースおよびターゲットのプロファイル タイプ。

ソースおよびターゲットとは、検索で比較される 2 つのプロファイル タイプのことです。ソースは検索条件の基準となるプロファイル タイプであり、ターゲットは一致するプロファイルを検索する対象となるプロファイル タイプです。

- 条件ルール。

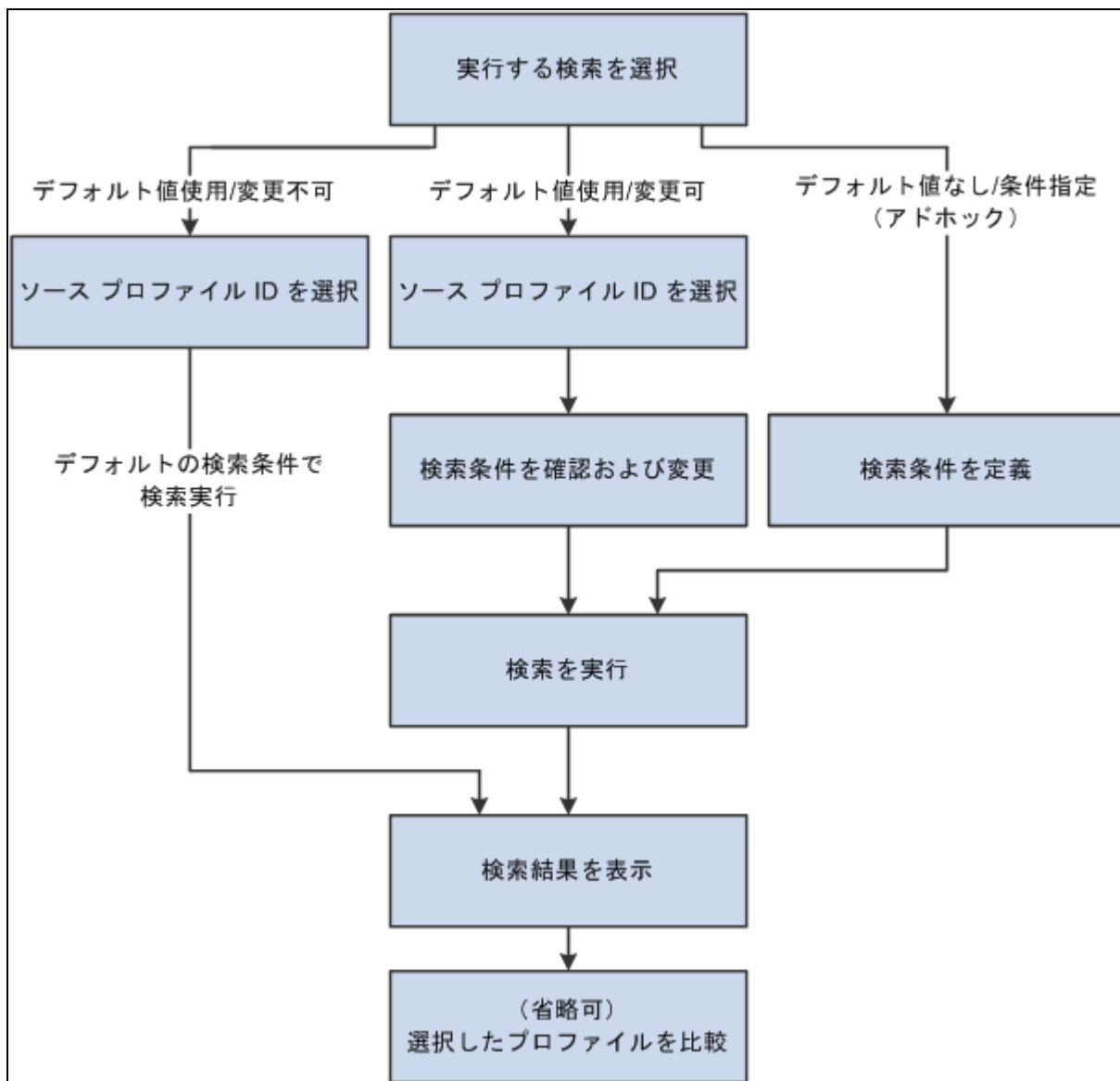
[条件ルール] フィールドで、検索の動作を管理します。条件ルールには次の 3 つのタイプがあります。

- [デフォルト値使用/変更不可]: この検索では、ソース プロファイルに基づいてデフォルトの検索条件が使用され、検索条件は表示されません。
 - [デフォルト値使用/変更可]: この検索では、ソース プロファイルに基づいてデフォルトの検索条件が使用されますが、検索の実行前にユーザーが検索条件を表示および調整することができます。
 - [デフォルト値なし/条件指定 (アドホック)]: この検索ではデフォルトの検索条件を使用せず、ユーザーが手動で検索条件を定義します。このタイプの検索の場合、ソースおよびターゲットのプロファイル タイプは設定で必須ではありません。ただし、それらのフィールドを空欄にした場合は、検索条件を定義する前にソースおよびターゲットのプロファイル タイプを選択する必要があります。
- 検索に関連付けられるロール。

ユーザーが実行できるのは、ユーザーのロールに定義されている検索のみです。

参照: 第 4 章、「プロファイルの検索/比較の設定」、109 ページ。

次の図は、それぞれの検索タイプにおけるプロファイルの検索/比較の手順を示したものです。各手順については、これ以降のセクションで詳細に説明します。



プロファイルの検索/比較プロセスにおける検索条件の選択

検索の選択

プロファイル管理責任者は、2 つの方法でプロファイルの検索/比較を実行できます。

- [プロファイル] メニューからプロファイルの検索/比較コンポーネントを選択
- 個人プロファイル ページまたは非個人プロファイル ページの [プロファイル アクション] フィールドで [プロファイルの検索/比較] を選択

どちらの方法を使っても、プロフィール管理責任者ロールに対して設定されている検索のみが表示されます。ロールは、検索設定ページで検索に関連付けられています。また、個人プロフィールページまたは非個人プロフィール ページからプロフィールの検索/比較を実行する場合、検索のリストは、表示しているプロフィールに一致するソース プロファイル タイプのものに限定されます。

従業員と管理者がプロフィールの検索/比較に使用できるセルフサービス オプションについては、『PeopleSoft Enterprise eDevelopment-人材開発 PeopleBook』を参照してください。

ソース プロファイル ID の選択

[デフォルト値使用/変更不可] または [デフォルト値使用/変更可] の条件ルールで検索を選択した場合、検索と比較にデフォルトの検索条件を提供するソース プロファイル ID を選択する必要があります。検索で選択できるプロフィール タイプは、検索設定の定義ページの [ソース プロファイル] フィールドによって定義されます。

注意: プロファイル ページから検索を実行する場合は、表示していたプロフィールが自動的にソース プロファイル ID として使用されるため、ソース プロファイル ID の指定は必要ありません。

[デフォルト値使用/変更不可] の条件ルールを使用する検索では、ソース プロファイル ID の選択後に検索が自動的に実行されます。このタイプの検索の場合、検索条件はソース プロファイル によるデフォルトのプロファイル アイテムに基づいて設定されるため、検索の実行前に条件を調整することはできません。

検索条件の定義

[デフォルト値使用/変更可] または [デフォルト値なし/条件指定 (アドホック)] の条件ルールで検索を実行する場合、検索条件ページを使って検索条件を定義または変更します。

[デフォルト値使用/変更可] の条件ルールで検索を実行する場合、設定で定義されているソース プロファイル タイプに基づいてデフォルトの条件が表示されます。検索の実行前に、デフォルト検索条件の変更、および他の条件の追加が可能です。

[デフォルト値なし/条件指定 (アドホック)] の条件ルールを使用する検索では、デフォルトの条件はありません。検索条件ページを使って、ターゲット プロファイルで検索するアイテムを定義します。ソースおよびターゲットのプロファイル タイプが検索に定義されていない場合は、指定するよう求められます。検索条件ページが更新されて、検索に使用できるコンテンツ セクションと検索フィルタが表示されます。

検索条件ページには、[検索フィルタ] グループ ボックスのセクションがあります。検索フィルタを使用すると、検索を特定のプロフィール グループ、現在の勤務地の従業員、または希望出張地がある従業員に絞り込むことができます。"現在の勤務地" と "希望出張地" が、ターゲット プロファイル タイプのコンテンツ セクションとして定義されている場合は、これらのセクションが追加のフィルタとして自動的に表示されます。

検索条件を定義したら、[検索] ボタンをクリックして検索を実行します。

検索結果の表示

検索条件に一致したプロフィールは、検索結果ページにリストされます。一致したプロフィールは、システムで計算されるプロフィール スコアに従ってランク付けされます。プロフィール スコアの範囲は 0 ～ 100 までで、検索条件を全て満たすプロフィールはスコアが 100 になります。プロフィールのスコアについては、この章の後の方で説明します。希望出張地や現在の勤務地のフィルタは、ターゲット プロファイルの候補の絞り込みに使用されますが、全体的な検索スコアには影響しません。

注意: 検索結果には、アクセス権限のあるプロフィールのみがリストされます。

参照: [第 5 章、「プロフィール管理」、プロフィールの検索/比較のスコアについて、193 ページ](#)。

検索条件を調整して検索を再実行する場合は、[検索条件の変更] リンクをクリックして検索条件ページに戻ります。[プロフィールの検索] リンクをクリックして新しく検索を実行することもできます。

プロフィールの比較

検索結果ページに表示されるプロフィール スコアから、各プロフィールがどの程度検索条件に一致するかを概略で知ることができます。しかし、スコアの詳細をアイテムのレベルで確認することもできます。検索結果ページから、以下のことができます。

- スコアをクリックして、検索結果に表示されたプロフィールの各アイテム スコアを検索条件と比較します。
- 検索結果にリストされたプロフィールを最大 10 件まで、検索条件と比較します。プロフィールを選択し、[比較対象に追加] ボタンをクリックして [プロフィールの比較] セクションにプロフィールを追加します。次に、比較する全てのプロフィールを確認してから、[プロフィールの比較] ボタンをクリックします。

注意: プロフィールの比較コンポーネントは、[プロフィール] メニューからも使用できます。

プロファイル管理の検索/比較とのインターフェイス

PeopleSoft プロファイル管理には、他のビジネス プロセスで検索/比較を実行するために以下のインターフェイスが用意されています。

- 従業員セルフサービスのキャリア進捗チャート

従業員のプロファイルとその任務プロファイルを比較します。

- 後任計画の管理 - 後任 360 度

従業員のプロファイルとその任務プロファイルを比較します。

プロファイルの検索/比較のスコアについて

このセクションでは、以下の事項について説明します。

- スコアの計算
- プロパティ スコアとアイテム スコアの計算
- [重要度] フィールドに基づくアイテム加重の計算
- 評価プロパティ スコアの計算
- 関心レベル プロパティ スコアの計算
- 必須アイテムのアイテム スコアの計算

スコア計算の概要

このセクションでは、検索条件に最も一致するプロファイルを決定するための、ターゲット プロファイルのスコアの計算方法について説明します。プロファイルの検索/比較では、どのプロファイルが検索条件に最も一致するかの判定に、Verity 検索エンジンを使用します。Verity 検索クエリーは、検索条件の各プロファイル アイテムのプロパティから生成される検索エレメントで構成されます。全文検索が実行され、一致するプロファイルがその一致率を示すスコアと共に返されます。スコアは、一致率の最も高いプロファイルから降順で表示されます。

ターゲット プロファイルスコアを算出するために、以下の計算が行われます。

- アイテムに関連付けられた各プロパティのプロパティ スコア。

検索条件は、ターゲット プロファイル内で検索したい一連のプロファイル アイテムで構成されています。しかし、検索条件のアイテムが複数のプロパティを持つ場合があります。たとえば、検索条件にコンピテンシーを追加する場合、そのコンピテンシーの基準評価も指定することができます。あるいは、語学力を追加する場合、その言語に必要な作文能力を指定できます。コンピテンシー評価と作文能力は、それぞれがコンピテンシーと語学力というプロファイル アイテムのプロパティです。検索条件で指定した各プロパティのプロパティ スコアが計算され、それがアイテム スコアの計算に使用されます。

- 検索条件の各アイテムのアイテム スコア。

アイテム スコアは、アイテムに関連付けられているプロパティのプロパティ スコアの平均です。

- [重要度] フィールドに基づいて加重されたアイテム スコア。

[重要度] フィールドは、検索条件の各アイテムの相対的な重要度を示すために使用されます。アイテムに割り当てられた [重要度] の値を反映する加重がアイテム スコアに適用されます。[重要度] のデフォルトは [3 - 平均] ですが、これは変更可能です。

- 加重されたアイテム スコアの合計。

全体的なプロファイル スコアは、加重されたアイテム スコアの合計です。検索結果ページに表示されるのは、この値です。

プロファイル スコアは、[必須] チェック ボックスの設定によっても異なります。これについては、このセクションの後の方で説明します。

参照: 第 5 章、「プロファイル管理」、必須アイテムのアイテム スコアの計算、203 ページ。

プロパティ スコアとアイテム スコアの計算

プロパティ スコアは、プロパティに応じて異なります。ほとんどのプロパティでは、一致するプロパティを持つプロファイルはスコアが 100、持たないプロファイルはスコアが 0 になります。しかし、評価プロパティや関心レベル プロファイルなどの評価基準があるプロパティの場合、スコアはソースとターゲットの一致する程度に応じて 0 から 100 の範囲で変化します。これについては、このセクションの後の方で説明します。

参照: 第 5 章、「プロファイル管理」、評価プロパティ スコアの計算、198 ページ。

アイテム スコアは、次のようにプロパティ スコアの平均として計算されます。

合計プロパティ スコア/プロパティ数

次の例では、以下のコンテンツ タイプの 3 つのプロファイル アイテムを持つソース プロファイルを考えてみます。

| コンテンツ タイプ | アイテム ID | 他のプロパティ |
|-----------|---------------------------------|---------|
| 学位 | BA (文学士) | 国: USA |
| 言語 | DU (オランダ語) | |
| テスト/検査 | 1006 (Accounting Aptitude Test) | |

学位アイテム "BA (文学士)" については、"アイテム ID" と "国" の 2 つのプロパティが検索されます。したがって、学位のアイテム スコアは次のように計算されます。

$(\text{アイテム ID のプロパティ スコア} + \text{国のプロパティ スコア})/2$

これで、アイテム スコアが 100 になるのは、学位が BA で国が USA のプロファイルのみとなります。

プロパティ スコアの計算方法を示すために、次の例では Nicola Edwards、Rachel Norris、Helen Scott という 3 つの個人プロファイルでソース プロファイルを比較してみます。

Nicola Edwards の個人プロファイルにあるアイテムは、次の表のとおりです。

| コンテンツ タイプ | アイテム ID | 他のプロパティ |
|-----------|---------------------------------|---------|
| 学位 | BA (文学士) | 国: USA |
| テスト/検査 | 1006 (Accounting Aptitude Test) | |

Rachel Norris の個人プロファイルにあるアイテムは、次の表のとおりです。

| コンテンツ タイプ | アイテム ID | 他のプロパティ |
|-----------|---------------------------------|---------|
| 言語 | DU (オランダ語) | |
| テスト/検査 | 1006 (Accounting Aptitude Test) | |

Helen Scott の個人プロファイルにあるアイテムは、次の表のとおりです。

| コンテンツ タイプ | アイテム ID | 他のプロパティ |
|-----------|---------------------------------|---------|
| 学位 | BA (文学士) | 国: GBR |
| テスト/検査 | 1006 (Accounting Aptitude Test) | |

個人プロフィールごとのアイテム スコアは、次の表のようになります。

| アイテム ID | 国プロパティ | 個人プロフィール | | |
|------------|--------|----------------------|---------------|----------------|
| | | Nicola Edwards | Rachel Norris | Helen Scott |
| BA | USA | 100 = (100+100)/2 | 0 | 50 = (100+0)/2 |
| DU (オランダ語) | | 0 | 100 | 0 |
| 1006 | | 100 | 100 | 100 |

[重要度] フィールドに基づくアイテム加重の計算

検索条件には各アイテムの [重要度] フィールドが自動的に含められ、そのデフォルト値として [3 - 平均] が割り当てられます。つまり、各アイテムの重要度は同等です。検索タイプに応じて、デフォルトの重要度を変更し、各プロフィール アイテムの相対的な重要度を指定することができます。検索を実行すると、アイテムに割り当てた重要度に応じた加重が各アイテムに適用されます。その結果、重要度の高いアイテムを含むプロフィールの方が、重要度の低いアイテムしか含まないプロフィールよりスコアが高くなります。

各アイテムの加重は、次のように計算されます。

$$\text{重要度 \%} = (\text{アイテムの重要度} / \text{合計重要度}) \times 100$$

この計算方法を示すために、検索条件で各アイテムに次のような重要度を指定すると仮定します。

| コンテンツ タイプ | アイテム ID | 重要度 |
|-----------|---------------------------------|----------|
| 学位 | BA (文学士) | 4 - 平均以上 |
| 言語 | DU (オランダ語) | 3 - 平均 |
| テスト/検査 | 1006 (Accounting Aptitude Test) | 1 - 低い |

この例では、重要度の合計が 8 (= 4 + 3 + 1) です。

検索条件の各アイテムに対して、加重は次の表のように計算されます。

| アイテム ID | 重要度 | 加重 |
|---------------------------------|----------|---------------------------------------|
| BA (文学士) | 4 - 平均以上 | $4/8 \times 100 = 50\%$ |
| DU (オランダ語) | 3 - 平均 | $3/8 \times 100 = 37.5\% = 38$ (四捨五入) |
| 1006 (Accounting Aptitude Test) | 1 - 低い | $1/8 \times 100 = 12.5\% = 13$ (四捨五入) |

アイテム加重の値を使用して、加重後のアイテム スコアは次の公式で計算されます。

アイテム スコア (加重後) = アイテム スコア × 重要度 %

上記の例と同じ個人プロフィールを使って、加重後の全体的なスコアを示します。Nicola Edwards のアイテム スコアと加重後のスコアは、次の表のとおりです。

| アイテム | アイテム スコア | アイテム スコア (加重後) |
|---------------------------------|----------|--|
| BA (文学士)/USA | 100 | $50 = 100 \times 50\%$ |
| DU (オランダ語) | 0 | 0 |
| 1006 (Accounting Aptitude Test) | 100 | $12.5 = 100 \times 12.5\% = 13$ (四捨五入) |

Nicola の合計スコアは、次のように加重アイテム スコアの合計になります。

合計スコア = $50 + 12.5 = 62.5$ (四捨五入して 63)

注意: スコアは、最も近い整数値に四捨五入されます。

Rachel Norris のアイテム スコアと加重後のスコアは、次の表のとおりです。

| アイテム | アイテム スコア | アイテム スコア (加重後) |
|--------------|----------|--|
| BA (文学士)/USA | 0 | 0 |
| DU (オランダ語) | 100 | $37.5 = 100 \times 37.5\% = 38$ (四捨五入) |

| アイテム | アイテム スコア | アイテム スコア (加重後) |
|---------------------------------|----------|--|
| 1006 (Accounting Aptitude Test) | 100 | $12.5 = 100 \times 12.5\% = 13$ (四捨五入) |

合計スコア = $37.5 + 12.5 = 50$

Helen Scott のアイテム スコアと加重後のスコアは、次の表のとおりです。

| アイテム | アイテム スコア | アイテム スコア (加重後) |
|---------------------------------|----------|--|
| BA (文学士)/USA | 50 | $25 = 50 \times 50\%$ |
| DU (オランダ語) | 0 | 0 |
| 1006 (Accounting Aptitude Test) | 100 | $12.5 = 100 \times 12.5\% = 13$ (四捨五入) |

合計スコア = $25 + 12.5 = 37.5$ (四捨五入して 38)

評価プロパティ スコアの計算

検索条件に評価プロパティまたは関心レベル プロパティ (JPM_RATING1、JPM_RATING2、JPM_RATING3、JPM_INTEREST_LEVEL) が含まれている場合、プロパティ スコアの計算方法が他のプロパティの場合と異なります。100 か 0 かのスコアではなく、ターゲット プロファイルにおける評価または関心レベルが、検索条件で指定された評価または関心レベルにどの程度一致するかに応じたスコアが割り当てられます。

関心レベルのプロパティについては、次のセクションで説明します。

参照: 第 5 章、「プロファイル管理」、関心レベル プロパティ スコアの計算、203 ページ。

評価プロパティのスコアは、アイテムに定義されている評価モデルのレベル数に基づいて計算されます。

重要: 検索と比較を実行する際、ソースとターゲットのプロファイルでは、プロファイル アイテムに使用される評価モデルの評価レベル数が同じである必要があります。評価モデルが一致しない場合、スコアが正確に計算されません。

次の表に、検索と比較で割り当てられる評価モデルと評価レベルの例を示します。

| レベル | 説明 | 評価レベル |
|-----|----|-------|
| A | 優秀 | 5 |
| B | 優 | 4 |
| C | 良 | 3 |
| D | 可 | 2 |
| E | 不可 | 1 |

検索と比較でプロファイル アイテムに評価を割り当てると、要求されている評価と、ターゲットの評価レベルが比較されます。この例では、ソース プロファイルに次のアイテムとその評価が指定されているとします。

| アイテム ID | 評価 | 評価レベル |
|----------------------------|-------|-------|
| 0102 (Conceptual thinking) | B (優) | 4 |

同じアイテムとそのアイテムの評価を含むターゲット プロファイルは、次の表のとおりです。

| プロファイル | アイテム ID | 評価 | 評価レベル |
|--------|----------------------------|--------|-------|
| 01000 | 0102 (Conceptual thinking) | B (優) | 4 |
| 02000 | 0102 (Conceptual thinking) | A (優秀) | 5 |
| 03000 | 0102 (Conceptual thinking) | C (良) | 3 |

基準評価レベル (ソース プロファイル) と、ターゲット プロファイルにおける実際の評価レベルとの差異は、次のように計算されます。

ABS (基準評価レベル - 実際の評価レベル)

ABS (絶対値) とは、(基準評価レベル - 実際の評価レベル) で計算された結果の正負の符号を無視するという意味です。このように差異を計算して実際の評価が基準評価より高い場合でも、評価スコアの計算に負の数値は使用されません。

このプロファイル例における基準評価と実際の評価の差異は、次の表のとおりです。

| プロファイル | アイテム ID | 基準評価レベル | 実際の評価レベル | ABS (基準評価 - 実際の評価) |
|--------|---------|---------|----------|--------------------|
| 01000 | 0102 | 4 | 4 | 0 |
| 02000 | 0102 | 4 | 5 | 1 |
| 03000 | 0102 | 4 | 3 | 1 |

この差異の値を使用して、評価スコアは次の公式で計算されます。

評価スコア = 100 - ABS (基準評価レベル - 実際の評価レベル) × 評価加重

評価加重の計算方法は次のとおりです。

評価加重 = 100 / (評価モデルにおける評価レベルの合計数)

この例の評価モデルでは評価レベルの合計数が 5 なので、評価加重は 20 (= 100/5) です。

この例の各プロファイルに対する評価スコアは、次の表のようになります。

| プロファイル | アイテム ID | ABS (基準評価 - 実際の評価レベル) | 評価スコア |
|--------|---------|-----------------------|-------|
| 01000 | 0102 | 0 | 100 |
| 02000 | 0102 | 1 | 80 |
| 03000 | 0102 | 1 | 80 |

評価スコアの最高値は 100 となり、これはソースとターゲットの両方でアイテムの評価が一致する場合にのみ適用されます。ターゲットでの実際の評価が基準評価より低い、または高い場合、評価スコアは 100 より低くなります。この例のプロファイル 02000 と 03000 では、評価が異なっても評価スコアは同じになることがわかります。これは、基準評価と実際の評価との差異が 2 つのプロファイルで同じためです。

評価モデル プロパティを持つアイテムに対する加重の適用方法は、評価モデル プロパティを持たないアイテムに対する加重の場合と同様です。

この計算方法を示すために、次の例では、評価モデル プロパティを持つアイテムでのスコアの計算方法を示します。次の表に示すように、この例では検索条件に 3 つのコンピテンシー アイテムと基準評価があり、重要度の値も設定されています。

| アイテム ID | 評価 | 評価レベル | 重要度 |
|------------------------------|--------|-------|----------|
| 0102 (Conceptual thinking) | C (良) | 3 | 2 - 平均以下 |
| 0110 (Time management) | A (優秀) | 5 | 4 - 平均以上 |
| 0203 (Confidence & maturity) | B (優) | 4 | 3 - 平均 |

検索と比較におけるターゲット プロファイルは個人プロフィールです。次の表は、Nicola Richardson のコンピテンシー評価です。

| アイテム ID | レベル | 評価レベル |
|------------------------------|--------|-------|
| 0102 (Conceptual thinking) | B (優) | 4 |
| 0110 (Time management) | A (優秀) | 5 |
| 0203 (Confidence & maturity) | D (可) | 2 |

この検索/比較では、各アイテムについて 2 つのプロパティ スコアが計算されます。

- アイテム ID。

同じコンピテンシー アイテムを持つプロフィールはスコアが 100 となります。コンピテンシーを持たない場合、スコアは 0 となります。

- 評価プロパティの評価スコア。

検索/比較の最初のステップでは、各コンピテンシー アイテムのプロパティ スコアが計算されます。Nicola Richardson のプロパティ スコアは次の表のとおりです。

| アイテム ID | 評価レベル | アイテム ID スコア | 評価スコア |
|---------|-------|-------------|---|
| 0102 | 4 | 100 | $80 = 100 - \text{ABS}(3 - 4) \times 20$ |
| 0110 | 5 | 100 | $100 = 100 - \text{ABS}(5 - 5) \times 20$ |
| 0203 | 2 | 100 | $60 = 100 - \text{ABS}(4 - 2) \times 20$ |

次に、以下の値が計算されます。

- プロパティ スコアの合計。

各アイテムのプロパティ スコアの合計は、アイテム ID と評価に対するプロパティ スコアの合計です。

- アイテム スコアの平均。

計算方法は以下のとおりです。

合計プロパティ スコア/プロパティ数

この例では、プロパティ数は 2 (アイテム ID と評価) です。

Nicola のアイテム スコアは次の表のとおりです。

| | プロパティ スコア | | | |
|---------|-------------|-------|-----------------|-------------|
| アイテム ID | アイテム ID スコア | 評価スコア | プロパティ スコア合計 | アイテム スコア平均 |
| 0102 | 100 | 80 | 180 = 100 + 80 | 90 = 180/2 |
| 0110 | 100 | 100 | 200 = 100 + 100 | 100 = 200/2 |
| 0203 | 100 | 60 | 160 = 100 + 60 | 80 = 160/2 |

次に、アイテム スコアの平均に加重が適用されます。そのために、アイテムに割り当てられた重要度に基づいて、次の公式で各アイテムの加重が計算されます。

重要度 % = (アイテムの重要度/合計重要度) × 100

この例では、重要度の合計が 9 (= 2 + 4 + 3) です。

各コンピテンシー アイテムの加重は次の表のとおりです。

| アイテム ID | 重要度 | 重要度 % |
|---------|-----|--------------------|
| 0102 | 2 | 22.22% = 2/9 × 100 |
| 0110 | 4 | 44.44% = 4/9 × 100 |
| 0203 | 3 | 33.33% = 3/9 × 100 |

加重後のアイテム スコアは、次のように計算されます。

アイテム スコア (加重後) = アイテム スコア × 重要度 %

Nicola の加重後のアイテム スコアは次の表のとおりです。

| アイテム ID | アイテム スコア平均 | アイテム スコア (加重後) |
|---------|------------|---------------------------|
| 0102 | 90 | $20 = 90 \times 22.22\%$ |
| 0110 | 100 | $44 = 100 \times 44.44\%$ |
| 0203 | 80 | $27 = 80 \times 33.33\%$ |

最後に、加重後のアイテム スコアを全て合計して、プロファイル スコアの合計が計算されます。

合計プロファイル スコア = $91 = 20 + 44 + 27$

関心レベル プロパティ スコアの計算

検索条件に関心レベル プロパティ (JPM_INTEREST_LEVEL) が含まれている場合も、プロパティ スコアの計算方法は評価プロパティの場合と同様です。関心レベルのプロパティ スコアは、ターゲット プロファイルにおける関心レベルが、検索条件で指定された関心レベルにどの程度一致するかに基づいて決定されます。

関心レベル スコア = $100 - \text{ABS}(\text{基準関心レベル} - \text{実際の関心レベル}) \times \text{評価加重}$

評価加重の計算方法は次のとおりです。

評価加重 = $100 / (\text{評価モデルにおける評価レベルの合計数})$

標準の関心レベル モデル (評価モデルとして提供されている) には 5 つのレベルがあるので、評価加重は 20 ($100/5$) となります。

必須アイテムのアイテム スコアの計算

各アイテムの [必須] チェック ボックスは、自動的に検索条件に追加されます。アイテムのこのチェック ボックスをオンにすると、そのアイテムを含むプロファイルと、そのアイテムに指定されている全てのプロパティが検索対象になります。プロファイルが検索条件に含まれるためには、プロファイルにこのアイテムが含まれ、かつ指定のアイテム プロパティが正確に一致している必要があります。アイテム プロパティの異なるプロファイルは含まれません。

次の表に示す例では、検索条件に 2 つのコンピテンシー アイテムと学位が指定されています。

| アイテム ID | 評価 | 国 | 必須 |
|------------------------|----|---|----|
| 0110 (Time management) | 3 | | Y |

| アイテム ID | 評価 | 国 | 必須 |
|------------------------------|----|-----|----|
| 0203 (Confidence & maturity) | 4 | | N |
| BA (文学士) | | USA | N |

ターゲット プロファイルでのアイテムとそのアイテム スコアは、次の表のとおりです。

| アイテム ID | 評価 | 国 | アイテム スコア (加重なし) |
|------------------------------|----|-----|-----------------|
| 0110 (Time management) | 2 | | 0 |
| 0203 (Confidence & maturity) | 4 | | 100 |
| BA (文学士) | | USA | 50 |

注意: アイテム 0110 に対するターゲット プロファイルのスコアは 0 になります。これは、評価が検索条件と一致せず、アイテムが必須に指定されているためです。必須アイテムのスコアが 0 の場合、検索結果としてこのプロファイルは返されません。

プロフィールの検索/比較に使用するページ

| ページ名 | 定義名 | ナビゲーション | 用途 |
|-----------|-------------------|---|--|
| プロフィールの検索 | JPM_SRCH_TRANSFER | <ul style="list-style-type: none"> • [人材開発]、[プロフィール管理]、[プロフィール]、[プロフィールの検索/比較]、[プロフィールの検索] • 非個人プロフィールページまたは個人プロフィール ページの [プロフィール アクション] フィールドで [プロフィールの検索/比較] を選択。 | プロフィール管理責任者に定義されている検索タイプのリストから実行するソース プロフィールを選択します。プロフィール管理責任者、従業員、管理者用の検索の設定には、検索設定ページを使用します。 |
| プロフィールの検索 | JPM_COM_PROF_SRCH | プロフィールの検索ページで検索のリンクを選択。 | 検索のソースとして使用するプロフィールを選択します。選択するソースプロフィールによって、デフォルトの検索条件が提供されます。このページが表示されるのは、選択した検索の条件ルールが [デフォルト値使用/変更不可] または [デフォルト値使用/変更可] であり、かつソース プロファイル タイプが非個人プロフィール タイプの場合のみです。条件ルールが [デフォルト値なし/条件指定 (アドホック)] の場合、デフォルトの検索条件がないためこのページは表示されません。代わりに、検索条件ページで検索条件を手動で入力します。 |

| ページ名 | 定義名 | ナビゲーション | 用途 |
|-------------|-------------------|---|---|
| 個人検索 - 単純検索 | HR_PSS_SEARCH | <ul style="list-style-type: none"> プロファイルの検索ページで個人プロフィールをソースとして使用する検索を選択。 非個人プロフィールページの [プロフィール アクション] フィールドで [従業員の希望任務リスト] を選択して、[実行] アイコンをクリック。 | <p>検索のソースとして使用する個人プロフィールを選択します。</p> <p>このページが表示されるのは、選択した検索の条件ルールが [デフォルト値使用/変更不可] または [デフォルト値使用/変更可] であり、かつソースプロフィール タイプが個人プロフィール タイプの場合のみです。</p> |
| 検索条件 | JPM_SRCH_CRITERIA | <ul style="list-style-type: none"> プロフィールの検索ページで検索のリンクを選択。 検索結果ページで [検索条件の変更] リンクをクリック。 | <p>検索/比較の検索条件を表示および変更します。</p> <p>プロフィールの検索ページで選択した検索の条件ルールが [デフォルト値使用/変更可] または [デフォルト値なし/条件指定 (アドホック)] の場合、検索の実行前にこのページが表示されます。条件ルールが [デフォルト値使用/変更不可] の場合、検索条件ページを表示せずに検索が実行されます。</p> |
| 検索結果 | JPM_SRCH_RESULT | <ul style="list-style-type: none"> 検索条件ページで [検索] ボタンをクリック。 プロフィールの検索ページでプロフィールを選択 | 検索結果を表示します。 |

| ページ名 | 定義名 | ナビゲーション | 用途 |
|-----------------|--------------------|---|--|
| 希望任務リストに追加 - 確認 | JPM_INT_CONFIRM | <ul style="list-style-type: none"> 検索結果ページでプロフィールを選択して、[希望任務リストに追加] ボタンをクリック。 個人検索 - 単純検索ページで検索条件を入力し、個人を選択して [OK] ボタンをクリック。 | <p>検索結果ページで選択した非個人プロフィールが、個人の希望任務リストに追加されたことを確認します。</p> <p>[希望任務リストに追加] ボタンを使用できるのは、実行した検索のターゲット プロファイル タイプが非個人プロフィール タイプであった場合のみです。</p> |
| 比較するプロフィールの選択 | JPM_COMPARE_MAIN | [人材開発]、[プロフィール管理]、[プロフィール]、[プロフィールの比較] | 比較するソースおよびターゲットのプロファイル タイプを選択します。 |
| 比較結果 検索結果 | JPM_COMPARE_RESULT | <ul style="list-style-type: none"> プロフィールの比較 - 比較するプロフィールの選択ページでソースおよびターゲットのプロファイルを選択し、[プロフィールの比較] ボタンをクリック。 検索結果ページでプロフィールを選択し、[比較対象に追加] ボタンをクリックしてから [プロフィールの比較] ボタンをクリック。 検索結果ページのスコア リンクをクリック 希望任務リスト ページで [比較] ボタンをクリック。 | 選択したプロフィールの比較のサマリを表示します。 |

ソース プロファイルの選択

プロファイルの検索ページにアクセスします (プロファイルの検索ページで検索を選択)。

プロファイルの 検索/比較

プロファイルの 検索

プロファイルを表示するには、検索条件を入力して [検索] ボタンを選択してください。

基本検索条件

プロファイル ID:

タイプ:

プロファイル名:

ステータス:

旧バージョン プロファイル ID:

検索

クリア

[詳細検索](#)

✓ 4 件の検索結果が検出されました。

| プロファイル ID | プロファイル タイプ | プロファイル名 | | 旧バージョン プロファイル ID |
|------------|------------|-----------------------------------|-------|------------------|
| FEJ001 | 任務 | HR Representative | アクティブ | |
| FEJ010 | 任務 | HR Manager | アクティブ | |
| HXCS10_CP | 任務 | HR Admin | アクティブ | |
| HXCSP10_CP | 任務 | HR Administrator | アクティブ | |

[前のページに戻る](#)

プロファイルの検索ページ

基本検索条件

プロファイル ID

プロファイルを選択するか、プロファイル ID の一部を入力します。

タイプ

検索のソースとして定義されているプロファイル タイプが表示されます。ソースおよびターゲットのプロファイル タイプは、検索設定ページで設定します。

| | |
|-------------------------|---|
| プロファイル名 | プロファイル名またはその一部を入力するか、名称の一致するプロファイルを検索します。 |
| ステータス | [アクティブ] などの特定ステータスのプロファイルのみをリストする場合はステータスを選択します。 |
| 旧バージョン プロファイル ID | ヒューマン リソース管理の旧バージョンで存在していたプロファイルを検索したい場合は、旧バージョン プロファイル ID を入力します。旧バージョン プロファイル ID は、アップグレードの際にプロファイルに割り当てられます。 |
| 検索 | このボタンをクリックすると、検索条件に一致するプロファイルがリストされます。 |
| クリア | このボタンをクリックすると、ページから全ての検索条件または検索結果がクリアされます。 |

プロファイル検索結果

このスクロール領域に、選択した検索条件に一致するプロファイルがリストされます。検索および比較のソースとして使用するプロファイル名をクリックします。検索タイプに応じて、検索条件ページが表示されるか、選択したプロファイルを使用して検索が実行されます。検索の条件ルールが [デフォルト値使用/変更可] の場合、検索条件ページが表示されて、検索の実行前に検索条件を変更することができます。検索の条件ルールが [デフォルト値使用/変更不可] の場合、検索が実行されて、検索結果ページに結果が表示されます。

検索条件の設定

検索条件ページにアクセスします (プロファイルの検索ページで検索を選択するか、検索結果ページで [検索条件の変更] リンクをクリック)。

プロフィールの検索/比較

検索条件 – この職務に適合する人物の検索

以下は、プロフィール Dir-Finance から生成された検索条件です。

入力したプロフィール アイテム条件の一致するプロフィールを検索します。

検索

クリア

?

検索フィルタ

検索フィルタを使用すると、特定のプロフィール グループに検索を限定できます。検索フィルタを追加するには、[検索フィルタの追加] リンクをクリックします。検索方法を選択して、プロフィール グループを入力してください。

*プロフィール グループ結果の検索:

いずれかのグループに該当

プロフィール グループ

| プロフィール グループ タイプ* | プロフィール グループ ID | プロフィール グループ名 |
|------------------|----------------|--------------|
| <div></div> | <div></div> | <div></div> |

+

 グループ フィルタの追加

現在の勤務地 結果の検索:

いずれかのフィルタに当てはまるもの

現在の勤務地

| 現在の国 | 現在のビジネス ユニット | 現在の所在地 |
|-------------|--------------|-------------|
| <div></div> | <div></div> | <div></div> |

+

 勤務地フィルタの追加

希望出張地

| 転勤可 | 海外勤務可 | 出張可 |
|-------------|-------------|-------------|
| <div></div> | <div></div> | <div></div> |

検索条件ページ (1/2)

210

Copyright © 1988, 2010, Oracle and/or its affiliates. All Rights Reserved.

検索条件
 検索条件に合ったプロパティを入力して、コンテンツ セクションのアイテムを指定します。アイテムの重要度、および必須かどうかも指定してください。[検索] ボタンを選択して検索を実行します。

コンピテンシー

| アイテム | 重要度 | 必須 | 目標能力レベル | 関心レベル | |
|--------------------------------|--------|--------------------------|------------------|-------|--|
| Action Oriented | 3 - 平均 | <input type="checkbox"/> | Skilled | | |
| Align the Organization | 3 - 平均 | <input type="checkbox"/> | Highly Effective | | |
| Contribute to Process Imprvmnt | 3 - 平均 | <input type="checkbox"/> | Highly Effective | | |
| Establish Best Practices | 3 - 平均 | <input type="checkbox"/> | Highly Effective | | |

コンピテンシー
 [全て削除](#)

学位

| アイテム | 専攻コード | 重要度 | 必須 | 国 | |
|-------|----------------------|--------|--------------------------|---|--|
| 文学士 | <input type="text"/> | 3 - 平均 | <input type="checkbox"/> | | |
| 経営学修士 | <input type="text"/> | 3 - 平均 | <input type="checkbox"/> | | |

学位
 [全て削除](#)

検索条件ページ (2/2)

このページで、検索条件を定義します。選択した検索の条件ルールが [デフォルト値使用/変更可] の場合、プロフィールの検索ページまたは個人検索ページで選択したソース プロファイルに基づいて、デフォルトの検索条件が自動的に表示されます。必要に応じて、検索条件を確認し変更します。

一方、選択した検索にプロフィール タイプが定義されていない場合は、まず使用するソースおよびターゲットのプロフィール タイプを指定してから、検索条件を手動で定義します。

注意: このページにリストされるコンテンツ タイプと、各コンテンツ タイプのフィールドは、選択した検索タイプ、プロフィール タイプ定義、およびコンテンツ タイプ定義によって異なります。

参照: 第 4 章、「プロフィールの検索/比較の設定」、109 ページ。

参照: 第 3 章、「プロフィール管理の設定」、プロフィール タイプの設定、72 ページ。

参照: 第 2 章、「コンテンツ カタログの設定」、コンテンツ タイプとプロパティの設定、16 ページ。

ソース プロファイル タイプ 検索で使用するプロファイル タイプを選択します。ソース プロファイル タイプは、検索条件の基準として使用されます。ターゲットは、一致するプロファイルを検索する対象となるプロファイル タイプです。

これらのフィールドは、検索設定の定義ページでソースまたはターゲットのプロファイル タイプを定義していないアドホック検索で表示されます。

各フィールドに値を指定すると、検索に使用できるコンテンツ セクションと検索フィルタが表示されます。

検索 クリックすると、このページで指定した条件に基づいて検索が開始されます。検索が実行され、一致するプロファイルが検索結果ページに表示されます。

クリア 検索条件をクリアする場合は、このボタンをクリックします。

重要度 プロファイル アイテムの重要度を示す値を選択します。デフォルト値は [3 - 平均] です。[重要度] の値は、プロファイルが検索条件にどの程度一致するかを決定する際に使用されます。高い重要度を選択した場合、そのプロファイル アイテムを含むプロファイルの方が、同じプロファイル アイテムを含まないプロファイルより高い程度で一致すると見なされます。

必須 一致するプロファイルが必ず特定のプロファイル アイテムを含むようにする場合は、それらのアイテムのチェック ボックスをオンにします。検索を実行すると、必須のアイテムがあり、検索条件での指定と同じアイテム プロパティを持つターゲット プロファイルが検索されます。たとえば、検索条件に必須のコンピテンシー アイテムを含め、そのコンピテンシーの能力レベル評価も指定した場合、そのコンピテンシー アイテムおよび同じ能力レベル評価を持つプロファイルのみが検索結果に表示されます。

検索フィルタ

フィルタには、プロフィールの設定に応じて、プロフィール グループ、現在の勤務地、希望出張地などが含まれます。選択したプロフィールに検索を限定する場合は、[プロフィール グループ] グループ ボックスを使用します。[プロフィール グループ] グループ ボックスが表示されるのは、ターゲット プロファイル タイプが検索可能なプロフィール グループに属している場合のみです。ターゲット プロファイル タイプのプロファイル タイプ設定に現在の勤務地と希望出張地のコンテンツ セクションが含まれる場合は、これらのフィルタのグループ ボックスも表示されることがあります。

フィルタのデータは、ターゲット プロファイルの候補の絞り込みに使用されますが、全体的な検索スコアには影響しません。たとえば、"情報システム管理者" の職務の要件に最も一致し、パリ オフィスに在籍している従業員を検索するとします。[現在の勤務地] のフィールドを使用して、パリ オフィスに在籍していない候補者を除外しますが、候補者のスコアは、"情報システムの管理者" の任務プロフィールにどの程度一致するかに基づいて決まります。候補者が見つからない場合は、[転勤可] や [海外勤務可] などの [希望出張地] のプロパティをフィルタとして使用し、パリ オフィスに在籍者以外の候補者を検索できます。PERSON プロファイル タイプには "異動希望" タブが含まれ、これらの個人の希望を入力することができます。

参照: 第 3 章、「プロフィール管理の設定」、プロフィール グループ タイプの作成、96 ページ。

検索条件

このセクション内のフィールドは、プロフィール タイプの設定によって異なります。

重要度

プロフィール アイテムの重要度を示す値を選択します。デフォルト値は [3 - 平均] です。[重要度] の値は、プロフィールが検索条件にどの程度一致するかを決定する際に使用されます。高い重要度を選択した場合、そのプロフィール アイテムを含むプロフィールの方が、同じプロフィール アイテムを含まないプロフィールより高い程度で一致すると見なされます。

必須

一致するプロフィールが必ず特定のプロフィール アイテムを含むようにする場合は、それらのアイテムのチェック ボックスをオンにします。検索を実行すると、必須のアイテムがあり、検索条件での指定と同じアイテム プロパティを持つターゲット プロファイルが検索されます。たとえば、検索条件に必須のコンピテンシー アイテムを含め、そのコンピテンシー の能力レベル評価も指定した場合、そのコンピテンシー アイテムおよび同じ能力レベル評価を持つプロフィールのみが検索結果に表示されます。

検索結果の表示

検索結果ページにアクセスします (検索条件ページで [検索] ボタンをクリックするか、またはプロファイルの検索ページでプロファイルを選択)。

プロファイルの検索/比較

検索結果 – 職務の検索

検索条件として入力されたアイテムに合致するアイテムが、以下のプロファイルに存在します。

プロファイルの詳細を表示するには、下のプロファイル名のハイパーリンクを選択します。プロファイル結果チェックボックスを選択することにより、最大 10 件のプロファイルと比較または希望任務リストに追加できます。プロファイルアイテムの比較詳細を表示するには、[プロファイルの比較] ボタンを選択します。また、従業員希望任務リストに追加するには [希望任務リストに追加] ボタンを選択します。

[検索条件の変更](#)
[比較対象に追加](#)
[希望任務リストに追加](#)

☒ 検索結果 54 件のうち、11 ~ 20 件が戻されました。
 [前へ](#)
[次へ](#)

| 選択 | スコア | プロファイル名 |
|--------------------------|-----|--|
| <input type="checkbox"/> | 50 | HR Manager |
| <input type="checkbox"/> | 50 | H0PM12 CP Non-Person |
| <input type="checkbox"/> | 50 | Clerk-II |
| <input type="checkbox"/> | 50 | Sr Comp Operat |
| <input type="checkbox"/> | 50 | Exe Officers |
| <input type="checkbox"/> | 50 | Chief Executive officer |
| <input type="checkbox"/> | 50 | VP for Strategy |
| <input type="checkbox"/> | 50 | Director Planning and Analysis |
| <input type="checkbox"/> | 50 | CP/SP Analyst |
| <input type="checkbox"/> | 50 | Sr Manager |

検索結果ページ (1/2)

▼ 選択されたプロファイル

選択したプロファイルを検索基準に対して比較するには、[プロファイルの比較] ボタンを選択します。選択した個人の希望任務リストにプロファイルを追加するには、[希望任務リストに追加] ボタンを選択します。

任務 プロファイル

| スコア | プロファイル名 |
|-----|---------|
| | |

プロファイルの比較

希望任務リストに追加

[検索条件の変更](#)

[プロファイルの検索に戻る](#)

検索結果ページ (2/2)

重要: 検索/比較の実行時に、Verity インデックスを特定できない場合、検索インデックスが見つからないことを示すメッセージが表示されます。これは、インデックスを作成するプロファイル インデックスの管理プロセスが実行されていないか、環境設定が原因でアプリケーション サーバーからインデックスの検索ができなくなっていることを意味します。

インデックスを特定できても、検索条件に一致するプロファイルが見つからない場合は、検索の結果が返されなかったことを示すメッセージが表示されます。

- 検索条件の変更

検索条件を変えて検索を再実行する場合は、このリンクをクリックして検索条件を表示および変更します。検索条件ページが表示されます。
- 比較対象に追加

このボタンをクリックすると、選択したプロファイルが [プロファイルの比較] セクションに追加されます。
- 希望任務リストに追加

このボタンをクリックすると、選択したプロファイルが個人の希望任務リストに追加されます。

このボタンは、検索のターゲット プロファイル タイプが非個人プロファイル タイプの場合に表示されます。

検索結果

選択

チェック ボックスをオンにしてプロファイルを選択します。このチェック ボックスは、[比較対象に追加] ボタンまたは [希望任務リストに追加] ボタンと共に使用します。比較には最大 10 のプロファイルを選択できます。

スコア

スコアのリンクをクリックすると検索結果ページが表示されます。このページには、検索条件のアイテムと、選択したプロファイルで対応するアイテムの検索スコアがリストされます。

プロファイル名

プロファイル名 をクリックするとプロファイルが表示されます。プロファイル タイプに応じて個人プロファイル ページか非個人プロファイル ページが表示されます。

[プロファイルの比較] - [選択済プロファイル]

プロファイルの比較

比較を実行するにはこのボタンをクリックします。比較結果ページが表示され、検索条件のアイテムと、選択したプロファイルで対応するアイテムがリストされます。

プロファイルの検索に戻る

新しい検索を実行するには、このリンクをクリックします。プロファイルの検索ページに戻り、使用可能な検索が全てリストされます。


比較するプロファイルの選択


比較するプロファイルの選択ページにアクセスします ([人材開発]、[プロファイル管理]、[プロファイル]、[プロファイルの比較])。


プロフィールの比較

比較するプロフィールの選択

まず比較元として使用するソース プロファイル タイプおよびソース プロファイル ID を指定します。その後、ターゲット プロファイル タイプを指定し、ソース プロファイルと比較するターゲット プロファイルを追加します。[プロフィールの比較] ボタンをクリックすると、比較結果を確認できます。

ソース プロファイル タイプ:  任務

ソース プロファイル ID:  HR Administrator

ターゲット プロファイル タイプ:  個人

| ターゲット プロファイルの追加 | | |
|--|-------------|---|
| 従業員 ID | 説明 | |
| <input type="text" value="HXCPADM01"/>  | Andy Garcia |  |
| <input type="text" value="HXCPADM02"/>  | Doris Green |  |

[+ プロファイルの追加](#)

[プロフィールの比較](#)

比較するプロフィールの選択ページ

ソース プロファイル タイプ 比較のソースとして使用するプロフィール タイプを選択します。

ソース プロファイル ID ターゲット プロファイルと比較する対象のプロファイルを選択します。

ターゲット プロファイル タイプ ターゲット プロファイルを選択するプロフィール タイプを選択します。

ターゲット プロファイル ID 、 従業員 ID プロファイル ID を選択します。ターゲット プロファイルは、[ソース プロファイル ID] フィールドで選択したプロフィールと比較されます。

プロフィールの追加 別のターゲット プロファイルを追加する場合にクリックします。

比較結果の表示

比較結果ページにアクセスします (プロフィールの比較 - 比較するプロフィールの選択ページでソースおよびターゲットのプロフィールを選択し、[プロフィールの比較] ボタンをクリックするか、検索結果ページでプロフィールを選択し、[比較対象に追加] ボタンをクリックしてから [プロフィールの比較] ボタンをクリック)。

プロフィールの 比較

比較結果

*セクション表示: <全てのセクションを表示>

◆ 100% 以上 ● 100% ▼ 100% 未満 ■ 0%

| 検索条件 - HR Representative | HXPMJOB002 WO Job Code Profile: 9% | HXPMJOB003 Multi-JC Profile: 0% |
|--|------------------------------------|---------------------------------|
| • コンピテンシー | • コンピテンシー | • コンピテンシー |
| <i>Analytical thinking</i> : | ▼95% | ■0% |
| 必須:いいえ | いいえ | --- |
| 目標能力レベル: 4 - 優 | 3 - 良 | --- |
| <i>Courteous & empathetic</i> : | ■0% | ■0% |
| 必須:いいえ | --- | --- |
| 目標能力レベル: 3 - 良 | --- | --- |
| <i>Ability to prioritize tasks</i> : | ■0% | ■0% |
| 必須:いいえ | --- | --- |
| 目標能力レベル: 5 - 専門 | --- | --- |
| <i>Takes initiative & follows up</i> : | ■0% | ■0% |
| 必須:いいえ | --- | --- |
| 目標能力レベル: 3 - 良 | --- | --- |
| <i>Accountability for decisions</i> : | ■0% | ■0% |
| 必須:いいえ | --- | --- |
| 目標能力レベル: 3 - 良 | --- | --- |
| <i>Understands decision process</i> : | ■0% | ■0% |
| 必須:いいえ | --- | --- |
| 目標能力レベル: 3 - 良 | --- | --- |
| <i>Implements sound decisions</i> : | ■0% | ■0% |
| 必須:いいえ | --- | --- |
| 目標能力レベル: 3 - 良 | --- | --- |
| <i>Makes unpressured decisions</i> : | ■0% | ■0% |
| 必須:いいえ | --- | --- |
| 目標能力レベル: 3 - 良 | --- | --- |
| <i>Remains flexible</i> : | ■0% | ■0% |
| 必須:いいえ | --- | --- |
| 目標能力レベル: 3 - 良 | --- | --- |
| <i>Test - Teamwork</i> : | ■0% | ■0% |
| 必須:いいえ | --- | --- |
| 目標能力レベル: 2-3-Needs Improvement | --- | --- |

[前のページに戻る](#)

比較結果ページ

このタブには比較の結果が表示されます。このページには、検索結果ページやプロフィールの比較ページからアクセスするか、または希望任務リスト ページで [比較] ボタンをクリックしてアクセスします。左側の列には、ソース プロファイルまたは検索条件にあるコンテンツ セクションとコンテンツ アイテムが表示されます。残りの列には、対応するターゲット プロファイルのデータが表示されます。各ターゲット プロファイルのアイテム スコアが表示されます。

セクション表示

プロフィールの全てのセクションをリストする場合は [<全てのセクションを表示>] を選択し、1 つのコンテンツ セクションのみについて情報を表示する場合はそのセクションを選択します。デフォルトは [<全てのセクションを表示>] です。

希望任務リストの管理

このセクションでは、希望任務リストの概要、共通フィールド、および以下の方法について説明します。

- 従業員の希望任務リストの管理
- プロファイル別の希望任務リストの表示

希望任務リストについて

希望任務リストを使うと、従業員は興味のある非個人プロフィールのリストを管理できます。さらに、追加されたプロフィールと自身のプロフィールを比較して、適合の程度を確認できます。希望任務リストには、任意のプロフィールを含めることができます。たとえば、従業員は自身のキャリア プランに追加したい職務のプロフィールや、自身のプロフィールに類似した任務プロフィールを追加することができます。希望任務リストは各従業員が所有し、従業員、管理者、およびプロフィール管理責任者がそれを変更できます。

- 従業員は、eDevelopment-人材開発で提供されるセルフサービス オプションを使用して自身の希望任務リストを管理します。

希望任務リストには、各プロフィールを誰がリストに追加したかが示され、従業員は追加されたプロフィールを削除できます。管理者またはプロフィール管理責任者によって追加されたプロフィールは削除できません。

- 管理者は、eDevelopment-人材開発の管理者セルフサービス オプションを使用して直属部下の希望任務リストを表示および変更できます。

管理者が希望任務リストから削除できるのは、自身が追加したプロフィールのみです。従業員またはプロフィール管理責任者によって追加されたプロフィールは削除できません。

- 管理責任者は、自身のロールに関連付けられている行レベルのセキュリティ権限に基づいて希望任務リストにアクセスします。

プロフィール管理責任者は、従業員および管理者によって追加されたプロフィールも含めて任意のプロフィールを希望任務リストから削除できます。

このセクションで使用する共通フィールド

プロフィール

プロフィールのリンクをクリックするとプロフィールが表示されます。希望任務リスト ページでこのリンクをクリックした場合は非個人プロフィール ページに進み、プロフィール別希望任務リスト ページでリンクをクリックした場合は個人プロフィール ページに進みます。

割当者

希望任務リストにプロフィールを追加したユーザーの名前が表示されます。従業員、管理者、管理責任者のいずれかです。

希望任務リストの管理に使用するページ

| ページ名 | 定義名 | ナビゲーション | 用途 |
|----------------|-------------------|--|---|
| 個人別希望任務リスト | JPM_INTEREST_PERS | [人材開発]、[プロフィール管理]、[プロフィール]、[個人別希望任務リスト]、[個人別希望任務リスト] | 従業員の希望任務リストを表示し、リストにプロフィールを追加します。 |
| プロフィール別希望任務リスト | JPM_INTEREST_PROF | [人材開発]、[プロフィール管理]、[プロフィール]、[プロフィール別希望任務リスト]、[プロフィール別希望任務リスト] | 選択したプロフィールを希望任務リストに載せている従業員のリストを表示します。選択したプロフィールを従業員の希望任務リストに追加することもできます。 |

従業員の希望任務リストの管理

個人別希望任務リスト ページにアクセスします ([人材開発]、[プロフィール管理]、[プロフィール]、[個人別希望任務リスト]、[個人別希望任務リスト])。

個人別希望任務リスト

希望任務リストを管理します。

従業員 ID: KU0002 Charles Baran

| 希望任務リスト | | | |
|---|----------------|-----------|----|
| カスタマイズ 検索 全件表示 最初 1-3/3 最後 | | | |
| プロフィール | 割当者 | プロフィールの比較 | 削除 |
| Administrator-Human Resources | Betty Locherty | » | |
| Exe Officers | Betty Locherty | » | |
| SS Senior Officer | Betty Locherty | » | |

[+ プロファイルの追加](#)

個人別希望任務リスト ページ

プロフィールの追加

従業員の希望任務リストに別のプロフィールを追加する場合は、このリンクをクリックします。

プロフィールの比較

このアイコンをクリックすると、比較結果ページにアクセスします。

プロフィール別の希望任務リストの表示

プロフィール別希望任務リスト ページにアクセスします ([人材開発]、[プロフィール管理]、[プロフィール]、[プロフィール別希望任務リスト]、[プロフィール別希望任務リスト])。

プロフィール別希望任務リスト

このプロフィールの希望任務リストに追加されている従業員が表示されます。

プロフィール ID: 100665

Human Service Professionals

☒ 個人 - Susan Hoinck - は正常にこの希望任務リストに追加されました。トランザクションを保存すると追加が実行されます。

| 希望任務リスト | | | |
|--|----------------|---|---|
| カスタマイズ 検索 全件表示   最初 1-2/2 最後 | | | |
| 個人 | 割当者 | プロフィールの比較 | 削除 |
| Antonio Santos | Betty Locherty |  |  |
| Susan Hoinck | Betty Locherty |  |  |

[+ 個人の追加](#)

プロフィール別希望任務リスト ページ

個人の追加

別の従業員の希望任務リストにプロフィールを追加する場合は、このリンクをクリックします。

プロフィールの比較

このアイコンをクリックすると、比較結果ページにアクセスします。

研修の追跡管理

このセクションでは、従業員研修の追跡について、その概要と方法を説明します。

従業員研修を追跡する方法について

教育・研修管理ビジネス プロセスでは、研修コースの設定とコース セッションの管理を行うことができます。教育・研修管理を使って研修コースを管理すると、研修ページ (COURSE_STUDENT_ENRL) で従業員研修の履歴に関するサマリを見ることができます。

教育・研修管理では管理されない他の研修を追跡するには、専門研修ページ (EDUCAT_TRAIN_GBL) を使用します。このページを使えば、従業員が登録されている、または完了した研修を追跡することができます。

このセクションでは、従業員研修詳細情報の記録方法について説明します。

従業員研修の追跡に使用するページ

| ページ名 | 定義名 | ナビゲーション | 用途 |
|------|--------------------|---|---|
| 研修 | COURSE_STUDNT_ENRL | [人材開発]、[プロフィール管理]、[プロフィール]、[研修受講履歴]、[研修履歴] | 従業員が終了した、登録している、または登録待ちの研修コースの詳細が表示されます。このページには、教育・研修管理ビジネス プロセスを使って管理するコース セッションが表示されます。 |
| 専門研修 | EDUCAT_TRAIN_GBL | <ul style="list-style-type: none"> [人材開発]、[プロフィール管理]、[プロフィール]、[専門研修]、[専門研修] [教育・研修管理]、[結果管理]、[個人プロフィールの管理]、[専門研修]、[専門研修] <p>[人事・労務管理]、[海外赴任管理]、[赴任者コンピテンシー]、[専門研修]、[専門研修]</p> | 教育・研修管理ビジネス プロセスで管理されない従業員研修を記録します。 |

従業員研修の記録

専門研修ページにアクセスします ([人材開発]、[プロフィール管理]、[プロフィール]、[専門サマリ]、[専門研修])。

専門研修

Antonio Santos

個人 ID: KU0010

| | | | | | | | |
|--|---|--|--|---------|----------------------------------|--------------------------------------|--|
| 研修 | | | | | | カスタマイズ 検索 全件表示 1 最初 1-2/2 最後 | |
| コース名 | 学校名 | コース開始日 | コース終了日 | 登録/受講状況 | | | |
| <input type="text" value="Time Management"/> | <input type="text"/> | <input type="text" value="2009/03/16"/> 31 | <input type="text" value="2009/03/20"/> 31 | 修了 | <input type="button" value="+"/> | <input type="button" value="-"/> | |
| <input type="text" value="Organizational Behavior"/> | <input type="text" value="Sargam Prof School"/> | <input type="text" value="2009/04/03"/> 31 | <input type="text" value="2009/06/12"/> 31 | 修了 | <input type="button" value="+"/> | <input type="button" value="-"/> | |

専門研修ページ

コース名 研修コースの名称を入力します。

学校名 コースを運用している教育機関または研修企業の名称を入力します。

コース開始日 、 コース終了日 コースを開始した日付と終了した日付を入力します。

第 6 章

コンピテンシーと任務の適合

この章では、プロファイルの比較の概要および任務適合と、以下の方法について説明します。

- 適合性評価タイプの設定
- 任務に対する従業員の適合性の分析
- 従業員に対する任務の適合性の分析
- プロジェクトに対するチームの適合性の分析

プロファイルの比較について

PeopleSoft プロファイル管理ビジネス プロセスでは、プロファイルの比較に 3 つの方法があります。

- プロファイルの検索/比較
- プロファイルの比較。
- 任務適合

プロファイルの検索/比較

プロファイルの検索/比較オプションを使うと、コンテンツ カタログ、プロファイル タイプ、ユーザーに適した検索を設定することができます。実行する検索を選択すると、検索条件に最も一致するプロファイルが返されます。検索結果の各プロファイルには、検索条件に指定された全てのアイテム プロパティとどの程度一致するかを示すスコアが割り当てられます。検索結果に含まれるプロファイルを、検索条件と比較することもできます。検索タイプによっては、検索条件の変更も可能で、プロファイルの検索/比較は任務の適合より柔軟になります。

特定のプロファイルまたはプロファイル アイテム条件があり、プロファイル タイプ内で一致するプロファイルを検索したい場合は、プロファイルの検索/比較オプションを使用します。

参照: 第 5 章、「プロファイル管理」、プロファイルの検索と比較、187 ページ。

プロフィールの比較

プロフィールの比較オプション使用すると、ソース プロファイルと 1 つ以上のターゲット プロファイルとをオンラインで比較できます。任務適合のオプションと異なり、PERSON および ROLE のプロフィール タイプに限らず、任意のプロファイル タイプを選択できます。

参照: 第 5 章、「プロフィール管理」、比較結果の表示、218 ページ。

任務適合

[人材開発]、[プロフィール管理]、[コンピテンシーと任務の適合性] メニューのオプションを使うと、従業員の PERSON プロファイルのコンピテンシーおよび資格と ROLE プロファイルで要求されているコンピテンシーおよび資格を比較したり、PERSON プロファイル グループと ROLE プロファイルで業務を比較したりできます。アイテムの能力レベルと重要度に基づいて、適合の程度が表示されます。一致スコアとして割り当てられる点数は、一致するアイテムの重要度の点数に基づきます。

任務適合は、ROLE プロファイル タイプと PERSON プロファイルの次のコンテンツ タイプに限定されます。

- コンピテンシー
- 学位
- 学歴
- 表彰/報奨
- 免許/資格
- 語学力
- 会員資格
- テスト/検査
- NVQ ユニット (国家職業検定資格ユニット)

注意: プロファイルに定義してある他のコンテンツ タイプは、任務適合での基準にはなりません。

任務適合は、次のプロフィール タイプのみを比較するように設定されています。

- PERSON プロファイル
- ROLE プロファイル

次の場合には、プロファイルの検索/比較を使用します。

- 検索に他のコンテンツ タイプまたはプロファイル タイプを含める場合。

プロファイルの検索/比較では、システムで定義されている任意のプロファイル タイプに検索を設定でき、検索の際には対象プロファイルに共通する全てのコンテンツ タイプが比較されます。

参照: 第 4 章、「プロファイルの検索/比較の設定」、109 ページ。

- 個人プロファイルまたは非個人プロファイルで最も一致するものを検索する場合。

任務適合では、比較する PERSON プロファイルと ROLE プロファイルを選択します。プロファイルの検索/比較では、検索条件を設定する柔軟性が高く、その条件に最も一致するプロファイルが返されます。

参照: 第 5 章、「プロファイル管理」、プロファイルの検索と比較、187 ページ。

- 従業員と管理者に検索を使用可能にする場合。

eDevelopment-人材開発がインストールされている場合、セルフサービスのユーザー用に検索を設定できます。コンピテンシーと資格の一致オプションは、プロファイル管理責任者のみが使用できます。

特定の PERSON プロファイルと特定の ROLE プロファイルを比較し、能力レベルおよび重要度に基づいて各プロファイル アイテムに関する差異情報を取得したい場合にのみ、任務適合を使用してください。

任務適合について

このセクションでは、以下の事項について説明します。

- 点数の割り当てと重要度
- 複数評価

点数の割り当てと重要度

以下の適合性を調べるには、それぞれ異なる照会を実行します。

- 任務に対する従業員の適合性

- 従業員に対する任務の適合性
- 業務に対するチームの適合性

ただし、全ての照会は以下の同じ方法で実行されます。割り当てられたコンピテンシー、コンピテンシー能力レベル、および資格に基づいて、従業員またはチームに点数が付与されます。各コンピテンシーや資格に割り当てられた重要度に応じて、評価が加重されます。

重要度には、以下の点数が割り当てられます。

| 重要度 | 点数 |
|------|----|
| 高 | 5 |
| 標準以上 | 4 |
| 標準 | 3 |
| 標準以下 | 2 |
| 低 | 1 |
| なし | 0 |

次の表は、人材管理スペシャリストに必要なコンピテンシー、および各コンピテンシーに付与される点数の例を示したものです。

| コンピテンシー | 重要度 | 付与点数 |
|-------------|------|------|
| コミュニケーション能力 | 高 | 5 |
| リーダーシップ | 標準 | 3 |
| 協調性 | 標準以上 | 4 |
| 計画性 | 低 | 1 |

| コンピテンシー | 重要度 | 付与点数 |
|---------|------|------|
| 意思決定能力 | 標準以上 | 4 |
| 順応性 | 標準以下 | 2 |

適合点合計の値は、従業員が全ての要件に合致する場合の最大点数を表しています。前述の例では、適合点合計 (付与点数列の合計) は 19 です。資格とコンピテンシーには、異なった方法で点数が割り当てられます。

従業員への資格点数の割り当て

資格点数は、システムによって計算されます。資格点数は、従業員プロフィールに資格が設定されている場合、その資格に割り当てられた重要度に基づいて、従業員に付与されます。資格に含まれるコンテンツ タイプは、学位、学歴、表彰/報奨、免許/資格、語学力、会員資格、テスト/検査および NVQ です。他のコンテンツ タイプは比較に含まれません。

従業員へのコンピテンシー点数の割り当て

資格とは異なり、コンピテンシーには関連付けられている能力レベルがあります。そのレベルによって専門知識のレベルが表されます。コンピテンシーを ROLE プロファイルに割り当てる際には、コンピテンシーごとにその任務が要求するレベルも定義します。同様に、従業員のレベル評価は、そのプロフィールに追加したコンピテンシーごとに行います。

従業員の能力が、そのコンピテンシーで要求されているレベルに達している場合にのみ、従業員に点数が割り当てられます。割り当てられる点数は、ユーザー指定の各評価タイプの最新行にあるポイントの平均として計算されます。これらのユーザー指定の評価タイプは、適合性評価タイプコンポーネントで割り当てられます。

適合性インジケータの画像は次のとおりです。

+ 資格範囲外

従業員の能力レベルが、その任務に求められるレベルよりも 2 段階以上高い場合は、従業員の資格が高すぎることを示す "+" 記号が円の横に表示されます。

● 適合

青い円は、その従業員が必要コンピテンシーを備え、かつ、求められる能力レベルに達していることを示します。

◐ 一部適合

緑の半円は、従業員の能力が、この任務に求められるレベルよりも 1 段階低いことを示します。

○不一致

赤い丸は、従業員のコンピテンシーのレベルが任務に求められるレベルよりも 2 段階以上低いことを示します。

能力レベルは評価モデルによって異なるため、レベルに関連付けられた点数によって適合性分析が行われます。評価モデル ページの [点数] フィールドの値がレベルと同じ場合もあります。たとえば、PSCM 評価モデルには 0 (なし) から 5 (専門) までのレベルがあり、これらのレベルは点数 0 から 5 に関連付けられています。

注意: 適合性インジケータの画像は、PeopleSoft アプリケーション デザイナを使って変更できます。

次の表に、人材管理スペシャリストに必要なレベルと架空の従業員プロファイルを示します。プロファイルのコンピテンシーは PSCM 評価モデルを割り当てられています。適合性インジケータの列には、特定のシナリオに基づいて表示される画像の説明が示されています。

| コンピテンシー | 必要なレベル | 従業員のレベル | 適合性インジケータ |
|-------------|--------|---------|-----------|
| コミュニケーション能力 | 5 | 5 | 青い円 |
| リーダーシップ | 4 | 3 | 緑の半円 |
| 協調性 | 3 | 5 | + 青い円 |
| 計画性 | 3 | 1 | 赤い丸 |
| 意思決定能力 | 2 | 3 | 青い円 |
| 順応性 | 3 | なし | なし |

関連項目:

第 3 章、「プロファイル管理の設定」、プロファイル タイプの設定、72 ページ

第 2 章、「コンテンツ カタログの設定」、評価モデルの定義、37 ページ

第 5 章、「プロファイル管理」、プロファイルの管理、135 ページ

複数評価

複数の人が 1 人または複数の従業員を評価する場合、評価ごとに異なるコンピテンシー、コンピテンシー レベル、資格が含まれる場合があります。

適合性分析で使用される評価を指定するために、適合性評価タイプを定義します。たとえば、ステータスが承認済または公認の評価だけを含めるようにすることができます。

複数評価で適合性分析がどのように行われるかを理解するために、以下の例を示します。

| コンピテンシー | 管理者評価 | 同僚 1 の評価 | 同僚 2 の評価 | 平均評価 |
|-------------|-------|----------|----------|------|
| コミュニケーション能力 | 5 | 4 | 5 | 4.67 |
| リーダーシップ | 4 | 3 | 3 | 3.33 |
| 協調性 | 5 | 5 | 5 | 5 |
| 計画性 | 該当なし | 該当なし | 該当なし | 該当なし |
| 意思決定能力 | 3 | 2 | 3 | 2.67 |
| 順応性 | 2 | 1 | 2 | 1.67 |

適合性分析に管理者と同僚の評価を使用する場合は、管理者、同僚 1、同僚 2 の 3 者の評価に基づいて評価平均が計算されます。

下表は、人材管理スペシャリストに対するこの従業員の適合性を調べた結果です。従業員の適合性の列には、特定のシナリオに基づいて表示される画像の説明が示されています。

| コンピテンシー | 重要度 | 付与点数 | 必要なレベル | 従業員のレベル | 従業員の適合性 | 従業員の点数 |
|-------------|-----|------|--------|---------|---------|--------|
| コミュニケーション能力 | 高 | 5 | 5 | 4.67 | 緑の半円 | 0 |

| コンピテンシー | 重要度 | 付与点数 | 必要なレベル | 従業員のレベル | 従業員の適合性 | 従業員の点数 |
|---------|------|------|--------|---------|---------|--------|
| リーダーシップ | 標準 | 3 | 4 | 3.33 | 緑の半円 | 0 |
| 協調性 | 標準以上 | 4 | 3 | 5 | + 青い円 | 4 |
| 計画性 | 低 | 1 | 3 | | なし | 0 |
| 意思決定能力 | 標準以上 | 4 | 2 | 2.67 | 青い円 | 4 |
| 順応性 | 標準以下 | 2 | 3 | 1.67 | 赤い丸 | 0 |

人材管理スペシャリストに付与された合計点 (付与点数の列の合計) は 19 です。従業員が点を取得するのは、従業員のレベルが評価対象の任務の必要レベルに達するか、あるいは超えた場合です。この例の場合、従業員のレベルは 2 つのコンピテンシーに関して必要レベルに達するか、あるいは超えています。これらの 2 つのコンピテンシーの付与点数の合計は 8 です。したがって、人材管理スペシャリストに対するこの従業員の評価の合計点は 8 となります。

適合性評価タイプの設定

適合性評価タイプを設定するには、適合性評価タイプ コンポーネント (MATCH_TYPES) を使用します。

このセクションでは、適合性評価タイプの定義方法を説明します。

適合性評価タイプは、適合性分析の実行対象になる各ユーザーに対して設定する必要があります。評価タイプによって、各分析に含まれる評価が決まります。

適合性評価タイプの設定に使用するページ

| ページ名 | 定義名 | ナビゲーション | 用途 |
|----------|----------------|--|---|
| 適合性評価タイプ | CM_MATCH_INSTR | [人材開発]、[プロフィール管理]、[コンピテンシーと任務の適合性]、[適合性評価タイプ]、[適合性評価タイプ] | ユーザーが実行できる照会のタイプ、およびユーザーがアクセスできる評価タイプを指定して適合性評価タイプを定義します。適合性分析を実行するには、評価タイプとユーザー アクセスを最初に設定する必要があります。 |

適合性評価タイプの定義

適合性評価タイプ ページにアクセスします ([人材開発]、[プロフィール管理]、[コンピテンシーと任務の適合性]、[適合性評価タイプ]、[適合性評価タイプ])。

The screenshot shows the '適合性評価タイプ' (Competency Evaluation Type) page. At the top, it displays 'ユーザー ID: PS'. Below this is a search bar with '検索タイプ: 任務/人材/チーム'. The main content area contains a table with two rows, each representing an evaluation type. The first row is '承認済/公認' (Approved/Recognized) and the second row is '自己申告' (Self-declaration). Each row has a dropdown menu and '+' and '-' buttons for adding or removing items. The page title '適合性評価タイプ' is visible at the top left.

適合性評価タイプ ページ

検索タイプ

"任務/人材/チーム" が表示されます。選択したユーザー ID を持つユーザーは、従業員に対する任務の適合性、任務に対する従業員の適合性、およびプロジェクトに対するチームの適合性を分析できます。

評価タイプ

このユーザーの評価タイプを選択します。

ここで選択する評価タイプによって、分析の際にどのタイプのコンピテンシー評価レベルが使われるかが決まります。たとえば、チームではなく個人の適合性分析を行う際には、管理者および同僚による評価が使われ、顧客による評価は使われないようにします。

[評価タイプ] で [自己申告] を選択すると、従業員の管理者が承認した自己評価だけが任務適合プロセスに含められることになります。

任務に対する従業員の適合性の分析

このセクションでは、事前設定および以下の方法について説明します。

- 任務の指定とクラスタの適合性の分析
- コンピテンシーの適合性の分析
- コンピテンシーの適合性詳細の表示
- 資格の適合性の分析
- 従業員と任務との適合性差異の分析の表示

事前設定

任務に対する人材の適合性の分析を使用する前に、以下の設定を行います。

- PERSON プロファイル タイプを使用する従業員のプロファイル
- ROLE プロファイル タイプを使用する任務のプロファイル
- 検索対象となる個人のユーザー ID に対して、どの評価を適合性分析に使用するかを決定する適合性評価タイプ

関連項目:

[第 5 章、「プロファイル管理」、133 ページ](#)

[第 6 章、「コンピテンシーと任務の適合」、適合性評価タイプの設定、232 ページ](#)

任務に対する従業員の適合性の分析に使用するページ

| ページ名 | 定義名 | ナビゲーション | 用途 |
|-----------------------------|--------------------|--|--|
| 任務に対する人材の適合性 - クラスタの適合性 | CM_PERSON_CLUSTER1 | [人材開発]、[プロフィール管理]、[コンピテンシーと任務の適合性]、[任務に対する人材の適合性]、[クラスタの適合性] | 従業員の適合性を調べる任務 (ポジション番号、職務コード、業務) を指定し、任務に割り当てられたクラスタに従業員がどの程度一致するかの分析を表示します。 |
| クラスタ詳細 | CM_PERSON_CLST_SEC | <ul style="list-style-type: none"> 任務に対する人材の適合性 - クラスタの適合性ページで [コンピテンシー クラスタ] リンクをクリック。 人材に対する任務の適合性 - クラスタの適合性ページで [コンピテンシー クラスタ] リンクをクリック。 | 選択したクラスタのコンピテンシーと資格について、従業員のレベルの詳細を表示します。 |
| 任務に対する人材の適合性 - コンピテンシーの適合性 | CM_PERSON_ROLE | [人材開発]、[プロフィール管理]、[コンピテンシーと任務の適合性]、[任務に対する人材の適合性]、[コンピテンシーの適合性] | コンピテンシーの適合性を表示します。任務に必要なコンピテンシー (クラスタのコンピテンシーを含む) について、従業員の適合性に関する分析が表示されます。 |
| 任務に対する人材の適合性 - コンピテンシー適合性詳細 | CM_COMP_MATCH_SEC | コンピテンシーの適合性ページで [コンピテンシー適合性詳細] リンクをクリック。 | 任務に割り当てられた各コンピテンシーについて、従業員のレベルのコンピテンシー適合性詳細を表示します。 |

| ページ名 | 定義名 | ナビゲーション | 用途 |
|-------------------------|-------------------|--|--|
| コンピテンシー養成研修 | COMP_TRAINING_SEC | コンピテンシーの適合性ページで [コンピテンシー養成研修] リンクをクリック。 | 選択したコンピテンシーに対応する研修コースを表示します。 |
| 任務に対する人材の適合性 - 資格の適合性 | CM_PERSON_ROLE2 | [人材開発]、[プロフィール管理]、[コンピテンシーと任務の適合性]、[任務に対する人材の適合性]、[資格の適合性] | 人材の資格に関する適合性を分析します。任務に必要な資格 (クラスタの資格を含む) について、従業員の適合性を調べます。 |
| 任務に対する人材の適合性 - 適合性差異の測定 | CM_PERSON_ROLE3 | [人材開発]、[プロフィール管理]、[コンピテンシーと任務の適合性]、[任務に対する人材の適合性]、[適合性差異の測定] | 必要な各コンピテンシーについて、従業員のレベルと任務に要求されるレベルとを比較し、差異をパーセントで表示します。パーセントの合計によって、任務要件への従業員の全体的な適合性を判定できます。 |

任務の指定とクラスタの適合性の分析

任務に対する人材の適合性 - クラスタの適合性ページにアクセスします ([人材開発]、[プロフィール管理]、[コンピテンシーと任務の適合性]、[任務に対する人材の適合性]、[クラスタの適合性])。

| クラスタの適合性 | | コンピテンシーの適合性 | | 資格の適合性 | | 適合性差異の測定 | |
|-----------------------|-------------------------------------|--------------------------|------------------------------|-------------------------|--|----------|--|
| Betty Locherty | | | | 個人 ID: KU0007 | | | |
| ビジネス ユニット: | <input type="text" value="GBIBU"/> | | | | | | |
| ポジション番号: | <input type="text"/> | | | | | | |
| 職務コード: | <input type="text" value="310015"/> | | | Consultant-Senior | | | |
| 作業内容: | <input type="text"/> | | | | | | |
| 適合性分析 | | | | | | | |
| 適合点合計: | 3 | | 有効点数合計: | 27 | | | |
| コンピテンシーの適合点: | 0 | | 任務コンピテンシーの適合点: | 16 | | | |
| 資格の適合点: | 3 | | 任務資格の適合点: | 11 | | | |
| 任務クラスタ | | | | | | | |
| | | | | カスタマイズ 検索 最初 1/1 最後 | | | |
| クラスタ | 重要度 | 従業員の達成度 | コンピテンシー クラスタ | | | | |
| Consultancy | 標準以上 | <input type="checkbox"/> | コンピテンシー クラスタ | | | | |

任務に対する人材の適合性 - クラスタの適合性ページ

任務を選択すると、必要なクラスタに従業員がどの程度適合しているかが分析されます。クラスタが任務に割り当てられていない場合も、このページに結果が返されます。

ビジネス ユニット、ポジション番号、職務コード、作業内容

ビジネス ユニットを選択してから、ポジション番号、職務コード、または作業内容を選択します ([ビジネス ユニット] のデフォルト値は、ユーザー基本設定から取得されます)。職務コードと作業内容は、このページに入力するビジネス ユニットに関連付けられます。1 つのフィールドに値を入力すると、その他のフィールドは入力できなくなります。その他のフィールドを入力可能にするには、ポジション番号、職務コード、または作業内容の値を削除し、カーソルをフィールドの外に移します。

従業員のコンピテンシーおよび資格と選択した任務とが比較され、分析の結果が表示されます。

適合性分析

適合点合計、有効点数合計 任務の最大点数のうち従業員が獲得した点数が表示されます。この計算には、クラスタと個々のコンピテンシーおよび資格の点数が含まれます。

この合計は、任務に割り当てられた各コンピテンシーまたは資格の重要度に応じて加重されます。この任務に関連付けられたクラスタに割り当てられたコンピテンシーと資格だけでなく、個々のコンピテンシーと資格も含めて、全ての項目がこの合計の対象となります。

**コンピテンシーの適合点、
任務コンピテンシーの適合点** 従業員の適合点のうち何点がコンピテンシーによる得点か、およびコンピテンシーの適合点の有効点数が示されます。これらの点数は、適合点合計と有効点数合計に加算されます。

資格の適合点、任務資格の適合点 従業員の適合点のうち何点が資格による得点か、および資格の適合点の有効点数が示されます。これらの点数は、適合点合計と有効点数合計に加算されます。

任務クラスタ

旧バージョンの PeopleSoft Enterprise HRMS では、クラスタはコンピテンシーのグループであり、資格は任務に割り当てられていました。HRMS 9.0 へのアップグレードに際して、クラスタは ROLE タイプのプロファイルに割り当てられるプロファイル アイテムに変換されました。アップグレードのプロセスで、これらのプロファイル アイテムには旧バージョン プロファイル ID が割り当てられます。任務適合性のオプションを実行すると、旧バージョン プロファイル ID を持つプロファイル アイテムのある ROLE タイプのプロファイルが検索されます。

全て達成(従業員は全て達成)
このチェック ボックスは、クラスタに割り当てられた必要なコンピテンシーおよび資格を従業員が全て満たしている場合にオンになります。

コンピテンシー クラスタ クラスタ詳細ページを開いて、クラスタに割り当てられたコンピテンシーと資格、およびこれらのアイテムと従業員との適合性を確認する場合にクリックします。

コンピテンシーの適合性の分析

任務に対する人材の適合性 - コンピテンシーの適合性ページにアクセスします ([人材開発]、[プロフィール管理]、[コンピテンシーと任務の適合性]、[任務に対する人材の適合性]、[コンピテンシーの適合性])。

クラスターの適合性

コンピテンシーの適合性

資格の適合性

適合性差異の測定

Courtney Osborn

個人 ID: KU0100

セットID: SHARE

職務コード: 140035 Analyst-Financial

適合性分析

従業員適合点数: 28

従業員コンピテンシー適合性: 10

未評価のコンピテンシー: 5

任務コンピテンシーの適合点: 41

任務コンピテンシー合計: 15

コンピテンシー適合性詳細

コンピテンシー

加減サイズ | 検索 | 全件表示 | 最初 1-7/15 最後

| コンピテンシー | 重要度 | 適合 | 研修受講予定 | コンピテンシー養成研修 |
|---------|------|----|--------------------------|-----------------------------|
| | 標準以上 | ● | <input type="checkbox"/> | コンピテンシー養成研修 |
| | 標準以上 | ● | <input type="checkbox"/> | コンピテンシー養成研修 |
| | 標準以上 | | <input type="checkbox"/> | コンピテンシー養成研修 |
| | 標準 | ● | <input type="checkbox"/> | コンピテンシー養成研修 |
| | 標準 | ● | <input type="checkbox"/> | コンピテンシー養成研修 |
| | 標準 | ● | <input type="checkbox"/> | コンピテンシー養成研修 |
| | 標準 | ● | <input type="checkbox"/> | コンピテンシー養成研修 |

任務に対する人材の適合性 - コンピテンシーの適合性ページ

適合性分析

従業員適合点数、 任務コンピテンシーの適合点 任務が要求する最大点数のうち従業員が獲得した点数が表示されます。

従業員コンピテンシー適合性、 任務コンピテンシー合計 従業員の適合コンピテンシー数が、任務に必要なコンピテンシーの数との対比で表示されます。たとえば、任務に 15 のコンピテンシーが定義されていて、従業員がこのうちの 7 つしか持っていないことが示されます。

未評価のコンピテンシー 任務に必要なだが従業員の評価には含まれていないコンピテンシーの数を示します。

| | |
|--------------------------|--|
| コンピテンシー適合性詳細 | コンピテンシー適合性詳細ページを開き、各コンピテンシーの詳細と、コンピテンシーと従業員および任務との適合性を確認する場合にクリックします。 |
| コンピテンシー | |
| コンピテンシー | 任務に割り当てられたコンピテンシーが、重要度の高いものから順に表示されます。 |
| 重要度 | ROLE プロファイルのコンピテンシーに割り当てられている重要度レベルが表示されます。 |
| 資格範囲外、適合、一部適合、不一致 | フィールドに従業員とコンピテンシーとの適合性を示すアイコン ("+" 記号、青い円、緑の半円、赤い丸) が表示されます。これらの列がページに表示されるのは、従業員の該当列にコンピテンシーインジケータ アイコンがある場合に限られます。 |
| 研修受講予定 | 従業員にこのコンピテンシーの研修が既に予定されているかどうかが表示されます。 |
| コンピテンシー養成研修 | コンピテンシー養成研修ページを開き、参加可能な研修コースの中にそのコンピテンシーの獲得を目的としたものがあるかどうかを確認する場合にクリックします。 |

コンピテンシーの適合性詳細の表示

コンピテンシー適合性詳細ページにアクセスします (コンピテンシーの適合性ページで [コンピテンシー適合性詳細] をクリック)。

コンピテンシー適合性詳細

Betty Locherty 個人 ID: KU0007

| コンピテンシー | 必須点数 | 従業員の点数 | 重要度の適合 |
|---------|------|--------|--------|
| | 0 | 0 | 0 |
| | 0 | 0 | 0 |
| | 0 | 0 | 0 |

コンピテンシーの適合点: 0

[戻る](#)

コンピテンシー適合性詳細ページ

必須点数

評価モデルの各レベルには、点数が関連付けられています。必須点数は、指定された任務のコンピテンシーに割り当てられたレベル(レベルを点数に換算したもの)に基づいています。評価モデルページの [点数] フィールドを使って、各レベルの点数を設定します。

従業員の点数

各コンピテンシーについて、従業員の点数が表示されます。従業員の点数は、そのコンピテンシーに対して従業員に付与されたレベルを点数換算したもので、この点数は評価モデル ページの [点数] フィールドを使って各レベルに設定されます。

重要度の適合

従業員が必要なコンピテンシーの要求レベルに達している場合、このコンピテンシーの重要度に基づいて点数が従業員に付与されます。

資格の適合性の分析

任務に対する人材の適合性 - 資格の適合性ページにアクセスします ([人材開発]、[プロフィール管理]、[コンピテンシーと任務の適合性]、[任務に対する人材の適合性]、[資格の適合性])。

クラス別の適合性

コンピテンシーの適合性

資格の適合性

適合性差異の測定

Betty Locherty

個人 ID: KU0007

ポジション番号: 19000230

Director-Finance

適合性分析

従業員適合点数: 4

従業員資格の適合: 1

任務資格の適合点: 6

任務資格合計: 2

資格

カスタマイズ | 検索 | 全件表示 | 1 | 最初 1-2/2 最後

資格▲

重要度▲

カテゴリ▲

従業員の資格

Financial Executives Institute

標準以下

会員資格

☐

経営学修士

標準以上

学位

☒

任務に対する人材の適合性 - 資格の適合性ページ

適合性分析

従業員適合点数

従業員と任務の間における資格の適合に必要な従業員の資格の重要度の点数が表示されます。

任務資格の適合点

資格の重要度の有効な点数の合計が表示されます。

従業員資格の適合

従業員の適合資格の数が、任務に必要な資格の数との対比で表示されます。

任務資格合計

任務に必要な資格の合計数が表示されます。

資格

資格

任務に割り当てられた資格が、重要度の高いものから順に表示されます。

重要度

任務プロフィールの資格に割り当てられている重要度レベルが表示されます。

カテゴリ

資格のカテゴリが表示されます。

従業員の資格

従業員に必要な資格があるかどうかが表示されます。

従業員と任務との適合性差異分析の表示

任務に対する人材の適合性 - 適合性差異の測定ページにアクセスします ([人材開発]、[プロフィール管理]、[コンピテンシーと任務の適合性]、[任務に対する人材の適合性]、[適合性差異の測定])。

クラスターの適合性

コンピテンシーの適合性

資格の適合性

適合性差異の測定

Courtney Osborn

個人 ID: KU0100

セットID: SHARE

職務コード: 140035 Analyst-Financial

適合性分析

従業員技能点数: 26

ロールの必要点数合計: 0

任務コンピテンシー合計: 15

適合率: 66.67

適合性差異分析

カスタマイズ | 検索 | 全件表示 | 最初 | 1-5/15 | 最後

| コンピテンシー | 重要度 | 従業員評価点数 | 必須点数 | 能力度 (%) |
|---------|------|---------|------|---------|
| | 標準以上 | 3 | | 100.00 |
| | 標準以上 | 3 | | 100.00 |
| | 標準以上 | 0 | | 0.00 |
| | 標準 | 2 | | 100.00 |
| | 標準 | 1 | | 100.00 |

任務に対する人材の適合性 - 適合性差異の測定ページ

適合性分析

従業員技能点数

従業員が任務に対して獲得している重要度の点数が示されます。この値には、資格に関連付けられている点数は含まれていません。

ロールの必要点数合計

任務に対して有効な重要度の点数が示されます。この値には、資格に関連付けられている点数は含まれていません。

任務コンピテンシー合計

任務に割り当てられているコンピテンシーの数が表示されます。

適合率 (能力適合率)

最大点数に対する従業員の点数の比率が表示されます。この計算に含まれるのは、コンピテンシーに関連付けられた点数だけです。

たとえば、従業員の点数が 5 でその任務の最大点数が 20 の場合、適合率は 25% になります。

適合性差異分析

従業員評価点数

各コンピテンシーについて、従業員の技能点数が表示されます。たとえば、PSCM 評価モデルを使用する場合、レベル 5 は点数値 5 に関連付けられています。

必須点数

評価モデルの各レベルには、点数が関連付けられています。点数は、指定された任務のコンピテンシーに割り当てられたレベル (レベルを点数に換算したもの) に基づいています。評価モデル ページの [点数] フィールドを使って、各レベルの点数を設定します。

能力度 (%) (能力度のパーセント値)

任務に求められるレベルに対する従業員のレベルがパーセントが表示されます。従業員の点数を必須点数で割った値がパーセントに変換されます。たとえば、従業員の点数が 3 でその任務の必須点数が 4 の場合、[能力度 (%)] の値は 75% になります。

従業員のレベルが求められるレベルとちょうど同じなら、[能力度 (%)] の値は 100% になります。100% 未満の場合は従業員が必要なレベルに達していないことを示し、100% を超えている場合は従業員のレベルが任務に求められるレベルより上であることを示します。

従業員に対する任務の適合性の分析

このセクションでは、事前設定および以下の方法について説明します。

- 従業員の指定とクラスタの適合性の分析
- コンピテンシーの適合性の分析
- コンピテンシーの適合性詳細の表示
- 資格の分析
- 任務と従業員との適合性差異の分析の表示

事前設定

人材に対する任務の適合性の分析を使用する前に、以下の設定を行います。

- ROLE プロファイル タイプを使用する任務のプロファイル
- PERSON プロファイル タイプを使用する従業員のプロファイル
- 検索対象となる個人のユーザー ID に対して、どの評価を適合性分析に使用するかを決定する
適合性評価タイプ

関連項目:

第 5 章、「プロファイル管理」、133 ページ

第 6 章、「コンピテンシーと任務の適合」、適合性評価タイプの設定、232 ページ

人材に対する任務の適合性の分析に使用するページ

| ページ名 | 定義名 | ナビゲーション | 用途 |
|----------------------------|--------------------|---|---|
| 人材に対する任務の適合性 - クラスタの適合性 | CM_ROLE_CLUSTER1 | [人材開発]、[プロファイル管理]、[コンピテンシーと任務の適合性]、[人材に対する任務の適合性]、[クラスタの適合性] | 選択した任務の適合性分析の対象となる従業員を指定し、その従業員が必要なクラスタにどの程度適合しているかを分析します。 |
| 人材に対する任務の適合性 - コンピテンシーの適合性 | CM_ROLE_PERSON | [人材開発]、[プロファイル管理]、[コンピテンシーと任務の適合性]、[人材に対する任務の適合性]、[コンピテンシーの適合性] | 従業員のプロファイルが、任務に必要な個々のコンピテンシーおよびクラスタの一部であるコンピテンシーの両方にどの程度適合するかを調べます。 |
| コンピテンシー適合性詳細 | CM_ROLE_PERSON_SEC | コンピテンシーの適合性ページの [コンピテンシー適合性詳細] リンクをクリック | 任務に割り当てられた各コンピテンシーについて、従業員のレベルの詳細を表示します。 |

| ページ名 | 定義名 | ナビゲーション | 用途 |
|-------------------------|-----------------|--|--|
| 人材に対する任務の適合性 - 資格の適合性 | CM_ROLE_PERSON2 | [人材開発]、[プロフィール管理]、[コンピテンシーと任務の適合性]、[人材に対する任務の適合性]、[資格の適合性] | 従業員のプロフィールが、任務に必要な個々の資格およびクラスタの一部である資格の両方にどの程度適合するかを調べます。 |
| 人材に対する任務の適合性 - 適合性差異の測定 | CM_ROLE_PERSON3 | [人材開発]、[プロフィール管理]、[コンピテンシーと任務の適合性]、[人材に対する任務の適合性]、[適合性差異の測定] | 必要な各コンピテンシーについて、従業員のレベルと任務に要求されるレベルとを比較し、差異をパーセントで計算します。パーセントの合計によって、任務要件への従業員の全体的な適合性を判定できます。 |

従業員の指定とクラスタの適合性の分析

人材に対する任務の適合性 - クラスタの適合性ページにアクセスします ([人材開発]、[プロフィール管理]、[コンピテンシーと任務の適合性]、[人材に対する任務の適合性]、[クラスタの適合性])。

| クラスタの適合性 | | | |
|---|-------------------------------------|--------------------------|------------------------------|
| コンピテンシーの適合性 | | 資格の適合性 | |
| 適合性差異の測定 | | | |
| セットID: | SHARE | 職務コード: | 310005 Consultant-Junior |
| 従業員 ID: | <input type="text" value="KU0101"/> | | |
| 適合性分析 | | | |
| 適合点合計: | 0 | 有効点数合計: | 17 |
| コンピテンシーの適合点: | 0 | 任務コンピテンシーの適合点: | 9 |
| 資格の適合点: | 0 | 任務資格の適合点: | 8 |
| 任務クラスタ | | | |
| クラスタ カスタム 検索 全件表示 最初 1/1 最後 | | | |
| クラスタ | 重要度 | 従業員の達成度 | コンピテンシー クラスタ |
| Consultancy | 標準 | <input type="checkbox"/> | コンピテンシー クラスタ |

人材に対する任務の適合性 - クラスタの適合性ページ

従業員 ID

従業員を選択します。

従業員のコンピテンシーおよび資格と選択した任務とが比較され、分析の結果が表示されます。

このページの他のフィールドは、任務に対する人材の適合性 - クラスタの適合性ページと同じです。

参照: 第 6 章、「コンピテンシーと任務の適合」、任務の指定とクラスタの適合性の分析、236 ページ。

コンピテンシーの適合性の分析

人材に対する任務の適合性 - コンピテンシーの適合性ページにアクセスします ([人材開発]、[プロフィール管理]、[コンピテンシーと任務の適合性]、[人材に対する任務の適合性]、[コンピテンシーの適合性])。

| クラスタの適合性 | | | | コンピテンシーの適合性 | | 資格の適合性 | | 適合性差異の測定 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|------|----------|--------------------------|--------------------------------|--|--------|--|----------|--|---------|-----|----|--------|--|------|---|--------------------------|--|------|---|--------------------------|--|------|---|--------------------------|--|----|---|--------------------------|--|----|---|--------------------------|--|----|---|--------------------------|
| ホスピタリティ番号: | | 19000230 | | Director-Finance | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 従業員 ID: | | KU0007 | | Betty Locherty | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 適合性分析 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 従業員適合点数: | | 21 | | 任務コンピテンシーの適合点: | | 21 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 従業員コンピテンシー適合性: | | 6 | | 任務コンピテンシー合計: | | 6 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 未評価のコンピテンシー: | | 0 | | コンピテンシー適合性詳細 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <div> <div>コンピテンシー</div> <div>拡大/縮小 検索 5 件表示   最初 1-6/6 最後</div> </div> <table border="1"> <thead> <tr> <th>コンピテンシー</th> <th>重要度</th> <th>適合</th> <th>研修受講予定</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>標準以上</td> <td>●</td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td></td> <td>標準以上</td> <td>●</td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td></td> <td>標準以上</td> <td>●</td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td></td> <td>標準</td> <td>●</td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td></td> <td>標準</td> <td>●</td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td></td> <td>標準</td> <td>●</td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </tbody> </table> | | | | | | | | | | コンピテンシー | 重要度 | 適合 | 研修受講予定 | | 標準以上 | ● | <input type="checkbox"/> | | 標準以上 | ● | <input type="checkbox"/> | | 標準以上 | ● | <input type="checkbox"/> | | 標準 | ● | <input type="checkbox"/> | | 標準 | ● | <input type="checkbox"/> | | 標準 | ● | <input type="checkbox"/> |
| コンピテンシー | 重要度 | 適合 | 研修受講予定 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 標準以上 | ● | <input type="checkbox"/> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 標準以上 | ● | <input type="checkbox"/> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 標準以上 | ● | <input type="checkbox"/> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 標準 | ● | <input type="checkbox"/> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 標準 | ● | <input type="checkbox"/> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 標準 | ● | <input type="checkbox"/> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

人材に対する任務の適合性 - コンピテンシーの適合性ページ

このページには、選択した任務と従業員 ID の詳細が表示されます。

このページの他のフィールドは、任務に対する人材の適合性 - コンピテンシーの適合性ページと同じです。

参照: 第 6 章、「コンピテンシーと任務の適合」、コンピテンシーの適合性の分析、 239 ページ。

コンピテンシーの適合性詳細の表示

コンピテンシー適合性詳細ページにアクセスします (人材に対する任務の適合性 - コンピテンシーの適合性ページで [コンピテンシー適合性詳細] をクリック)。

コンピテンシー適合性詳細

ポジション番号: 19000230 Director-Finance
 従業員 ID:

| コンピテンシー | 必須点数 | 従業員評価点数 | 適合点 |
|---------|------|---------|-----|
| | 0 | 0 | 0 |
| | 0 | 0 | 0 |
| | 0 | 0 | 0 |
| | 0 | 0 | 0 |
| | 0 | 0 | 0 |
| | 0 | 0 | 0 |
| | 0 | 0 | 0 |

コンピテンシーの適合点: 0

コンピテンシー適合性詳細ページ

このページには、選択した任務と従業員 ID、任務の名称、および従業員名が表示されます。

このページの他のフィールドは、任務に対する人材の適合性 - コンピテンシー適合性詳細ページと同じです。

参照: 第 6 章、「コンピテンシーと任務の適合」、従業員に対する任務の適合性の分析、 244 ページ。

資格の分析

人材に対する任務の適合性 - 資格の適合性ページにアクセスします ([人材開発]、[プロフィール管理]、[コンピテンシーと任務の適合性]、[人材に対する任務の適合性]、[資格の適合性])。

クラスへの適合性

コンピテンシーの適合性

資格の適合性

適合性差異の測定

ポジション番号:

19000230

Director-Finance

従業員 ID:

KU0007

Betty Locherty

適合性分析

資格の適合点:

4

任務資格の適合点:

6

従業員資格の適合:

1

任務資格合計:

2

資格詳細

カスタイズ

検索

全件表示

最初

1-2/2

最後

資格

重要度

カテゴリ

従業員の資格

経営学修士

標準以上

学位

☒

Financial Executives Institute

標準以下

会員資格

☐

人材に対する任務の適合性 - 資格の適合性ページ

このページには、選択した任務と従業員 ID、任務の名称、および従業員名が表示されます。

このページの他のフィールドは、任務に対する人材の適合性 - 資格の適合性ページと同じです。

参照: 第 6 章、「コンピテンシーと任務の適合」、コンピテンシーの適合性の分析、 247 ページ。

任務と従業員との適合性差異分析の表示

人材に対する任務の適合性 - 適合性差異の測定ページにアクセスします ([人材開発]、[プロフィール管理]、[コンピテンシーと任務の適合性]、[人材に対する任務の適合性]、[適合性差異の測定])。

| クラスターの適合性 | | コンピテンシーの適合性 | | 資格の適合性 | | 適合性差異の測定 | |
|--|----------|--------------------------------|--------|---------|--|----------|--|
| ポジション番号: | 19000230 | Director-Finance | | | | | |
| 従業員 ID: | KU0007 | Betty Locherty | | | | | |
| 適合性分析 | | | | | | | |
| 従業員技能点数: | 19 | ロールの必要点数合計: | 0 | | | | |
| 任務コンピテンシー合計: | 6 | 適合率: | 100.00 | | | | |
| 適合性差異分析 カスタマイズ 検索 5 件表示 最初 1-6/6 最後 | | | | | | | |
| コンピテンシー | 重要度 | 従業員評価点数 | 必須点数 | 能力度 (%) | | | |
| | 標準以上 | 3 | 0 | 100.00 | | | |
| | 標準以上 | 4 | 0 | 100.00 | | | |
| | 標準以上 | 3 | 0 | 100.00 | | | |
| | 標準 | 3 | 0 | 100.00 | | | |
| | 標準 | 4 | 0 | 100.00 | | | |
| | 標準 | 2 | 0 | 100.00 | | | |

人材に対する任務の適合性 - 適合性差異の測定ページ

このページには、選択した任務と従業員 ID の詳細が表示されます。

このページの他のフィールドは、任務に対する人材の適合性 - 適合性差異の測定ページと同じです。

参照: 第 6 章、「コンピテンシーと任務の適合」、任務と従業員との適合性差異分析の表示、[249 ページ](#)。

プロジェクトに対するチームの適合性の分析

このセクションでは、事前設定および以下の方法について説明します。

- 従業員チームの設定
- チーム コンピテンシーの適合性の分析
- チーム資格の適合性の分析

事前設定

業務に対するチームの適合性オプションを使用する前に、以下の設定を行います。

- ROLE プロファイル タイプを使用する業務のプロファイル
- PERSON プロファイル タイプを使用するチームの従業員のプロファイル
- 検索対象となる個人のユーザー ID に対して、どの評価を比較に使用するかを決定する適合性評価タイプ

関連項目:

第 5 章、「プロファイル管理」、133 ページ

第 6 章、「コンピテンシーと任務の適合」、適合性評価タイプの設定、232 ページ

プロジェクトに対するチームの適合性の分析に使用するページ

| ページ名 | 定義名 | ナビゲーション | 用途 |
|-----------------------------|------------------|--|---|
| チーム作成 | EE_TEAMS | [人材開発]、[プロファイル管理]、[コンピテンシーと任務の適合性]、[チーム作成]、[チーム作成] | 従業員チームを設定します。 |
| 業務に対するチームの適合性 - コンピテンシーの適合性 | CM_TEAM_ROLE | [人材開発]、[プロファイル管理]、[コンピテンシーと任務の適合性]、[業務に対するチームの適合性]、[コンピテンシーの適合性] | チーム コンピテンシーの適合性を分析します。業務に割り当てられたコンピテンシーとチーム メンバーのコンピテンシー プロファイルとを比較します。 |
| コンピテンシー適合性詳細 | CM_TEAM_ROLE_SEC | 業務に対するチームの適合性 - コンピテンシーの適合性ページで [コンピテンシー適合性詳細] リンクをクリック。 | 必要な能力レベルのコンピテンシーを持つチームメンバーを表示します。 |
| 業務に対するチームの適合性 - 資格の適合性 | CM_TEAM_ROLE2 | [人材開発]、[プロファイル管理]、[コンピテンシーと任務の適合性]、[業務に対するチームの適合性]、[資格の適合性] | 作業内容に必要な資格とチーム メンバーの資格とを比較します。 |

| ページ名 | 定義名 | ナビゲーション | 用途 |
|---------|-------------------|-------------------------------|----------------------------|
| 資格の適合詳細 | CM_TEAM_ROLE2_SEC | 資格の適合性ページで [資格詳細] リンクをクリック | 必要な資格を持つチーム メンバーを表示します。 |

従業員チームの設定

チーム作成ページにアクセスします ([人材開発]、[プロフィール管理]、[コンピテンシーと任務の適合性]、[チーム作成]、[チーム作成])。

チーム作成

チーム コード: KU02

*名称:

略称:

| チーム メンバー | | | |
|-------------------------------------|-----------------|----------------------------------|----------------------------------|
| 従業員 ID | 名前 | | |
| <input type="text" value="KU0012"/> | Allan Martin | <input type="button" value="+"/> | <input type="button" value="-"/> |
| <input type="text" value="KU0023"/> | Richie Finnes | <input type="button" value="+"/> | <input type="button" value="-"/> |
| <input type="text" value="KU0043"/> | Evelyn Sims | <input type="button" value="+"/> | <input type="button" value="-"/> |
| <input type="text" value="KU0057"/> | Jennifer Luis | <input type="button" value="+"/> | <input type="button" value="-"/> |
| <input type="text" value="KU0083"/> | Karena Matheson | <input type="button" value="+"/> | <input type="button" value="-"/> |
| <input type="text" value="KU0090"/> | Jeff Ryzhikov | <input type="button" value="+"/> | <input type="button" value="-"/> |
| <input type="text" value="KU0102"/> | Edmund Donahue | <input type="button" value="+"/> | <input type="button" value="-"/> |
| <input type="text" value="KU0103"/> | Colin Davidson | <input type="button" value="+"/> | <input type="button" value="-"/> |

チーム作成ページ

チーム メンバー

従業員 ID のリストからメンバーを選択して追加します。従業員をさらに追加するには、新しい行を挿入します。

チーム コンピテンシーの適合性の分析

業務に対するチームの適合性 - コンピテンシーの適合性ページにアクセスします ([人材開発]、[プロファイル管理]、[コンピテンシーと任務の適合性]、[業務に対するチームの適合性]、[コンピテンシーの適合性])。

コンピテンシーの適合性

資格の適合性

チーム:

KU02

Project Managers

ビジネス ユニット:

GBIBU

作業内容:

K10001

Project Management

適合点合計:

4

有効点数合計:

27

コンピテンシーの適合点:

4

タスク コンピテンシーの適合点:

24

| コンピテンシー詳細 | | | | |
|-----------|------|-------------------------------------|------|---------------------------|
| コンピテンシー | 重要度 | チームのコンピテンシー | 従業員数 | コンピテンシー詳細 |
| | 高 | <input type="checkbox"/> | 0 | コンピテンシー詳細 |
| | 標準以上 | <input type="checkbox"/> | 0 | コンピテンシー詳細 |
| | 標準以上 | <input checked="" type="checkbox"/> | 8 | コンピテンシー詳細 |
| | 標準 | <input type="checkbox"/> | 0 | コンピテンシー詳細 |
| | 標準 | <input type="checkbox"/> | 0 | コンピテンシー詳細 |
| | 標準 | <input type="checkbox"/> | 0 | コンピテンシー詳細 |
| | 標準以下 | <input type="checkbox"/> | 0 | コンピテンシー詳細 |

業務に対するチームの適合性 - コンピテンシーの適合性ページ

適合点合計

作業内容に対してチームが獲得しているコンピテンシーと資格の点数を示します。

有効点数合計

作業内容に対して有効なコンピテンシーと資格の合計点数を示します。

コンピテンシーの適合点

チームの点数のうち何点がコンピテンシーによる得点かを示します。

タスク コンピテンシーの適合点

タスク点数のうち何点がコンピテンシーによる得点かを示します。

コンピテンシー詳細

- チーム コンピテンシー** チーム メンバーのうち誰かが必要な能力レベルに達しているかどうかを示します。
- 従業員数** 各コンピテンシーについて、必要な能力レベルに達しているチームメンバーが何人いるかが表示されます。
- コンピテンシー詳細** コンピテンシー適合性詳細ページにアクセスし、必要なコンピテンシーを持つチーム メンバーを表示する場合にクリックします。

チーム資格の適合性の分析

業務に対するチームの適合性 - 資格の適合性ページにアクセスします ([人材開発]、[プロフィール管理]、[コンピテンシーと任務の適合性]、[業務に対するチームの適合性]、[資格の適合性])。

| コンピテンシーの適合性 | | 資格の適合性 | |
|-------------|-------|---|---------------------------|
| チーム: | KU02 | Project Managers | |
| ビジネス ユニット: | GBIBU | 作業内容: | K10001 Project Management |
| 適合点合計: | 4 | 有効点数合計: | 27 |
| 資格の適合点: | 0 | タスク資格の適合点: | 3 |
| チームの資格 | | カスタマイズ 検索 全件表示 最初 1/1 最後 | |
| 資格 | 重要度 | チームの資格 | 従業員数 |
| | 標準 | | |
| | | | 資格詳細 |

業務に対するチームの適合性 - 資格の適合性ページ

- 適合点合計** 作業内容に対してチームが獲得しているコンピテンシーと資格の点数を示します。
- 有効点数合計** 作業内容に対して有効なコンピテンシーと資格の合計点数を示します。
- 資格の適合点** チームの点数のうち何点が資格による得点かを示します。
- タスク資格の適合点** タスク点数のうち何点が資格による得点かを示します。

チームの資格

チーム資格

チーム メンバーの誰かが必要な資格を持っているかどうかを示します。

従業員数

資格を持っているチーム メンバーの人数が表示されます。

資格詳細

資格の適合詳細ページにアクセスし、必要な資格を持つチーム メンバーを表示する場合にクリックします。

第 7 章

コンテンツ カタログ レポートとプロフィール レポートの実行

この章では、以下の方法について説明します。

- コンテンツ カタログ アイテムのレポート
- プロファイル レポートの実行

関連項目:

第 3 章、「プロフィール管理の設定」、XML Publisher のレポートおよびプロフィールを使用するための設定、102 ページ

コンテンツ カタログ アイテムのレポート

このセクションでは、コンテンツ カタログ リスト レポートの実行方法について説明します。

コンテンツ カタログ レポートの実行に使用するページ

| ページ名 | 定義名 | ナビゲーション | 用途 |
|----------------|--------------------|--|---|
| コンテンツ カタログ リスト | JPM_CATLIST_RPT | [HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[プロフィール管理]、[コンテンツ カタログ]、[コンテンツ カタログ リスト]、[コンテンツ カタログ リスト] | 選択したコンテンツ タイプ、または全てのコンテンツ タイプに対して設定されているコンテンツ アイテムをリストするコンテンツ カタログ リスト レポート (JPM_CATI_RPT) を実行します。レポートにはレポート マネージャでアクセスします。 |
| コンピテンシー サマリ | CM_COMPETENCY_SUMM | [HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[プロフィール管理]、[コンテンツ カタログ]、[コンピテンシー サマリ]、[コンピテンシー サマリ] | コンピテンシーに割り当てられたカテゴリを確認します。選択したコンピテンシー カテゴリまたはコンピテンシー タイプのコンピテンシーを表示できます。 |

コンテンツ カタログ リスト レポートの実行

コンテンツ カタログ リスト ページにアクセスします ([HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[プロフィール管理]、[コンテンツ カタログ]、[コンテンツ カタログ リスト]、[コンテンツ カタログ リスト])。

コンテンツ カタログ リスト

ラシ コントロール ID: 1

[レポート マネージャ](#)
[プロセス モニター](#)

実行

言語コード:

英語

コンテンツ タイプ:

COMPETENCY

指定日:

2009/06/23

ステータス:

アクティブ

コンテンツ カタログ リスト ページ

コンテンツ タイプ

レポートに含めるコンテンツ タイプを選択します。全てのコンテンツ タイプに対するコンテンツ アイテムのレポートを生成する場合、このフィールドを空白にしておきます。

指定日

指定した日付の時点で有効なコンテンツ アイテムのリストを生成する日付を選択します。全ての日付に対するコンテンツ アイテムのレポートを生成する場合、このフィールドを空白にしておきます。

ステータス

アクティブなステータスのアイテムのみをレポートに含める場合は [アクティブ]、非アクティブなアイテムのみを含める場合は [非アクティブ] を選択します。アクティブ、非アクティブ両方のアイテムを含める場合は、このフィールドを空白のままにしておきます。

関連項目:

第 3 章、「プロファイル管理の設定」、XML Publisher のレポートおよびプロファイルを使用するための設定、102 ページ

コンピテンシー カテゴリの確認

コンピテンシー サマリ ページにアクセスします ([HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[プロファイル管理]、[コンテンツ カタログ]、[コンピテンシー サマリ]、[コンピテンシー サマリ])。

コンピテンシー サマリ

コンピテンシー カテゴリ:

コンピテンシー タイプ:

ACCNT

Accountability

コンピテンシー

カス短イヌ | 検索 | 全件表示 | 1/1 | 最初 | 最後

| コンピテンシー | 名称 | カテゴリ |
|---------|----|------|
| | | |

コンピテンシー サマリ ページ

コンピテンシーのカテゴリまたはタイプを選択すると、そのカテゴリまたはタイプのコンピテンシーがリストされます。コンピテンシーは、コンピテンシーのコード順にリストされます。

プロフィール レポートの実行

このセクションでは、以下の方法について説明します。

- 個人プロフィール レポートの実行
- 非個人プロフィール レポートの実行

プロフィール レポートの実行に使用するページ

| ページ名 | 定義名 | ナビゲーション | 用途 |
|----------------|----------------|--|--|
| 個人プロフィール レポート | JPM_PPROF_RPT | [人材開発]、[プロフィール管理]、[レポート]、[個人プロフィール レポート]、[個人プロフィール レポート] | 個人プロフィール レポート (JPM_JPPP_RPT) を実行して、実行パラメータにリストされている各個人について PDF ファイルを生成します。各レポートには、個人プロフィールのうち、実行パラメータで指定した日付の時点で有効な全てのアイテムが表示されます。レポート マネージャでは、各レポート ファイルが別個にリストされ、レポート名称のかっこに従業員 ID が表示されます。 |
| 非個人プロフィール レポート | JPM_NPPROF_RPT | [人材開発]、[プロフィール管理]、[レポート]、[非個人プロフィール レポート]、[非個人プロフィール レポート] | 非個人プロフィール レポート (JPM_JPNP_RPT) を実行して、実行パラメータにリストされている各プロフィールについて PDF ファイルを生成します。各レポートには、非個人プロフィールのうち、実行パラメータで指定した日付の時点で有効な全てのアイテムが表示されます。レポート マネージャでは、各レポート ファイルが別個にリストされ、レポート名称のかっこにプロフィール ID が表示されます。 |

| ページ名 | 定義名 | ナビゲーション | 用途 |
|----------------|---------------|--|---|
| コンピテンシー インベントリ | RUNCTL_PER011 | [人材開発]、[プロファイル管理]、[レポート]、[コンピテンシー インベントリ]、[コンピテンシー インベントリ] | <p>コンピテンシー インベントリ レポート (PER011) を実行し、部門に属する従業員とそのコンピテンシーの一覧を出力します。</p> <p>新規に採用された従業員とその従業員に関連付けられたコンピテンシーをこのレポートに含めるには、このレポートの実行前に従業員テーブルのリフレッシュのアプリケーション エンジン プロセス (PER099) を実行しておく必要があります。このプロセスを実行するには、[HRMS 基本設定]、[システム管理]、[データベース処理]、[従業員テーブルのリフレッシュ] に進みます。</p> <p>従業員テーブルのリフレッシュ プロセスとコンピテンシー インベントリ レポートには、同じランコントロール ID を使用します。</p> <p>参照: PeopleSoft Enterprise ヒューマン リソース管理 9.1 PeopleBook: 人事・労務管理、「個人情報と職務情報の更新」、レポート作成のためのテーブルのリフレッシュ。</p> |

| ページ名 | 定義名 | ナビゲーション | 用途 |
|--------|---------------|--|--|
| 免許/資格 | RUNCTL_CMM007 | [人材開発]、[プロフィール管理]、[レポート]、 [免許/資格更新]、[免許/資格更新] | 免許/資格レポート (CMM007) を実行し、免許または資格の更新が必要な従業員の一覧を出力します。 |
| 社内用履歴書 | RUNCTL_PER034 | [人材開発]、[プロフィール管理]、[レポート]、 [社内用履歴書]、[社内用履歴書] | 社内用履歴書レポート (PER034) を実行して、従業員の個人プロフィールも含めて、PeopleSoft のテーブルに入力されているデータから履歴書タイプのドキュメントを作成します。このレポートには、従業員氏名、住所、職歴、学歴、給与履歴、業績、研修、特別プロジェクト、コンピテンシー、語学力、国籍、査証/労働許可証、免許/資格、専門組織の会員資格、および表彰/報奨などの情報が含まれます。 |

個人プロフィール レポートの実行

個人プロフィール レポート ページにアクセスします ([人材開発]、[プロフィール管理]、[レポート]、[個人プロフィール レポート]、[個人プロフィール レポート])。

個人プロフィール レポート

ラシ コントロール ID: 1
[レポート マネージ](#)
[プロセス モニター](#)
[実行](#)

言語コード: 英語

レポート リクエスト パラメータ

*指定日: 2009/06/23

プロフィール タイプ*

[検索](#) | [全件表示](#) | [最初](#) 1/1 [最後](#)

プロフィール タイプ: PERSON 個人

[+](#)

[-](#)

プロフィール 検索結果

[カスタマイズ](#) | [検索](#) | [全件表示](#) | [最初](#) 1-2/2 [最後](#)

| 従業員 ID | 名前 | | |
|---------------------|----------------|-------------------|-------------------|
| KU0005 | Reza Aliverdi | + | - |
| KU0007 | Betty Locherty | + | - |

個人プロフィール レポート ページ

指定日

個人プロフィールのうち、選択した日付の時点で有効なアイテムがレポートにリストされます。現在の日付を入力した場合のレポートは、個人プロフィール ページから生成される現在の印刷形式プロフィールと同一になります。

プロフィール タイプ

出力するプロフィールに関連付けられているプロフィール タイプを選択し、各プロフィール タイプに行を追加します。表示されるのは、個人プロフィール タイプのみです。

注意: 選択したプロフィール タイプは変更できません。

従業員 ID

各プロフィール タイプで、出力するプロフィールの従業員 ID を選択します。少なくとも 1 人を選択する必要があります。

関連項目:

第 3 章、「プロフィール管理の設定」、XML Publisher のレポートおよびプロフィールを使用するための設定、102 ページ

264

Copyright © 1988, 2010, Oracle and/or its affiliates. All Rights Reserved.

非個人プロフィール レポートの実行

非個人プロフィール レポート ページにアクセスします ([人材開発]、[プロフィール管理]、[レポート]、[非個人プロフィール レポート]、[非個人プロフィール レポート])。

非個人プロフィール レポート ページ

有効日

非個人プロフィールのうち、選択した日付の時点で有効なアイテムがレポートにリストされます。現在の日付を入力した場合のレポートは、非個人プロフィール ページから生成される現在の印刷形式プロフィールと同一になります。

プロフィール タイプ

出力するプロフィールに関連付けられているプロフィール タイプを選択し、各プロフィール タイプに行を追加します。表示されるのは、非個人プロフィール タイプのみです。

プロフィール ID

各プロフィール タイプで、出力するプロフィールを選択します。

関連項目:

第 3 章、「プロフィール管理の設定」、XML Publisher のレポートおよびプロフィールを使用するための設定、102 ページ

第 8 章

(GBR) 国家職業検定資格 (NVQ) の管理

この章では、国家職業検定資格 (NVQ) の概要と以下の方法について説明します。

- NVQ 情報の定義
- 従業員の NVQ の管理
- NVQ サマリの確認
- NVQ レポートの実行

国家職業検定資格 (NVQ) について

国家職業検定資格 (NVQ) は、従業員の技術、知識、理解力を反映しており、コンピテンシーと非常によく似ています。ほかの資格と同様に、NVQ も同一分野内で段階的に高度な資格を取得したり、他分野に移行することができます。

資格課程総局 (QCA) では、NVQ の標準の開発・仕様作成を調整しています。詳細は、QCA の Web サイト (<http://www.qca.org.uk>) を参照してください。NVQ の能力分野は、ビジネスの任務を機能的に分析した結果に基づいており、能力を基準にした資格の構造を持っています。資格はユニットが基準であり、ユニットの数とサイズは能力の分野によって異なります。登録した従業員が十分な技能や知識を持っていると評価されると、1 ユニットが与えられます。

NVQ システムには、現在、次の業務分野が用意されています。

- 農業/畜産
- 天然資源の採鉱
- 建設
- エンジニアリング
- 輸送
- 医療、福祉、社会保護サービスの提供

- 小売/サービス
- 製造
- ビジネス サービスの提供
- 知識、技術の開発
- 通信

NVQ の能力レベルには、次が含まれます。

| レベル | 定義 |
|-------|---|
| レベル 1 | さまざまな業務を遂行する際に、知識と技能の適用を必要とする場合の能力。この場合の業務は大部分がルーチンまたは手順の決められた業務である。 |
| レベル 2 | 相当に広範かつ各種の状況における業務の遂行において、知識と技能の適用を必要とする場合の能力。複雑な業務や、ルーチンでない業務を行う場合もあり、ある程度の個人責任および権限が与えられている。作業グループまたはチームのメンバーとしてほかのメンバーとの共同作業を要求される場合が多い。 |
| レベル 3 | 広範にわたる業務を、さまざまな状況で遂行する際に、知識と技能を適用することが必要な場合の能力。業務のほとんどは、複雑で手順が決まっていない。個人にかなりの責任が与えられており、他者の指導・管理を行う必要がある場合が多い。 |
| レベル 4 | 複雑で技術力や専門知識が必要な広範にわたる業務を、さまざまな状況で遂行する際に、知識と技能を適用することが必要な場合の能力。個人に対して大きな責任と権限が与えられている。ほかの従業員の作業や、人材の配置に責任を持つ場合が多い。 |

| レベル | 定義 |
|-------|---|
| レベル 5 | 広範で予想外の内容の多いさまざまな状況において、技術と広範な根本原理の適用を必要とする場合の能力。他の従業員の業務、人材の配置、分析と診断、設計、計画、業務遂行と評価に関して高い権限と責任が与えられている。 |

複数の機関が NVQ の開発、運用、資格授与、質の維持を行っています。

- **セクター団体**は、承認された職業グループにおける、従業員を基準にした標準能力の指定、定義、および更新を行います。
- **報奨団体 (資格授与団体)** は、NVQ 基準の開発も行います。さらに、報奨団体は評価プロセスをモニターし、NVQ 資格とユニットの認定証を発行します。全ての評価センターで、従業員が一貫して公正に審査されるように監督します。

NVQ に関する情報を包括する国家職業検定資格データベースがあります。この包括情報には、それぞれの資格を構成するユニット、主要技能のユニット、および評価/検証の担当者を対象に特別に開発されたユニットの情報が含まれます。

NVQ 情報の設定

この章では、NVQ 設定の概要と、NVQ に報奨団体を指定する方法について説明します。

NVQ の設定について

NVQ を管理するには、次の項目を定義する必要があります。

- NVQ コンテンツ アイテム
- NVQ ユニット コンテンツ アイテム
- NVQ エlement コンテンツ アイテム

NVQ ユニットはElementに分けられ、従業員のレベルは各Elementごとに管理します。

- 報奨団体

NVQ、NVQ ユニットおよび NVQ Elementは、コンテンツ カタログに保存されます。NVQ には、以下の標準コンテンツ タイプを使用します。

| コンテンツ タイプ | 説明 |
|-------------|------------------------------|
| NVQ ELEMENT | NVQ ユニットに関連付けられるエレメントを定義します。 |
| NVQ UNIT | NVQ で必要な NVQ ユニットを定義します。 |
| NVQ | NVQ コードを定義します。 |

各コンテンツ タイプは次のような関係にあります。

- NVQ ELEMENT は NVQ UNIT の子です。このため、エレメントのコンテンツ アイテムは、NVQ ユニットのコンテンツ アイテムごとに定義することができます。エレメントのみを満たせば、特定の NVQ ユニット内で満たすことになります。
- NVQ UNIT は NVQ をサポートします。

このため、1 つの NVQ ユニットを複数の NVQ にリンクすることができます。1 つの NVQ ユニットの基準を満たせば、その NVQ ユニットでサポートされる全ての NVQ 内で満たすことになります。

NVQ、NVQ ユニットおよび NVQ エレメントを設定する際は、コンテンツ アイテム コンポーネントの関係ページを使用してリンクします。

NVQ データは、次の手順で設定します。

1. コンテンツ カタログで NVQ、NVQ ユニットおよび NVQ エレメントを設定します。
2. NVQ 報奨団体テーブル コンポーネント (NVQ_AWARD_BODY) を使って、報奨団体の名称と所在地を定義します。
3. NVQ 報奨団体コンポーネント (NVQ_DETAILS) を使って、NVQ に報奨団体を割り当てます。

関連項目:

第 2 章、「コンテンツ カタログの設定」、9 ページ

NVQ 報奨団体の設定に使用するページ

| ページ名 | 定義名 | ナビゲーション | 用途 |
|--------------|---------------|--|---|
| NVQ 報奨団体テーブル | NVQ_AWARD_TBL | [HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[プロフィール管理]、[コンテンツ カタログ]、[NVQ 報奨団体テーブル]、[NVQ 報奨団体テーブル] | NVQ 報奨団体の名称と所在地情報を定義します。 |
| NVQ 報奨団体 | NVQ_DETAILS | [HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[プロフィール管理]、[コンテンツ カタログ]、[NVQ 報奨団体]、[NVQ 報奨団体] | コンテンツ カタログで定義した NVQ に対する報奨団体を指定します。このページを使用する前に、NVQ と NVQ 報奨団体テーブルを設定しておく必要があります。 |

NVQ の報奨団体の指定

NVQ 報奨団体ページにアクセスします ([HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[プロフィール管理]、[コンテンツ カタログ]、[NVQ 報奨団体]、[NVQ 報奨団体])。

NVQ 報奨団体

NVQ: ADMIN_1

名称: Business and Administration NVQ Level 1
 レベル: 1

有効期限: 2008/07/31

| 参照先 | 報奨団体 | 名称 | | |
|----------|------|-------------------------------------|---|---|
| Q1018481 | BTEC | Edexcel BTEC | + | - |
| Q1018483 | CG | City and Guilds of London Institute | + | - |

NVQ 報奨団体ページ

| | |
|-----------------|--|
| レベル | コンテンツ カタログで NVQ に定義されている NVQ レベルが表示されます。 |
| 有効期限 | 報奨団体によって現在の NVQ の詳細が見直される日付が表示されます。 |
| 参照先、報奨団体 | 1 つまたは複数の報奨団体を選択します。NVQ の指定どおりにそれぞれの報奨団体の参照番号を入力します。 |

従業員の NVQ の処理

このセクションでは、以下の方法について説明します。

- NVQ プログラムへの従業員の登録
- NVQ 評価情報の入力
- NVQ ユニット ステータスの管理
- NVQ ユニット詳細の入力
- NVQ ユニット エlement詳細の入力
- 個人プロフィールの NVQ 情報の表示

従業員の NVQ の処理に使用するページ

| ページ名 | 定義名 | ナビゲーション | 用途 |
|--------|--------------|--|-------------------|
| NVQ 登録 | NVQ_EMPLNVQS | [人材開発]、[プロフィール管理]、[NVQ GBR 管理]、[NVQ 登録]、[NVQ 登録] | NVQ プログラムへの従業員の登録 |
| NVQ 評価 | NVQ_REVIEW | [人材開発]、[プロフィール管理]、[NVQ GBR 管理]、[NVQ 履歴管理]、[NVQ 評価] | NVQ 評価を入力します。 |

| ページ名 | 定義名 | ナビゲーション | 用途 |
|---------------------------|-------------------|--|--|
| NVQ ユニット プラン | NVQ_UNIT_PLAN | [人材開発]、[プロフィール管理]、[NVQ GBR 管理]、[NVQ 履歴管理]、[NVQ ユニット プラン] | NVQ 評価のユニット ステータスをロードして管理します。 |
| ユニット詳細 | NVQ_UNIT_PLAN_SEC | NVQ ユニット プラン ページで NVQ ユニットの [詳細] リンクをクリック。 | 評価する NVQ ユニットの詳細を入力します。 |
| エレメント詳細 | NVQ_EMPLELEM_SEC | ユニット詳細ページでエレメントの [詳細] リンクをクリック。 | 評価する NVQ ユニットのエレメントの詳細を入力します。 |
| 表示 - NVQ 表示 - NVQ ユニット | JPM_PROF_DTL_SEC | 個人プロフィール ページの [NVQ] タブ内で [NVQ] リンクまたは [NVQ ユニット] リンクをクリック。 | 特定の個人プロフィールにおける NVQ と NVQ ユニットの詳細を表示します。 |

NVQ プログラムへの従業員の登録

NVQ 登録ページにアクセスします ([人材開発]、[プロフィール管理]、[NVQ GBR 管理]、[NVQ 登録])。

NVQ 登録

Ramina Jones 個人 ID: KGO008

NVQ ステータス

検索 | 全件表示 最初 1/1 最後

| | | | | |
|--------|------------|---------|------------|-------------------|
| NVQ: | KGNVQ1 | レベル: | 1 | + |
| 名称: | NVQ 1 | | | |
| ステータス: | 登録済 | 認定書授与日: | 2000/07/11 | |
| 開始日: | 2000/01/01 | 完了日: | | |

登録詳細

| | | | |
|------|--|-------|--|
| 登録日: | | 登録番号: | |
|------|--|-------|--|

NVQ 登録ページ

ステータス

登録する従業員の NVQ のステータスを入力します。有効値は以下のとおりです。

- [達成]: 従業員が NVQ を達成済みであることを示す場合に選択します。この値を選択できるのは、関連付けられた NVQ ユニットのステータスが全て "完了" の場合に限られます。
- [キャンセル]: NVQ プログラムへの従業員の登録をキャンセルする場合に選択します。
- [登録済]: NVQ プログラムに従業員を登録する場合に選択します。
- [前回達成]: このプログラムへの登録前に、従業員がこの NVQ を既に達成済みであることを示す場合に選択します。

開始日

NVQ ステータスを設定した日付を入力します。

認定書授与日

NVQ 認定書の授与日を入力します。このフィールドは、[ステータス] フィールドで [達成] または [前回達成] を選択した場合にのみ使用できます。

完了日

NVQ が完了した日付を入力します。このフィールドは、[ステータス] フィールドで [達成] または [前回達成] を選択した場合にのみ使用できます。

登録日、登録番号

NVQ プログラムに従業員を登録した日付と、従業員に割り当てられた登録番号を入力します。

このページを保存すると、SetPersonProfileItems サービスによってプロフィール管理のプロファイル テーブルが自動的に更新され、登録情報が反映されます。この後、従業員の個人プロフィール ページにアクセスすると、入力した登録情報を表示できます。

NVQ 評価の入力

NVQ 評価ページにアクセスします ([人材開発]、[プロフィール管理]、[NVQ GBR 管理]、[NVQ 履歴管理]、[NVQ 評価])。

NVQ 評価(R)

NVQ ユニット プラン(U)

Ramina Jones

従業員 ID: KG0008

NVQ: NVQ 1

ステータス: 登録済

レベル: 1

NVQ 管理

検索 | 全件表示 | 最初 | 1/1 | 最後

評価日: 2000/07/11

タイプ: 会議

評価者: KG0001

Indira Tendulkar

詳細説明:

NVQ 評価ページ

- 評価日

評価の日付を入力または表示します。
- タイプ

入力する評価のタイプを選択します。有効値は以下のとおりです。
 - [短会議] (短時間の会議)
 - [会議]
 - [リクエスト済]
 - [評価]
- 評価者

評価者の ID を入力します。
- 名称

評価に関する注記を入力します。

注意: NVQ 評価ページの情報を保存するには、NVQ ユニット プラン ページの必須フィールドにも情報を入力する必要があります。

NVQ ユニット ステータスの管理

NVQ ユニット プラン ページにアクセスします ([人材開発]、[プロファイル管理]、[NVQ GBR 管理]、[NVQ 履歴管理]、[NVQ ユニット プラン])。

NVQ 評価(R)
NVQ ユニットプラン(U)

Ramina Jones
従業員 ID: KG0008

NVQ: NVQ 1
ステータス: 登録済
レベル: 1

NVQ 管理
検索 | 全件表示 | 最初 1/1 | 最後

評価日: 2000/07/11

| データ | ユニット | タイトル | オプション | ユニット ステータス | 詳細 | 名称 |
|-----|---------|------------|--------------------------|------------|--------------------|-----|
| 1 | KGUNIT1 | NVQ Unit 1 | <input type="checkbox"/> | I | 詳細 | 進行中 |
| 1 | KGUNIT2 | NVQ Unit 2 | <input type="checkbox"/> | D | 詳細 | 提出済 |

NVQ ユニット プラン ページ

このページを使用して、従業員を登録した NVQ プログラムに関連する NVQ ユニットのステータスを管理できます。NVQ 評価ページで新しい評価を作成するたびに、このページに NVQ ユニットをロードし、各ユニットの [ユニット ステータス] 列に値を入力する必要があります。

NVQ ユニット ロード

NVQ に関連付けられたコンテンツ アイテムとの "サポート" 関係が定義されているユニットを、[NVQ 管理] の [データ] グリッドにロードする場合にクリックします。グリッドにデータがロードされると、このボタンは表示されなくなります。

ユニット ステータス

[NVQ 管理] の [データ] グリッドで各 NVQ ユニットのステータスを選択します。有効値は以下のとおりです。

- [C] (完了)
- [D] (提出済)
- [I] (進行中)
- [N] (未着手)
- [P] (計画済)

注意: ユニット詳細 ページの [完了日] フィールドに日付を入力すると、ユニットのステータスが自動的に "完了" に変わります。NVQ 登録ページで NVQ のステータスを [達成] に設定するには、NVQ に関連付けられた全ての NVQ ユニットのステータスが "完了" になっている必要があります。

詳細

このリンクをクリックすると、 ユニット詳細 ページにアクセスします。

NVQ 履歴管理コンポーネントで新しい評価を作成して保存すると、SetPersonProfileItems サービス (削除した場合は DeletePersonProfileItems サービス) によってプロファイル管理のプロファイル テーブルが自動的に更新されます。これにより、個人プロフィール ページで NVQ と NVQ ユニットのコンテンツ セクションの両方の管理情報を表示できるようになります。

NVQ ユニット詳細の入力

ユニット詳細ページにアクセスします (NVQ ユニット プラン ページで [詳細] リンクをクリック)。

ユニット詳細

コンテナシー:KGUNIT1

タイトル:NVQ Unit 1

開始日:

31

予定日:

31

完了日:

31

証明

提示日:

31

提出日:

31

説明:

エレメント

| エレメント コード | タイトル | 詳細 |
|-----------|---------------|--------------------|
| KGEL1 | NVQ Element 1 | 詳細 |
| KGEL3 | NVQ Element 3 | 詳細 |
| KGEL5 | NVQ Element 5 | 詳細 |

OK

キャンセル

ユニット詳細 ページ

開始日

従業員が NVQ ユニットを開始した日付を入力します。

予定日

従業員が NVQ ユニットを完了する予定日を入力します。

完了日

従業員が NVQ ユニットを実際に完了した日付を入力します。このフィールドに日付を入力して [OK] ボタンをクリックすると、NVQ ユニットのステータスが自動的に "完了" に変わります。

| | |
|------|---|
| 提示日 | 証明が提示された日付を入力します。 |
| 送信日時 | 証明が提出された日付を入力します。 |
| 名称 | NVQ ユニットの完了に際して、従業員から提出された証明に関する情報を入力します。 |
| 詳細 | このリンクをクリックすると、エレメント詳細ページにアクセスします。 |

NVQ ユニット エレメント詳細の入力

エレメント詳細ページにアクセスします (ユニット詳細ページでエレメントの [詳細] リンクをクリック)。

エレメント詳細

エレメント コード:

KGEL2

タイトル:

NVQ Element 2

開始日:



予定日:



完了日:



コメント:



OK

キャンセル

エレメント詳細ページ

| | |
|-----|----------------------------|
| 開始日 | 従業員がエレメントを開始した日付を入力します。 |
| 予定日 | 従業員がエレメントを完了する予定日を入力します。 |
| 完了日 | 従業員がエレメントを実際に完了した日付を入力します。 |
| 名称 | エレメントの完了に関連する情報を入力します。 |

個人プロフィールの NVQ 情報の表示

表示 - NVQ ページにアクセスします (個人プロフィール ページの [NVQ] タブ内で [NVQ] リンクをクリック)。

個人プロフィール

表示 - NVQ

従業員 ID:

KG0008

Ramina Jones

プロフィール タイプ:

PERSON

個人

このページにはアイテム詳細が表示されます。コンテンツ アイテムは次のように入力されています: NVQ

詳細

検索 | 全件表示 | 最初 | 1/1 | 最後

NVQ:

KGNVQ1

NVQ 1

評価タイプ:

通常の会議

評価者 ID:

KG0001

Indira Tendulkar

有効日:

1900/01/01

ステータス:

アクティブ

ソース:

NVQ GBR の管理

NVQ ステータス:

登録済

NVQ 開始日:

2000/01/01

NVQ 完了日:

評価日:

2000/07/11

登録日:

認定書授与日:

登録番号:

説明:

表示 - NVQ ページ

このページの [詳細] セクションには、NVQ 登録ページで入力した元の NVQ 登録情報が表示されます。NVQ 履歴管理コンポーネントで入力したこの NVQ に対する個々の評価は、更新済みの値を含む有効日付きの追加行としてこのページに表示されます。

表示 - NVQ ユニット ページにアクセスします (個人プロフィール ページの [NVQ] タブ内で [NVQ ユニット] リンクをクリック)。

個人プロフィール

表示 - NVQ ユニット

従業員 ID:

KG0008

Ramina Jones

プロフィール タイプ:

PERSON

個人

このページにはアイテム詳細が表示されます。コンテンツ アイテムは次のように入力されています: NVQ

詳細

検索 | 全件表示 最初 1/1 最後

NVQ ユニット:

KGUNIT1

NVQ Unit 1

有効日:

2000/07/11

ステータス:

アクティブ

ソース:

NVQ GBR の管理

ユニット ステータス:

進行中

従業員 ID:

KG0008

Ramina Jones

完了予定日:

開始日:

完了日:

証明提示日:

提出日:

評価日:

2000/07/11

説明:

評価者:

関連コンテンツ:

[NVQ エlement](#)

表示 - NVQ ユニット ページ

表示 - NVQ ユニット ページの有効日付きの各行には、NVQ 評価に関する情報が表示されます。
[NVQ エlement] リンクをクリックすると、NVQ ユニットに関連付けられたエlementの詳細
を表示できます。

関連項目:

第 5 章、「プロフィール管理」、個人プロフィールの作成と更新、 150 ページ

NVQ サマリの確認

このセクションでは、以下の方法について説明します。

- 従業員の NVQ の確認
- NVQ に関連付けられた従業員の確認

NVQ 情報の確認に使用するページ

| ページ名 | 定義名 | ナビゲーション | 用途 |
|----------|--------------|--|----------------------------|
| 従業員別 NVQ | NVQ_SUMMARY1 | [人材開発]、[プロフィール管理]、[NVQ レポート GBR]、[従業員別 NVQ サマリ]、[従業員別 NVQ] | 従業員に関連付けられた全ての NVQ を確認します。 |
| 資格別 NVQ | NVQ_SUMMARY2 | [人材開発]、[プロフィール管理]、[NVQ レポート GBR]、[資格別 NVQ サマリ]、[資格別 NVQ] | NVQ に関連付けられた全ての従業員を確認します。 |

従業員の NVQ の確認

従業員別 NVQ ページにアクセスします ([人材開発]、[プロフィール管理]、[NVQ レポート GBR]、[従業員別 NVQ サマリ]、[従業員別 NVQ])。

従業員別 NVQ

Matabele Brooke

従業員 ID: KG0004

NVQ: NVQ2

ステータス: 登録済

レベル: 2

表示オプション

全ユニット

完了

提出済

進行中

計画済

未処理

NVQ ステータス

[カスタマイズ](#) | [検索](#) | [全件表示](#) | |

[最初](#) ◀ 1/2 ▶ [最後](#)

| ユニット | NVQ ユニット | タイトル | ステータス コード | 開始日 | 計画日 | 提出日 | 完了日 | |
|------|----------|------------|-----------|-----|-----|-----|-----|--|
| 1 | KGUNIT2 | NVQ Unit 2 | 進行中 | | | | | |

従業員別 NVQ ページ

NVQ ユニットがステータスおよび日付の順に表示されます。[表示オプション] グループ ボックスにあるボタンをクリックすると、そのステータスのユニットだけが表示されます。

注意: 表示されるのは、従業員の個人プロフィールにリストされた NVQ ユニットのみです。従業員のプロフィールでその他のタイプはチェックされません。

NVQ に関連付けられた従業員の確認

資格別 NVQ ページにアクセスします ([人材開発]、[プロフィール管理]、[NVQ レポート GBR]、[資格別 NVQ サマリ]、[資格別 NVQ])。

資格別 NVQ

NVQ: Business and Administration NVQ Level 1

レベル: 1

表示オプション

全ユニット

登録済

達成

前回達成

キャンセル

NVQ ステータス

加減算 | 検索 | 全件表示 |   最初  1/1  最後

| ID | 名前 | ステータス | 開始日 | 完了日 |
|--------|-------------------|-------|-----|-----|
| KG0005 | Seamus O'Flaherty | 達成 | | |

資格別 NVQ ページ

選択した NVQ に関連付けられた全従業員がステータスおよび日付の順に表示されます。[表示オプション] グループ ボックスにあるボタンをクリックすると、そのステータスの従業員だけが表示されます。

NVQ レポートの実行

このセクションでは、NVQ レポートの実行に使用するページを示し、NVQ プランの初期化プロセスの実行方法について説明します。

注意: NVQ 従業員プラン (NVQ006) レポートを実行する前に、NVQ プランの初期化プロセスを実行する必要があります。

NVQ レポートの実行に使用するページ

| ページ名 | 定義名 | ナビゲーション | 用途 |
|--------|-------------|--|--|
| NVQ001 | PRCSRUNCNTL | [人材開発]、[プロファイル管理]、[NVQ レポート GBR]、[NVQ 従業員ステータス]、[NVQ001] | NVQ 従業員ステータス (NVQ001) レポートを実行します。NVQ に割り当てられた従業員と、そのステータスの一覧が出力されます。 |

| ページ名 | 定義名 | ナビゲーション | 用途 |
|---------|---------------|--|---|
| NVQ002 | PRCSRUNCNTL | [人材開発]、[プロフィール管理]、[NVQ レポート GBR]、[ユニット リスト]、[NVQ002] | NVQ ユニット リスト (NVQ002) レポートを実行して、定義された NVQ ユニット全部の一覧を出力します。 |
| NVQ003 | PRCSRUNCNTL | [人材開発]、[プロフィール管理]、[NVQ レポート GBR]、[NVQ リスト]、[NVQ003] | NVQ リスト (NVQ003) レポートを実行して、定義された NVQ 全部の一覧を出力します。 |
| NVQ004 | PRCSRUNCNTL | [人材開発]、[プロフィール管理]、[NVQ レポート GBR]、[NVQ ユニット / エlement]、[NVQ004] | NVQ ユニット / エlement リスト (NVQ004) レポートを実行して、NVQ ユニットに関連付けられたエlementの一覧を出力します。 |
| プランの初期化 | RUNCTL_NVQ005 | [人材開発]、[プロフィール管理]、[NVQ レポート GBR]、[NVQ プランの初期化]、[プランの初期化] | 選択された従業員の NVQ プランの初期化プロセス (NVQ005) を実行します。この SQR プロセスは、NVQ 従業員プラン (NVQ006) で必要なデータに適合しています。 |
| NVQ006 | PRCSRUNCNTL | [人材開発]、[プロフィール管理]、[NVQ レポート GBR]、[NVQ 従業員プラン]、[NVQ006] | NVQ 従業員プラン レポート (NVQ006) を実行します。このレポートには、従業員の NVQ ユニットプランがまとめられます。 注意: レポートを生成する前に、NVQ プランの初期化プロセスを (NVQ005) 実行する必要があります。 |

プランの初期化プロセスの実行

NVQ005 (GBR) ページにアクセスします ([人材開発]、[プロフィール管理]、[NVQ レポート GBR]、[NVQ プランの初期化]、[プランの初期化])。

プランの初期化

ラン コントロール ID: 1

言語コード: 英語

レポート リクエスト パラメータ

従業員 ID: KG0008 Ramina Jones

レポート マネージ プロセス モニター 実行

プランの初期化ページ (NVQ005 プロセス)

このページを使用して、NVQ 従業員プラン (NVQ006) の生成に必要なデータに適合する NVQ プランの初期化プロセス (NVQ005) を実行します。

言語コード

選択したラン コントロール ID に基づいて自動的にロードされます。

必要に応じてデフォルトの言語を上書きします。

付録 A

コンテンツ タイプとプロファイル タイプの プロパティ

この付録では、プロパティの概要と以下の項目について説明します。

- コンテンツ タイプのプロパティ
- プロファイル タイプのプロパティ

プロパティについて

コンテンツ タイプの設定時に、そのタイプのアイテムで共有されるプロパティ (フィールド名) を選択します。コンテンツ タイプに対して定義したプロパティは、コンテンツ アイテムを設定するとき、アイテム詳細ページでフィールドとして表示されます。これらのプロパティは、コンテンツ アイテムの定義時にその内容を表すために使用されます。

プロファイルにコンテンツ タイプを追加してコンテンツ セクションを作成した後、プロパティを追加します。これらのプロパティは、プロファイルにコンテンツ アイテムを追加する際に表示または更新できます。ユーザーがプロファイルにプロファイル アイテムを追加する際には、コンテンツ セクションに対して定義したプロパティが表示されます。

アイテム詳細ページまたはプロファイルでプロパティが表示される順序は、システムで決定されます。この付録の表では、表示される順序でプロパティをリストしています。

関連項目:

第 2 章、「コンテンツ カタログの設定」、コンテンツ タイプとプロパティの設定、16 ページ

第 3 章、「プロファイル管理の設定」、コンテンツ セクションの定義、84 ページ

コンテンツ タイプのプロパティ

次の表は、コンテンツ タイプ コンポーネントでコンテンツ タイプに追加できるプロパティ (フィールド名) のリストです。アイテム詳細ページでのプロパティの表示順序、デフォルトのラベル テキスト、このプロパティを使って追跡できる情報のタイプも示しています。

| 連番 | プロパティ | デフォルトのラベル テキスト | 説明 |
|----|-----------------|----------------|---|
| 1 | JPM_CAT_ITEM_ID | コンテンツ アイテム ID | このフィールドにはアイテム ID が入力されます。 注意: これは必須プロパティであり、新しいコンテンツ タイプには常に入力されます。 |
| 2 | EFFDT | 有効日 | アイテムの有効日。 注意: これは必須プロパティであり、新しいコンテンツ タイプには常に入力されます。 |
| 3 | EFF_STATUS | 有効日現在のステータス | 有効日の時点でのアイテムのステータス。 注意: これは必須プロパティであり、新しいコンテンツ タイプには常に入力されます。 |
| 4 | JPM_DESCR90 | 名称 | アイテムの名称。プロファイルのアイテム ID で関連表示フィールドとして使用されます。 注意: これは必須プロパティであり、新しいコンテンツ タイプには常に入力されます。 |
| 5 | DESCRLONG | 詳細説明 | コンテンツ アイテムの詳細説明。 |
| 6 | DESCRSHORT | 略称 | コンテンツ アイテムの略称。 |

| 連番 | プロパティ | デフォルトのラベル テキスト | 説明 |
|----|------------------|----------------|--|
| 7 | CM_CATEGORY | カテゴリ | <p>アイテムが属するカテゴリ。アイテムが属することができるのは 1 つのカテゴリのみです。</p> <p>このプロパティは、コンピテンシー関連のコンテンツ タイプで役に立ちます。ただし、コンテンツグループを使用してアイテムをグループ化することもできます。</p> |
| 8 | JPM_CAT_ITEM_SRC | コンテンツ アイテムソース | コンテンツ アイテムのソースを指定します。有効値は、顧客定義、DDI、Lominger、または PDI です。 |
| 9 | RATING_MODEL | 評価モデル | 評価モデル。コンテンツ タイプが評価モデルに関連付けられる場合、このフィールドを使用します。 |
| 10 | COUNTRY | 国 | <p>このアイテムが適用される国。</p> <p>このプロパティは、国固有のアイテムを持つコンテンツ タイプで役に立ちます。</p> |
| 11 | EP_SUB_LEVEL | レベル | アイテムのレベル。この行をコンテンツ タイプに入力すると、[リスト] フィールドが表示されます。使用する値を含むリストを選択します。リストと有効値は、カスタム リスト値ページで定義します。このプロパティは、サブコンピテンシーに使用されます。 |
| 12 | EDUCATION_LVL | 学歴 | このコンテンツ アイテムで必須、または望まれる学歴。 |

| 連番 | プロパティ | デフォルトのラベル テキスト | 説明 |
|----|------------------------|----------------|--|
| 13 | TYPE_OF_STUDY_GE R | 専攻タイプ | (DEU) 専攻タイプを示すドイツ固有のプロパティ。有効値は、化学、商業、建設鉱業、電子工学、食品、林業、ガラス、ホテル、機械、その他、印刷、公的機関、繊維です。このプロパティは、学位に使用されます。 |
| 14 | FIELD_OF_STUD_GE R | 専門分野 | (DEU) 専門分野を示すドイツ固有のプロパティ (商業、工業、技術)。このプロパティは、学位に使用されます。 |
| 15 | FP_DEGREE_LVL | レベル | (FRA) 学位レベル。このフィールドは、フランス公的機関にのみ使用します。 |
| 16 | HP_STATS_DEG_LVL | カナダ学位レベル | (CAN) カナダでの学位レベル。 |
| 17 | SATISFACTION_MTH D | 達成方法 | エレメントの到達度を示します。有効値は、研修コース参加、免除、職場外訓練、職場内訓練、免許/資格の所有、過去の学習の認定、監督評価です。このプロパティは、ELEMENT コンテンツ タイプに使用されます。 |
| 18 | NVQ_LEVEL | レベル | (GBR) NVQ のレベル (1、2、3、4、5)。 |
| 19 | JPM_DURATION_1 | 期間 1 | 日数、月数、年数、時間などの数値を入力する汎用のフィールド。期間の単位を定義する "期間タイプ (1)" フィールドと組み合わせて使用します。 |
| 20 | JPM_DURATION_TYP E1 | 期間タイプ (1) | "期間 1" フィールドで使用する単位を指定します。オプションは、日数、月数、年数、時間数です。 |

| 連番 | プロパティ | デフォルトのラベル テキスト | 説明 |
|----|--------------------|----------------|---|
| 21 | JPM_DURATION_2 | 期間 2 | 日数、月数、年数、時間などの数値を入力する汎用のフィールド。期間の単位を定義する "期間タイプ (2)" フィールドと組み合わせて使用します。 |
| 22 | JPM_DURATION_TYPE2 | 期間タイプ (2) | "期間 2" フィールドで使用する単位を指定します。オプションは、日数、月数、年数、時間数です。 |
| 23 | JPM_YN_1 | はい/いいえ 1 | 汎用の "はい/いいえ" チェックボックスです。チェック ボックスをオンにした場合が "はい"、オフにした場合が "いいえ" です。 |
| 24 | JPM_YN_2 | はい/いいえ 2 | 汎用の "はい/いいえ" チェックボックスです。 |
| 25 | JPM_YN_3 | はい/いいえ 3 | 汎用の "はい/いいえ" チェックボックスです。 |
| 26 | JPM_YN_4 | はい/いいえ 4 | 汎用の "はい/いいえ" チェックボックスです。 |
| 27 | JPM_YN_5 | はい/いいえ 5 | 汎用の "はい/いいえ" チェックボックスです。 |
| 28 | JPM_DATE_1 | 日付 1 | 汎用の日付フィールド。 |
| 29 | JPM_DATE_2 | 日付 2 | 汎用の日付フィールド。 |
| 30 | JPM_TEXT254_1 | テキスト - 254 文字 | 半角 254 文字まで入力できるコメント フィールド。 |
| 31 | JPM_TEXT254_2 | テキスト - 254 文字 | 半角 254 文字まで入力できるコメント フィールド。 |
| 32 | JPM_TEXT254_3 | テキスト - 254 文字 | 半角 254 文字まで入力できるコメント フィールド。 |

| 連番 | プロパティ | デフォルトのラベル テキスト | 説明 |
|----|----------------|----------------|------------------------------|
| 33 | JPM_TEXT254_4 | テキスト - 254 文字 | 半角 254 文字まで入力できるコメント フィールド。 |
| 34 | JPM_TEXT1325_1 | テキスト - 1325 文字 | 半角 1325 文字まで入力できるコメント フィールド。 |
| 35 | JPM_TEXT1325_2 | テキスト - 1325 文字 | 半角 1325 文字まで入力できるコメント フィールド。 |

プロファイル タイプのプロパティ

次の表は、プロファイル タイプ コンポーネントのコンテンツ セクションに追加できるプロパティ (フィールド名) のリストです。プロファイル ページでのプロパティの表示順序、プロパティの属性、およびプロパティに関連付けられた特殊なプロファイル管理処理も示しています。

| 連番 | コンテンツ プロパティ | データ タイプ | 最大長 | プロンプト値のソース | 国別セクション | 処理オプション |
|----|-----------------|---------|-----|-----------------|---------|--|
| 1 | JPM_CAT_ITEM_ID | 文字列 | 12 | | | コンテンツ セクションに自動挿入されます。 |
| 2 | EFFDT | 日付 | | | | コンテンツ セクションに自動挿入されます。 有効日付きコンテンツが不要の場合は、削除できます。 |
| 3 | EFF_STATUS | 文字列 | 1 | トランスレート値 A、I | | |

| 連番 | コンテンツ プロパティ | データ タイプ | 最大長 | プロンプト値のソース | 国別セクション | 処理オプション |
|----|--------------------|---------|-----|-------------|---------|--|
| 4 | JPM_JP_ITEM_SRC | 文字列 | 4 | | | 製品に接続すると自動的に設定されます。このフィールドが値の場合は、プロファイル管理でプロファイル アイテムを更新できません。 |
| 5 | JPM_CAT_ITEM_QUAL | 文字列 | 12 | | | 識別子セットに関連付けられたユーザー定義キー。 |
| 6 | JPM_CAT_ITEM_QUAL2 | 文字列 | 12 | | | 識別子セットに関連付けられたユーザー定義キー。 |
| 7 | JPM_ADHOC_DESCR | 文字列 | | | | 自由形式コンテンツ タイプの場合に自動挿入されます。 |
| 8 | JPM_PERSON_ID_1 | 文字列 | 11 | PERSON_NAME | | |
| 9 | EP_APPRAISAL_ID | 数値 | 8 | | | |
| 10 | RATING_MODEL | 文字列 | 4 | 評価モデルテーブル | | 値は、自動的にコンテンツ アイテム定義から取得され、この定義にない場合は、プロファイル タイプのコンテンツ セクションから取得されます。 |
| 11 | JPM_RATING_1 | 文字列 | 1 | 評価モデルテーブル | | |

| 連番 | コンテンツ プロパティ | データ タイプ | 最大長 | プロンプト値のソース | 国別セクション | 処理オプション |
|----|--------------------|---------|-----|------------------------|---------|-----------------------|
| 12 | JPM_INTEREST_LEVEL | 文字列 | 1 | 評価モデル 関心 | | |
| 13 | JPM_VERIFY_METHOD | 文字列 | 1 | トランス レート値 | | |
| 14 | BUSINESS_UNIT | 文字列 | 5 | ビジネス ユ ニット テー ブル | | PERSON プロファ イルの検証。 |
| 15 | LOCATION | 文字列 | 10 | 所在地テー ブル | | PERSON プロファ イルの検証。 |
| 16 | MAJOR_DESCR | 文字列 | 100 | | | PERSON プロファ イルの検証。 |
| 17 | COUNTRY | 文字列 | 3 | 国テーブル | | PERSON プロファ イルの検証。 |
| 18 | STATE | 文字列 | 6 | 都道府県/州 テーブル | | PERSON プロファ イルの検証。 |
| 19 | SCHOOL_TYPE | 文字列 | 3 | 学校タイプ テーブル | | |
| 20 | SCHOOL_CODE | 文字列 | 10 | 学校テーブ ル | | PERSON プロファ イルの検証。 |
| 21 | SCHOOL_DESCR | 文字列 | 100 | | | PERSON プロファ イルの検証。 |
| 22 | MAJOR_CODE | 文字列 | 10 | 専攻テーブ ル | | |
| 23 | JPM_MINOR_CD | 文字列 | 10 | 専攻テーブ ル | | |
| 24 | MINOR_DESCR | 文字列 | 100 | | | PERSON プロファ イルの検証。 |

| 連番 | コンテンツ プロパティ | データ タイプ | 最大長 | プロンプト値のソース | 国別セクション | 処理オプション |
|----|-----------------------|---------|-----|---------------------|---------|-------------------|
| 25 | AVERAGE_GRADE | 文字列 | 5 | | | |
| 26 | PRACTIC_GRADE_GER | 文字列 | 4 | | DEU | |
| 27 | THEORY_GRADE_GER | 文字列 | 4 | | DEU | |
| 28 | IPE_SW | 文字列 | 1 | トランスレート値 Y/N | DEU | |
| 29 | EDUC_LVL_AUS | 文字列 | 1 | 最終学歴の トランスレート値 | AUS | |
| 30 | APS_HEDUC_CD_AUS | 文字列 | 2 | 高等教育学 歴のトランスレート値 | AUS | |
| 31 | FACULTY_CODE | 文字列 | 10 | 学部テーブル JPN | JPN | |
| 32 | FACULTY_DESCRIPTOR | 文字列 | 100 | | JPN | PERSON プロファイルの検証。 |
| 33 | SUBFACULTY_CODE | 文字列 | 10 | 学科テーブル JPN | JPN | |
| 34 | SUBFACULTY_DESCRIPTOR | 文字列 | 100 | | JPN | PERSON プロファイルの検証。 |
| 35 | MAJOR_CATEGORY | 文字列 | 1 | 学歴カテゴリの トランスレート値 | JPN | |
| 36 | GVT_CREDIT_HOURS | 文字列 | 3 | | USF | |

| 連番 | コンテンツ プロパティ | データ タイプ | 最大長 | プロンプト値のソース | 国別セクション | 処理オプション |
|----|----------------------|---------|-----|-----------------|---------|---------|
| 37 | GVT_CRED_HRS_TYPE | 文字列 | 1 | 履修時間単位のトランスレート値 | USF | |
| 38 | JPM_RATING2 | 文字列 | 1 | 評価モデルテーブル | | |
| 39 | JPM_RATING3 | 文字列 | 1 | 評価モデルテーブル | | |
| 40 | FP_SUBJECT_CD | 文字列 | 3 | FPS 学位学科テーブル | FPS | |
| 41 | FP_SKIL_HIR | 文字列 | 1 | トランスレート値 Y/N | FPS | |
| 42 | FP_SKIL_PRM | 文字列 | 1 | トランスレート値 Y/N | FPS | |
| 43 | FP_SKIL_TEN | 文字列 | 1 | トランスレート値 Y/N | FPS | |
| 44 | FP_DEGR_REQUIRED | 文字列 | 1 | トランスレート値 Y/N | FPS | |
| 45 | BONUS_AMO UNT_FRA | 数値 | 5.2 | | FRA | |
| 46 | BONUS_DT_FRA | 日付 | | | FRA | |
| 47 | NVQ_STATUS | 文字列 | 1 | NVQ のトランスレート値 | | |

| 連番 | コンテンツ プロパティ | データ タイプ | 最大長 | プロンプト値のソース | 国別セクション | 処理オプション |
|----|----------------|---------|-----|-------------------|---------|-------------------|
| 48 | JPM_IMPORTANCE | 文字列 | 1 | 重要度評価レベルのトランスレート値 | | |
| 49 | JPM_INTEGER_1 | 数値 | 8 | | | PERSON プロファイルの検証。 |
| 50 | JPM_INTEGER_2 | 数値 | 8 | | | PERSON プロファイルの検証。 |
| 51 | JPM_PCT_1 | 数値 | 3 | | | |
| 52 | JPM_PCT_2 | 数値 | 3 | | | |
| 53 | JPM_DECIMAL_1 | 数値 | 7.2 | | | |
| 54 | JPM_DECIMAL_2 | 数値 | 7.2 | | | |
| 55 | JPM_MANDATORY | 文字列 | 1 | トランスレート値 Y/N | | |
| 56 | JPM_YN_1 | 文字列 | 1 | トランスレート値 Y/N | | PERSON プロファイルの検証。 |
| 57 | JPM_YN_2 | 文字列 | 1 | トランスレート値 Y/N | | |
| 58 | JPM_YN_3 | 文字列 | 1 | トランスレート値 Y/N | | |
| 59 | JPM_YN_4 | 文字列 | 1 | トランスレート値 Y/N | | |

| 連番 | コンテンツ プロパティ | データ タイプ | 最大長 | プロンプト値のソース | 国別セクション | 処理オプション |
|----|----------------|---------|------|-----------------|---------|-------------------|
| 60 | JPM_YN_5 | 文字列 | 1 | トランスレート値 Y/N | | |
| 62 | JPM_DATE_2 | 日付 | | | | PERSON プロファイルの検証。 |
| 63 | JPM_DATE_3 | 日付 | | | | PERSON プロファイルの検証。 |
| 64 | JPM_DATE_4 | 日付 | | | | |
| 65 | JPM_DATE_5 | 日付 | | | | |
| 66 | JPM_DATE_6 | 日付 | | | | |
| 67 | JPM_TEXT254_1 | 文字列 | 254 | | | |
| 68 | JPM_TEXT254_2 | 文字列 | 254 | | | |
| 69 | JPM_TEXT254_3 | 文字列 | 254 | | | |
| 70 | JPM_TEXT254_4 | 文字列 | 254 | | | |
| 71 | JPM_TEXT254_5 | 文字列 | 254 | | | |
| 72 | JPM_TEXT1325_1 | 文字列 | 1325 | | | PERSON プロファイルの検証。 |
| 73 | JPM_TEXT1325_2 | 文字列 | 1325 | | | |
| 74 | SETID_DEPT | 文字列 | 5 | セットID テーブル | | |

| 連番 | コンテンツ プロパティ | データ タイプ | 最大長 | プロンプト値のソース | 国別セクション | 処理オプション |
|----|------------------|---------|-----|----------------|---------|---------|
| 75 | DEPTID | 文字列 | 10 | 部門テーブル | | |
| 76 | JPM_OBSTACLE_1 | 文字列 | 2 | トランスレート値 | | |
| 77 | JPM_LOC_UNIT_1 | 文字列 | 5 | ビジネス ユニット テーブル | | |
| 78 | JPM_LOCATION_1 | 文字列 | 10 | 所在地テーブル | | |
| 79 | JPM_LOC_UNIT_2 | 文字列 | 5 | ビジネス ユニット テーブル | | |
| 80 | JPM_LOCATION_2 | 文字列 | 10 | 所在地テーブル | | |
| 81 | JPM_AREA_PREF_1 | 文字列 | 2 | 希望地域テーブル | | |
| 82 | JPM_AREA_PREF_2 | 文字列 | 2 | 希望地域テーブル | | |
| 83 | JPM_AREA_PREF_3 | 文字列 | 2 | 希望地域テーブル | | |
| 84 | JPM_CNTRY_PREF_1 | 文字列 | 3 | 国テーブル | | |
| 85 | JPM_CNTRY_PREF_2 | 文字列 | 3 | 国テーブル | | |
| 86 | JPM_CNTRY_PREF_3 | 文字列 | 3 | 国テーブル | | |

| 連番 | コンテンツ プロパティ | データ タイプ | 最大長 | プロンプト値のソース | 国別セクション | 処理オプション |
|----|--------------------|---------|-----|---|---------|--|
| 87 | LASTUPDDT M | 日付時刻 | | | | プロファイル アイテムの追加または更新時に自動的設定されます。 |
| 88 | LASTUPDOPR ID | 文字列 | 30 | | | プロファイル アイテムの追加または更新時に自動的設定されます。 |
| 89 | JPM_SOURCE _ID2 | 文字列 | 12 | | | シンジケートのソース プロファイル ID が入力されます。このプロパティは常に表示専用です。 |
| 90 | JPM_WF_STA TUS | 文字列 | 1 | トランスレート値 "承認済"、 "却下"、"未承認"、 "保存済"、"新規" | | プロファイル アイテムのシステム更新ワークフロー ステータス。このプロパティは常に表示専用です。 |

プロパティの初期化と検証

次に示す初期化と検証は、PERSON プロファイル タイプ定義でできるように標準で提供されています。JPM_PKG_TYPES テーブルには、このプロファイル タイプでアプリケーション クラス ControllerPerson の検証がアクティブであることを示すエントリが含まれています。これらの検証が不要の場合は、JPM_PKG_TYPES からこの PERSON プロファイル タイプのエントリを削除できます。新しいプロファイル タイプを作成するときに、標準の PERSON プロファイル タイプからプロファイル タイプをコピーした場合は、これらの検証が組み込まれ、[検証結果をコピー] チェック ボックスがオンになります。

| プロパティ | プロフィール | コンテンツ タイプ | 検証/初期化 |
|---------------------------------------|--------|---------------|------------------------------------|
| JPM_TEXT1325_1 | PERSON | コンピテンシー | コンテンツ アイテムの内容が入力されます。 |
| JPM_INTEGER_1 JPM_INTEGER_2 | PERSON | コンピテンシー | 取得年は、前回使用年以前である必要があります。 |
| EFFDT JPM_DATE_3 | PERSON | 会員資格 表彰/報奨 | 発行日は、終了日より後にできません。 |
| EFFDT JPM_DATE_3 | PERSON | 免許 | 発行日は、期限より後にできません。 |
| JPM_DATE_3 JPM_DATE_2 | PERSON | 会員資格 | 任務終了日は、任務開始日より後にできません。 |
| JPM_YN_1 JPM_INTEGER_2 | PERSON | 学位 | 取得年が未来の場合は、卒業インジケータをオンにできません。 |
| GVT_CRED_HRS_TYPE GVT_CREDIT_HOURS | PERSON | 学位 | 履修時間を入力する場合は、履修時間タイプが必要です。 |
| COUNTRY STATE SCHOOL_CODE | PERSON | 学位 学歴 | 国、都道府県/州および学校コードの値が関連していることを確認します。 |
| COUNTRY STATE | PERSON | 免許 | 国と都道府県/州の値が関連していることを確認します。 |
| BUSINESS_UNIT LOCATION COUNTRY | PERSON | 現在の勤務地 | 主要職務から値を初期化します。 |

| プロパティ | プロフィール | コンテンツ タイプ | 検証/初期化 |
|------------------------|--------|-----------|--|
| JPM_YN_1 JPM_DATE_3 | PERSON | 免許 | コンテンツ カタログから [更新必須] フィールドを設定します。 更新が必要な場合は、期限を "発行日 + 更新周期" に設定します。 |
| FACULTY_DESCR | PERSON | 学位 | コードが指定された場合は、学部テーブル JPN から学部名をロードします。 |
| SUBFACULTY_DESCR | PERSON | 学位 | コードが指定された場合は、学部テーブル JPN から学科名をロードします。 |
| MAJOR_DESCR | PERSON | 学位 | コードが指定された場合は、専攻テーブルから専攻名をロードします。 |
| MINOR_DESCR | PERSON | 学位 | コードが指定された場合は、専攻テーブルから副専攻名をロードします。 |
| SCHOOL_DESCR | | | コードが指定された場合は、学校テーブルから SCHOOL_DESCR をロードします。 |

索引

A

AssignmentTerminated イベント 127

E

ePerformance-パフォーマンス管理
 テンプレート 162、 175
 評価説明の確認 42

F

FACULTY_TABLE_JPN コンポーネント 55

H

HCR_EM_EVENT サービス オペレーション
 141
HCR_EVENT_MANAGER キュー 141

J

JPM_C_LIST_VALUES コンポーネント 16
JPM_CAT_GMEMB コンポーネント 33
JPM_CAT_GROUPS コンポーネント 33
JPM_CAT_TYPES コンポーネント 16
JPM_DFLT_JP_TYPES コンポーネント 72
JPM_INSTALLATION コンポーネント 53
JPM_JP_GROUPS コンポーネント 92
JPM_JP_GTYPE_GRP コンポーネント 92
JPM_JP_INST_QUAL コンポーネント 59
JPM_JP_TYPES コンポーネント 72
JPM_RLAT_ASC_SETUP コンポーネント
 67
JPM_RLAT_SETUP コンポーネント 67
JPMProfileAdded イベント 127
JPMProfileUpdated イベント 127

M

MAJOR_TABLE コンポーネント 55

N

NVQ001 (GBR) ページ 283
NVQ002 (GBR) ページ 284
NVQ003 (GBR) ページ 284
NVQ004 (GBR) ページ 284
NVQ005 (GBR) ページ 285
NVQ006 (GBR) ページ 284
NVQ (GBR)
 参照: 国家職業検定資格 (NVQ) (GBR)
NVQ 登録ページ 272
NVQ のレポート
 NVQ リスト 284
 従業員ステータス 283
 従業員プラン 284
 ユニット/エレメント リスト 284
 ユニット リスト 284
NVQ 評価ページ 272
NVQ 報奨団体テーブル (GBR) ページ 271
NVQ 報奨団体ページ 271
NVQ ユニット プラン ページ 273
NVQ リスト レポート (NVQ) 284

R

RATING_MDL_TBL コンポーネント 37
RUNCTL_JPM_CLONE コンポーネント 72

S

SCHOOL_TABLE コンポーネント 55
SCHOOL_TYPE_TABLE コンポーネント 55

U

UpdateVerityIndex イベント ハンドラ 127

V

Verity

プロファイルの検索/比較における使用
119

Verity インデックス 119、 123、 124

X

XML Publisher

テンプレート設計ツール 105

テンプレート 102

テンプレートの修正 107

レポートおよびプロファイル用の設定
102

XMLP 参照: XML Publisher

あ

アイテム詳細ページ 27、 28

アイテム送信待ちページ 146

い

イギリス

参照: 国家職業検定資格 (NVQ) (GBR)

イベント ハンドラ

UpdateVerityIndex 127

イベント マネージャ

AssignmentTerminated イベント 127

JPMProfileAdded イベント 127

JPMProfileUpdated イベント 127

UpdateVerityIndex イベント ハンドラ
127

階級の更新 12

プロファイル変更の追跡 126

インスタンス識別子

2 つのインスタンス識別子セットの使用
62

Verity インデックスでの使用 125

概要 60

定義 64

インスタンス識別子コンポーネント

(JPM_JP_INST_QUAL) 59、 60

インスタンス識別子ページ 64

インストール

プロファイル管理オプションの定義 53

え

エレメント詳細ページ 273

か

階級

プロファイルでの記録 12

学部/学科 JPN ページ 57、 58

学部 (JPN) 55

学部テーブル JPN コンポーネント
(FACULTY_TABLE_JPN) 55、 56

学歴情報 55

学部コード (JPN) 58

学校 57

カスタム リスト値 17

カスタム リスト値ページ 20

学校コンポーネント (SCHOOL_TABLE)
55、 56

学校タイプ コンポーネント

(SCHOOL_TYPE_TABLE) 55、 56

学校タイプ ページ 57

学校ページ 57

学校

学校ページ 57

管理 57

定義 55

関係ルール ページ 20、 25

関係

関連タイプをサポート/関連タイプによ
りサポート 25

関連タイプを必要/関連タイプで必要 25

コンテンツ アイテム間 31

親/子 25

関心レベル

プロファイルの検索/比較 203

管理者リストの作成プロセス

(JPM_DR_UNLD) 121

管理者リストの作成ページ 128

関連アイテム ページ 28、 31、 145、 167

関連アイテム

コンテンツ アイテム 32

プロファイル アイテム 167

関連先ページ - プロファイル タイプ
76、 89

き

記入票 231
 希望任務リスト
 概要 219
 プロフィールの追加と削除 221
 却下アイテム ページ 146
 却下確認 183

く

クラスタ
 適合性の分析 236、 246
 クラスタ詳細ページ 235
 クラスタの適合性ページ - 人材に対する任務
 の適合性 245、 246
 クラスタの適合性ページ - 任務に対する人材
 の適合性 235、 236
 グループ
 コンテンツ アイテムの追加 33
 コンテンツ グループ タイプの定義 34
 コンテンツ グループの定義 33、 36
 プロフィール グループ タイプの定義 96
 プロフィール グループの定義 97、 100
 グループ定義ページ - プロファイル グル
 ープ 95
 グループ メンバー ページ - プロファイル グ
 ループ 95
 グループ メンバー ページ 28、 33
 軍
 階級の記録 12

け

検索インデックス 119
 検索結果ページ 206、 207、 214
 検索条件ページ 206、 209
 検索条件
 検索/比較のための定義 209
 検索設定の定義コンポーネント
 (JPM_SRCH_CFG) 115
 検索設定の定義ページ 116
 検索タイプ 115
 定義 116
 研修ページ 223
 研修
 研修履歴の表示 222

従業員研修の追跡 223
 追跡管理 222

こ

更新 - <コンテンツ タイプ> ページ
 145、 165
 個人検索 - 単純検索ページ 147、 206
 個人プロフィール - 変更サマリ ページ
 149、 176
 個人プロフィール ページ 144、 150
 フォーマット 136
 個人プロフィール レポート
 (JPM_JPPP_RPT) 261
 個人プロフィール レポート ページ
 261、 263
 個人プロフィール レポート 263
 個人プロフィール
 作成と更新 150
 プロフィール グループへの追加 163
 プロフィール情報ページ 145
 変更の送信 176
 レポート 260
 個人別希望任務リスト ページ 220、 221
 国家職業検定資格 (NVQ) (GBR)
 確認 281
 管理 267
 サマリの確認 281
 従業員の確認 282
 処理 272
 設定 269
 プランの初期化プロセス 285
 報奨団体への割り当て 271
 理解 267
 レポートの実行 283
 コンテンツ アイテム
 関係の定義 31
 グループへの追加 33
 定義 27、 28
 評価レベル説明の定義 30
 コンテンツ アイテム コンポーネント
 (JPM_CAT_ITEMS) 13、 27
 コンテンツ アイテム評価レベル説明ページ
 28、 30
 コンテンツ カタログ 12
 概要 1、 9
 コンテンツ カタログ リスト ページ 258
 コンテンツ カタログ リスト レポート
 (JPM_CATI_RPT) 258

コンテンツ カタログ リスト レポート 258
 コンテンツ グループ
 アイテムの追加 33
 グループ タイプの定義 34
 定義 33、 36
 コンテンツ グループ タイプ ページ 34
 コンテンツ グループ メンバー ページ
 34、 36
 コンテンツ セクション
 コンテンツ タイプの選択 83
 定義 80、 84
 コンテンツ セクションの追加ページ
 75、 83
 コンテンツ セクション ページ 75、 84
 コンテンツ タイプ
 関係ルールの定義 25
 自由形式 18
 定義 16
 必須プロパティ 23
 標準のシステム データ 10
 プロパティ属性の定義 24
 プロパティの定義 22
 プロパティ 16、 287
 リスト値 17
 コンテンツ タイプ コンポーネント
 (JPM_CAT_TYPES) 13、 20
 コンテンツ タイプ ページ 20、 22
 コンテンツのインポート 139
 プロファイルの選択 171
 コンテンツのインポート ページ 148、 171
 コンテンツ ページ - プロファイル タイプ
 74、 80
 コンテンツ リスト値ページ 20
 コンピテンシー インベントリ ページ 262
 コンピテンシー インベントリ レポート
 (PER011) 262
 コンピテンシー
 カテゴリ 259
 カテゴリ別の表示 259
 クラスタ適合性の分析 246
 従業員と任務の適合性差異分析 243
 タイプ 259
 タイプ別の表示 259
 チームの設定 252
 チームの適合性分析 253
 適合性詳細の表示 240、 248
 適合性の分析 239、 247
 適合性
 任務に対する従業員の適合性 234
 従業員に対する任務の適合性 244

 プロジェクトに対するチームの適合
 性 250
 任務と従業員の適合性差異分析の実行
 249
 任務の指定 236
 複数評価の管理 231
 コンピテンシー サマリ ページ 258、 259
 コンピテンシー適合性詳細ページ - 任務に対
 する人材の適合性 235、 240
 コンピテンシー適合性詳細ページ
 245、 248、 251
 コンピテンシーの適合性ページ - 業務に対す
 るチームの適合性 251、 253
 コンピテンシーの適合性ページ - 人材に対す
 る任務の適合性 245、 247
 コンピテンシーの適合性ページ - 任務に対す
 る人材の適合性 235、 239
 コンピテンシー養成研修ページ 236
 コンポーネント インターフェイス 7

さ

サブセクション 80

し

資格の適合詳細ページ 252
 資格の適合性ページ - 業務に対するチームの
 適合性 251、 254
 資格の適合性ページ - 人材に対する任務の適
 合性 246、 248
 資格の適合性ページ - 任務に対する人材の適
 合性 236、 241
 資格別 NVQ (GBR) ページ 281、 282
 資格
 人材に対する任務の適合性の分析 248
 チームの適合性分析 254
 任務に対する人材の適合性の分析 241
 複数評価の管理 231
 識別タイプ ページ - プロファイル タイプ
 74、 78
 社内用履歴書ページ 263
 社内用履歴書レポート (PER034) 263
 自由形式コンテンツ タイプ 18
 従業員希望任務リスト 219
 従業員ステータス レポート (NVQ) 283
 従業員チーム ページ 251
 従業員ブラン レポート (NVQ) 284

従業員別 NVQ (GBR) ページ 281
 重要度プロパティ
 プロファイルの検索/比較における使用
 114、196
 条件ルール 118
 承認確認ページ 183
 承認トランザクションの選択ページ
 182、183
 承認フレームワーク 181
 承認待ちアイテム ページ 146
 承認ワークフロー 181
 承認
 概要 181
 定義 50
 プロファイルの表示 183
 プロファイル変更の送信 176、177
 プロファイル変更の表示 185
 新規追加 - <コンテンツ タイプ> ページ
 145、165
 新規プロファイル関連先の追加ページ 148
 新規プロファイル識別タイプの追加ページ
 148
 シンジケート
 概要 139
 事前設定 141
 ソースおよびターゲット プロファイル
 の表示 170
 プロファイルの選択 171
 例外の詳細の表示 179
 例外の表示 178
 シンジケート例外ページ 150、178

す

スコア
 関心レベル 203
 重要度プロパティ 196
 必須プロパティ 203
 評価モデル 198
 プロファイルの検索/比較 193
 全ての行の表示ページ 169

せ

設計ヘルパー ページ 105
 専攻コンポーネント (MAJOR_TABLE)
 55、56
 専攻ページ 57

専門研修ページ 223

そ

送信の確認ページ 149
 属性ページ - プロファイル タイプ 73、76

た

タブ 80
 理解 153

ち

チーム作成ページ 252

て

定義ページ - レポート定義 105
 適合性差異の測定ページ - 人材に対する任務
 の適合性 246、249
 適合性差異の測定ページ - 任務に対する人材
 の適合性 236、243
 適合性差異分析 243
 実行 249
 適合性詳細 240
 適合性評価タイプ ページ 233
 適合性分析 239
 クラスタの分析 246
 資格の分析 241
 チームの設定 252
 チームの分析 253、254
 適合性詳細の表示 248
 任務に対する従業員の適合性 234
 評価タイプの設定 232
 評価タイプの定義 233
 プロジェクトに対するチームの適合 250
 デフォルト プロファイル タイプの割当コン
 ポーネント (JPM_DFLT_JP_TYPES) 72
 デフォルト プロファイル タイプの割当ペー
 ジ 76、91
 点数
 評価への割り当て 40
 テンプレート - レポート定義 105
 テンプレート

XMLP レポート 103
 XMLP レポートおよびプロファイルの修正 107
 データ ソース (XMLP レポート) 103

に

任務適合
 概要 226
 スコアの概要 227
 任務プロファイルからのアイテムのコピー
 ページ 147

ひ

比較結果ページ 207、 218
 比較するプロファイルの選択ページ
 207、 216
 非個人プロファイル レポート 265
 非個人プロファイル - 承認ページ 182
 非個人プロファイル - 変更サマリ ページ
 149、 177
 非個人プロファイル ページ 144、 156
 フォーマット 136
 非個人プロファイル レポート
 (JPM_JPPP_RPT) 261
 非個人プロファイル レポート ページ
 261、 265
 非個人プロファイル
 コンテンツのインポート 171
 コンテンツのシンジケート 171
 作成と更新 156
 シンジケート ソース/ターゲットの表示
 170
 プロファイル関連先の選択 162、 175
 プロファイル グループへの追加 163
 プロファイル識別タイプの選択
 162、 174
 プロファイル情報ページ 145
 変更の送信 177
 レポート 260
 必須プロパティ
 プロファイルの検索/比較における使用
 114
 プロファイルの検索/比較 203
 評価説明の確認ページ 38、 42
 評価モデル コンポーネント
 (RATING_MDL_TBL) 37

評価モデル ページ 38
 評価モデル
 ePerformance-パフォーマンス管理 37
 概要 37
 定義 37
 点数の定義 40
 プロファイルの検索/比較における使用
 198
 評価レベル説明 30
 評価レベル
 評価レベル説明の定義 30
 表示 - <コンテンツ タイプ>ページ
 145、 146、 183
 表示 - NVQ ページ 273
 表示 - NVQ ユニット ページ 273

ふ

複数評価 231
 プランの初期化 (GBR) ページ 284
 プランの初期化プロセス (NVQ) 284
 プロパティ
 一覧 287
 コンテンツ セクションへの追加 84
 コンテンツ タイプ 288
 プロファイル タイプ 292
 プロファイル アイテム
 詳細へのアクセス 165
 有効日付きの行を全て表示 169
 プロファイル アクション フィールド
 143、 151、 157
 プロファイル インデックスの管理プロセス
 (JPM_BLD_INDXX) 123
 モード 124
 [優先順位] フィールドについて 125
 プロファイル インデックスの管理ページ
 128、 130
 プロファイル管理インストール設定コンポー
 ネント (JPM_INSTALLATION) 53
 プロファイル管理インストール設定ページ
 53
 プロファイル管理責任者
 プロファイル管理タスク 133
 プロファイル管理、接続 91
 プロファイル管理
 インストール オプション 53
 概要 1、 45、 133
 職務データとの統合 12
 設定 51

- 統合 6
- 導入 7
- ビジネス プロセス 5
- プロフィール関連先コンポーネント
(JPM_RLAT_ASC_SETUP) 67
- プロフィール関連先の更新ページ 148
- プロフィール関連先 71
 - 定義 67
 - プロフィール タイプへの定義 89
- プロフィール関連先ページ 69、 71
- プロフィール グループ - グループ定義ページ 97
- プロフィール グループ - グループメンバー
ページ 100
- プロフィール グループ コンポーネント
(JPM_JP_GROUPS) 92
- プロフィール グループ タイプ コンポーネン
ト (JPM_JP_GTYPE_GRP) 92
- プロフィール グループ タイプ ページ
95、 96
- プロフィール グループの更新ページ 144
- プロフィール グループの作成ページ
96、 101
- プロフィール グループ
 - 作成 101
 - 定義 92
 - 理解 93
- プロフィール識別タイプ コンポーネント
(JPM_RLAT_SETUP) 67
- プロフィール識別タイプの更新ページ 148
- プロフィール識別タイプ 70
 - 定義 67
 - プロフィール タイプへの定義 78
- プロフィール識別タイプ ページ 69、 70
- プロフィール承認
 - 概要 181
 - 定義 50
- プロフィール情報ページ 145
- プロフィール タイプ コンポーネント
(JPM_JP_TYPES) 72
- プロフィール タイプのコピー コンポーネン
ト (RUNCTL_JPM_CLONE) 72
- プロフィール タイプのコピー ページ
76、 90
- プロフィール タイプ
 - Verity インデックスの作成 123
 - コピー 72、 90
 - タブとコンテンツ セクションの定義 80
 - 定義 72、 76
 - プロパティ 287

- プロフィールの検索/比較
 - 概要 4、 109、 188、 225
 - 関心レベル 203
 - 結果の表示 214
 - 検索インデックスの作成 119
 - 検索条件の定義 209
 - 検索タイプの設定 115
 - 重要度プロパティ 196
 - 条件ルール 188
 - スコアの概要 193
 - ソース プロファイルの選択 208
 - 必須プロパティ 203
 - 評価モデル 198
- プロフィールの検索ページ
144、 205、 208
- プロフィールの承認ページ 182、 185
- プロフィールのシンジケート ページ
147、 148、 170、 171
- プロフィールの選択ページ 147
- プロフィールの比較 216、 218
 - 概要 225
- プロフィール
 - XML Publisher 102
 - 概要 2、 136
 - コンテンツのコピー 139
 - タイプの概要 46
 - テンプレートの修正 107
- プロフィール別希望任務リスト ページ
220、 221

ほ

- 報奨団体
 - 国家職業検定資格 (NVQ) (GBR) 271

め

- 免許/資格更新レポート (CMM007) 263
- 免許/資格ページ 263

も

- モデル 参照: 評価モデル

ゆ

[優先順位] フィールド
 Verity インデックスでの使用 125
ユニット/エレメント リスト レポート
 (NVQ) 284
ユニット詳細 ページ 273
ユニット リスト レポート (NVQ) 284

り

履歴項目の表示ページ 145

れ

例外の詳細ページ 150、 179
レベル値、定義 17
レポート定義 (XMLP レポート) 102
レポート
 XML Publisher 102
 個人プロファイル レポート 263
 コンテンツ カタログ リスト 257
 非個人プロファイル レポート 265
 プロファイル 260

わ

ワークフロー
 承認処理 183
 プロファイル承認 50
 プロファイル タイプへの割り当て 76